

令和8年度当初予算

事業説明シート



# 一般会計目次

	通番号頁		通番号頁
<b>総務部</b>		<b>建設部</b>	
総務課	1	管理計画課	225
企画課	8	建設課	233
情報政策課	18	地域整備課	243
防災安全課	21	建築住宅課	250
職員課	31	教育委員会事務局	
財政課	37	教育総務課	257
関金支所	46	学校教育課	273
検査専門監	51	社会教育課	286
<b>市民生活部</b>		図書館	292
市民課	53	博物館	297
税務課	59	給食センター	310
地域づくり支援課	63	会計課	312
人権政策課	70	議会事務局	314
環境課	78	監査委員事務局	316
<b>経済観光部</b>		選挙管理委員会事務局	318
農林課	90	公平委員会	321
しごと定住促進課	122	農業委員会事務局	323
観光交流課	137	上下水道局業務課	327
文化財課	152		
<b>健康福祉部</b>			
福祉課	160		
こども家庭センター	178		
こども支援課	197		
保険年金課	205		
長寿社会課	209		
健康推進課	217		



令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	2	総務課	【一部新規】庁舎等管理	57,369	49,619
〃	〃	2	1	1	3	総務課	【一部新規】車両業務	13,476	13,476
〃	〃	2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	108	108
〃	〃	2	1	1	10	総務課	【一部新規】争訟事務	3,730	2,230
〃	〃	2	1	3	1	総務課	文書広報	11,600	11,580
〃	〃	2	1	10	1	総務課	行政区域整備	85	85
〃	〃	2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	1,021	1,021
〃	〃	2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	27	27
〃	〃	2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	61,581	61,581
〃	〃	2	1	10	15	総務課	【一部新規】社会福祉事業団助成	663	663
〃	〃	2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	62	62
〃	〃	11	3	1	6	総務課	庁舎等災害復旧事業	1,000	0
							合計	150,722	140,452

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【一部新規】庁舎等管理						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
52,393	57,369	財源内訳			4,500	3,250	49,619	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <p>・本庁舎等（本庁舎、東庁舎、北庁舎及びその附属施設）が常時使用できる状態にするため、適切な維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>・庁舎等管理業務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <p>・本庁舎等の施設管理、環境衛生管理、施設警備、宿直業務等</p> <p>【内訳】</p> <p>○人件費 15,361千円 会計年度任用職員（宿日直員3人・運転手1人）</p> <p>○需用費 25,477千円 消耗品費 修繕料 光熱水費及び燃料費（電気・上下水道代・ガス代等）19,282千円  【新規】本庁舎大会議室エアコン更新 5,060千円  【新規】北庁舎非常階段防水シート更新 1,135千円</p> <p>○役務費 7,044千円 通信運搬費（庁舎電話使用料）2,227千円  手数料【新規】本庁舎車庫電気盤容量変更及びEV用充電器設置業務 979千円  【新規】鴨川倉庫雨樋清掃及び除草作業 204千円  消防用設備点検、庁舎周辺樹木管理等 3,634千円</p> <p>○委託料 8,530千円 エレベーター保守管理委託料 本庁舎700千円 北庁舎607千円  警備委託料 本庁舎396千円 北庁舎343千円  代理宿日直業務委託料（本庁舎）685千円  建築物衛生管理技術者専任業務委託料 330千円  建築物及び建築設備定期点検委託料 1,012千円  庁舎高圧電気設備保守管理委託料（本、北庁舎）597千円  庁舎清掃委託料（本、北庁舎）3,150千円  一般廃棄物収集業務委託料（本庁舎）710千円</p> <p>○使用料及び賃借料 453千円 AED借上等</p> <p>○備品購入費 504千円 北庁舎A会議室用マイクシステム</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】 庁舎整備事業債4,500千円</p> <p>【その他】 庁舎使用料等3,202千円 庁舎電話私用料48千円</p>								

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【一部新規】車両業務						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
11,194	13,476	財源内訳					13,476	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <p>・公用車の配車及びマイクロバスの運行により行政事務の円滑化を図るため、車両管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>・車両業務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <p>・車両のメンテナンスや燃料補給、リース契約等、公用車の維持管理を行う。</p> <p>【内訳】</p> <p>○需用費 4,800千円 公用車の消耗品費、燃料費、修繕料</p> <p>○役務費 1,603千円 【新規】ドライブレコーダー設置1,431千円、バスタイヤ組換え料等172千円</p> <p>○委託料 1,224千円 管理委託料 公用車管理システム保守メンテナンス費</p> <p>○使用料及び賃借料 5,688千円 自動車借上料  【新規】リースEV実証実験車両2台 630千円、他車両リース料5,058千円</p> <p>○負担金補助及び交付金 83千円 安全運転運行管理者協会負担金等</p> <p>○公課費 78千円 自動車重量税</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	行政改革懇談会						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
108	108		財源内訳					108
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡素にして効率的な市政の実現のため倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議するもの。</li> <li>・本市の施策に関して、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与えるとともに、事務能率の向上を図るもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市行政改革懇談会設置要綱</li> <li>・倉吉市職員提案制度に関する規程</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政改革懇談会開催に係る経費</li> <li>・職員提案制度により、採用・趣旨採用の場合、対象職員を報償</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 105千円 行政改革懇談会委員報酬、職員提案報償金</li> <li>○需用費 3千円 会議湯茶代</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【一部新規】争訟事務						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,092	3,730		財源内訳				1,500	2,230
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。</li> <li>・争訟が提起された場合等に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。</li> <li>・不服申立てに対する公正な審査体制を確保するもの。</li> <li>・【新規】不測の賠償が生じた場合に備える。</li> </ul> <p>【経過・背景】 上に同じ(争訟に関する経常的経費)。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問弁護士に指導・助言を受け、又は争訟の処理を委託するための経費</li> <li>・行政不服審査会及び情報公開・個人情報保護に関する審査会を鳥取県に委託して運営するための経費</li> <li>・【新規】不測の賠償が生じた場合に備えるための経費</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 30千円 事務用消耗品</li> <li>○委託料 1,562千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士相談料792千円 法律問題、契約締結等の事務に関し、顧問弁護士から指導及び助言を受ける。</li> <li>・争訟事務委託料(新規分)770千円 争訟に関する事務等を弁護士等に委託する。</li> </ul> </li> <li>○負担金補助及び交付金 638千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政不服審査法第三者機関共同設置負担金400千円</li> <li>・情報公開・個人情報保護審査会事務委託負担金238千円</li> </ul> </li> <li>○【新規】補償補填及び賠償金 1,500千円 賠償金 不測の賠償が生じた場合に備えるもの。</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】自動車損害共済災害共済金1,500千円								

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	文書広報						予算説明書ページ	51
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,734	11,600		財源内訳				20	11,580
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁的に用いる文書、例規、行政手続等に関するシステム及び本庁舎印刷室の管理を行うことで、事務の効率化に資するもの。</li> <li>・行政手続の基礎となる仕組みを提供するもの。</li> <li>・公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、公文書を適切に管理するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】 上に同じ(文書広報に関する経常的経費)。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史公文書等評価選別委員への報酬</li> <li>・文書、例規、行政手続等に関するシステムの保守管理に関する経費</li> <li>・文書の印刷及び保管に関する経費</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報酬 30千円 歴史公文書等評価選別委員</li> <li>○需用費 1,798千円 印刷室関係消耗品ほか</li> <li>○役務費 1,817千円 行政手続管理システム利用料ほか</li> <li>○委託料 6,534千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書管理システム運用保守業務3,432千円</li> <li>・例規システム管理業務3,102千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 1,421千円 複写機・印刷機借上料</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】コピー使用料20千円								

担当課	総務課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	行政区域整備						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
85	85		財源内訳					85
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区画整理、宅地造成等で土地の形状に変更が加えられる場合、飛び地の整理や自治会で区域変更の必要が生じた際、これらに伴う行政区域の整備について倉吉市行政区域整備審議会で調査及び審議を行うもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区域整備に係る経常経費</li> <li>・倉吉市行政区域整備審議会条例</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市行政区域整備審議会委員報酬</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報酬 85千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進			
事業名	表彰式・叙勲・褒章					予算説明書ページ	62
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,017	1,021	財源内訳					1,021
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・叙勲又は褒章を受けた方に対するお祝いと敬意を表すもの。</li> <li>・市政の振興、市民福祉の増進等に功労または善行があった者を讃えるもの。</li> <li>・広く市民に愛され、社会に明るい希望と活力を与え倉吉市の名を高めることに顕著な功績があったものについてその栄誉を讃えるもの。</li> <li>・高額寄附者へ感謝の意を表すもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憲法第7条第7号</li> <li>・倉吉市表彰条例、倉吉市表彰条例施行規則</li> <li>・倉吉市市民栄誉賞表彰規則</li> <li>・倉吉市寄附に係る感謝状贈呈要綱</li> </ul>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春秋叙勲受章者を表敬し記念品を贈呈する。</li> <li>・各被表彰者に表彰及び記念品を贈呈する。</li> <li>・100万円以上の寄附者に感謝状を贈呈する。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 647千円 記念品</li> <li>○事務費 374千円 額縁、表彰状等筆耕料</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	負担金・補助金					予算説明書ページ	63
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27	27	財源内訳					27
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更生保護事業について、広報・啓発その他の活動を支援するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県更生保護観察協会補助金交付要綱</li> </ul>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更生保護事業の充実発展を支援し、啓発事業等を行う鳥取県更生保護観察協会に対し補助するもの。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○負担金補助及び交付金 27千円 県更生保護観察協会補助金</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	広域連合負担金						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
63,178	61,581							61,581
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺町と連携し広域的課題に対応するため、鳥取中部ふるさと広域連合の運営費の一部を負担するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取中部ふるさと広域連合規約</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと広域連合の管理費(議会費及び総務費)についてのもの。 人口割20% 最近の国勢調査人口による負担割合 実績割80% 前年度の全事務の負担金総額による負担割合</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○負担金補助及び交付金 61,581千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	【一部新規】社会福祉事業団助成						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
512	663							663
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再犯防止推進法第8条の地方再犯防止推進計画として、第2期倉吉市再犯防止推進計画の策定に取り組むもの。</li> <li>・地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪の予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会を支援するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉保護区保護司会事業補助金交付要綱</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期倉吉市再犯防止推進計画策定に向けて検討会を設置するもの。</li> <li>・非行及び犯罪予防活動等、地域社会の治安の維持等を行う倉吉保護区保護司会に補助するもの。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○【新規】報償費 150千円 第2期再犯防止推進計画策定検討会委員報酬 (委員報酬 5,000円×10人×3回)</li> <li>○負担金補助及び交付金 513千円 倉吉保護区保護司会事業補助金 (令和7年1月1日現在の世帯数20,525×単価25円)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	社会を明るくする運動						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62	62		財源内訳					62
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、関係機関・団体と連携して広報活動等を行うもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更生保護活動の一環で、令和8年に第76回を迎える全国的な運動によるもの。</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進委員会、街頭広報、更生チャリティバザー、のぼり旗の設置等を行い、犯罪や非行防止に係る啓発活動に係る機関・団体と実施。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 60千円 啓発用のぼり旗等</li> <li>○使用料及び賃借料 2千円 会場借上料等</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総務課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	庁舎等災害復旧事業						予算説明書ページ	170
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000		財源内訳			1,000		0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害により公共施設が被災した場合に当該施設の復旧が行えるようにするもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎等災害の復旧事業に係る経常経費</li> </ul>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災した公共施設の復旧工事を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○工事請負費 1,000千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】 総務施設災害復旧事業債 1,000千円</p>								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	8	企画課	秘書	11,563	11,563
〃	〃	2	1	3	2	企画課	広報公聴	27,985	25,430
〃	〃	2	1	3	5	企画課	市誌編纂事業	3,248	534
〃	〃	2	1	7	1	企画課	【一部新規】企画政策推進	13,910	2,664
〃	〃	2	1	7	32	企画課	定住自立圏構想推進事業	380	380
〃	〃	2	1	7	39	企画課	イメージキャラクター活用事業	1,409	1,408
〃	〃	2	1	7	56	企画課	企画総務	916	916
〃	〃	2	1	7	57	企画課	【一部新規】地元大学等関連	10,310	310
〃	〃	2	1	7	63	企画課	美術館賑わい創出事業	1,230	150
〃	〃	2	1	9	6	企画課	【一部新規】総合交通対策（企画総務）	193,065	163,347
〃	〃	2	1	9	8	企画課	【拡充】総合交通対策（定住自立圏）	27,505	9,650
〃	〃	2	1	9	9	企画課	【一部新規】総合交通対策（企画政策）	13,242	9,718
〃	〃	2	5	1	2	企画課	統計業務	30	30
〃	〃	2	5	3		企画課	経済統計調査	3,343	0
〃	〃	2	5	4	1	企画課	学校基本調査	15	0
							合計	308,151	226,100

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進												
事業名	秘書						予算説明書ページ	46								
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
10,744	11,563		財源内訳					11,563								
事業の目的・意図																
<p>【目的・意図】 市長、副市長の職務環境を整え、市政を円滑に運営できるようにするもの。</p> <p>【経過・背景】 活気あふれる元気なくらしを目指し、地域経済の発展や地域の競争力を高めるためには、積極的な外交活動を行う必要がある。</p>																
事業の概要(積算根拠等)																
<p>【事業内容】 市長等が市政の円滑な執行を図るために、市を代表して外部と交際・交渉する。 本市の魅力を発信し、ふるさと納税の寄附件数の増加や地域経済の活性化を図るため、県人会・鴨水同窓会等との交流を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>人件費(運転手:報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))</td> <td style="text-align: right;">4,677千円</td> </tr> <tr> <td>交際費</td> <td style="text-align: right;">800千円</td> </tr> <tr> <td>事務費(旅費(普通旅費等)、需用費、役務費、使用料及び賃借料)</td> <td style="text-align: right;">3,332千円</td> </tr> <tr> <td>その他団体負担金(全国市長会、鳥取県市長会)</td> <td style="text-align: right;">2,754千円</td> </tr> </table>									人件費(運転手:報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))	4,677千円	交際費	800千円	事務費(旅費(普通旅費等)、需用費、役務費、使用料及び賃借料)	3,332千円	その他団体負担金(全国市長会、鳥取県市長会)	2,754千円
人件費(運転手:報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))	4,677千円															
交際費	800千円															
事務費(旅費(普通旅費等)、需用費、役務費、使用料及び賃借料)	3,332千円															
その他団体負担金(全国市長会、鳥取県市長会)	2,754千円															
主な特定財源(名称、金額等)																

担当課	企画課		施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実																		
事業名	広報公聴						予算説明書ページ	51														
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源														
26,975	27,985		財源内訳		2,050		505	25,430														
事業の目的・意図																						
<p>【目的・意図】 市民一人ひとりに市政情報が確実に行き渡るよう、各種媒体を活用し広く情報発信するもの。</p> <p>【経過・背景】 情報流通量が増加している中で、誰もが必要な時に必要な情報を得ることができるよう、効果的で効率的な情報発信の方法を検討していく必要がある。</p>																						
事業の概要(積算根拠等)																						
<p>【事業内容】 毎月の市報の発行及び配布をはじめ、ホームページ・SNSの運用、NCNでの静止画・文字放送、記者室の運営等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>人件費(記者室事務員、市報編集員:報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))</td> <td style="text-align: right;">7,263千円</td> </tr> <tr> <td>事務費(旅費(普通旅費)、需用費、役務費、使用料及び賃借料)</td> <td style="text-align: right;">4,695千円</td> </tr> <tr> <td>市報印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">11,700千円</td> </tr> <tr> <td>市報等発送業務委託料</td> <td style="text-align: right;">3,486千円</td> </tr> <tr> <td>点字市報作成委託料</td> <td style="text-align: right;">664千円</td> </tr> <tr> <td>研修会等参加負担金</td> <td style="text-align: right;">153千円</td> </tr> <tr> <td>日本広報協会負担金</td> <td style="text-align: right;">24千円</td> </tr> </table>									人件費(記者室事務員、市報編集員:報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))	7,263千円	事務費(旅費(普通旅費)、需用費、役務費、使用料及び賃借料)	4,695千円	市報印刷製本費	11,700千円	市報等発送業務委託料	3,486千円	点字市報作成委託料	664千円	研修会等参加負担金	153千円	日本広報協会負担金	24千円
人件費(記者室事務員、市報編集員:報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))	7,263千円																					
事務費(旅費(普通旅費)、需用費、役務費、使用料及び賃借料)	4,695千円																					
市報印刷製本費	11,700千円																					
市報等発送業務委託料	3,486千円																					
点字市報作成委託料	664千円																					
研修会等参加負担金	153千円																					
日本広報協会負担金	24千円																					
主な特定財源(名称、金額等)																						
<p>【県】 県政だより配布事務費委託金 1,535千円、県議会だより配布事務費委託金 515千円</p> <p>【その他】 広報広告掲載料 490千円、ホームページ広告掲載料 15千円</p>																						

担当課	企画課		施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実			
事業名	市誌編纂事業					予算説明書ページ	51
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 3 文書広報費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,193	3,248	財源内訳				2,714	534
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 今後の魅力あるまちづくりに資するため、歴史的資料を後世に残すもの。</p> <p>【経過・背景】 県内他市は10年毎に行政誌を発行している中、令和4年6月議会における一般質問を受け、平成8(1996)年の「新修倉吉市史」以降25年以上発行していない歴史的資料として「倉吉市70周年史」を作成し、まちの変化を保存、継承する。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 市政発足後70年間における市政の主要な動きを記録した「倉吉市70周年史」の編集・発行を行う。 4年計画の最終年にあたる令和8年度は、本誌の編集・発行を行う。</p> <p>【内訳】 報償費(編纂委員会委員) 45千円 事務費(需用費・役務費) 156千円 倉吉市70周年史編纂・印刷製本委託料(令和8年秋頃:500冊発行予定) 3,047千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,500千円、総務費雑入(写真集・周年史売上) 214千円</p>							

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【一部新規】企画政策推進					予算説明書ページ	55
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,676	13,910	財源内訳			6,500	4,746	2,664
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  市政を取り巻く状況や行政課題等を的確に把握し、その解決に向けて計画的かつ効果・効率的な市政運営を進めるため、総合計画、総合戦略等の進捗管理及び総合調整並びに市政の政策形成の推進を図るもの。</p> <p>【経過・背景】  第12次総合計画後期基本計画の運用開始に合わせ、計画の着実な推進と効率的な予算配分を両立する、実効性の高い行政経営スキームの構築が求められている。  計画管理と予算編成が別サイクルで運用されている状況では、施策成果と予算投入の相関が見えにくい課題があり、両者を構造的に一体化させる体制の整備が必要となっている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第12次総合計画後期基本計画の実効性を確保するため、外部知見による運用支援を受け、計画を核としてトータル・システムの構築を推進する。</li> <li>計画と予算の円滑な連動を図るため、事務事業の体系整理を行うとともに、「実施計画兼予算要求書」の導入に向けた様式検討や一部試行を実施する。</li> <li>トータル・システムの考えに基づき、予算編成、評価及び進捗をデジタル上で一体的に管理するための電子システムを整備し、全ての予算要求が計画の目標達成に直結する、総合計画を軸に据えた整合性の高い予算編成・評価の仕組みを整え、次年度以降の本格運用に備える。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬(総合計画審議会委員) 750千円</li> <li>報償費(市長とはなししよいや) 50千円</li> <li>事務費(旅費(普通旅費)、需用費、使用料及び賃借料) 717千円</li> <li>総合計画運用支援業務委託料 4,125千円</li> <li>【新規】電算システム導入委託料 7,255千円</li> <li>市民意識調査業務委託料 891千円</li> <li>その他団体参加負担金(鳥取・岡山県境連携推進協議会、鳥取県地域振興対策協議会等) 122千円</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【地方債】デジタル活用推進事業債 6,500千円</p> <p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,700千円、鳥取県地域振興対策協議会研修補助金 46千円</p>							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	定住自立圏構想推進事業					予算説明書ページ	55
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
378	380	財源内訳					380
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 中部圏域における定住を促進し、持続可能な社会の形成を図るため、中部圏域の1市4町が連携し、定住自立圏形成協定項目に基づく取組を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 平成22年に中部1市4町で定住自立圏形成協定を締結し、第4次定住自立圏共生ビジョン（令和7年度～令和11年度）に基づき、継続して中部圏域1市4町で連携して取組を一層進めていくことが必要である。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 定住自立圏形成協定の項目に基づく第4次定住自立圏共生ビジョンの進捗管理を行う。 民間、地域の関係者等で構成する定住自立圏共生ビジョン懇談会において、定住自立圏形成協定に基づく取組の報告や意見の聴取等を行う。</p> <p>【内訳】 報償費（定住自立圏共生ビジョン懇談会委員） 270千円 事務費（旅費(普通旅費)、需用費) 110千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	企画課	施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実				
事業名	イメージキャラクター活用事業					予算説明書ページ	55
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,381	1,409	財源内訳				1	1,408
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市外者への本市に対する認知度を向上させるため、倉吉市イメージキャラクター「くらすけくん」の積極的なPR活動を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 市のPR及びイメージアップを図るため、平成24年に本市イメージキャラクター「くらすけくん」を公表。県内外で開催されるキャラクターイベントや移住相談会への着ぐるみ参加や、全国規模の大会等でのキャラクターグッズ配布などでPRを行っている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 東京・大阪で開催される移住相談会をはじめ、各種イベント等で「くらすけくん」着ぐるみの出演を行うとともに、「くらすけくん」PRグッズを製作し、市の主催事業等で配布する。</p> <p>【内訳】 事務費（旅費(普通旅費)、需用費、役務費) 1,409千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】総務費雑入（LINEスタンプ売払収入） 1千円</p>							

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	企画総務						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,391	916		財源内訳					916
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 企画課の総務事務を処理するもの。</p> <p>【経過・背景】 企画課の庶務・事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 企画課の総務事務を行う。</p> <p>【内訳】 事務費（需用費、使用料及び賃借料） 916千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	企画課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	【一部新規】地元大学等関連						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,300	10,310		財源内訳				10,000	310
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 鳥取看護大学・鳥取短期大学（藤田学院）、鳥取大学等の地元大学等と連携し、本市に愛着を持ってもらうとともに、若者の地域進出を促進し、地域課題の解決等に寄与するもの。</p> <p>【経過・背景】 平成27年度に藤田学院と連携協定を締結したことによるもの。令和5年度末には、新たに鳥取大学と連携協定を締結しており、地元大学と連携して学生の地域活動への参加等を促進する必要がある。 また、本市を活動拠点とした学生団体による主体的な活動（地域の課題解決、活性化等）が見られ始めており、このような活動の継続や活発化を後押しする支援が求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 市が受納したふるさと納税寄附金を財源として、鳥取看護大学・鳥取短期大学が実施する地域活性化に係る活動等に要する経費を補助する。 倉吉市内において地域活性化等に係る活動をする大学等の学生団体に対し、その経費を補助する。</p> <p>【内訳】 【新規】鳥取看護大学・鳥取短期大学と地域の発展を推進する会費 10千円 ふるさと納税を活用した大学支援事業費補助金 10,000千円 倉吉市学生地域活動推進事業費補助金 300千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 10,000千円								

担当課	企画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	美術館賑わい創出事業						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,218	1,230		財源内訳				1,080	150
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉パークスクエアの賑わいを創出し、来訪者をもてなすため、県立美術館周辺の環境美化及び維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 鳥取県立美術館開館を契機とした賑わいの創出、来訪者のおもてなしが求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 県立美術館周辺環境の維持管理を行う。</p> <p>【内訳】 事務費(需用費、役務費) 212千円 県立美術館周辺環境美化委託料 775千円 電気工作物保安管理業務委託料 93千円 県立美術館周辺環境美化事業費補助金 150千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】集いの森カフェ&ショップ行政財産使用料 1,080千円								

担当課	企画課		施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実				
事業名	【一部新規】総合交通対策(企画総務)						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
185,653	193,065		財源内訳		26,690		3,028	163,347
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実を図るため、市民生活等に必要な公共交通ネットワークを維持・確保するもの。</p> <p>【経過・背景】 学生や高齢者等を中心とした通勤、通学、通院等の市民生活をはじめ、県外からのビジネス客や観光客の移動に必要な路線バスや鉄道等の公共交通ネットワークの維持・確保が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 地域公共交通の運行形態等の合意形成を図るため、地域公共交通会議等を運営する。 路線バス、乗合タクシー、交通空白地有償運送等の運行等を支援するための補助金を交付する。 公共交通の充実や利用促進に向け、各種協議会等に参画するとともに、運営費等を負担する。</p> <p>【内訳】 報償費(地域公共交通会議・運賃協議分科会委員) 195千円 事務費(旅費(普通旅費)、需用費、使用料及び賃借料) 394千円 地方バス路線維持対策費補助金 184,668千円 【一部新規】交通空白地有償運送支援補助金(運行支援:2団体) 6,506千円 共助交通運行支援補助金(1団体) 250千円 住民参加型バス停上屋整備事業費補助金 400千円 その他団体参加負担金(JR線・智頭線中部地区利用促進協議会等) 652千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】広域バス路線維持費補助金 10,846千円(補助対象経費×1/2) コミュニティ・ドライブ・シェア推進補助金 15,844千円(補助対象経費×1/2~3/10)</p> <p>【その他】関金バスセンター使用料 60千円 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 2,968千円(補助対象経費×1/2)</p>								

担当課	企画課		施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実				
事業名	【拡充】総合交通対策（定住自立圏）						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
81,713	27,505	財源内訳		4,618		13,237	9,650	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実を図るため、定住自立圏形成協定の項目「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」に基づき、鳥取県中部地域公共交通計画の取組を推進するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 中山間地域においては、人口減少等に伴う路線バス等の利用者数の減少、行政負担額の増大やドライバー不足等の問題が深刻化していることから、圏域全体で効率的な運行体制を確立し、持続可能な公共交通ネットワークへ再構築することが求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b> 関金地区の住民団体への運営支援やスマホ教室の開催等により関金乗合タクシーの運行を支援するとともに、関金地区の取組を北谷・高城地区へ横展開し、地域と連携した実証運行等を通じて公共交通の見直しを図り、中山間地域における「倉吉版シュタットベルケ」の構築による持続可能な公共交通ネットワークづくりを推進するもの。</p> <p><b>【内訳】</b> 人件費（集落支援員：報酬、職員手当等、共済費、旅費（通勤手当）） 8,140千円 事務費（需用費、役務費） 556千円 <b>【拡充】</b> 共創モデル実証プロジェクト業務委託料（再編計画の検討、実証運行等） 18,474千円 中部地域公共交通協議会負担金 335千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【県】</b> コミュニティ・ドライブ・シェア推進補助金 4,618千円（事業費18,474千円－その他特定財源9,237千円）×1/2 <b>【その他】</b> 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 9,237千円（補助対象経費×1/2） 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,000千円</p>								

担当課	企画課		施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実				
事業名	【一部新規】総合交通対策（企画政策）						予算説明書ページ	60
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
27,143	13,242	財源内訳		3,524			9,718	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実を図るため、「倉吉市地域公共交通利便増進実施計画」に基づき、利便増進事業として打吹エリア周遊モビリティサービス「打吹つながるモビリティ(U-MO(ウーモ))」の運行支援等を計画的に実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> ・令和7年3月末に鳥取県中部地域公共交通協議会が「鳥取県中部地域公共交通計画（マスタープラン）」を策定し、これに基づき、令和8年1月に本市が「地域公共交通利便増進実施計画（アクションプラン）」を策定した。 ・国は、令和7年度から3年間を「集中対策期間」とし、手厚い財政支援で地域公共交通の再構築を後押ししている。この機を捉えて利便増進事業を計画的に実施することにより、市民の暮らしを支え、地方創生の基盤となる効率的で持続可能な公共交通ネットワークの再構築を進める必要がある。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b> ・打吹エリア周遊モビリティサービス「打吹つながるモビリティ」の運営支援</p> <p><b>【内訳】</b> 人件費（地域おこし協力隊：報酬、職員手当等、共済費） 4,071千円 <b>【一部新規】</b> 事務費（旅費（普通旅費）、需用費、役務費、使用料及び賃借料） 4,799千円 打吹つながるモビリティ運行事業費補助金 4,372千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【県】</b> コミュニティ・ドライブ・シェア推進補助金 3,524千円（補助対象経費×3/10：過年度分を含む）</p>								

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	統計業務						予算説明書ページ	71
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30	30		財源内訳					30
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 本市に関する統計データを収集・整理し、市勢要覧の作成等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 統計事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 市勢要覧の作成等を行う。</p> <p>【内訳】 事務費（需用費） 30千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	経済統計調査						予算説明書ページ	71
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	3 経済統計調査費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
25,433	3,343		財源内訳		3,343			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 統計法に基づく基幹統計に関する調査事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 統計事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 統計調査の円滑な実施に必要な登録調査員の確保及び資質向上に関する事務を行う。 経済センサス（令和8年6月）の実施に係る調査事務を行う。</p> <p>【内訳】 統計調査員確保対策・事務費（需用費、役務費） 40千円 経済センサス・人件費（報酬、職員手当、報償費） 2,820千円 経済センサス・事務費（旅費（普通旅費）、需用費、役務費） 483千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 統計調査費委託金 3,343千円（対象経費×10/10）								

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	学校基本調査					予算説明書ページ	71
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 5 統計調査費	目 4 教育統計調査費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14	15	財源内訳		15			0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 統計法に基づく基幹統計に関する調査事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 統計事務に係る経常経費</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 学校基本調査(毎年5月)に係る調査事務を行う。</p> <p>【内訳】 事務費(需用費、役務費) 15千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】統計調査費委託金 15千円(対象経費×10/10)							



担当課	情報政策課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																															
事業名	【一部新規】電算業務					予算説明書ページ	46																												
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費																											
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																											
162,959	533,468		財源内訳				462,949	70,519																											
事業の目的・意図																																			
<p>【目的・意図】 行政事務の効率化のため、電算処理及び住民情報システムの導入・運用管理等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 電算業務に係わる経常経費 ※地方公共団体情報システムの標準化に関する法律により、標準化対象事務(20業務)に係るシステムを国の標準仕様書に適合した標準準拠システムへ移行することが求められている。</p>																																			
事業の概要(積算根拠等)																																			
<p>【事業内容】 主に以下の事務の電算処理及びシステムの導入・維持管理を行う 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、介護保険、後期高齢者医療保険 他</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>2,643千円</td> <td>電算関連業務補助員1名分(非常勤職員報酬 2,643千円)</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>1,025千円</td> <td>電算関連業務補助員1名分(期末手当 557千円、勤勉手当 468千円)</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>646千円</td> <td>電算関連業務補助員1名分(共済組合負担金 261千円、社会保険料 385千円)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>45千円</td> <td>電算関連業務補助員1名分(通勤手当 24千円)、普通旅費 21千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>429千円</td> <td>消耗品費 204千円、印刷製本費 100千円、修繕料 125千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>34,175千円</td> <td>【標準化】ガバメントクラウド接続利用料(第5次LGWAN利用) 1,954千円 基幹業務システムパッケージ保守 1,092千円 番号連携サーバシステム保守 1,452千円、番号連携サーバ保守 1,209千円 封入封緘機器ハード保守 253千円、帳票印刷アウトソーシング 5,837千円 番号連携サーバ標準インターフェース改版 2,926千円 申請管理システム保守 1,459千円、収入日計システム保守 1,056千円 システム設定等(スポット) 200千円 【標準化】ガバメントクラウドサービス利用料 3,300千円 【標準化】ネットワーク運用管理補助業務 3,894千円 基幹業務システム保守延長 9,543千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>480,109千円</td> <td>【一部新規】【標準化】住民情報システム標準化移行業務 462,949千円 基幹業務システムサポート保守 12,144千円 基幹業務システムサポート保守(外部システム連携) 5,016千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>11,272千円</td> <td>封入封緘機リース 569千円、複合機使用料 264千円 基幹業務システムパッケージ利用料 9,758千円 静脈認証システムサポート 681千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>3,124千円</td> <td>自治体中間サーバ・プラットフォーム負担金 運用経費(地方財政措置分) 3,124千円</td> </tr> </table>									報酬	2,643千円	電算関連業務補助員1名分(非常勤職員報酬 2,643千円)	職員手当等	1,025千円	電算関連業務補助員1名分(期末手当 557千円、勤勉手当 468千円)	共済費	646千円	電算関連業務補助員1名分(共済組合負担金 261千円、社会保険料 385千円)	旅費	45千円	電算関連業務補助員1名分(通勤手当 24千円)、普通旅費 21千円	需用費	429千円	消耗品費 204千円、印刷製本費 100千円、修繕料 125千円	役務費	34,175千円	【標準化】ガバメントクラウド接続利用料(第5次LGWAN利用) 1,954千円 基幹業務システムパッケージ保守 1,092千円 番号連携サーバシステム保守 1,452千円、番号連携サーバ保守 1,209千円 封入封緘機器ハード保守 253千円、帳票印刷アウトソーシング 5,837千円 番号連携サーバ標準インターフェース改版 2,926千円 申請管理システム保守 1,459千円、収入日計システム保守 1,056千円 システム設定等(スポット) 200千円 【標準化】ガバメントクラウドサービス利用料 3,300千円 【標準化】ネットワーク運用管理補助業務 3,894千円 基幹業務システム保守延長 9,543千円	委託料	480,109千円	【一部新規】【標準化】住民情報システム標準化移行業務 462,949千円 基幹業務システムサポート保守 12,144千円 基幹業務システムサポート保守(外部システム連携) 5,016千円	使用料及び賃借料	11,272千円	封入封緘機リース 569千円、複合機使用料 264千円 基幹業務システムパッケージ利用料 9,758千円 静脈認証システムサポート 681千円	負担金補助及び交付金	3,124千円	自治体中間サーバ・プラットフォーム負担金 運用経費(地方財政措置分) 3,124千円
報酬	2,643千円	電算関連業務補助員1名分(非常勤職員報酬 2,643千円)																																	
職員手当等	1,025千円	電算関連業務補助員1名分(期末手当 557千円、勤勉手当 468千円)																																	
共済費	646千円	電算関連業務補助員1名分(共済組合負担金 261千円、社会保険料 385千円)																																	
旅費	45千円	電算関連業務補助員1名分(通勤手当 24千円)、普通旅費 21千円																																	
需用費	429千円	消耗品費 204千円、印刷製本費 100千円、修繕料 125千円																																	
役務費	34,175千円	【標準化】ガバメントクラウド接続利用料(第5次LGWAN利用) 1,954千円 基幹業務システムパッケージ保守 1,092千円 番号連携サーバシステム保守 1,452千円、番号連携サーバ保守 1,209千円 封入封緘機器ハード保守 253千円、帳票印刷アウトソーシング 5,837千円 番号連携サーバ標準インターフェース改版 2,926千円 申請管理システム保守 1,459千円、収入日計システム保守 1,056千円 システム設定等(スポット) 200千円 【標準化】ガバメントクラウドサービス利用料 3,300千円 【標準化】ネットワーク運用管理補助業務 3,894千円 基幹業務システム保守延長 9,543千円																																	
委託料	480,109千円	【一部新規】【標準化】住民情報システム標準化移行業務 462,949千円 基幹業務システムサポート保守 12,144千円 基幹業務システムサポート保守(外部システム連携) 5,016千円																																	
使用料及び賃借料	11,272千円	封入封緘機リース 569千円、複合機使用料 264千円 基幹業務システムパッケージ利用料 9,758千円 静脈認証システムサポート 681千円																																	
負担金補助及び交付金	3,124千円	自治体中間サーバ・プラットフォーム負担金 運用経費(地方財政措置分) 3,124千円																																	
主な特定財源(名称、金額等)																																			
<p>【その他】デジタル基盤改革支援補助金(10/10) ○情報システムの標準化・共通化に係る事業 462,949千円</p>																																			

担当課	情報政策課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																
事業名	【一部新規】行政情報システム管理					予算説明書ページ	47													
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
80,938	74,819		財源内訳				4,902	69,917												
事業の目的・意図																				
<p><b>【目的・意図】</b>  行政事務の効率化及び情報通信基盤の安定化を図るため、情報機器や庁内システムの導入、ネットワークの維持管理等を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  行政情報システム管理に係る経常経費</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p><b>【事業内容】</b>  ○セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理  ○鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続  ○専用線等の借上 ○ネットワーク機器等の維持管理 ○職員用パソコンの維持管理</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>1,063千円</td> <td>消耗品費 428千円、修繕料 250千円</td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>19,059千円</td> <td> <b>【新規】</b>本庁フロアネットワークラック 385千円  フレッツ光回線利用料(本庁舎-NTT) 72千円  フレッツ光回線利用料(公開用) 72千円、プロバイダ利用料(公開用) 21千円  本庁・出先機関接続回線費用 2,290千円、庁内LAN年間保守 5,752千円  自治体情報システム強靱性向上保守 8,420千円  <b>【新規】</b>無線LAN運用保守 439千円、情報ハイウェイ接続機器保守 1,364千円  情報ハイウェイ光ケーブル巡視点検 297千円  セキュリティシステム設定(スポット) 300千円、施設予約システム 32千円 </td> </tr> <tr> <td>委託料 使用料及び賃借料</td> <td>6,511千円 40,841千円</td> <td> <b>【新規】</b>情報ハイウェイ接続スイッチ更新 6,511千円  職員用PCリース(R3~R7) 14,898千円、職員用PCリース(R8) 1,175千円  複合機使用料(パフォーマンス) 22千円  第5次LGWAN接続サービス利用料 692千円  ネットワーク強靱化機器リース 13,801千円  庁内ネットワーク更新機器リース 3,527千円  セキュリティ向上プラットフォーム利用料 150千円  ウェブ会議システム使用料 92千円、グループウェア保守 792千円  グループウェアウイルスソフト更新 77千円、マイクロソフト365使用料 99千円  AI議事録作成システム利用料 1,056千円、その他ソフトウェアライセンス 500千円  オンラインストレージサービス利用料 396千円  <b>【拡張】</b>対話型AI利用料 1,320千円、<b>【継続】</b>LINE拡張機能利用料 2,244千円 </td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>7,345千円</td> <td> 鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金 7,282千円  地方自治情報センター負担金 63千円 </td> </tr> </table>									需用費	1,063千円	消耗品費 428千円、修繕料 250千円	役員費	19,059千円	<b>【新規】</b> 本庁フロアネットワークラック 385千円 フレッツ光回線利用料(本庁舎-NTT) 72千円 フレッツ光回線利用料(公開用) 72千円、プロバイダ利用料(公開用) 21千円 本庁・出先機関接続回線費用 2,290千円、庁内LAN年間保守 5,752千円 自治体情報システム強靱性向上保守 8,420千円 <b>【新規】</b> 無線LAN運用保守 439千円、情報ハイウェイ接続機器保守 1,364千円 情報ハイウェイ光ケーブル巡視点検 297千円 セキュリティシステム設定(スポット) 300千円、施設予約システム 32千円	委託料 使用料及び賃借料	6,511千円 40,841千円	<b>【新規】</b> 情報ハイウェイ接続スイッチ更新 6,511千円 職員用PCリース(R3~R7) 14,898千円、職員用PCリース(R8) 1,175千円 複合機使用料(パフォーマンス) 22千円 第5次LGWAN接続サービス利用料 692千円 ネットワーク強靱化機器リース 13,801千円 庁内ネットワーク更新機器リース 3,527千円 セキュリティ向上プラットフォーム利用料 150千円 ウェブ会議システム使用料 92千円、グループウェア保守 792千円 グループウェアウイルスソフト更新 77千円、マイクロソフト365使用料 99千円 AI議事録作成システム利用料 1,056千円、その他ソフトウェアライセンス 500千円 オンラインストレージサービス利用料 396千円 <b>【拡張】</b> 対話型AI利用料 1,320千円、 <b>【継続】</b> LINE拡張機能利用料 2,244千円	負担金補助及び交付金	7,345千円	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金 7,282千円 地方自治情報センター負担金 63千円
需用費	1,063千円	消耗品費 428千円、修繕料 250千円																		
役員費	19,059千円	<b>【新規】</b> 本庁フロアネットワークラック 385千円 フレッツ光回線利用料(本庁舎-NTT) 72千円 フレッツ光回線利用料(公開用) 72千円、プロバイダ利用料(公開用) 21千円 本庁・出先機関接続回線費用 2,290千円、庁内LAN年間保守 5,752千円 自治体情報システム強靱性向上保守 8,420千円 <b>【新規】</b> 無線LAN運用保守 439千円、情報ハイウェイ接続機器保守 1,364千円 情報ハイウェイ光ケーブル巡視点検 297千円 セキュリティシステム設定(スポット) 300千円、施設予約システム 32千円																		
委託料 使用料及び賃借料	6,511千円 40,841千円	<b>【新規】</b> 情報ハイウェイ接続スイッチ更新 6,511千円 職員用PCリース(R3~R7) 14,898千円、職員用PCリース(R8) 1,175千円 複合機使用料(パフォーマンス) 22千円 第5次LGWAN接続サービス利用料 692千円 ネットワーク強靱化機器リース 13,801千円 庁内ネットワーク更新機器リース 3,527千円 セキュリティ向上プラットフォーム利用料 150千円 ウェブ会議システム使用料 92千円、グループウェア保守 792千円 グループウェアウイルスソフト更新 77千円、マイクロソフト365使用料 99千円 AI議事録作成システム利用料 1,056千円、その他ソフトウェアライセンス 500千円 オンラインストレージサービス利用料 396千円 <b>【拡張】</b> 対話型AI利用料 1,320千円、 <b>【継続】</b> LINE拡張機能利用料 2,244千円																		
負担金補助及び交付金	7,345千円	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金 7,282千円 地方自治情報センター負担金 63千円																		
主な特定財源(名称、金額等)																				
<b>【その他】</b> 公営企業電算処理業務受託収入 4,902千円																				

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	4,217	4,217
〃	〃	2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	135	0
〃	〃	2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	146	146
〃	〃	2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	729	729
〃	〃	3	1	1	48	防災安全課	【一部新規】犯罪被害者等支援事業	978	678
〃	〃	3	4	1	10	防災安全課	災害救助事業	503	503
〃	〃	9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	795,514	795,514
〃	〃	9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	69,953	48,106
〃	〃	9	1	3	1	防災安全課	消防施設整備	19,160	19,160
〃	〃	9	1	4	1	防災安全課	水防対策	447	217
〃	〃	9	1	5	1	防災安全課	災害対策	11,883	11,783
〃	〃	9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	4,751	1,160
〃	〃	9	1	5	3	防災安全課	防災訓練	397	198
〃	〃	9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	18,720	16,703
〃	〃	9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	80	80
〃	〃	9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	5,648	3,476
〃	〃	13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	300	300
							合計	933,561	902,970

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	交通安全対策					予算説明書ページ	60	
当初予算額	会計一般	款	2 総務課	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,257	4,217						4,217	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築するもの。</p> <p>【経過・背景】 交通安全対策に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 市交通安全対策協議会による「春・夏・秋・年末の交通安全運動」の推進及び交通安全啓発パレードの実施。地域行事に対する道路交通の保全、学校等での交通安全教室に交通安全指導員の派遣。</p> <p>【内訳】 報償費 交通安全指導員謝金：2,700千円、交通安全啓発パレード謝金等：53千円 旅費 交通安全指導員出動旅費（交通安全パレード、高齢者交通安全啓発活動等）：525千円 事務費 837千円 交通安全協会負担金 2千円 倉吉市交通安全指導員連絡協議会補助金 100千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	自衛官募集					予算説明書ページ	62	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
135	135		135				0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、法定受託事務として市が自衛官の募集事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 自衛隊募集に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 自衛官募集に関する広報（市報掲載及びポスター掲示等） 説明会の実施等募集活動</p> <p>【内訳】 事務費 135千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】自衛官募集事務費委託金（100%）：135千円								

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	団体活動費負担金					予算説明書ページ	62	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
146	146						146	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  犯罪被害者支援及び核兵器廃絶への推進活動に取り組む各団体の活動を推進するため、とっとり被害者支援センターの運営等に要する経費を負担するもの。</p> <p>【経過・背景】  犯罪被害者支援及び核兵器廃絶への推進活動に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  公益社団法人とっとり被害者支援センター及び平和首長会議の運営に係る負担金の支出等を行うもの。</p> <p>【内訳】  事務費 5千円  とっとり被害者支援センター負担金 139千円  平和首長会議負担金 2千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	防犯活動					予算説明書ページ	63	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,728	729						729	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  地域安全活動、非行防止等の防犯活動を推進し、安全・安心な生活を送ることができるまちづくりを図るもの。</p> <p>【経過・背景】  防犯活動の推進に関する経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  倉吉地区防犯協議会の運営に係る負担金の支出を行うもの。</p> <p>【内訳】  倉吉地区防犯協議会負担金 729千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	11_人権尊重の確立				
事業名	【一部新規】犯罪被害者等支援事業					予算説明書ページ	75	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
600	978		財源内訳		300			678
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 犯罪被害者等の経済的負担の軽減を図るため、見舞金を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】 令和8年4月1日以降に発生した犯罪行為による犯罪被害者等に対する経済的支援については、鳥取県及び県内市町村の寄附金による基金を原資に、窓口を鳥取県に一本化するよう方針が示された。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 令和8年3月31日までに発生した犯罪行為による犯罪被害者等に対する経済的支援は、倉吉市犯罪被害者等支援条例第7条の規定に基づき見舞金を支給すると共に、鳥取県及び県内市町村が設立する犯罪被害者等支援のための基金に寄附金を支出する。</p> <p>【内訳】 犯罪被害者等見舞金 ・遺族見舞金 300千円×1名=300千円 ・傷害見舞金 100千円×3名=300千円 【新規】犯罪被害者等支援基金寄附金 378千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】犯罪被害者等見舞金給付補助金(1/2) : 600千円×1/2=300千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	災害救助事業					予算説明書ページ	98	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	4 災害救助費	目	1 災害救助費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
503	503		財源内訳					503
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に、避難所の開設・運営等の災害応急対策(災害救助)を迅速かつ的確に実施し、被害の未然防止及び軽減を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 災害応急対策(災害救助)に関する経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 避難所開設時の県有施設の借上料、消耗品等の必要経費</p> <p>【内訳】 事務費 503千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	常備消防事業					予算説明書ページ	141	
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 常備消防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
710,630	795,514		財源内訳					795,514
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 常備消防（鳥取中部ふるさと広域連合消防局・消防署）の消防力の維持及び充実強化を図るため、常備消防に係る経費を負担するもの。</p> <p>【経過・背景】 常備消防事業に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防費：人件費、装備の充実等の運営に対する負担金</li> <li>・ 消防費（交付税措置分）：連合の起債に係る交付税措置が本市に交付されるため、負担金として連合へ支出</li> <li>・ 消防庁舎建設費：消防庁舎建設時の起債償還金に対する負担金</li> </ul> <p>【内訳】 鳥取中部ふるさと広域連合負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防費：657,325千円</li> <li>・ 消防費（交付税措置分）：103,535千円</li> <li>・ 消防庁舎建設費：34,654千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	非常備消防					予算説明書ページ	141	
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	2 非常備消防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
79,658	69,953		財源内訳		1,418		20,429	48,106
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 火災等の災害から市民を守るため、消防組織法に基づく非常備消防（倉吉市消防団）の組織体制の強化並びに消防資機材及び装備の充実を図ると共に、市民に対する防火意識の普及啓発を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 自然災害の頻発化、激甚化が進む中、地域防災力の要である消防団の強化が求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倉吉市消防団員に対する年額報酬、出動報酬の支払、福利厚生及び資格取得補助。</li> <li>・ 組織強化のための各種訓練の実施、消防装備の充実。火災予防広報等の実施。</li> </ul> <p>【内訳】 人件費 29,278千円、災害補償費 4,495千円、報償費 消防団員退職報償金等：15,734千円、事務費 消防用ホース等消耗品、消防ポンプ用燃料、消防車両車検等：7,398千円、研修会等参加負担金 251千円、鳥取県消防協会負担金 917千円、消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 10,713千円、電波利用負担金 38千円、防災士養成研修負担金 84千円、消防団員準中型自動車運転免許取得補助金 750千円、消防車両重量税 295千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 防災・危機管理対策交付金：4,040千円×35.10%=1,418千円 【その他】 消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償費：20,218千円</p>								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	消防施設整備						予算説明書ページ	142
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,998	19,160							19,160
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 火災等の災害から市民を守るため、消防水利の基準に基づく消防施設（防火水槽・消火栓）の維持管理等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 消防施設（防火水槽・消火栓）の維持管理等に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防施設（防火水槽・消火栓）の整備及び維持管理</li> <li>消防団格納庫等の維持管理</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>事務費 消防施設の維持管理等：1,650千円 消火栓整備負担金 17,510千円 ※上下水道局への負担金</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	水防対策						予算説明書ページ	142
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 水防費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
447	447				230			217
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 洪水等の水害による被害の軽減を図るため、水防資機材の整備等を行い、消防団等による水防体制の充実強化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 水防対策に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 真砂土、土のう袋の備蓄、排水ポンプの維持管理</p> <p>【内訳】 需用費 332千円 原材料費 115千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 防災・危機管理対策交付金：374千円×61.50%＝230千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	災害対策				予算説明書ページ	143		
当初予算額	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
17,122	11,883	財源内訳		100			11,783	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画に基づき、防災設備の整備、被災者の生活支援体制の整備等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  自然災害の頻発化、激甚化が進む中、公助による防災力の強化が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  ・倉吉市防災会議の開催 ・災害対応資機材及び備蓄品の整備充実 ・防災情報システム等の維持管理  ・感震ブレーカーの設置推進 ・鳥取県被災者住宅再建支援基金寄附金</p> <p>【内訳】  人件費 351千円、事務費 3,031千円、防災情報システム保守委託料 1,212千円、防火防災訓練災害補償等共済負担金 46千円、地域衛星通信ネットワーク整備経費負担金 1,307千円、地域衛星通信ネットワーク保守経費負担金 864千円、防災士養成研修負担金 19千円、感震ブレーカー設置費補助金 200千円、鳥取県被災者住宅再建支援基金寄附金 4,823千円  自動車重量税 30千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】感震ブレーカー設置事業費補助金：200千円×1/2=100千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	地域防災力向上対策				予算説明書ページ	143		
当初予算額	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,716	4,751	財源内訳		1,591		2,000	1,160	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災リーダー(防災士)の養成等を行い、自主防災組織の結成及び体制強化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】  鳥取県中部地震及び近年の災害の教訓から、自主防災組織及び防災リーダーの強化育成が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  ・自主防災意識の普及啓発(リーダー研修会の開催及び資料提供)  ・自主防災組織が行う防災資機材の整備・防災訓練に対する支援  ・防災士養成に係る受講料に対する支援、・防災マップの作成支援</p> <p>【内訳】  報償費：研修会講師謝金 30千円、事務費：自主防災組織等訓練用消耗品、防災マップの作成 841千円、防災士養成研修負担金 247千円、コミュニティ助成(地域防災組織育成)事業補助金 2,000千円、自主防災組織防災資機材整備費補助金 1,633千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金：2,805千円×56.73%=1,591千円								
【その他】コミュニティ助成金：2,000千円×100%=2,000千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災訓練					予算説明書ページ	143	
当初予算額	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
397	397	財源内訳		199			198	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 災害に強いまちづくりを推進するため、防災訓練を開催し、住民の防災意識の普及啓発、災害時における初動対応の確認、地域住民との連携体制の強化等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 鳥取県中部地震以降、コロナ禍を除き、住民主体の防災訓練を実施。自然災害が頻発化、激甚化する中、市民参加の防災訓練による防災意識の向上及び自助・共助の強化が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 各地区単位の防災訓練(マンホールトイレ設営訓練、ポップアップパーティション・段ボールベッド設営訓練)の実施</p> <p>【内訳】 事務費:訓練用物品等 397千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金:397千円×50.13%=199千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災行政無線維持管理事業					予算説明書ページ	143	
当初予算額	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
17,395	18,720	財源内訳		764		1,253	16,703	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災行政無線を適正に維持管理し、市民等に防災情報等を迅速かつ確実に伝達するもの。</p> <p>【経過・背景】 防災行政無線の維持管理に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 防災行政無線の維持管理、保守点検、修繕、サポートセンターの運営</p> <p>【内訳】 事務費:電気料金、修繕料等 4,009千円 防災行政無線保守点検委託料 14,628千円 電波利用負担金 83千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】防災・危機管理対策交付金:14,628千円×5.22%=764千円								
【その他】防災行政無線損害共済災害共済金:1,240千円×100%=1,240千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	国民保護対策						予算説明書ページ	143
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
80	80		財源内訳					80
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 市民生活の安全を確保するため、国民保護計画の見直し等により、国民保護対策の整備を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 国民保護に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> ・国民保護協議会の開催 ・国民保護計画、避難要領パターン等の見直し</p> <p><b>【内訳】</b> 事務費：国民保護協議会委員報酬等 80千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災センター管理事業						予算説明書ページ	143
当初予算額	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,316	5,648		財源内訳		1,949		223	3,476
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民・自主防災組織・消防団等を対象とした研修会の開催等による地域防災力の向上を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 倉吉市防災センターの管理に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 防災センターに防災普及指導員を雇用し、センターの維持管理を行うと共に、防災研修等を実施し市民の防災意識の向上を図る。また、災害時には、水防作業等の活動拠点として災害対応を実施する。</p> <p><b>【内訳】</b> 人件費 3,910千円、事務費 659千円 防災センター管理負担金：電気代、上下水道料金、消防用設備点検料、建築物定期点検料等 1,079千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> 防災・危機管理対策交付金：3,898千円×50%=1,949千円</p>								

担 当 課	防災安全課		施 策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事 業 名	小災害り災者見舞金支給事業					予算説明書ページ	171
当初予算額	会計 一般	款 13 諸支出金	項 1 災害援護費	目 1 災害援護費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
300	300	財源内訳					300
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 り災者の保護及び再起更生を期するため、倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、小災害による被災世帯に対し、見舞金を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】 災害救助法の適用を受けない小規模災害のり災者に対しても、生活再建の一助となる支援が求められている。</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>【事業内容】 市内に住民登録を有する者で、災害救助法の適用を受けない小規模な災害により住家が全壊（全焼及び流失を含む。）、半壊（半焼を含む。）又は床上浸水した世帯に対し、1世帯あたり見舞金（30千円）を支給するもの。</p> <p>【内訳】 扶助費：小災害り災者見舞金 300千円</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							



担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																																				
事業名	人件費（特別職）					予算説明書ページ	46																																
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費																																			
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
32,712	32,937	財源内訳					32,937																																
事業の目的・意図																																							
<p>【目的・意図】 市長及び副市長の人件費（給料、職員手当等、共済費）の管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 特別職人件費に係る経常経費</p>																																							
事業の概要（積算根拠 等）																																							
<p>【事業内容】 特別職人件費を支出する。</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>人件費</td><td></td><td></td><td>32,937千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>給料</td><td>特別職給</td><td></td><td>19,632千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>職員手当等</td><td>期末手当（特別職）</td><td></td><td>8,017千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>共済費</td><td>共済組合負担金（特別職）</td><td></td><td>5,288千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								人件費			32,937千円					給料	特別職給		19,632千円					職員手当等	期末手当（特別職）		8,017千円					共済費	共済組合負担金（特別職）		5,288千円				
人件費			32,937千円																																				
給料	特別職給		19,632千円																																				
職員手当等	期末手当（特別職）		8,017千円																																				
共済費	共済組合負担金（特別職）		5,288千円																																				
主な特定財源（名称、金額 等）																																							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																																				
事業名	人件費（教育長）					予算説明書ページ	145																																
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 2 事務局費																																			
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
13,295	13,401	財源内訳					13,401																																
事業の目的・意図																																							
<p>【目的・意図】 教育長の人件費（給料、職員手当等、共済費）の管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 教育長人件費に係る経常経費</p>																																							
事業の概要（積算根拠 等）																																							
<p>【事業内容】 教育長人件費を支出する。</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>人件費</td><td></td><td></td><td>13,401千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>給料</td><td>特別職給</td><td></td><td>7,800千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>職員手当等</td><td>期末手当（教育長）</td><td></td><td>3,185千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>共済費</td><td>共済組合負担金（教育長）</td><td></td><td>2,416千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								人件費			13,401千円					給料	特別職給		7,800千円					職員手当等	期末手当（教育長）		3,185千円					共済費	共済組合負担金（教育長）		2,416千円				
人件費			13,401千円																																				
給料	特別職給		7,800千円																																				
職員手当等	期末手当（教育長）		3,185千円																																				
共済費	共済組合負担金（教育長）		2,416千円																																				
主な特定財源（名称、金額 等）																																							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費（一般職）					予算説明書ページ	
当初予算額	会計 一般	款		項		目	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,901,151	2,985,349	財源内訳	6,849			34,732	2,943,768
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 職員の人件費（給料、職員手当等、共済費）の管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 職員人件費に係る経常経費 職員の能力が最大限発揮されるよう適切な人材の配置を適時実施しているところ。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 人件費を支出する。 職員数（水道企業会計、事業費支弁除く） 377人</p> <p>【内訳】 人件費 2,985,349千円 給料 1,539,602千円 職員手当等 932,741千円 共済費 513,006千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費（再任用）					予算説明書ページ	46
当初予算額	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
57,317	63,195	財源内訳					63,195
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 再任用職員の人件費（給料、職員手当等、共済費）の管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 雇用と年金の接続を図るため、定年等で退職する職員を一定の条件のもと、65歳に達するまでの間、希望する者については再任用するもの。 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で、退職手当・扶養手当・単身赴任手当は支給しない。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 再任用職員人件費を支出する。 再任用職員予定人数 17人</p> <p>【内訳】 人件費 63,195千円 給料 43,983千円 職員手当等 10,294千円 共済費 8,918千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進												
事業名	人件費（任期付）					予算説明書ページ	46								
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費											
前年度	本年度（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源								
6,192	6,405						6,405								
事業の目的・意図															
<p>【目的・意図】 任期付職員の人件費（給料、職員手当等、共済費）の管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律（平成14年法律第48号）の規定に基づき、市において専門性を必要とする業務、期間が限定される業務等に従事させる職員を任用するもの。 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で可能。 任期は、採用の日から3年以内。ただし、採用の日から5年以内まで更新可能。 退職手当、扶養手当、住居手当、単身赴任手当は支給しない。</p>															
事業の概要（積算根拠 等）															
<p>【事業内容】 再任用職員人件費を支出する。 任期付職員予定人数 1人</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr><td>人件費</td><td>6,405千円</td></tr> <tr><td>給料</td><td>3,522千円</td></tr> <tr><td>職員手当等</td><td>2,015千円</td></tr> <tr><td>共済費</td><td>868千円</td></tr> </table>								人件費	6,405千円	給料	3,522千円	職員手当等	2,015千円	共済費	868千円
人件費	6,405千円														
給料	3,522千円														
職員手当等	2,015千円														
共済費	868千円														
主な特定財源（名称、金額 等）															

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																																				
事業名	職員管理					予算説明書ページ	46																																
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費																																			
前年度	本年度（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																
125,884	141,218						141,218																																
事業の目的・意図																																							
<p>【目的・意図】 産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として会計年度任用職員を充てるもの。 職員の健康管理・指導のため、専門的な知識や経験を有する会計年度任用職員を任用するもの。</p> <p>【経過・背景】 産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、地方公務員法（昭和25年法律第261号。）第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員を正職員の代替として任用するもの。 会計年度任用職員の「職員支援員」を雇用し、障がい等が原因で職務遂行に問題を抱えている職員及びその所属のフォローを行い、定着支援や職務能力の向上を図るもの。</p>																																							
事業の概要（積算根拠 等）																																							
<p>【事業内容】 会計年度任用職員の人件費を支出する。 職員支援員 1人 事務員 33人</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr><td>報酬</td><td>会計年度任用職員報酬</td><td>85,427千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>職員手当</td><td>期末手当</td><td>17,976千円、</td><td>勤勉手当</td><td>15,128千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共済費</td><td>共済組合負担金</td><td>8,484千円、</td><td>社会保険料</td><td>12,515千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>旅費</td><td>費用弁償</td><td>1,688千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								報酬	会計年度任用職員報酬	85,427千円						職員手当	期末手当	17,976千円、	勤勉手当	15,128千円				共済費	共済組合負担金	8,484千円、	社会保険料	12,515千円				旅費	費用弁償	1,688千円					
報酬	会計年度任用職員報酬	85,427千円																																					
職員手当	期末手当	17,976千円、	勤勉手当	15,128千円																																			
共済費	共済組合負担金	8,484千円、	社会保険料	12,515千円																																			
旅費	費用弁償	1,688千円																																					
主な特定財源（名称、金額 等）																																							

担当課	職員課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																																																																																																																																																																											
事業名	【一部新規】人事管理					予算説明書ページ	49																																																																																																																																																																								
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 2 人事管理費																																																																																																																																																																											
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																								
31,320	33,791					3,501	30,290																																																																																																																																																																								
事業の目的・意図																																																																																																																																																																															
<p><b>【目的・意図】</b>  人事管理を行うためのシステム（勤務管理、人事給与・庶務事務）の管理を行うもの。  職員採用試験を行うもの。  職員の資質向上のための研修及び職員の福利厚生を行うもの。人事評価を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  市の目的を達成するためには、適正な職員数を確保し、職員は求められる意識・姿勢、能力を身に付けまたその資質を常に向上させていく必要がある。研修、人事評価を通じた資質向上・人材育成を行うとともに、業務に注力できる環境を実現するため、適正な労務管理や健康管理、福利厚生事業の実施による職員の健康保持を行う必要がある。</p>																																																																																																																																																																															
事業の概要（積算根拠 等）																																																																																																																																																																															
<p><b>【事業内容】</b>  市内部・外部機関により職員研修を行う。  職員共済組合、健康診断、人間ドック等厚生事業を行う。  採用試験、職員給与計算、勤務管理棟に要する経費を計上する。  勤務管理システム及び庶務事務システムにより職員の勤務管理を適正に行う。  労働安全衛生法に基づきストレスチェックを実施する。  人事評価システムにより人事評価を実施する。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">864千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>災害補償費</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">204千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">786千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">625千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">8,055千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・人事給与システムサポート保守料</td> <td style="text-align: right;">2,563千円</td> <td>・職員定期健康診断手数料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,036千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,401千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・勤務管理システム保守委託料</td> <td style="text-align: right;">53千円</td> <td>・人事評価システム保守料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,558千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ストレスチェック委託料</td> <td style="text-align: right;">742千円</td> <td>・マネジメント研修</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">154千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・人事評価研修</td> <td style="text-align: right;">451千円</td> <td>・カスタマーハラスメント研修</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">264千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・【新規】キャリアデザイン研修</td> <td style="text-align: right;">179千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">4,815千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・庶務事務システム使用料</td> <td style="text-align: right;">4,620千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">146千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">14,865千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・行政実務オンライン講座参加負担金</td> <td style="text-align: right;">75千円</td> <td>・旧恩給組合条例給付負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">17千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・職員共済組合負担金</td> <td style="text-align: right;">794千円</td> <td>・人間ドック等負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,576千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・児童手当負担金</td> <td style="text-align: right;">4,388千円</td> <td>・日本電信電話ユーザ協会負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">3千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・職員研修事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">4,373千円</td> <td>・広域連合派遣職員退職手当負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">507千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>（その他団体参加負担金）</td> <td style="text-align: right;">【新規】青年会議所会費</td> <td style="text-align: right;">132千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								報酬	864千円							災害補償費	30千円							報償費	204千円							旅費	786千円							需用費	625千円							役務費	8,055千円							・人事給与システムサポート保守料	2,563千円	・職員定期健康診断手数料				3,036千円		委託料	3,401千円							・勤務管理システム保守委託料	53千円	・人事評価システム保守料				1,558千円		・ストレスチェック委託料	742千円	・マネジメント研修				154千円		・人事評価研修	451千円	・カスタマーハラスメント研修				264千円		・【新規】キャリアデザイン研修	179千円							使用料及び賃借料	4,815千円							・庶務事務システム使用料	4,620千円							備品購入費	146千円							負担金補助及び交付金	14,865千円							・行政実務オンライン講座参加負担金	75千円	・旧恩給組合条例給付負担金				17千円		・職員共済組合負担金	794千円	・人間ドック等負担金				4,576千円		・児童手当負担金	4,388千円	・日本電信電話ユーザ協会負担金				3千円		・職員研修事務費負担金	4,373千円	・広域連合派遣職員退職手当負担金				507千円		（その他団体参加負担金）	【新規】青年会議所会費	132千円					
報酬	864千円																																																																																																																																																																														
災害補償費	30千円																																																																																																																																																																														
報償費	204千円																																																																																																																																																																														
旅費	786千円																																																																																																																																																																														
需用費	625千円																																																																																																																																																																														
役務費	8,055千円																																																																																																																																																																														
・人事給与システムサポート保守料	2,563千円	・職員定期健康診断手数料				3,036千円																																																																																																																																																																									
委託料	3,401千円																																																																																																																																																																														
・勤務管理システム保守委託料	53千円	・人事評価システム保守料				1,558千円																																																																																																																																																																									
・ストレスチェック委託料	742千円	・マネジメント研修				154千円																																																																																																																																																																									
・人事評価研修	451千円	・カスタマーハラスメント研修				264千円																																																																																																																																																																									
・【新規】キャリアデザイン研修	179千円																																																																																																																																																																														
使用料及び賃借料	4,815千円																																																																																																																																																																														
・庶務事務システム使用料	4,620千円																																																																																																																																																																														
備品購入費	146千円																																																																																																																																																																														
負担金補助及び交付金	14,865千円																																																																																																																																																																														
・行政実務オンライン講座参加負担金	75千円	・旧恩給組合条例給付負担金				17千円																																																																																																																																																																									
・職員共済組合負担金	794千円	・人間ドック等負担金				4,576千円																																																																																																																																																																									
・児童手当負担金	4,388千円	・日本電信電話ユーザ協会負担金				3千円																																																																																																																																																																									
・職員研修事務費負担金	4,373千円	・広域連合派遣職員退職手当負担金				507千円																																																																																																																																																																									
（その他団体参加負担金）	【新規】青年会議所会費	132千円																																																																																																																																																																													
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																																																																																																															
<p><b>【その他】</b> 公営企業電算処理業務受託収入 3,011千円</p>																																																																																																																																																																															

担当課	職員課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	退職手当基金積立					予算説明書ページ	54
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費			
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
540	1,107					1,107	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 退職手当基金の利子及び派遣職員に係る退職手当負担金を基金に積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 倉吉市退職手当基金を繰り替え運用しているが、この運用から生ずる収益について、倉吉市基金条例第5条に基づき、基金に積立してしている。 鳥取中部ふるさと広域連合に派遣している職員の退職手当負担金を退職手当の原資として基金に積み立てるもの。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 退職手当基金の利子及び派遣職員に係る退職手当負担金を基金に積み立てる。</p> <p>【内訳】 積立金 退職手当基金積立金(繰替運用分) 517千円 積立金 広域連合派遣職員分退職手当基金積立金 590千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳入	2	3	1	-	財政課	【歳入】森林環境譲与税	51,681	51,681
〃	〃	9	1	1	-	財政課	【歳入】地方特例交付金	71,464	71,464
〃	〃	10	1	1	-	財政課	【歳入】地方交付税	8,357,000	8,357,000
〃	〃	18	1	-	-	財政課	【歳入】基金繰入金	1,865,785	392,707
一般	歳出	2	1	4	1	財政課	【一部新規】財政事務	17,585	12,131
〃	〃	2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	79,771	75,000
〃	〃	2	1	6	2	財政課	財産管理	21,516	21,441
〃	〃	2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	2,491	0
〃	〃	2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	58	0
〃	〃	2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	2,350	0
〃	〃	12	1	-	-	財政課	公債費（元金及び利子）	2,850,689	2,226,181
〃	〃	14	1	1	1	財政課	予備費	10,000	10,000
							合計	2,984,460	2,344,753

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																			
事業名	【歳入】森林環境譲与税					予算説明書ページ	6																
当初予算額	会計 一般	款 2 地方譲与税	項 3 森林環境譲与税	目 1 森林環境譲与税																			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																
53,468	51,681	財源内訳					51,681																
事業の目的・意図																							
<p>【目的・意図】 間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発のため、「森林整備及びその促進に関する費用」に充てるもの。</p> <p>【経過・背景】 森林環境譲与税は、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、令和元年度に創設されたもの。</p>																							
事業の概要（積算根拠 等）																							
<p>【事業内容】 森林環境譲与税の配分額は、55%が私有地人工林面積により、20%が林業就業者数により、25%が人口により算定され、各地方公共団体に譲与される。 森林環境譲与税が森林整備等の法令で定められた用途に充てられたことを明確にするため、令和元年度に森林環境整備基金を設置し、例年同税を積み立てている。</p> <p>【内訳】 森林環境譲与税 51,681千円 鳥取県税務課から通知された、令和8年度当初見込額を計上</p> <p>【森林環境譲与税の用途状況について】</p>																							
事業区分	事業名	事業総額(千円)			当年度 基金への積 立額(千 円)	事業内容等																	
		(A)+(B)	(A)うち令和8 年度の森林環 境譲与税(千 円)	(B)うち他 の財源(千 円)																			
基金積立 (森林整備 等)	2.1.6.35 森林環境整 備基金積立 金	51,731	51,681	50	51,731	<p>【森林環境整備基金の状況】 令和8年度は、57,769千円を取り崩し、基金繰入金として以下の事業に財源充当する。</p> <table border="0"> <tr><td>6.2.2.2 林道維持管理</td><td>6,224千円</td></tr> <tr><td>6.2.2.8 造林</td><td>31,656千円</td></tr> <tr><td>6.2.2.12 緊急間伐</td><td>10,100千円</td></tr> <tr><td>6.2.2.30 林地台帳整備事業</td><td>264千円</td></tr> <tr><td>6.2.2.33 森林境界明確化事業</td><td>5,125千円</td></tr> <tr><td>8.2.2.2 道路維持(建設)</td><td>2,500千円</td></tr> <tr><td>8.4.2.1 打吹公園管理</td><td>1,500千円</td></tr> <tr><td>8.4.2.4 公園管理事業</td><td>400千円</td></tr> </table> <p>①令和7年度末基金残高見込 19,000千円 ②令和8年度基金積立見込額 51,731千円 ③令和8年度基金取崩見込額 57,769千円</p> <p>令和8年度末基金残高見込 <u>12,962千円</u> (①+②-③)</p>		6.2.2.2 林道維持管理	6,224千円	6.2.2.8 造林	31,656千円	6.2.2.12 緊急間伐	10,100千円	6.2.2.30 林地台帳整備事業	264千円	6.2.2.33 森林境界明確化事業	5,125千円	8.2.2.2 道路維持(建設)	2,500千円	8.4.2.1 打吹公園管理	1,500千円	8.4.2.4 公園管理事業	400千円
6.2.2.2 林道維持管理	6,224千円																						
6.2.2.8 造林	31,656千円																						
6.2.2.12 緊急間伐	10,100千円																						
6.2.2.30 林地台帳整備事業	264千円																						
6.2.2.33 森林境界明確化事業	5,125千円																						
8.2.2.2 道路維持(建設)	2,500千円																						
8.4.2.1 打吹公園管理	1,500千円																						
8.4.2.4 公園管理事業	400千円																						
主な特定財源（名称、金額 等）																							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】地方特例交付金					予算説明書ページ	7	
当初予算額	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	1 地方特例交付金	目	1 地方特例交付金
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
35,148	71,464		財源内訳					71,464
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  個人住民税の住宅借入金等税額控除に伴う地方公共団体の減収分を補填するため、個人住民税減収補填特例交付金が交付されるもの。  また、令和8年度税制改正を踏まえ、地方揮発油税の当分の間税率廃止に係る地方公共団体の減収を補填するため、地方揮発油譲与税減収補填特例交付金が交付されるもの。加えて、自動車税及び軽自動車税の環境性能割の廃止に伴う地方公共団体の減収を補填するため、自動車税減収補填特例交付金及び軽自動車税減収補填特例交付金が交付されるもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  地方特例交付金は、長期にわたる景気低迷対策の一環として打ち出された国・地方を通ずる恒久的減税で生ずる地方減収額の一部を補填するために、平成11年制定の「地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律」により創設された交付金である。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  個人住民税減収補填特例交付金、地方揮発油譲与税減収補填特例交付金、自動車税減収補填特例交付金及び軽自動車税減収補填特例交付金が交付されるもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  地方特例交付金 71,464千円  個人住民税減収補填特例交付金 24,915千円  地方揮発油譲与税減収補填特例交付金 8,157千円  軽自動車税減収補填特例交付金 12,187千円  自動車税減収補填特例交付金 26,205千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】地方交付税					予算説明書ページ	8	
当初予算額	会計	一般	款	10 地方交付税	項	1 地方交付税	目	1 地方交付税
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,226,000	8,357,000		財源内訳					8,357,000
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国の財源保障機能及び財源調整機能として、地方交付税が交付されるもの。</p> <p>【経過・背景】 地方交付税は、地方公共団体が処理している義務的執行事務に要する費用の財源を制度的に保障するために設けられたもの。また、地域住民に対する十分な行政サービスを提供するため、地方公共団体相互間における税財源格差を解消する制度が必要とされたもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を運営する機能が損なわれないようにするため、その財政需要額が財政収入額を超える場合に交付されるもの。 特別交付税は、災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもの。</p> <p>【内訳】 普通交付税 7,407,000千円 地方財政対策における同交付税の過年度比増減率を考慮。地方交付税全体の94%。 特別交付税 950,000千円 地方財政対策における同交付税の過年度比増減率を考慮。地方交付税全体の6%。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】基金繰入金					予算説明書ページ	32	
当初予算額	会計	一般	款	18 繰入金	項	1 基金繰入金	目	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,493,168	1,865,785		財源内訳				1,473,078	392,707
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 基金として積み立てた資金を、目的達成のために必要な金額として一般会計に繰り入れるもの。</p> <p>【経過・背景】 基金は、条例の定めるところにより、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用する場合に設けることができる。(地方自治法第241条第1項)</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】基金繰入金 【内訳】基金繰入金の額及びその充当先(千円)</p> <p>○財政調整基金繰入金 392,707 収支調整</p> <p>○減債基金繰入金 426,160 公債費</p> <p>○倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 904,469  市誌編纂事業2,500 ふるさと納税468,992 企画政策推進4,700  スポーツ活動振興1,000 地元大学等関連10,000 総合交通対策(定住自立圏)4,000  児童健全育成30,000 保育所運営70,000 妊産婦・乳幼児健康診査29,000  妊娠・出産包括支援事業900 乳幼児集団健康診査1,100 個別予防接種114,000  がん検診3,000 商工業振興5,000 中心市街地活性化推進事業7,061  地域資源観光活用事業1,700 観光施設維持管理事業400 周遊滞在型観光地創造事業1,200  建築指導11,000 公園管理事業500 元気はつらつプラン58,000 サポート教室設置事業7,000  小学校運営(総務)10,100 小学校教材整備10,300 中学校運営(総務)5,100  中学校教材整備6,500 はたちのつどい1,000 文化財保護1,200  伝統的建造物群保存地区保存事業12,000 指定文化財保存整備7,500 図書館運営4,000  パークスクエア管理500 交流プラザ総務管理300 給食センター14,916</p> <p>○若者の定住化促進基金繰入金 77,600  定住対策事業35,000 若者定住・I J Uターン事業9,000 保育所運営30,000 商工業振興3,600</p> <p>○緑を守り育てる基金繰入金 1,538 緑を守り育てる</p> <p>○森林環境整備基金繰入金 57,769 造林外(詳細は「【歳入】森林環境譲与税」に記載)</p> <p>○教育振興基金繰入金 1,288 輝く人育成</p> <p>○三松奨学育英基金繰入金 4,254 三松奨学育英事業</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																						
事業名	財産管理					予算説明書ページ	53																		
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費																					
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
21,536	21,516	財源内訳				75	21,441																		
事業の目的・意図																									
<p>【目的・意図】 市有財産を適正に管理するもの。</p> <p>【経過・背景】 普通財産は、特定の行政目的のために供されるものではなく、一般私人と同等の立場でこれを保持し、その管理処分から生じた収益をもって地方公共団体の財源に充てることを主目的とする財産である。 本事業は、この普通財産等を適正に管理するための事業である。</p>																									
事業の概要 (積算根拠 等)																									
<p>【事業内容】 市有財産の管理、使用に必要な保険料の支払いや土地借上料の支払を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td><td>30千円</td><td>財産評価審議会</td></tr> <tr> <td>需用費</td><td>620千円</td><td>消耗品費、修繕料</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>13,959千円</td><td>手数料 2,478千円 (市有地除草、不動産鑑定ほか)</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>保険料11,481千円 (自動車、建物、公営住宅ほか)</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>6,707千円</td><td>土地借上料</td></tr> <tr> <td>原材料費</td><td>200千円</td><td></td></tr> </table>								報酬	30千円	財産評価審議会	需用費	620千円	消耗品費、修繕料	役務費	13,959千円	手数料 2,478千円 (市有地除草、不動産鑑定ほか)			保険料11,481千円 (自動車、建物、公営住宅ほか)	使用料及び賃借料	6,707千円	土地借上料	原材料費	200千円	
報酬	30千円	財産評価審議会																							
需用費	620千円	消耗品費、修繕料																							
役務費	13,959千円	手数料 2,478千円 (市有地除草、不動産鑑定ほか)																							
		保険料11,481千円 (自動車、建物、公営住宅ほか)																							
使用料及び賃借料	6,707千円	土地借上料																							
原材料費	200千円																								
主な特定財源 (名称、金額 等)																									
【その他】実費弁償金 75千円																									

担当課	財政課	施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	減債基金積立金					予算説明書ページ	54
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,070	2,491	財源内訳				2,491	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市財政の健全な運営に資するため、市債の償還財源の確保及び適正な管理を行うよう減債基金に運用利子等の積立てを行うもの。</p> <p>【経過・背景】 減債基金は、市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金である。</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>【事業内容】 繰替運用に係る運用利子分</p> <p>【内訳】 積立金 2,491千円 繰替運用利子分</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							
【その他】減債基金利子 2,491千円							

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	公共施設等建設基金積立金					予算説明書ページ	54
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
61	58	財源内訳				58	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市が設置する公共施設等の建設費に充てるため、公共施設等建設基金にその運用利子等の積立てを行うもの。</p> <p>【経過・背景】 公共施設等建設基金は、市が設置する公共施設等の建設費に充てるために設置された基金である。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 繰替運用に係る運用利子分</p> <p>【内訳】 積立金 58千円 繰替運用利子分</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】公共施設等建設基金利子 58千円							

担当課	財政課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	地域振興交付金					予算説明書ページ	63
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,250	2,350	財源内訳				2,350	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 上北条財産区が所在する区域に財政支援をするもの。上北条財産区特別会計から一般会計への繰入金を原資とした交付金で、これを受けた上北条まちづくり協議会が上北条地区内の自治公民館等に交付する。</p> <p>【経過・背景】 上北条財産区所在地域への財政支援を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 上北条財産区特別会計から一般会計に繰入れて、財産区内自治公民館に交付する。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 2,350千円 上北条地域振興交付金 地区振興補助金(上北条地区) 380千円 地区ふれあい活動費(新田) 1,970千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】上北条財産区繰入金 2,350千円							

担当課	財政課		施策	28_健全な財政運営の継続			
事業名	公債費（元金及び利子）					予算説明書ページ	171
当初予算額	会計一般	款	12 公債費	項	1 公債費	目	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,910,727	2,850,689	財源内訳		78,416		546,092	2,226,181
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 地方債の償還に要する経費のうち、長期債定期償還元金、同利子を計上するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方債は、地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達することによって負担する債務で、その履行が一会計年度を超えて行われる。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 長期債定期償還元金及び同利子の支払い</p> <p>【内訳】 償還金利子及び割引料 ・元金 2,640,949千円 長期債定期償還元金 ・利子 209,740千円 長期債定期償還利子</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 工業団地再整備事業費補助金 78,134千円 公立学校体育館環境整備補助金 282千円</p> <p>【その他】 貸工場用地使用料 187千円 貸工場使用料 24,234千円 家賃（市営住宅） 42,719千円 減債基金繰入金 426,160千円 商工振興資金貸付金元利収入 52,792千円</p>							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	予備費					予算説明書ページ	171
当初予算額	会計一般	款	14 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000	財源内訳					10,000
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 予算外の支出が生じた場合や歳出予算計上額の不足の場合に、機動的に対応できるよう、予備費を計上するもの。</p> <p>【経過・背景】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、予備費を設けなければならないことになっている。（地方自治法第217条）</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てる。</p> <p>【内訳】 予備費 10,000千円 当初予算総額の規模に応じ、予算執行と見積りとの違いを想定した額を計上</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							



担当課	関金支所		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																															
事業名	支所管理					予算説明書ページ	46																												
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費																											
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																											
25,339	26,422		財源内訳				921	25,501																											
事業の目的・意図																																			
<p><b>【目的・意図】</b>  関金地域を中心とした住民サービス提供の拠点施設として、関金総合文化センター等の施設・設備の維持管理及び公用車管理を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  ・関金総合文化センター等の施設・設備の維持管理及び公用車管理に係る経常経費。  ・関金地区に唯一あったスーパーマーケットの閉店を受け、令和6年3月末に関金総合文化センター1階に「関金ストア」が開設された。</p>																																			
事業の概要（積算根拠等）																																			
<p><b>【事業内容】</b>  関金地域を中心とした住民サービスを提供する施設、設備の維持管理等を行うもの。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>7,717千円</td> <td>会計年度任用職員報酬（宿日直員、運転手）</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>2,991千円</td> <td>会計年度任用職員期末・勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>1,934千円</td> <td>会計年度任用職員共済組合負担金 768千円、社会保険料 1,166千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>212千円</td> <td>会計年度任用職員通勤手当相当分 176千円、普通旅費 36千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>9,134千円</td> <td>消耗品費 265千円、燃料費 439千円、修繕料 1,430千円 光熱水費 7,000千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,452千円</td> <td>通信運搬費 547千円、手数料 905千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,258千円</td> <td>エレベーター保守管理 872千円、代理宿日直 261千円、施設点検業務 174千円、施設清掃員 533千円、高圧電気設備保守管理 238千円、電話交換機保守 130千円、代理マイクロバス運転 50千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>699千円</td> <td>自動車借上料 408千円、機械借上料 241千円、器具借上料等 50千円</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>25千円</td> <td>自動車重量税</td> </tr> </table>									報酬	7,717千円	会計年度任用職員報酬（宿日直員、運転手）	職員手当等	2,991千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当	共済費	1,934千円	会計年度任用職員共済組合負担金 768千円、社会保険料 1,166千円	旅費	212千円	会計年度任用職員通勤手当相当分 176千円、普通旅費 36千円	需用費	9,134千円	消耗品費 265千円、燃料費 439千円、修繕料 1,430千円 光熱水費 7,000千円	役務費	1,452千円	通信運搬費 547千円、手数料 905千円	委託料	2,258千円	エレベーター保守管理 872千円、代理宿日直 261千円、施設点検業務 174千円、施設清掃員 533千円、高圧電気設備保守管理 238千円、電話交換機保守 130千円、代理マイクロバス運転 50千円	使用料及び賃借料	699千円	自動車借上料 408千円、機械借上料 241千円、器具借上料等 50千円	公課費	25千円	自動車重量税
報酬	7,717千円	会計年度任用職員報酬（宿日直員、運転手）																																	
職員手当等	2,991千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当																																	
共済費	1,934千円	会計年度任用職員共済組合負担金 768千円、社会保険料 1,166千円																																	
旅費	212千円	会計年度任用職員通勤手当相当分 176千円、普通旅費 36千円																																	
需用費	9,134千円	消耗品費 265千円、燃料費 439千円、修繕料 1,430千円 光熱水費 7,000千円																																	
役務費	1,452千円	通信運搬費 547千円、手数料 905千円																																	
委託料	2,258千円	エレベーター保守管理 872千円、代理宿日直 261千円、施設点検業務 174千円、施設清掃員 533千円、高圧電気設備保守管理 238千円、電話交換機保守 130千円、代理マイクロバス運転 50千円																																	
使用料及び賃借料	699千円	自動車借上料 408千円、機械借上料 241千円、器具借上料等 50千円																																	
公課費	25千円	自動車重量税																																	
主な特定財源（名称、金額等）																																			
<p><b>【その他】</b> 庁舎使用料等 921千円</p>																																			

担当課	関金支所		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	【一部新規】情報通信設備維持管理						予算説明書ページ	47
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,884	9,373		財源内訳				7,392	1,981
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 情報格差を解消し、適時に情報を住民に提供するため、情報通信設備の保守・維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 ・情報通信設備の保守・維持管理業務に係る経常経費。 ・関金エリア対応の機械室(サブセンター)は令和4年度に企画課で整備。令和4年度は企画課、令和5年度は情報政策課、令和6年度からは関金支所で予算措置している。 ・情報通信基盤、光ファイバー電柱土地借上料。令和7年度までは財政課で予算措置、令和8年度からは関金支所で予算措置。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 情報通信設備の保守・維持管理を行うことで、適時に情報を住民に提供するもの。 ・住民ネットワーク、情報通信ケーブル ・センター機器の保守・点検、ケーブル点検・移設、機器修繕</p> <p>【内訳】            需用費 2,443千円 燃料費 70千円、光熱水費 1,373千円、修繕料 1,000千円            役務費 5,000千円 情報通信設備移設・樹木伐採手数料            委託料 1,848千円 住民ネット運用保守            使用料及び賃借料 82千円 【新規】電柱土地借上料</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】情報通信設備貸付収入 7,392千円								

担当課	関金支所		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	【一部新規】大山池ふれあい広場等維持管理(関金エリア施設維持管理)						予算説明書ページ	46
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,737	5,005		財源内訳					5,005
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 大山池周辺の施設利用者の安全性かつ利便性を図るため、良好な状態に維持管理するもの。</p> <p>【経過・背景】 大山池周辺の施設の維持管理業務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 大山池周辺の施設を良好な状態に維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの。 ・大山池ふれあい広場(木の実の里)及び駐車場トイレ ・大山池遊歩道</p> <p>【内訳】            報酬 2,265千円 会計年度任用職員報酬(施設管理作業員)            職員手当等 879千円 会計年度任用職員期末・勤勉手当            共済費 582千円 会計年度任用職員共済組合負担金 231千円、社会保険料 351千円            旅費 125千円 会計年度任用職員通勤手当相当分            需用費 513千円 消耗品費 45千円、燃料費 103千円、光熱水費 200千円、修繕料 165千円            役務費 306千円 トイレの浄化槽清掃・保守点検            原材料費 30千円 工事材料費(目土、真砂土等)            備品購入費 305千円 【新規】機械器具費(スパイダーモア)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	関金支所		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進																											
事業名	【一部新規】関金エリアトイレ・公園管理（関金エリア施設維持管理）			予算説明書ページ	46																										
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費																											
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
7,057	6,231	財源内訳					6,231																								
事業の目的・意図																															
<p>【目的・意図】 自然歩道及び施設利用者の安全性かつ利便性を図るため、良好な状態に維持管理するもの。</p> <p>【経過・背景】 自然歩道及び施設の維持管理業務に係る経常経費。</p>																															
事業の概要（積算根拠 等）																															
<p>【事業内容】 自然歩道及び施設を良好な状態に維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの。 ・トイレ（大山池、大滝山、観光団地、地藏院横温泉公衆、バス停、亀井公園） ・延命茶屋（足湯） ・公園・広場（運動公園子供広場、鳥越遊歩道、亀井公園等） ・展望駐車場（地藏峠、犬狭峠）</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>2,265千円</td> <td>会計年度任用職員報酬（施設管理作業員）</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>879千円</td> <td>会計年度任用職員期末・勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>569千円</td> <td>会計年度任用職員共済組合負担金 226千円、社会保険料 343千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>51千円</td> <td>会計年度任用職員通勤手当相当分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,915千円</td> <td>消耗品費 47千円、燃料費 979千円、光熱水費 503千円、 修繕料 386千円（うち【新規】足湯ポンプ室 循環ポンプ取替 286千円）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>336千円</td> <td>遊具点検 75千円、トイレの浄化槽清掃・保守点検・法定検査等 261千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>196千円</td> <td>土地借上料 21千円、自動車借上料 175千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>20千円</td> <td>天神野土地改良区施設使用負担金</td> </tr> </table>								報酬	2,265千円	会計年度任用職員報酬（施設管理作業員）	職員手当等	879千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当	共済費	569千円	会計年度任用職員共済組合負担金 226千円、社会保険料 343千円	旅費	51千円	会計年度任用職員通勤手当相当分	需用費	1,915千円	消耗品費 47千円、燃料費 979千円、光熱水費 503千円、 修繕料 386千円（うち【新規】足湯ポンプ室 循環ポンプ取替 286千円）	役務費	336千円	遊具点検 75千円、トイレの浄化槽清掃・保守点検・法定検査等 261千円	使用料及び賃借料	196千円	土地借上料 21千円、自動車借上料 175千円	負担金補助及び交付金	20千円	天神野土地改良区施設使用負担金
報酬	2,265千円	会計年度任用職員報酬（施設管理作業員）																													
職員手当等	879千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当																													
共済費	569千円	会計年度任用職員共済組合負担金 226千円、社会保険料 343千円																													
旅費	51千円	会計年度任用職員通勤手当相当分																													
需用費	1,915千円	消耗品費 47千円、燃料費 979千円、光熱水費 503千円、 修繕料 386千円（うち【新規】足湯ポンプ室 循環ポンプ取替 286千円）																													
役務費	336千円	遊具点検 75千円、トイレの浄化槽清掃・保守点検・法定検査等 261千円																													
使用料及び賃借料	196千円	土地借上料 21千円、自動車借上料 175千円																													
負担金補助及び交付金	20千円	天神野土地改良区施設使用負担金																													
主な特定財源（名称、金額 等）																															

担当課	関金支所		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進																															
事業名	関金公園等管理（関金エリア施設維持管理）						予算説明書ページ	46																											
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費																												
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																												
7,658	7,868	財源内訳					7,868																												
事業の目的・意図																																			
<p>【目的・意図】 市道及び公園等施設利用者の安全性かつ利便性を図るため、良好な状態に維持管理するもの。</p> <p>【経過・背景】 市道及び公園等施設の維持管理業務に係る経常経費。</p>																																			
事業の概要（積算根拠 等）																																			
<p>【事業内容】 市道及び公園等施設を維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの。 ・都市公園関金1号、2号、3号公園 ・親水公園（矢送川、大鳥居、滝川、浅井せせらぎ、滝川砂防ダム）</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>2,265千円</td> <td>会計年度任用職員報酬（施設管理作業員）</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>879千円</td> <td>会計年度任用職員期末・勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>565千円</td> <td>会計年度任用職員共済組合負担金 225千円、社会保険料 340千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>24千円</td> <td>会計年度任用職員通勤手当相当分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>344千円</td> <td>消耗品費 63千円、燃料費 114千円、光熱水費 37千円、修繕料 130千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>3,533千円</td> <td>草刈等手数料（内3,215千円は市道犬狹峠線・市道鳥越線郡家滝川線）</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>198千円</td> <td>自動車借上料</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>60千円</td> <td>工事材料費（目土、真砂土等）</td> </tr> </table>									報酬	2,265千円	会計年度任用職員報酬（施設管理作業員）	職員手当等	879千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当	共済費	565千円	会計年度任用職員共済組合負担金 225千円、社会保険料 340千円	旅費	24千円	会計年度任用職員通勤手当相当分	需用費	344千円	消耗品費 63千円、燃料費 114千円、光熱水費 37千円、修繕料 130千円	役務費	3,533千円	草刈等手数料（内3,215千円は市道犬狹峠線・市道鳥越線郡家滝川線）	使用料及び賃借料				198千円	自動車借上料	原材料費	60千円	工事材料費（目土、真砂土等）
報酬	2,265千円	会計年度任用職員報酬（施設管理作業員）																																	
職員手当等	879千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当																																	
共済費	565千円	会計年度任用職員共済組合負担金 225千円、社会保険料 340千円																																	
旅費	24千円	会計年度任用職員通勤手当相当分																																	
需用費	344千円	消耗品費 63千円、燃料費 114千円、光熱水費 37千円、修繕料 130千円																																	
役務費	3,533千円	草刈等手数料（内3,215千円は市道犬狹峠線・市道鳥越線郡家滝川線）																																	
使用料及び賃借料																																			
	198千円	自動車借上料																																	
原材料費	60千円	工事材料費（目土、真砂土等）																																	
主な特定財源（名称、金額 等）																																			

担当課	関金支所		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	戸籍住民登録事務（支所）						予算説明書ページ	67
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
157	157	財源内訳				157	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理し記載等処理するとともに、正確かつ迅速な証明書の発行を行うことで住民サービスの向上に資するもの。</p> <p>【経過・背景】 窓口証明書等発行事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、証明書を発行する。</p> <p>【内訳】 需用費 157千円 消耗品費 137千円、修繕料 20千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 戸籍住民基本台帳手数料 157千円								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	6	検査専門監	工事検査	765	765
							合計	765	765

担 当 課	検査専門監		施 策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事 業 名	工事検査					予算説明書ページ	48
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
745	765	財源内訳					765
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  工事検査を外部委託することにより、検査事務を適正かつ円滑に実施し、工事品質の確保に資する。併せて検査併任職員の負担を減らし、工事事務の円滑な履行を図ることを目的とする。</p> <p>【経過・背景】  工事検査が集中する時期に、外部委託の工事検査を加えることで、検査事務及び工事事務の円滑な履行が可能となる。</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>【事業内容】  委託料 建設工事検査委託料 765千円</p> <p>【内訳】  検査委託件数 5件</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	1	28	市民課	第2庁舎管理	48,436	45,574
〃	〃	2	1	1	29	市民課	郵送管理	23,990	23,390
〃	〃	2	3	1	2	市民課	戸籍住民登録事務(市民)	59,269	40,429
〃	〃	2	3	1	6	市民課	中長期在留者住居地届出等事務	2	0
〃	〃	2	3	1	8	市民課	個人番号制度事務	23,035	0
〃	〃	2	3	1	9	市民課	氏名振り仮名法制化事務	13,994	11,068
〃	〃	2	5	2	1	市民課	人口動態調査	53	0
〃	〃	2	5	2	2	市民課	人口移動調査	36	0
〃	〃	3	2	1	17	市民課	出産手当金支給	1,600	1,600
〃	〃	8	2	1	4	市民課	自動車臨時運行許可	34	0
							合計	170,449	122,061

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	第2庁舎管理					予算説明書ページ	46	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
46,895	48,436	財源内訳				2,862	45,574	
事業の目的・意図								
【目的・意図】 第2庁舎を常時使用できるよう維持管理を行うもの。(庁舎、隣接駐車場及び周辺)								
【経過・背景】 第2庁舎管理業務に係る経常経費。								
事業の概要(積算根拠等)								
【事業内容】 第2庁舎の維持補修、維持関係業務委託、光熱水費、電話料等の支出、宿日直員の配置等を行う。								
【内訳】								
報酬	12,223千円	会計年度任用職員(宿日直員)報酬5名分						
職員手当等	4,737千円	会計年度任用職員(宿日直員)期末・勤勉手当5名分						
共済費	2,994千円	会計年度任用職員(宿日直員)共済費5名分 共済組合負担金 1,210千円 社会保険料 1,784千円						
旅費	176千円	会計年度任用職員(宿日直員)通勤手当2名分						
需用費	13,187千円	消耗品費 1,424千円 燃料費 20千円 光熱水費 10,374千円 修繕料 1,369千円(非常用発電機蓄電池取替408千円)						
役務費	4,961千円	通信運搬費 3,002千円 手数料 1,947千円 保険料 12千円						
委託料	7,870千円	エレベーター保守管理 1,433千円 代理宿日直業務 1,331千円 建築物環境衛生管理技術者選任業務 330千円 建築設備定期点検委託業務(法定点検) 314千円 庁舎高圧電気設備保守管理 469千円 庁舎清掃業務 3,465千円 ごみ収集 528千円						
使用料及び賃借料	2,288千円	器具借上料 98千円 テレビ聴視料 149千円 機械借上料 2,041千円						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】庁舎使用料(行政財産使用料) 611千円 庁舎使用料(光熱水費) 942千円 庁舎案内板広告掲載料 1,309千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	郵送管理					予算説明書ページ	47	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
20,355	23,990	財源内訳				600	23,390	
事業の目的・意図								
【目的・意図】 全庁の郵便物の集約・発送事務を行うことで業務の効率化を図るもの。								
【経過・背景】 郵送管理業務に係る経常経費。								
事業の概要(積算根拠等)								
【事業内容】 郵便等の收受・発送、郵送料等の支払を行うもの。								
【内訳】								
需用費	174千円	消耗品費						
役務費	22,549千円	通信運搬費						
使用料及び賃借料	1,267千円	機械借上料(郵便料金計器)						
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】他団体分の郵送料・運送料 600千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	戸籍住民登録事務（市民）						予算説明書ページ	66
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
72,018	59,269		財源内訳				18,840	40,429
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉市の住民基本台帳に登録されている者の異動、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載・削除等処理するとともに、各種証明書を発行するもの。</p> <p>【経過・背景】 戸籍住民登録事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】（令和6年度実績） 戸籍関係証明：15,331件 住民票：15,597件 印鑑証明：9,935件 税証明：3,081件 （うち コンビニ交付：6,563件 キャッシュレス決済：1,310件）</p> <p>【内訳】 報酬 10,777千円 会計年度任用職員報酬5名分 職員手当等 4,177千円 会計年度任用職員期末・勤勉手当5名分 共済費 2,662千円 会計年度任用職員共済費5名分 共済組合負担金 1,078千円、社会保険料 1,584千円 旅費 263千円 会計年度任用職員通勤手当5名分 需用費 2,043千円 消耗品費 1,459千円、印刷製本費 366千円、光熱水費 168千円、修繕料 50千円 役務費 4,002千円 通信運搬費 231千円、コンビニ交付発行手数料 1,151千円、 窓口キャッシュレス決済手数料 31千円、びったりサービスキャッシュレス決済手数料 1千円、 コンビニ交付システム連携サーバ保守 2,305千円、申請書作成支援システム保守サービス 283千円 委託料 15,243千円 コンビニ交付バックアップ連携APサーバ更新 8,319千円、エキセル倉吉機械警備委託料 212千円、 戸籍附票システム標準化作業 1,518千円 住民基本台帳ネットワークシステム保守委託料 5,194千円</p> <p>使用料及び賃借料 17,883千円 エキセル倉吉NHK受信料 13千円、コピー機パフォーマンスチャージ料 422千円、 戸籍クラウドサービス利用料 8,477千円、戸籍コンビニ交付クラウドサービス利用料 2,950千円、 コンビニ交付システムクラウド利用料 1,512千円、事前申請システムクラウドサービス利用料 462千円、 住民基本台帳ネットワークシステム機器賃貸借 4,047千円</p> <p>負担金補助及び交付金 2,219千円 コンビニ交付システム運営負担金</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】戸籍手数料等 17,322千円、デジタル基盤改革支援補助金 1,518千円（10/10）								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	中長期在留者住居地届出等事務						予算説明書ページ	67
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1	2		財源内訳	2				0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉市に住民登録をしている中長期在留者等の居住関係を正確に把握、管理し、証明書を発行するもの。</p> <p>【経過・背景】 中長期在留者住居地届出等事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】（令和6年度実績） 住居地の届出等 167件 特別永住者証明書の交付等 2件</p> <p>【内訳】 需用費 2千円 消耗品費</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】中長期在留者住居地届出等事務委託費 2千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																											
事業名	個人番号制度事務						予算説明書ページ	66																							
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
23,904	23,035	財源内訳	23,035				0																								
事業の目的・意図																															
<p>【目的・意図】 個人番号制度事務の対応として、マイナンバーカードの交付及び記載事項変更、再交付、電子証明書発行・更新を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 個人番号制度事務に係る経常経費。</p>																															
事業の概要(積算根拠等)																															
<p>【事業内容】(令和6年度実績) マイナンバーカード 申請者数: 3,319件 発行枚数: 3,001枚 再交付枚数: 264枚 電子証明書更新者数: 2,740件</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>8,622千円</td> <td>会計年度任用職員報酬4名分</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>3,342千円</td> <td>会計年度任用職員期末・勤勉手当4名分</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>2,115千円</td> <td>会計年度任用職員共済費4名分 共済組合負担金 856千円 社会保険料 1,259千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>123千円</td> <td>会計年度任用職員通勤手当4名分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>699千円</td> <td>消耗品費 458千円、燃料費 120千円、印刷製本費 61千円、修繕料 60千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>5,234千円</td> <td>通信運搬費 本人限定受取郵便料他 4,850千円、Wi-Fi利用料 144千円、出張申請等折込込み 141千円、住基ネットサーバウイルス対策ソフト 99千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>660千円</td> <td>マイナンバーカード交付管理システム保守</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,240千円</td> <td>出張申請会場借上料 200千円、出張申請用自動車借上料 238千円 マイナンバーカード交付用統合端末借上料他 368千円 マイナンバーカード予約管理システム利用料 1,434千円</td> </tr> </table>								報酬	8,622千円	会計年度任用職員報酬4名分	職員手当等	3,342千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当4名分	共済費	2,115千円	会計年度任用職員共済費4名分 共済組合負担金 856千円 社会保険料 1,259千円	旅費	123千円	会計年度任用職員通勤手当4名分	需用費	699千円	消耗品費 458千円、燃料費 120千円、印刷製本費 61千円、修繕料 60千円	役務費	5,234千円	通信運搬費 本人限定受取郵便料他 4,850千円、Wi-Fi利用料 144千円、出張申請等折込込み 141千円、住基ネットサーバウイルス対策ソフト 99千円	委託料	660千円	マイナンバーカード交付管理システム保守	使用料及び賃借料	2,240千円	出張申請会場借上料 200千円、出張申請用自動車借上料 238千円 マイナンバーカード交付用統合端末借上料他 368千円 マイナンバーカード予約管理システム利用料 1,434千円
報酬	8,622千円	会計年度任用職員報酬4名分																													
職員手当等	3,342千円	会計年度任用職員期末・勤勉手当4名分																													
共済費	2,115千円	会計年度任用職員共済費4名分 共済組合負担金 856千円 社会保険料 1,259千円																													
旅費	123千円	会計年度任用職員通勤手当4名分																													
需用費	699千円	消耗品費 458千円、燃料費 120千円、印刷製本費 61千円、修繕料 60千円																													
役務費	5,234千円	通信運搬費 本人限定受取郵便料他 4,850千円、Wi-Fi利用料 144千円、出張申請等折込込み 141千円、住基ネットサーバウイルス対策ソフト 99千円																													
委託料	660千円	マイナンバーカード交付管理システム保守																													
使用料及び賃借料	2,240千円	出張申請会場借上料 200千円、出張申請用自動車借上料 238千円 マイナンバーカード交付用統合端末借上料他 368千円 マイナンバーカード予約管理システム利用料 1,434千円																													
主な特定財源(名称、金額等)																															
【国】個人番号カード交付事業費補助金 23,035千円(10/10)																															

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進									
事業名	氏名振り仮名法制化事務						予算説明書ページ	67					
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費						
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
15,300	13,994	財源内訳	2,926				11,068						
事業の目的・意図													
<p>【目的・意図】 マイナンバーカードへ氏名振り仮名等を追加するため、戸籍法及び住民基本台帳法の一部改正により戸籍や住民票等に氏名振り仮名等を記載することとなり、その関連業務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 氏名振り仮名法制化事務に係る経常経費。</p>													
事業の概要(積算根拠等)													
<p>【事業内容】 令和7年8月頃、倉吉市に本籍を置く人に住基システムに登録されている仮の氏名振り仮名を通知した。法施行日(令和7年5月26日)以降、1年以内に氏名振り仮名の届出がない場合は、通知した振り仮名を戸籍や住民票等に記載を行う。また戸籍の附票の記載事項に旧氏及び旧氏の振り仮名を追加するためのシステム改修を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>役務費</td> <td>1,322千円</td> <td>市区町村記録運用付帯作業(住民票)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>12,672千円</td> <td>市区町村記録運用付帯作業(住民票コンビニ交付分) 9,746千円 戸籍附票システム改修業務(附票旧氏記載機能) 1,848千円 コンビニ証明発行システム改修業務(附票旧氏記載機能) 1,078千円</td> </tr> </table>								役務費	1,322千円	市区町村記録運用付帯作業(住民票)	委託料	12,672千円	市区町村記録運用付帯作業(住民票コンビニ交付分) 9,746千円 戸籍附票システム改修業務(附票旧氏記載機能) 1,848千円 コンビニ証明発行システム改修業務(附票旧氏記載機能) 1,078千円
役務費	1,322千円	市区町村記録運用付帯作業(住民票)											
委託料	12,672千円	市区町村記録運用付帯作業(住民票コンビニ交付分) 9,746千円 戸籍附票システム改修業務(附票旧氏記載機能) 1,848千円 コンビニ証明発行システム改修業務(附票旧氏記載機能) 1,078千円											
主な特定財源(名称、金額等)													
【国】社会保障・税番号制度システム整備費補助金 2,926千円(10/10)													

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人口動態調査						予算説明書ページ	71
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
66	53		財源内訳		53			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を表すもので、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。月単位で県に報告するもの。</p> <p>【経過・背景】 人口動態調査事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 人口動態調査報告 年12回</p> <p>【内訳】 需用費 33千円 消耗品費 役務費 20千円 通信運搬費</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】人口動態調査費委託金 53千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人口移動調査						予算説明書ページ	71
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
36	36		財源内訳		36			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 住民基本台帳人口の移動に基づき、国、県が集計、公表し地域人口の状態及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。月単位で県に報告するもの。</p> <p>【経過・背景】 人口移動調査事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 人口移動調査報告 年12回</p> <p>【内訳】 需用費 26千円 消耗品費 役務費 10千円 通信運搬費</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】人口移動調査費委託金 36千円								

担当課	市民課		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	出産手当金支給						予算説明書ページ	89
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,800	1,600		財源内訳					1,600
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 第3子以降を出産した母親に対して1子につき2万円を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】 少子化の現状の中、第3子を出産されたことに対してお祝いをするもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】(令和6年度実績) 出産手当金 給付件数 65件</p> <p>【内訳】 扶助費 1,600千円 出産手当80人分</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	自動車臨時運行許可						予算説明書ページ	131
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29	34		財源内訳				34	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車が運輸局等で継続検査等を受けるため公道を運行する場合に、運行目的等を特定したうえで特例的に許可し、臨時ナンバーの貸し出しをするもの。</p> <p>【経過・背景】 自動車臨時運行許可事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】(令和6年度実績) 自動車臨時運行許可件数 673件</p> <p>【内訳】 需用費 34千円 許可証印刷代</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】自動車臨時運行許可手数料 34千円</p>								



担当課	税務課		施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	【歳入】市税					予算説明書ページ	4	
当初予算額	会計	一般	款	1	市税	項	目	
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,864,642	5,850,779		財源内訳					5,850,779
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 法令等に基づく適正な賦課徴収等を行い、歳入を確保するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【内訳】 市税歳入は、令和7年度に比べ13,863千円の減額(△0.24%)を見込む。</p> <p>個人市民税 2,047,000千円(給与改定等の影響による増 58,900千円)  法人市民税 421,300千円(経済動向等による減 △38,500千円)  固定資産税 2,841,098千円(経済動向等による減 △23,923千円)  軽自動車税 198,607千円(買替え等に伴う税率移行による減 △2千円)  軽自動車税環境性能割 3,412千円(税制改正に伴う制度廃止による減 △11,375千円)  たばこ税 332,000千円(加熱式たばこの換算方法見直し等に伴う増 1,000千円)  入湯税 7,350千円(新規事業所開設等による増 50千円)  都市計画税 12千円(過去実績に基づく収入見込み △13千円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	還付金						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
159,222	149,587	財源内訳					149,587	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。</p> <p>【経過・背景】 市税等に過年度の減額更正等があったことによるもの。 過年度に収納した補助金等の額が確定したことによるもの。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>【事業内容】 法令等に基づき、市税等過誤納還付金等及び国県補助金等返還金として支出する。</p> <p>【内訳】 償還金利子及び割引料 149,587千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市税等還付金 21,954千円 (過去5年間の実績により推計)</li> <li>・還付加算金 400千円 (過去5年間の実績により推計)</li> <li>・国県補助金等返還金 127,233千円 (事業所管課の見込により積算)</li> </ul>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	税務課		施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	税務総務						予算説明書ページ	64
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 2 徴税費	目 1 税務総務費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,500	39,679	財源内訳					39,679	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税等滞納整理業務に係る負担金を鳥取中部ふるさと広域連合へ支出するもの。</p> <p>【経過・背景】 鳥取中部ふるさと広域連合規約に基づく事務に係る負担金。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>【事業内容】 固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務に係る負担金を鳥取中部ふるさと広域連合へ支出する。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 39,679千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産評価審査委員会業務：連合当初予算見込額 247千円</li> <li>・市税等滞納整理業務：連合当初予算見込額 39,432千円 (令和8年度より税務課で一括計上)</li> </ul>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	税務課		施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	賦課徴収					予算説明書ページ	64	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	2 賦課徴収費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
104,886	83,449		財源内訳		70,506		2,506	10,437
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。</p> <p>【経過・背景】 賦課徴収事務に係る経常経費。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】 住民税の申告受付及び調査、固定資産の評価、市税の賦課決定及び収納管理、滞納処分等。</p> <p>【内訳】 報酬 9,221千円、職員手当等 2,924千円、共済費 2,155千円、報償費 4千円、旅費 224千円、需用費 6,404千円、役務費 19,455千円、委託料 29,915千円、使用料及び賃借料 3,725千円、負担金補助及び交付金 9,422千円</p> <p>【主な経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・納税通知書等各種帳票の印刷及び発送（印刷製本費及び通信運搬費 13,104千円）</li> <li>・申告支援システム利用料・保守料（手数料 3,891千円）</li> <li>・GISを用いた固定資産税システムの更新業務（委託料 12,036千円）</li> <li>・不動産鑑定業務（委託料 5,390千円）</li> <li>・地方税共同機構負担金（負担金 4,758千円）</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【県】 県民税徴収事務費負担金 70,506千円</p> <p>【その他】 徴税手数料等（税務証明手数料等） 2,506千円</p>								

令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	43	0
〃	〃	2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援	19,827	19,827
〃	〃	2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	1,688	0
〃	〃	2	1	7	12	地域づくり支援課	協働のまちづくり	9,057	9,057
〃	〃	2	1	7	42	地域づくり支援課	集落支援員活用事業	214,354	214,354
〃	〃	2	1	7	54	地域づくり支援課	コミュニティセンター管理	35,641	35,138
〃	〃	2	1	7	62	地域づくり支援課	買物環境確保推進事業	600	300
〃	〃	2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	23,290	23,286
〃	〃	2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	5,067	0
〃	〃	2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	16,000	0
〃	〃	2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	5,167	5,167
							合計	330,734	307,129

担当課	地域づくり支援課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	緑を守り育てる基金積立金					予算説明書ページ	54
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9	43	財源内訳				43	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 緑の保全及び緑化を推進するため、資金を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 緑の保全及び緑化の推進に必要な経費に充てるために設置された基金である。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 繰替運用に係る運用利子分 緑を守り育てる基金寄附金</p> <p>【内訳】 積立金 43千円 緑を守り育てる基金寄附金 1千円 繰替運用利子分 (19,836千円×0.21%×363/365) 42千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】緑を守り育てる基金寄附金 1千円 緑を守り育てる基金利子 42千円</p>							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	元気の出る地域づくり支援					予算説明書ページ	55
当初予算額	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,827	19,827	財源内訳					19,827
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 地域住民の参画による地域特性を生かした地域づくりを図ること及び安全で住みよい地域を実現することを目的として交付金を交付するもの。</p> <p>【経過・背景】 地域の特色を生かした取組及び安全で住みよい地域社会の実現に向けた取組に対して、各地区の地域運営組織(振興協議会等)への財政支援を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 市内13地区の地域の特性を生かした事業や安全で住みよい地域の実現に向けた取組に対し、各地域運営組織に152万4千円を上限として交付金を交付する。 各地区では、環境整備事業、文化事業、健康・スポーツ事業、福祉事業、地域安全活動事業などを実施している。</p> <p>【内訳】 需用費 15千円 負担金補助及び交付金 19,812千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 1,524千円×13地区</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	緑を守り育てる						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,698	1,688	財源内訳		150		1,538	0	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  緑化の機運醸成及び緑を保全する意識の高揚を目指し、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。  市民が主体的に行う地域の緑化を推進するため、地域住民の緑化活動を支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  市が指定する保存樹・保存林の保全及び「倉吉市の緑を守り育てる条例」に基づき緑の日・緑化月間を定め市民が緑と親しむ機会の創出に取り組んできた。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  保存樹・保存林の樹木診断、保全処置に係る補助金交付、管理謝金の支払いを行う。  みどりの観察会(6月)、名木めぐりバスツアー(10月)を実施する。  緑化活動により植栽事業を行う団体に対して補助金を交付する。</p> <p><b>【内訳】</b>  報酬 45千円 緑を守り育てる審議会委員報酬  報償費 522千円  緑を守り育てる事業啓発活動講師謝金 12千円 保存樹・保存林管理謝金 510千円  需用費 160千円  役務費 161千円  通信運搬費 11千円 保存樹・保存林診断手数料 150千円  負担金補助及び交付金 800千円  倉吉市花と緑のまちづくり支援事業費補助金 300千円(100千円×3件)  保存樹・保存林保全補助金(補助率2/3) 500千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> 花と緑のまちづくり支援事業補助金 150千円 300千円×1/2 =150千円  <b>【その他】</b> 緑を守り育てる基金繰入金 1,538千円</p>								

担当課	地域づくり支援課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	協働のまちづくり						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,307	9,057	財源内訳					9,057	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  倉吉市市民参画と協働のまちづくり推進条例及び同条例に基づく市民参画と協働のまちづくり指針に則り、まちづくり等に係る市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進するもの。  地域活性化、次世代の継承を図ることを目的として開催する、倉吉打吹まつり・倉吉ばえん祭の実行委員会に対し、開催経費を支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  公共的課題や市民ニーズが複雑・多様化し、行政だけでは十分に応えることが難しくなっている中で、市民と行政が協働して、地域の特性を活かした市民主体のまちづくりを推進することが必要となっている。  令和8年度は、倉吉打吹まつりが第48回、倉吉ばえん祭が第14回の開催となる。市民参画による市民の祭りとして定着してきている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  市民参画と協働のまちづくりを推進するため、公共的課題の解決に向けた取組を行う市民活動団体等へ助成金の交付を行う。倉吉打吹まつり・倉吉ばえん祭の実行委員会に対し、開催経費の支援を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>  需用費 297千円  使用料及び賃借料 250千円  負担金補助及び交付金 8,510千円  地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円  倉吉打吹まつり実行委員会補助金 6,000千円 開催日(予定):令和8年8月1日(土)~2日(日)  倉吉ばえん祭開催費補助金 2,000千円 開催日(予定):令和8年10月  倉吉市協働のまちづくり活動助成金 500千円 (100千円×新規4団体 50千円×継続2団体)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	買物環境確保推進事業					予算説明書ページ	59
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,600	600	財源内訳		300			300
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 買物環境の確保・維持の取り組みに対し支援を行い、住民生活の利便性の維持・向上を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 関金地区内のスーパー閉店後、地域において買物環境の確保・維持に向けて取り組んできた。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 地域の買物環境の維持、確保に向けた取り組みに対して支援を行う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 600千円 買物環境確保推進交付金(関金地区振興協議会)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】買物環境確保推進交付金 300千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	自治公民館活動推進					予算説明書ページ	62
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23,368	23,290	財源内訳				4	23,286
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 自治公民館活動を推進するため、自治公民館のコミュニティ活動・施設整備を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 人口減少や少子高齢化の進展、自治公民館の加入率の低下により、担い手不足、役員の高齢化や負担の増加が考えられる中で、自治公民館活動の維持・向上が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 自治公民館・地区自治公民館協議会等に対し活動支援金を支払うもの。 自治公民館連合会の活動に対する補助金、自治公民館施設を整備する自治公民館に対する補助金を交付するもの。</p> <p>【内訳】 報償費 18,495千円 自治公民館市民協働活動支援金 14,738千円 世帯割 9,968千円、世帯数別階層区分割 4,276千円、未加入世帯等市報配布 494千円 地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,757千円 均等割 1,625千円、世帯規模割 1,609千円、館数割 523千円 負担金補助及び交付金 4,795千円 自治公民館連合会補助金 2,860千円 運営費補助 1,233千円(自治連が実施する公益的事業に要する経費) 行事災害保険料補助 1,627千円(自治連が加入する自治公民館活動行事災害保険に要する経費) 自治公民館施設整備費補助金(補助率16%) 1,935千円 新規対応枠 800千円 &lt;交付予定&gt; 伊木自治公民館(旧自治公民館解体) 450千円 米田町自治公民館(外壁塗装等) 467千円 越殿町自治公民館(屋根等塗装) 154千円 長坂町自治公民館(外壁塗装等) 64千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】認可地縁団体証明手数料 4千円							

担当課	地域づくり支援課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	交通災害共済加入促進						予算説明書ページ	62
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,357	5,067	財源内訳				5,067	0	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  交通災害共済は、鳥取中部ふるさと広域連合を組織する市町の区域内に住所を有する方が、交通事故で被害に遭われた際の救済をするため、加入促進、加入申込書・加入者証の発送、加入申込の受付、見舞金請求事務を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  鳥取中部ふるさと広域連合において、相互扶助制度として運営している。  交通災害共済の加入促進にあたり、加入者の取りまとめを自治公民館の協力により実施している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  自治公民館において加入者の取りまとめを行う。  自治公民館の取組に対して加入促進報償金の支払いを行う。  加入申込書・加入者証の発送を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>  報償費 1,120千円  加入促進報償金 加入者割:80円×14,000人  需用費 107千円  役務費 2,630千円  通信運搬費  委託料 934千円  交通災害共済加入申込書等作成業務委託料  使用料及び賃借料 276千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
(鳥取中部ふるさと広域連合より)								
<b>【その他】</b> 交通災害共済加入促進費 4,233千円(300円×14,110人) ※うち4,133千円充当 交通災害共済加入者証等印刷代金 934千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	コミュニティ推進事業						予算説明書ページ	63
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,700	16,000	財源内訳				16,000	0	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  一般財団法人自治総合センターが、自治公民館などのコミュニティ活動の推進を図るため、コミュニティ活動に必要な備品、集会施設の整備等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施される事業。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  自治公民館などのコミュニティ組織へコミュニティ助成金を交付する。  (一般コミュニティ助成事業)  コミュニティ活動に必要な設備等の整備に関する事業 助成額…1,000千円から2,500千円まで  (コミュニティセンター助成事業)  集会施設の建設及びその施設に必要な備品の整備に関する事業 助成額…助成対象事業費の5分の3以内に相当する額  ※上限20,000千円</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金 16,000千円  (一般コミュニティ助成事業)  下古川自治公民館 (エアコンの整備) 2,500千円 柳町自治公民館 (エアコンの整備) 2,500千円  東鴨新町自治公民館 (エアコン他備品の整備) 1,500千円 井手畑自治公民館 (除雪機の整備) 2,200千円  西倉吉町自治公民館 (除雪機他備品の整備) 2,300千円 西鴨自治公民館 (エアコン他備品の整備) 2,500千円  社地区振興協議会 (プリンター他備品の整備) 2,500千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 一般財団法人自治総合センター助成金(10/10) 16,000千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	消費者行政推進事業					予算説明書ページ	62
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 10 諸費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,724	5,167	財源内訳					5,167
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  消費者の安全確保のため、中部1市4町が共同で鳥取中部ふるさと広域連合を窓口に、中部消費生活センターの運営を行うもの。あわせて、消費者トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発活動に取り組み、安全な消費生活を営むことができる環境の実現に寄与するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  消費者トラブルが多様化・複雑化しており、幅広い年齢層からの相談が寄せられている。引き続き、消費者被害の減少に向けて、相談体制の充実や啓発活動の強化を図る必要がある。</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p><b>【事業内容】</b>  消費啓発講座を行う団体等に対し、講師の派遣を行う。  鳥取中部ふるさと広域連合に対し、消費生活相談業務の共同化に係る負担金を支払う。</p> <p><b>【内訳】</b>  需用費 10千円  役務費 110千円  消費者啓発出前講座出講手数料 110千円 (11千円×10回)  負担金補助及び交付金 5,047千円  鳥取中部ふるさと広域連合負担金  (消費生活相談業務共同化負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%)</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	47	人権政策課	住宅資金管理費	973	832
〃	〃	3	1	7	2	人権政策課	人権文化センター運営	15,926	6,728
〃	〃	3	1	7	7	人権政策課	やまびこ人権文化センター運営	14,388	5,146
〃	〃	3	1	7	8	人権政策課	さわやか人権文化センター運営	16,621	8,634
〃	〃	3	1	7	9	人権政策課	はばたき人権文化センター運営	13,759	6,115
〃	〃	3	1	7	10	人権政策課	あたごふれあい人権文化センター運営	13,923	5,881
〃	〃	3	1	8	1	人権政策課	同和対策	1,646	1,646
〃	〃	3	1	8	3	人権政策課	男女共同参画の推進	439	439
〃	〃	3	1	8	4	人権政策課	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	874	874
〃	〃	3	1	8	6	人権政策課	人権啓発推進	7,337	6,189
							合計	85,886	42,484

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																		
事業名	住宅資金管理費						予算説明書ページ	73														
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費															
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源															
1,063	973	財源内訳		141			832															
事業の目的・意図																						
<p>【目的・意図】 倉吉市住宅資金貸付条例（昭和51年条例第14号。平成14年廃止）に基づき行った貸付金のうち、返済が滞っている債権の回収、管理等を、公正で適正に行うもの。</p> <p>【経過・背景】 同条例により、令和2年度まで特別会計で住宅新築資金等の貸付を行っていたが、原資としていた地方債の償還完了により特別会計を廃止し、令和3年度から一般会計事業として貸付金の回収、管理等を行っているもの。</p>																						
事業の概要（積算根拠等）																						
<p>【事業内容】 倉吉市住宅資金貸付条例に基づき行った貸付金のうち、返済が滞っている債権の回収、管理等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>18千円</td> <td>住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>170千円</td> <td>消耗品、燃料費、納付書印刷代</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>525千円</td> <td>郵送料、競売予納金</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>246千円</td> <td>複写機借上料</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>14千円</td> <td>住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加費</td> </tr> </table>								旅費	18千円	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会	需用費	170千円	消耗品、燃料費、納付書印刷代	役務費	525千円	郵送料、競売予納金	使用料及び賃借料	246千円	複写機借上料	負担金補助及び交付金	14千円	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加費
旅費	18千円	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会																				
需用費	170千円	消耗品、燃料費、納付書印刷代																				
役務費	525千円	郵送料、競売予納金																				
使用料及び賃借料	246千円	複写機借上料																				
負担金補助及び交付金	14千円	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加費																				
主な特定財源（名称、金額等）																						
【県】住宅新築資金等貸付助成事業費補助金 141千円																						

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																																				
事業名	人権文化センター運営						予算説明書ページ	84																																
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費																																	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																	
15,628	15,926	財源内訳		9,048		150	6,728																																	
事業の目的・意図																																								
<p>【目的・意図】 部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進するとともに、地域住民の自主活動の育成と交流促進を図る。</p> <p>【経過・背景】 倉吉市立人権文化センターの設置及び管理に関する条例に基づき、部落差別をはじめあらゆる差別のない社会をめざすとともに、あらゆる差別をなくする総合計画の理念のもと、人権尊重のまちづくりの実現に資するため、人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行うもの。</p>																																								
事業の概要（積算根拠等）																																								
<p>【事業内容】 人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>7,130千円</td> <td>会計年度任用職員3人、運営協議会委員10人</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>2,744千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>1,761千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>403千円</td> <td>講師謝金等</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>315千円</td> <td>会計年度任用職員3人、研修旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,793千円</td> <td>消耗品、光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>837千円</td> <td>手数料等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>104千円</td> <td>建築基準法第12条第4項に基づく設備の点検</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>583千円</td> <td>自動車借上料等</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>146千円</td> <td>啓発教材</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>110千円</td> <td>鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円</td> </tr> </table>								報酬	7,130千円	会計年度任用職員3人、運営協議会委員10人	職員手当等	2,744千円	会計年度任用職員3人	共済費	1,761千円	会計年度任用職員3人	報償費	403千円	講師謝金等	旅費	315千円	会計年度任用職員3人、研修旅費	需用費	1,793千円	消耗品、光熱水費等	役務費	837千円	手数料等	委託料	104千円	建築基準法第12条第4項に基づく設備の点検	使用料及び賃借料	583千円	自動車借上料等	備品購入費	146千円	啓発教材	負担金補助及び交付金	110千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円
報酬	7,130千円	会計年度任用職員3人、運営協議会委員10人																																						
職員手当等	2,744千円	会計年度任用職員3人																																						
共済費	1,761千円	会計年度任用職員3人																																						
報償費	403千円	講師謝金等																																						
旅費	315千円	会計年度任用職員3人、研修旅費																																						
需用費	1,793千円	消耗品、光熱水費等																																						
役務費	837千円	手数料等																																						
委託料	104千円	建築基準法第12条第4項に基づく設備の点検																																						
使用料及び賃借料	583千円	自動車借上料等																																						
備品購入費	146千円	啓発教材																																						
負担金補助及び交付金	110千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円																																						
主な特定財源（名称、金額等）																																								
<p>【県】隣保館運営費等補助金（国費2/4+県費1/4）補助率=3/4</p> <p>(1) 隣保館運営事業 11,341千円×3/4≒8,506千円</p> <p>(2) 地域交流促進事業 722千円×3/4≒542千円</p>																																								

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立				
事業名	やまびこ人権文化センター運営					予算説明書ページ	84	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,764	14,388		財源内訳		8,415		827	5,146
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない、差別をなくしていく力を育み、また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  倉吉市立人権文化センターの設置及び管理に関する条例に基づき、部落差別をはじめあらゆる差別のない社会をめざすとともに、あらゆる差別をなくする総合計画の理念のもと、人権尊重のまちづくりの実現に資するため、人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> 報酬 7,080千円 会計年度任用職員3人 職員手当等 2,744千円 会計年度任用職員3人 共済費 1,769千円 会計年度任用職員3人 報償費 186千円 講師謝金 旅費 137千円 会計年度任用職員3人 需用費 1,713千円 消耗品、光熱水費、雪止め設置等 役務費 250千円 手数料等 使用料及び賃借料 439千円 自動車借上料等 負担金補助及び交付金 70千円 鳥取県隣保館連絡協議会負担金								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4) 補助率=3/4  (1) 隣保館運営事業 10,848千円×3/4=8,136千円  (2) 地域交流促進事業 371千円×3/4=279千円</p>								

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立				
事業名	さわやか人権文化センター運営					予算説明書ページ	84	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,353	16,621		財源内訳		5,487	2,500		8,634
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない、差別をなくしていく力を育み、また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  倉吉市立人権文化センターの設置及び管理に関する条例に基づき、部落差別をはじめあらゆる差別のない社会をめざすとともに、あらゆる差別をなくする総合計画の理念のもと、人権尊重のまちづくりの実現に資するため、人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> 報酬 7,096千円 会計年度任用職員3人 職員手当等 2,751千円 会計年度任用職員3人 共済費 1,769千円 会計年度任用職員3人 報償費 170千円 講師謝金 旅費 113千円 会計年度任用職員3人 需用費 3,519千円 消耗品、光熱水費、教養娯楽室空調機取替修繕等 役務費 313千円 手数料等 委託料 105千円 建築基準法第12条第4項に基づく設備及び建築物の点検 使用料及び賃借料 715千円 自動車借上料等 負担金補助及び交付金 70千円 鳥取県隣保館連絡協議会負担金								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4) 補助率=3/4  (1) 隣保館運営事業 6,903千円×3/4≒ 5,177千円  (2) 地域交流促進事業 413千円×3/4≒ 310千円</p> <p><b>【地方債】</b> 緊急防災・減災事業債(充当率100%)  2,563,000円×100%(充当率)≒2,500千円</p>								

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																																		
事業名	はばたき人権文化センター運営					予算説明書ページ	84																															
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費																														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
13,573	13,759		財源内訳		7,644			6,115																														
事業の目的・意図																																						
<p><b>【目的・意図】</b>  部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない、差別をなくしていく力を育み、また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  倉吉市立人権文化センターの設置及び管理に関する条例に基づき、部落差別をはじめあらゆる差別のない社会をめざすとともに、あらゆる差別をなくする総合計画の理念のもと、人権尊重のまちづくりの実現に資するため、人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行うもの。</p>																																						
事業の概要(積算根拠等)																																						
<p><b>【事業内容】</b>  人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>7,080千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>2,744千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>1,784千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>100千円</td> <td>講師謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>222千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>680千円</td> <td>消耗品、光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>372千円</td> <td>手数料等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>55千円</td> <td>建築基準法第12条第4項に基づく建築物及び建築設備の点検</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>652千円</td> <td>機械借上料等</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>70千円</td> <td>鳥取県隣保館連絡協議会負担金</td> </tr> </table>									報酬	7,080千円	会計年度任用職員3人	職員手当等	2,744千円	会計年度任用職員3人	共済費	1,784千円	会計年度任用職員3人	報償費	100千円	講師謝金	旅費	222千円	会計年度任用職員3人	需用費	680千円	消耗品、光熱水費等	役務費	372千円	手数料等	委託料	55千円	建築基準法第12条第4項に基づく建築物及び建築設備の点検	使用料及び賃借料	652千円	機械借上料等	負担金補助及び交付金	70千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金
報酬	7,080千円	会計年度任用職員3人																																				
職員手当等	2,744千円	会計年度任用職員3人																																				
共済費	1,784千円	会計年度任用職員3人																																				
報償費	100千円	講師謝金																																				
旅費	222千円	会計年度任用職員3人																																				
需用費	680千円	消耗品、光熱水費等																																				
役務費	372千円	手数料等																																				
委託料	55千円	建築基準法第12条第4項に基づく建築物及び建築設備の点検																																				
使用料及び賃借料	652千円	機械借上料等																																				
負担金補助及び交付金	70千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																						
<p><b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4) 補助率=3/4</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 隣保館運営事業</td> <td>9,861千円×3/4</td> <td>≒</td> <td>7,396千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 地域交流促進事業</td> <td>330千円×3/4</td> <td>≒</td> <td>248千円</td> </tr> </table>									(1) 隣保館運営事業	9,861千円×3/4	≒	7,396千円	(2) 地域交流促進事業	330千円×3/4	≒	248千円																						
(1) 隣保館運営事業	9,861千円×3/4	≒	7,396千円																																			
(2) 地域交流促進事業	330千円×3/4	≒	248千円																																			

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																																		
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営					予算説明書ページ	84																															
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費																														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
13,769	13,923		財源内訳		7,936		106	5,881																														
事業の目的・意図																																						
<p>【目的・意図】  部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない、差別をなくしていく力を育み、また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実(福祉・文化・生活の向上)に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。</p> <p>【経過・背景】  倉吉市立人権文化センターの設置及び管理に関する条例に基づき、部落差別をはじめあらゆる差別のない社会をめざすとともに、あらゆる差別をなくする総合計画の理念のもと、人権尊重のまちづくりの実現に資するため、人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行うもの。</p>																																						
事業の概要(積算根拠等)																																						
<p>【事業内容】  人権啓発に関する事業及び社会福祉法第2条第3項第11号に規定する隣保事業を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>7,080千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>2,744千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>1,774千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>174千円</td> <td>講師謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>164千円</td> <td>会計年度任用職員3人</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>970千円</td> <td>消耗品、光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>395千円</td> <td>手数料等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>63千円</td> <td>建築基準法第12条第4項に基づく設備の点検</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>489千円</td> <td>自動車借上料等</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>70千円</td> <td>鳥取県隣保館連絡協議会負担金</td> </tr> </table>									報酬	7,080千円	会計年度任用職員3人	職員手当等	2,744千円	会計年度任用職員3人	共済費	1,774千円	会計年度任用職員3人	報償費	174千円	講師謝金	旅費	164千円	会計年度任用職員3人	需用費	970千円	消耗品、光熱水費等	役務費	395千円	手数料等	委託料	63千円	建築基準法第12条第4項に基づく設備の点検	使用料及び賃借料	489千円	自動車借上料等	負担金補助及び交付金	70千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金
報酬	7,080千円	会計年度任用職員3人																																				
職員手当等	2,744千円	会計年度任用職員3人																																				
共済費	1,774千円	会計年度任用職員3人																																				
報償費	174千円	講師謝金																																				
旅費	164千円	会計年度任用職員3人																																				
需用費	970千円	消耗品、光熱水費等																																				
役務費	395千円	手数料等																																				
委託料	63千円	建築基準法第12条第4項に基づく設備の点検																																				
使用料及び賃借料	489千円	自動車借上料等																																				
負担金補助及び交付金	70千円	鳥取県隣保館連絡協議会負担金																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																						
<p>【県】隣保館運営費等補助金(国費2/4+県費1/4)補助率=3/4</p> <table border="0"> <tr> <td>(1)隣保館運営事業</td> <td>10,355千円×3/4≒</td> <td>7,766千円</td> </tr> <tr> <td>(2)地域交流促進事業</td> <td>227千円×3/4≒</td> <td>170千円</td> </tr> </table>									(1)隣保館運営事業	10,355千円×3/4≒	7,766千円	(2)地域交流促進事業	227千円×3/4≒	170千円																								
(1)隣保館運営事業	10,355千円×3/4≒	7,766千円																																				
(2)地域交流促進事業	227千円×3/4≒	170千円																																				

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																
事業名	同和対策						予算説明書ページ	85												
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
1,804	1,646		財源内訳					1,646												
事業の目的・意図																				
<p>【目的・意図】 第7次あらゆる差別をなくする総合計画の計画目標の実現に向けた人権施策の推進を図るため、審議会を開催し、審議会提言を関係事業に反映するもの。また、差別解消のため啓発活動を行う、倉吉市同和対策推進協議会等に補助金を交付するもの。</p> <p>【経過・背景】 人権意識が確立され、人権が尊重されている状態を目的として、第12次倉吉市総合計画との整合性を図り、各種人権課題の解決に向けた取組を進めるため、令和8年3月に第7次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画を策定した。</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆる差別をなくする審議会等を運営し、各種人権施策の総合的な推進を図る。</li> <li>倉吉市同和対策推進協議会及び部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会の活動を支援する。</li> <li>特定新規学卒者の就職支度金を支給する。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬・報償費・旅費</td> <td>162千円</td> <td>審議会委員報酬等16人×2回</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>38千円</td> <td>消耗品</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>1,271千円</td> <td>倉吉市同和対策推進協議会補助金 71千円 部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会補助金 1,200千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>175千円</td> <td>新卒者就職支度金 7人分</td> </tr> </table>									報酬・報償費・旅費	162千円	審議会委員報酬等16人×2回	需用費	38千円	消耗品	負担金補助及び交付金	1,271千円	倉吉市同和対策推進協議会補助金 71千円 部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会補助金 1,200千円	扶助費	175千円	新卒者就職支度金 7人分
報酬・報償費・旅費	162千円	審議会委員報酬等16人×2回																		
需用費	38千円	消耗品																		
負担金補助及び交付金	1,271千円	倉吉市同和対策推進協議会補助金 71千円 部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会補助金 1,200千円																		
扶助費	175千円	新卒者就職支度金 7人分																		
主な特定財源(名称、金額等)																				

担当課	人権政策課		施策	12_男女共同参画社会の実現																
事業名	男女共同参画の推進						予算説明書ページ	85												
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
1,500	439		財源内訳					439												
事業の目的・意図																				
<p>【目的・意図】 第7次くらし男女共同参画プランに基づき、誰もが性別にかかわらずその個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現をめざす。また、地域・職場等における女性の活躍を推進するとともに、ワーク・ライフ・バランス等に関する意識啓発を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 啓発事業を中心に男女共同参画施策及び女性活躍推進施策を実施。無意識の偏見に気づき、行動を変えるための取り組みや、ジェンダー平等を次世代につなぐ施策が求められている。</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市男女共同参画推進市民会議等を運営し、男女共同参画推進施策の総合的な推進を図る。</li> <li>第7次男女共同参画プランに基づき、あらゆる機会や場面を通じた啓発事業等を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>130千円</td> <td>審議会委員報酬等13人×2回</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>246千円</td> <td>啓発事業講師謝金等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>46千円</td> <td>啓発資料用事務用品</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>17千円</td> <td>啓発事業託児手数料</td> </tr> </table>									報酬	130千円	審議会委員報酬等13人×2回	報償費	246千円	啓発事業講師謝金等	需用費	46千円	啓発資料用事務用品	役務費	17千円	啓発事業託児手数料
報酬	130千円	審議会委員報酬等13人×2回																		
報償費	246千円	啓発事業講師謝金等																		
需用費	46千円	啓発資料用事務用品																		
役務費	17千円	啓発事業託児手数料																		
主な特定財源(名称、金額等)																				

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭						予算説明書ページ	85												
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
904	874		財源内訳					874												
事業の目的・意図																				
<p>【目的・意図】 市民一人ひとりの基本的人権の保障に向け、部落解放研究倉吉市集会を開催する。また、部落解放をテーマにした文化祭を開催し、人権尊重のまちづくりを推進する。</p> <p>【経過・背景】 あらゆる差別をなくする総合計画の理念のもと、市民一人ひとりが同和問題を自らの課題として捉え、部落差別の解消に向けた行動化につながるよう学習機会の提供と啓発の推進を行うもの。</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p>【事業内容】 部落解放研究第54回倉吉市集会及び第50回倉吉市部落解放文化祭を開催する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>245千円</td> <td>講師謝金等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>110千円</td> <td>消耗品等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>254千円</td> <td>手話通訳、託児</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>265千円</td> <td>会場借上料等</td> </tr> </table>									報償費	245千円	講師謝金等	需用費	110千円	消耗品等	役務費	254千円	手話通訳、託児	使用料及び賃借料	265千円	会場借上料等
報償費	245千円	講師謝金等																		
需用費	110千円	消耗品等																		
役務費	254千円	手話通訳、託児																		
使用料及び賃借料	265千円	会場借上料等																		
主な特定財源(名称、金額等)																				

担当課	人権政策課		施策	11_人権尊重の確立																																											
事業名	人権啓発推進						予算説明書ページ	85																																							
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費																																							
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																							
7,089	7,337		財源内訳		1,147		1	6,189																																							
事業の目的・意図																																															
<p>【目的・意図】 第7次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づき、全市民を対象にあらゆる人権課題の解消に向けた啓発を実施する。また、関係団体と連携し、町内学習会等の充実、同和教育推進員の研修機会の充実に努め、指導者育成を図る。</p> <p>【経過・背景】 市民のライフスタイルに対応するため、講座等のWeb配信を継続する。また、講座等の参加者が高齢化、固定化しており、20~40歳代に対する効果的な啓発としてWebによる広告配信に取組むもの。</p>																																															
事業の概要(積算根拠等)																																															
<p>【事業内容】 同和教育推進員の育成、同和教育講座等の実施、同和教育町内学習事業の委託、Webによる広告配信及び鳥取県人権文化センター等関係団体への運営支援並びに補助事業の実施等により啓発を推進する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>1,028千円</td> <td>同和教育推進員、第三者委員会委員</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>447千円</td> <td>同和教育講座等講師謝金、LGBTコミュニティスペース相談員謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>585千円</td> <td>第三者委員会委員</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>320千円</td> <td>消耗品</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>360千円</td> <td>手話通訳、要約筆記、託児、オンライン配信</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,548千円</td> <td>同和教育町内学習事業委託料 1,080千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>同和教育町内学習推進指定研究委託料 95千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>地区同和教育研究事業委託料 1,008千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>倉吉市人権教育研究会委託料 870千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Youtube啓発広告配信委託 495千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>1,049千円</td> <td>鳥取県人権文化センター運営費負担金 648千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>倉吉人権擁護委員協議会負担金 190千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>部落解放・人権施策確立要求倉吉市実行委員会補助金 211千円</td> </tr> </table>									報酬	1,028千円	同和教育推進員、第三者委員会委員	報償費	447千円	同和教育講座等講師謝金、LGBTコミュニティスペース相談員謝金	旅費	585千円	第三者委員会委員	需用費	320千円	消耗品	役務費	360千円	手話通訳、要約筆記、託児、オンライン配信	委託料	3,548千円	同和教育町内学習事業委託料 1,080千円			同和教育町内学習推進指定研究委託料 95千円			地区同和教育研究事業委託料 1,008千円			倉吉市人権教育研究会委託料 870千円			Youtube啓発広告配信委託 495千円	負担金補助及び交付金	1,049千円	鳥取県人権文化センター運営費負担金 648千円			倉吉人権擁護委員協議会負担金 190千円			部落解放・人権施策確立要求倉吉市実行委員会補助金 211千円
報酬	1,028千円	同和教育推進員、第三者委員会委員																																													
報償費	447千円	同和教育講座等講師謝金、LGBTコミュニティスペース相談員謝金																																													
旅費	585千円	第三者委員会委員																																													
需用費	320千円	消耗品																																													
役務費	360千円	手話通訳、要約筆記、託児、オンライン配信																																													
委託料	3,548千円	同和教育町内学習事業委託料 1,080千円																																													
		同和教育町内学習推進指定研究委託料 95千円																																													
		地区同和教育研究事業委託料 1,008千円																																													
		倉吉市人権教育研究会委託料 870千円																																													
		Youtube啓発広告配信委託 495千円																																													
負担金補助及び交付金	1,049千円	鳥取県人権文化センター運営費負担金 648千円																																													
		倉吉人権擁護委員協議会負担金 190千円																																													
		部落解放・人権施策確立要求倉吉市実行委員会補助金 211千円																																													
主な特定財源(名称、金額等)																																															
<p>【県】人権啓発活動費委託金 937千円 LGBTコミュニティスペース運営費補助金 210千円</p>																																															

令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	1	1	13	環境課	衛生総務	56	56
〃	〃	4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	2,040	1,040
〃	〃	4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	479	0
〃	〃	4	1	4	1	環境課	環境衛生	20,066	20,066
〃	〃	4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	10,503	10,503
〃	〃	4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	470	470
〃	〃	4	1	4	5	環境課	合併処理浄化槽設置推進	3,680	1,434
〃	〃	4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	560	280
〃	〃	4	1	4	17	環境課	地球温暖化対策推進	528	264
〃	〃	4	1	6	1	環境課	公害対策	5,477	5,476
〃	〃	4	2	1	2	環境課	清掃総務	794	674
〃	〃	4	2	2	1	環境課	【一部新規】塵芥処理	722,332	667,612
〃	〃	4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	232	232
〃	〃	4	2	2	3	環境課	【一部新規】廃棄物減量等推進	64,986	57,605
〃	〃	4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	690	390
〃	〃	4	2	3	1	環境課	し尿処理	73,716	58,932
〃	〃	4	3	3	1	環境課	専用水道・小規模水道等維持管理	14,484	10,734
〃	〃	4	3	3	2	環境課	専用水道・小規模水道等整備	2,002	1,336
〃	〃	4	3	3	4	環境課	飲用井戸等衛生管理	295	295
							合計	923,390	837,399

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	衛生総務						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
56	56							56
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市施設のエネルギー使用の合理化等を図るため、エネルギー管理企画推進者を配置するもの。</p> <p>【経過・背景】 エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律に基づくエネルギー管理企画推進者の配置が義務づけられている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 エネルギー管理企画推進者を選任する経費等を計上するもの。</p> <p>【内訳】 需用費 事務用品 40千円 役務費 エネルギー管理講習受講料 16千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	動物愛護事業						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,040	2,040				1,000			1,040
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 野良猫の繁殖を抑制し、生活環境の保全を推進するとともに、動物愛護意識の高揚を図る。</p> <p>【経過・背景】 生活環境の保全を図るため、野良猫対策について、県及び動物愛護団体と連携し、野良猫に不妊・去勢手術を受けさせる取り組みを継続してきた。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 野良猫の不妊・去勢手術費用を負担した市民に補助金を交付する。</p> <p>【内訳】 需用費 事務用品 40千円 負担金補助及び交付金 野良猫不妊去勢手術費補助金 2,000千円(10,000円×200頭)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金(1/2) 1,000千円(2,000千円×1/2=1,000千円)</p>								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全													
事業名	狂犬病予防					予算説明書ページ	102										
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費									
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源									
479	479		財源内訳				479	0									
事業の目的・意図																	
<p>【目的・意図】 狂犬病の発生を予防し、その蔓延を防ぐもの。</p> <p>【経過・背景】 狂犬病予防法に基づく業務の経常経費</p>																	
事業の概要(積算根拠等)																	
<p>【事業内容】 犬の登録事務、狂犬病予防注射済票の交付事務</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td><td>犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務用品</td><td>76千円</td></tr> <tr> <td></td><td>犬の登録・狂犬病予防注射に係る印刷製本費</td><td>42千円</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>獣医師(動物病院)での交付事務手数料</td><td>361千円</td></tr> </table>									需用費	犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務用品	76千円		犬の登録・狂犬病予防注射に係る印刷製本費	42千円	役務費	獣医師(動物病院)での交付事務手数料	361千円
需用費	犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務用品	76千円															
	犬の登録・狂犬病予防注射に係る印刷製本費	42千円															
役務費	獣医師(動物病院)での交付事務手数料	361千円															
主な特定財源(名称、金額等)																	
<p>【その他】犬登録手数料 360千円 狂犬病予防注射済票交付手数料 770千円(うち事業充当分 119千円)</p>																	

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全											
事業名	環境衛生					予算説明書ページ	103								
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費							
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源							
16,775	20,066		財源内訳					20,066							
事業の目的・意図															
<p>【目的・意図】 斎場の円滑な運営を行うもの</p> <p>【経過・背景】 鳥取中部ふるさと広域連合が運営する鳥取中部ふるさと斎場の運営費を倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町が負担している。</p>															
事業の概要(積算根拠等)															
<p>【事業内容】 鳥取中部ふるさと広域連合に鳥取中部ふるさと斎場の運営費用の一部を負担する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td><td>消耗品費</td><td>25千円</td></tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td>中部ふるさと広域連合負担金</td><td>火葬場費</td><td>20,041千円</td></tr> </table>									需用費	消耗品費	25千円	負担金補助及び交付金	中部ふるさと広域連合負担金	火葬場費	20,041千円
需用費	消耗品費	25千円													
負担金補助及び交付金	中部ふるさと広域連合負担金	火葬場費	20,041千円												
主な特定財源(名称、金額等)															

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	市民町内清掃支援						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,695	10,503		財源内訳					10,503
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 自治公民館の町内清掃を支援している。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 町内清掃を支援するため、町内清掃で集積された生活排水溝の土砂の運搬処分及び可燃ごみの収集運搬を行うもの。</p> <p>【内訳】 委託料 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 8,470千円（200台分） 使用料及び賃借料 フックロールコンテナ車借上料 2,033千円（2tコンテナ車 115台分・4tコンテナ車 45台分）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	市有墓地維持管理						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
41,220	470		財源内訳					470
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市有墓地及びその周辺の安全の確保を図るため、危険個所の改善等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 本来村落墓地であったものが官有地に編入され、登記簿上市有地になっている墓地の維持管理を行っている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 危険木の伐採処理及び参道補修に要する原材料費の一部を支援する。 上余戸墓地：墓地及びその周辺の安全を確保するため、市有斜面の整備工事を行う。</p> <p>【内訳】 役務費 危険木伐採処理 450千円 原材料費 参道改善工事の原材料費 20千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担 当 課	環境課		施 策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事 業 名	合併処理浄化槽設置推進					予算説明書ページ	103	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,741	3,680		財源内訳	926	1,320			1,434
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 浄化槽による下水の適正処理を図り、公共用水域の水質汚濁を防止するもの</p> <p>【経過・背景】 浄化槽法において、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を行うこととされている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 公共下水道及び集落排水施設の排水区域以外の区域を対象とし、合併処理浄化槽の設置者（新築を除く）に補助金を交付する。浄化槽管理者の法定検査の受検指導等を行う。</p> <p>【内訳】            需用費 54千円            負担金補助及び交付金              鳥取県浄化槽推進市町村協議会負担金 15千円              浄化槽台帳システム負担金 44千円              合併浄化槽設置費補助金 3,567千円                (5人槽) 転換 623千円 (623千円×1基)                (6～7人槽) 転換 713千円 (713千円×1基)                (8～50人槽) 転換 1,001千円 (1,001千円×1基)              単独浄化槽・汲み取り槽から合併浄化槽への転換の促進              宅内配管工事費 転換 660千円 (330千円×2基)              単独浄化槽撤去費 転換 450千円 (150千円×3基)              汲み取り槽撤去費 転換 120千円 (120千円×1基)</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 循環型社会形成推進交付金 926千円            【県】 合併処理浄化槽設置費補助金 1,320千円</p>								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	こどもエコクラブ事業						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
630	560	財源内訳		280			280	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の輪を広げる。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  こどもエコクラブ全国事務局に登録した市内の小学校等こどもエコクラブが実施する様々な環境学習・環境活動を支援する。環境保全の取り組みを紹介する環境カレンダーを活用し、こどもエコクラブ活動支援費補助金制度をPRするとともに、こどもエコクラブが実施する様々な環境学習・環境活動を推進していく。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  環境学習・環境活動を実施するこどもエコクラブに対し、補助金を交付するもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金  こどもエコクラブ活動支援費補助金 560千円(700円×800人)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> こどもエコクラブ活動支援費補助金(1/2) 280千円(560千円×1/2=280千円)</p>								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	地球温暖化対策推進						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,848	528	財源内訳		264			264	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  倉吉市「ゼロカーボンシティ」宣言の実現に向け、地球温暖化防止に対する意識の醸成を図る。また、有識者の参画により脱炭素と地域課題解決を一体的に推進する取組の活性化を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  脱炭素の先進地を目指して、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする取り組みが求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  環境保全を学び、考え、行動につなげて1年間を過ごすツールとして、環境カレンダーを作成し配布する。  (環境カレンダー掲載予定:身近な環境問題について考える、くらすけくんエコクイズ、今月のエコ宣言、環境家計簿(家庭のエネルギー使用量からCO2排出量を計算)、2027(R9)年版カレンダー)</p> <p><b>【内訳】</b>  需用費 環境カレンダー 528千円(主対象:小学4・5・6年生の児童、中学の生徒)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> トットリボーンドミノキャラバン支援事業補助金(1/2)  264千円(528千円×1/2=264千円)</p>								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全																											
事業名	公害対策					予算説明書ページ	105																								
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 公害対策費																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
5,200	5,477	財源内訳				1	5,476																								
事業の目的・意図																															
<p>【目的・意図】 公害を未然に防止し、生活環境の保全を図る。</p> <p>【経過・背景】 水質汚濁防止法に基づく公共用水域の水質検査や騒音規制法に基づく自動車騒音の監視等を実施している。令和4年3月に第2次倉吉市環境基本計画を見直し、環境保全の取組を進めている。</p>																															
事業の概要(積算根拠等)																															
<p>【事業内容】 倉吉市環境審議会に令和7年度の環境基本計画の取組状況等を報告し、その内容の点検及び評価を受ける。水質・悪臭物質・自動車騒音の測定業務等を実施する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td><td>倉吉市環境審議会委員報酬</td><td>240千円</td></tr> <tr> <td>需用費</td><td>油吸着マット等消耗品</td><td>115千円</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>アスベスト検査手数料</td><td>531千円</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>環境測定業務委託料</td><td>4,591千円</td></tr> <tr> <td></td><td>公共用水域水質検査業務</td><td>1,761千円</td></tr> <tr> <td></td><td>事業所排水等水質検査業務</td><td>543千円</td></tr> <tr> <td></td><td>悪臭物質測定業務</td><td>54千円</td></tr> <tr> <td></td><td>自動車騒音監視業務</td><td>2,233千円</td></tr> </table>								報酬	倉吉市環境審議会委員報酬	240千円	需用費	油吸着マット等消耗品	115千円	役務費	アスベスト検査手数料	531千円	委託料	環境測定業務委託料	4,591千円		公共用水域水質検査業務	1,761千円		事業所排水等水質検査業務	543千円		悪臭物質測定業務	54千円		自動車騒音監視業務	2,233千円
報酬	倉吉市環境審議会委員報酬	240千円																													
需用費	油吸着マット等消耗品	115千円																													
役務費	アスベスト検査手数料	531千円																													
委託料	環境測定業務委託料	4,591千円																													
	公共用水域水質検査業務	1,761千円																													
	事業所排水等水質検査業務	543千円																													
	悪臭物質測定業務	54千円																													
	自動車騒音監視業務	2,233千円																													
主な特定財源(名称、金額等)																															
【その他】環境保全事業費寄附金 1千円																															

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理												
事業名	清掃総務					予算説明書ページ	105									
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費									
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源									
741	794	財源内訳				120	674									
事業の目的・意図																
<p>【目的・意図】 市民一人ひとりの協力のもと清潔で快適な生活環境を保全し、公衆衛生の向上を図る。</p> <p>【経過・背景】 清掃総務に係る経常経費</p>																
事業の概要(積算根拠等)																
<p>【事業内容】 ごみゼロ全市一斉清掃(主催:倉吉市・倉吉市自治公民館連合会)を実施する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td><td>消耗品費</td><td>5千円</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>ごみゼロ全市一斉清掃ごみ収集車両借上料</td><td>634千円</td></tr> <tr> <td></td><td>コピー機借上料</td><td>155千円</td></tr> </table>								需用費	消耗品費	5千円	使用料及び賃借料	ごみゼロ全市一斉清掃ごみ収集車両借上料	634千円		コピー機借上料	155千円
需用費	消耗品費	5千円														
使用料及び賃借料	ごみゼロ全市一斉清掃ごみ収集車両借上料	634千円														
	コピー機借上料	155千円														
主な特定財源(名称、金額等)																
【その他】一般廃棄物処理業許可申請手数料 120千円																

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理																																																				
事業名	【一部新規】塵芥処理					予算説明書ページ	106																																																	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費																																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																
687,210	722,332		財源内訳				54,720	667,612																																																
事業の目的・意図																																																								
<p>【目的・意図】 生活環境の保全を図るため、廃棄物の減量と適正処理を行うもの</p> <p>【経過・背景】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、一般廃棄物(ごみ)の適正処理が市の責務とされている。</p>																																																								
事業の概要(積算根拠等)																																																								
<p>【事業内容】 ごみ分別収集用品の貸付及び可燃ごみ指定袋の販売並びに一般廃棄物の収集運搬等の業務を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">需用費</td> <td style="width: 70%;">事務用消耗品</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">10千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定ごみ袋</td> <td style="text-align: right;">20,589千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定ごみ袋(障がい者就労施設からの物品調達)</td> <td style="text-align: right;">935千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>不燃ごみ等折りたたみコンテナ</td> <td style="text-align: right;">1,230千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ごみ収集日程表等印刷費</td> <td style="text-align: right;">354千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>イエローカード(警告シール)</td> <td style="text-align: right;">85千円</td> </tr> <tr> <td>【新規】</td> <td>ごみの区分と出し方(改訂版)</td> <td style="text-align: right;">1,452千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>ごみ袋販売手数料外</td> <td style="text-align: right;">4,425千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>一般廃棄物収集運搬業務委託料</td> <td style="text-align: right;">184,284千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定ごみ袋保管及び配送業務委託料</td> <td style="text-align: right;">6,740千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガラスびんリサイクル処理業務委託料</td> <td style="text-align: right;">8,184千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>中部ふるさと広域連合負担金</td> <td style="text-align: right;">493,544千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ごみ処理費</td> <td style="text-align: right;">341,999千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ごみ施設建設費</td> <td style="text-align: right;">70,494千円(交付税措置分含む)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>最終処分場建設費</td> <td style="text-align: right;">81,051千円(交付税措置分含む)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ごみ集積場整備費補助金(上限7万円)</td> <td style="text-align: right;">500千円</td> </tr> </table>									需用費	事務用消耗品	10千円		指定ごみ袋	20,589千円		指定ごみ袋(障がい者就労施設からの物品調達)	935千円		不燃ごみ等折りたたみコンテナ	1,230千円		ごみ収集日程表等印刷費	354千円		イエローカード(警告シール)	85千円	【新規】	ごみの区分と出し方(改訂版)	1,452千円	役務費	ごみ袋販売手数料外	4,425千円	委託料	一般廃棄物収集運搬業務委託料	184,284千円		指定ごみ袋保管及び配送業務委託料	6,740千円		ガラスびんリサイクル処理業務委託料	8,184千円	負担金補助及び交付金	中部ふるさと広域連合負担金	493,544千円		ごみ処理費	341,999千円		ごみ施設建設費	70,494千円(交付税措置分含む)		最終処分場建設費	81,051千円(交付税措置分含む)		ごみ集積場整備費補助金(上限7万円)	500千円
需用費	事務用消耗品	10千円																																																						
	指定ごみ袋	20,589千円																																																						
	指定ごみ袋(障がい者就労施設からの物品調達)	935千円																																																						
	不燃ごみ等折りたたみコンテナ	1,230千円																																																						
	ごみ収集日程表等印刷費	354千円																																																						
	イエローカード(警告シール)	85千円																																																						
【新規】	ごみの区分と出し方(改訂版)	1,452千円																																																						
役務費	ごみ袋販売手数料外	4,425千円																																																						
委託料	一般廃棄物収集運搬業務委託料	184,284千円																																																						
	指定ごみ袋保管及び配送業務委託料	6,740千円																																																						
	ガラスびんリサイクル処理業務委託料	8,184千円																																																						
負担金補助及び交付金	中部ふるさと広域連合負担金	493,544千円																																																						
	ごみ処理費	341,999千円																																																						
	ごみ施設建設費	70,494千円(交付税措置分含む)																																																						
	最終処分場建設費	81,051千円(交付税措置分含む)																																																						
	ごみ集積場整備費補助金(上限7万円)	500千円																																																						
主な特定財源(名称、金額等)																																																								
<p>【その他】ごみ処理手数料 54,720千円 (小袋21円、大袋31円)</p>																																																								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	川をきれいにする運動					予算説明書ページ	106	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
232	232		財源内訳					232
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 観光スポットの中心地である白壁土蔵群沿いの玉川の環境を保全するもの。</p> <p>【経過・背景】 成徳地区玉川を美しくする会と連携し、玉川の清掃活動に取り組んでいる。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 玉川の清掃作業の支援等を実施するもの。</p> <p>【内訳】            役務費 河川清掃手数料 232千円            成徳地区玉川を美しくする会(収集されたごみの回収) 78千円(6回)            ごみ拾いの実施 154千円(10回)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	【一部新規】廃棄物減量等推進					予算説明書ページ	106	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
52,620	64,986		財源内訳		1,500		5,881	57,605
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 循環型社会の構築をめざし、ごみの減量及び再資源化を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 再生資源(古紙類・缶類・ビン類・ペットボトル等)の分別収集に取り組んでいる。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 資源ごみ回収に協力する団体(自治公民館・子供会等)に対して回収量に応じた報奨金を交付するとともに、家庭から排出される再生資源の収集運搬等を行うもの。</p> <p>【内訳】            報酬 廃棄物減量等推進審議会委員報酬 100千円            報償費 資源ごみ回収報奨金 1,866千円            需用費 ペットボトル収集用ネット等 190千円            【新規】プラスチック資源拠点回収用BOX等 1,815千円            イエローシール(再生資源用) 75千円            委託料 再生資源収集処理業務 60,940千円                ペットボトル 8,255千円                古紙等 39,000千円                発泡スチロール 3,685千円            【新規】プラスチック資源回収・運搬・処理業務 10,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】プラスチック資源分別回収支援補助金(1/2) 1,500千円(3,000千円×1/2=1,500千円)            【その他】資源ごみ回収買上代金 5,881千円</p>								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全									
事業名	環境美化促進対策					予算説明書ページ	106						
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費						
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
1,290	690	財源内訳		300			390						
事業の目的・意図													
<p>【目的・意図】 生活環境の保全を図るため、不法投棄の防止をするもの。</p> <p>【経過・背景】 県及び関係機関と連携し、不法投棄の防止に向けて取り組んでいる。</p>													
事業の概要(積算根拠等)													
<p>【事業内容】 啓発看板の貸付け及び不法投棄物の処理を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">需用費</td> <td style="width: 60%;">不法投棄防止用資材</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">90千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>不法投棄廃棄物処理委託料</td> <td style="text-align: right;">600千円</td> </tr> </table>								需用費	不法投棄防止用資材	90千円	委託料	不法投棄廃棄物処理委託料	600千円
需用費	不法投棄防止用資材	90千円											
委託料	不法投棄廃棄物処理委託料	600千円											
主な特定財源(名称、金額等)													
【県】投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金(1/2) 300千円(600千円×1/2=300千円)													

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全																								
事業名	し尿処理					予算説明書ページ	106																					
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 し尿処理費																					
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																					
76,163	73,716	財源内訳				14,784	58,932																					
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】 生活環境の保全を図るため、一般廃棄物(し尿)の適正処理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、一般廃棄物(し尿)の適正処理が市の責務とされている。</p>																												
事業の概要(積算根拠等)																												
<p>【事業内容】 し尿の収集運搬及び処分を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">需用費</td> <td style="width: 60%;">消耗品費</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">10千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>くみ取り予定表等印刷費</td> <td style="text-align: right;">220千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>し尿処理券販売手数料</td> <td style="text-align: right;">373千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>し尿の収集及び運搬業務</td> <td style="text-align: right;">14,784千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>中部ふるさと広域連合負担金</td> <td style="text-align: right;">58,329千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>クリーンセンター費</td> <td style="text-align: right;">58,036千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>し尿処理施設建設費</td> <td style="text-align: right;">293千円(交付税措置分を含む)</td> </tr> </table>								需用費	消耗品費	10千円		くみ取り予定表等印刷費	220千円	役務費	し尿処理券販売手数料	373千円	委託料	し尿の収集及び運搬業務	14,784千円	負担金補助及び交付金	中部ふるさと広域連合負担金	58,329千円		クリーンセンター費	58,036千円		し尿処理施設建設費	293千円(交付税措置分を含む)
需用費	消耗品費	10千円																										
	くみ取り予定表等印刷費	220千円																										
役務費	し尿処理券販売手数料	373千円																										
委託料	し尿の収集及び運搬業務	14,784千円																										
負担金補助及び交付金	中部ふるさと広域連合負担金	58,329千円																										
	クリーンセンター費	58,036千円																										
	し尿処理施設建設費	293千円(交付税措置分を含む)																										
主な特定財源(名称、金額等)																												
【その他】し尿汲取手数料 14,783千円(90%につき995円) し尿汲取用三角旗売代 1千円																												



担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	専用水道・小規模水道等整備					予算説明書ページ	107	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,658	2,002		財源内訳				666	1,336
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 安定した生活用水を供給する。</p> <p>【経過・背景】 専用水道・飲用水供給施設・用水施設の施設の適切な維持保全に取り組んでいる。福原地区用水施設では、過去に水源地の渇水による断水が発生していることから、水源地の渇水の予兆を早期に発見し、生活用水の供給に向けた対策を講じる必要がある。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 用水施設の修繕工事を行う。福原地区用水施設の配水池に設置した、遠隔監視用の流量計から業務用パソコンで水源地の湧水量の変動を把握する。 飲料水供給施設の設置管理者が行う修繕等の改良工事費に対し、補助金を交付する。</p> <p>【内訳】 使用料及び賃借料 渇水対策用電磁流量計クラウドサービス使用料 2千円(福原用水施設) 工事請負費 用水施設修繕工事費(野添・福原) 1,000千円 負担金補助及び交付金 飲料水供給施設整備費補助金 1,000千円(補助率1/3)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 用水施設修繕工事費 分担金 666千円(1,000千円×2/3≒666千円)								

担当課	環境課		施策	20_再生可能エネルギーの活用と自然環境の保全				
事業名	飲用井戸等衛生管理					予算説明書ページ	107	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
575	295		財源内訳					295
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 飲用井戸等の衛生の確保を図る。</p> <p>【経過・背景】 飲用井戸等の設置者による定期的な水質検査の実施を推進していく必要がある。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 飲用水の水質検査費に助成金を交付するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 飲用水水質検査費助成金 295千円 13項目等水質検査 助成率 1/2 上限 4千円×30件=120千円 PFOS及びPFOA水質検査 助成率 1/2 上限35千円×5件=175千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

# 令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	38	0
〃	〃	2	1	6	35	農林課	森林環境整備基金積立金	51,731	51,681
〃	〃	6	1	2	2	農林課	農林行政対策	2,723	988
〃	〃	6	1	2	4	農林課	久米農村広場維持管理	148	148
〃	〃	6	1	2	6	農林課	農村環境改善センター管理	6,620	6,620
〃	〃	6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	560	560
〃	〃	6	1	3	7	農林課	健康農園維持管理	345	95
〃	〃	6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	13,000	12,999
〃	〃	6	1	3	12	農林課	果樹等経営安定資金利子補助	26	26
〃	〃	6	1	3	15	農林課	地産地消推進	821	821
〃	〃	6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	18,825	0
〃	〃	6	1	3	31	農林課	小規模零細地域営農確立促進対策	5,081	1,826
〃	〃	6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	9,790	3,264
〃	〃	6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	200	67
〃	〃	6	1	3	38	農林課	【一部新規】鳥獣被害総合対策事業	26,308	9,002
〃	〃	6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	5,000	0
〃	〃	6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	905	0
〃	〃	6	1	3	49	農林課	ともに目指す！担い手強化支援事業	37,254	12,419
〃	〃	6	1	3	53	農林課	集落営農体制強化支援事業	13,000	4,334
〃	〃	6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	3,987	0
〃	〃	6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	10,300	3,434
〃	〃	6	1	3	60	農林課	鳥取柿ぶどう等生産振興事業	1,000	0
〃	〃	6	1	3	63	農林課	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業	37,205	4,275
〃	〃	6	1	3	64	農林課	主要園芸品目生産振興事業	11,565	3,856
〃	〃	6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	300	300
〃	〃	6	1	3	74	農林課	【新規】中山間地域を支える水田農業支援	3,060	1,021
〃	〃	6	1	3	76	農林課	園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業	1,913	0
〃	〃	6	1	3	77	農林課	産地主体型就農支援モデル確立事業	4,160	2,080
〃	〃	6	1	3	80	農林課	農業用ハウス強靱化緊急対策事業	1,750	0
〃	〃	6	1	3	82	農林課	鳥取の花いきいき総合戦略事業	1,194	399
〃	〃	6	1	3	84	農林課	ともに目指す！産地強化支援事業	14,987	4,627
〃	〃	6	1	3	85	農林課	新たな園芸品目育成事業	600	200

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	6	1	3	86	農林課	農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業	26,150	8,717
〃	〃	6	1	3	89	農林課	機構中間保有地再生活用事業	6,000	3,000
〃	〃	6	1	3	92	農林課	新規就農者育成総合対策事業	18,290	0
〃	〃	6	1	3	96	農林課	移住就農者確保促進事業	5,880	5,880
〃	〃	6	1	3	97	農林課	ジャンボタニシ防除対策事業	646	646
〃	〃	6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	244	244
〃	〃	6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	3,453	3,453
〃	〃	6	1	4	13	農林課	鳥取県和牛振興計画推進事業	800	267
〃	〃	6	1	5	3	農林課	【一部新規】地籍調査	14,028	10,006
〃	〃	6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支払交付金事業	2,748	575
〃	〃	6	1	5	20	農林課	多面的機能支払交付金事業	140,743	34,916
〃	〃	6	1	5	22	農林課	中山間地域等直接支払交付金	100,250	28,032
〃	〃	6	2	1	2	農林課	林業行政対策	35	35
〃	〃	6	2	2	1	農林課	林業経営改善	393	393
〃	〃	6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	570	285
〃	〃	6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	430	430
〃	〃	6	2	2	8	農林課	造林	58,498	50
〃	〃	6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	738	338
〃	〃	6	2	2	12	農林課	緊急間伐	10,100	0
〃	〃	6	2	2	28	農林課	きのこ王国鳥取推進事業	425	392
〃	〃	6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	264	0
〃	〃	6	2	2	33	農林課	森林境界明確化事業	5,125	0
〃	〃	6	2	3	1	農林課	市行造林	3,431	431
							合計	683,637	223,132

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	ふるさと農村活性化基金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
7	38	財源内訳				38	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 土地改良施設や農地を中心とした地域資源を保全する共同活動における、地域の合意形成や保全・整備の提供等に必要経費を支援するために造成された、ふるさと農村活性化基金を運用し利子を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 ふるさと農村活性化基金が造成されたことにより、その運用益を繰入し積み立てるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 ふるさと農村活性化基金の運用益を繰入し積み立てるもの。</p> <p>【内訳】 積立金 ふるさと農村活性化基金積立金 38千円 基金利子 <math>17,983,917円 \times 0.21\% \times 363/365 = 37,559円</math></p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】ふるさと農村活性化基金利子 $17,983,917円 \times 0.21\% \times 363/365 = 38千円$								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	森林環境整備基金積立金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
53,519	51,731	財源内訳				50	51,681	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市町村及び都道府県が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源として譲与される森林環境譲与税を受け入れるため、基金を設立し積立を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 平成31年4月1日に森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が施行されたことによるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 森林の整備及びその促進に関する施策の財源として譲与される森林環境譲与税を基金として積立を行うもの。</p> <p>【内訳】 積立金 森林環境整備基金積立金 51,731千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】森林環境整備基金利子 50千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興																												
事業名	農林行政対策						予算説明書ページ	110																								
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
2,943	2,723		財源内訳				1,735	988																								
事業の目的・意図																																
<p>【目的・意図】 農林水産業の振興を図るための事務的経常経費及び倉吉市農林振興協議会、倉吉地区農業士会、倉吉市農業再生協議会（事務費等）にかかる経費を支出するもの。</p> <p>【経過・背景】 倉吉市農林振興協議会、倉吉地区農業士会、倉吉市農業再生協議会等に係る事務的経常経費</p>																																
事業の概要（積算根拠等）																																
<p>【事業内容】 倉吉市農林振興協議会の開催 倉吉地区農業士会・倉吉市農業再生協議会（事務費）への支援 ジャンボタニシ防除対策事業への支援</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">人件費</td> <td style="width: 45%;">倉吉市農林振興協議会委員報酬</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">120千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会計年度任用職員</td> <td style="text-align: right;">1,714千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>農政局協議</td> <td style="text-align: right;">81千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">112千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">303千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>倉吉地区農業士会負担金</td> <td style="text-align: right;">63千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>倉吉市農業再生協議会事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ジャンボタニシ防除対策事業負担金</td> <td style="text-align: right;">300千円</td> </tr> </table>									人件費	倉吉市農林振興協議会委員報酬	120千円		会計年度任用職員	1,714千円	旅費	農政局協議	81千円	事務費	需用費	112千円		使用料及び賃借料	303千円	負担金補助及び交付金	倉吉地区農業士会負担金	63千円		倉吉市農業再生協議会事務費負担金	30千円		ジャンボタニシ防除対策事業負担金	300千円
人件費	倉吉市農林振興協議会委員報酬	120千円																														
	会計年度任用職員	1,714千円																														
旅費	農政局協議	81千円																														
事務費	需用費	112千円																														
	使用料及び賃借料	303千円																														
負担金補助及び交付金	倉吉地区農業士会負担金	63千円																														
	倉吉市農業再生協議会事務費負担金	30千円																														
	ジャンボタニシ防除対策事業負担金	300千円																														
主な特定財源（名称、金額等）																																
【その他】倉吉市農業再生協議会負担金 1,735千円																																

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	久米農村広場維持管理						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
350	148		財源内訳					148
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図るため、農業振興に資するため設置された農村広場の管理運営を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 農村広場の維持管理に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】 農村広場を適正かつ円滑に管理するため、平成18年度より指定管理制度を導入。 指定管理者 北谷地区自治公民館協議会 指定管理期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで</p> <p>【内訳】 委託料 久米農村広場指定管理料 148千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農村環境改善センター管理						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,261	6,620						6,620	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図ることを目的に設置された農村環境改善センターの管理運営を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 農村環境改善センターの維持管理に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 倉吉市農村環境改善センターを適正かつ円滑に管理するため、平成30年度より指定管理制度を導入。 指定管理者 一般社団法人さんさんネットワーク倉吉 指定管理期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで</p> <p>【内訳】 委託料 農村環境改善センター指定管理料 6,620千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	特定野菜等価格安定対策						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
675	560						560	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 野菜は天候の影響を受け短期間に価格が大きく変動するという特性を有している。野菜価格が著しく低下した場合に、生産者の経営に及ぼす影響を緩和するため生産者へ補給金を交付することにより野菜の育成、安定的な供給の推進を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 対象野菜、対象産地を定めて対象農協が全農鳥取を通じて計画出荷をしたものに対し、基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付し経営に及ぼす影響の緩和を推進してきた。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 基準を下回った場合の生産者に対する価格差補給金の交付 鳥取県ブランド野菜価格安定対策事業 市負担割合：15/100</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 価格差補給金資金造成負担金 560千円 ブランド野菜価格安定対策事業 【対象野菜】春ねぎ、夏秋きゅうり</p> <p>特定野菜等供給産地育成価格差補給金 【対象野菜】メロン、青梗菜、夏ねぎ</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	健康農園維持管理						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
344	345	財源内訳				250	95	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農業に対する興味と理解を深めるため、農業体験の場となる健康農園を市内2カ所に設置し、農園の運営・維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 S58年倉吉健康農園第3農園開設。H6年関金健康農園開設。H11年倉吉健康農園第4農園開設。 健康農園の運営・維持管理に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 関金健康農園(関金宿) / 第1農園-16区画、第2農園-17区画 倉吉健康農園(大谷) / 第3農園-43区画、第4農園-38区画 利用する区画の面積に応じ利用者から入園料を徴収</p> <p>【内訳】 需用費 消耗品費、燃料費、光熱水費 58千円 委託料 関金健康農園管理委託料 72千円 使用料及び賃借料 土地借上料 205千円 機械借上料 10千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】健康農園入園料 250千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	担い手規模拡大促進事業						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,200	13,000	財源内訳				1	12,999	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 経営規模を拡大する際の農業者の負担を軽減することにより、経営の改善及び強化を図る。</p> <p>【経過・背景】 農業経営の高齢化、後継者不足等により農業労働力が減少するなか、意欲ある認定農業者等の規模拡大と農業経営の安定を図るとともに、耕作放棄地の抑止に役立っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 規定する交付対象農地に賃借権を設定する認定農業者等に対し、補助金を交付するもの。 ・契約期間3年以上の賃借権を設定した際に、10aあたり【新規】8千円【更新】4千円を交付</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 担い手規模拡大促進事業費補助金 13,000千円(市町村創生交付金対象) 新規 7,500a×8,000円/10a=6,000千円 更新 17,500a×4,000円/10a=7,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】担い手規模拡大事業費補助金返還金 1千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	果樹等経営安定資金利子補助						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
53	26		財源内訳					26
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  自然災害（令和5年8月から9月の高温、害虫被害）等の被害を受けた農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  自然災害による被害により、農家収入が減収する見込みとなったことからJA鳥取中央会より農業経営安定資金利子助成事業が発動され、生産農家が借り入れする資金の利子について、JA鳥取中央より市の支援を要請されたことによるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p><b>【事業内容】</b>  自然災害の被害を受けた農家の経営安定資金利子借入に係るJA鳥取中央の利子補給負担額を助成するもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金 農業経営安定資金利子補助金 26千円（県1/3、市1/3、JA1/3）  基準金利 2.35%（貸付実行R6.2.29、最終償還R9.2.20）  対象品目 水稻3件(主食用、飼料用)、白ねぎ6件</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	地産地消推進						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
825	821		財源内訳					821
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  定住自立圏（中部地区）の農林水産物及び加工品を県内外に情報発信し地産地消の推進を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  イベントを開催することで、食に関する生産者、団体、事業者及び消費者が地産地消に関する共通認識を持つことができ、地産地消の推進が図られるもの。  「食パラダイス鳥取県」として新たなブランド戦略を展開し、販路拡大や観光誘客につなげていくこととした。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p><b>【事業内容】</b>  中部発！食のパラダイスフェスタ2026  開催予定日 令和8年6月13日（土）・14日（日）  開催場所 エースパック未来中心</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金 中部発！食のパラダイスフェスタ2026負担金 821千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	鳥取梨生産振興事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,515	18,825	財源内訳		18,825			0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図るため、「新甘泉」等の新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、ジョイント栽培の推進と苗木の安定供給などの対策を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 鳥取梨産業を活性化させるため、生産者の負担軽減が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 「新甘泉等」特別対策事業：植栽、防除用機械・防蛾灯に要する経費を助成 育成経費相当額の奨励金を交付 育苗支援対策(大苗育苗委託)に要する経費の助成</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 鳥取梨生産振興事業費補助金 18,825千円  ①新植 515,000円×3/4= 386,250円  ②かん水施設 2,475,000円×1/2= 1,237,500円  ③果樹棚 5,143,000円×3/4= 3,857,250円  ④網かけ施設 3,491,000円×3/4= 2,618,250円  ⑤防除用機械 14,300,000円×3/4=10,725,000円  合計=18,824,250円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 18,825千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 3 農業振興費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,715	5,081	財源内訳				3,255	1,826	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 同和対策事業で整備した倉吉水耕栽培施設等の農業用施設の適正な運営を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 市有施設である倉吉水耕栽培施設を(株)A&amp;Eが使用しており、修繕料以外は全て(株)A&amp;Eが負担。施設運営上必要な経費を最少に抑えつつ事業実施を継続している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 倉吉水耕栽培施設に係る保守点検、委託料、土地借上料、修繕等の運用。 同和対策事業で整備した農業用施設の適正な維持。</p> <p>【内訳】 需用費 4,484千円(消耗品費202千円、修繕料4,282千円)  役務費 328千円(通信運搬費168千円、浄化槽管理等160千円)  委託料 261千円(自家用電気工作物保安管理業務261千円)  使用料及び賃借料  8千円(導水管理設用地借地料8千円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】倉吉水耕栽培施設 3,248千円  浄化槽管理料(検査・保守・清掃)72千円、建物総合共済分担金108千円  施設等充実協力金1,640千円、建物総合損害共済災害共済金1,000千円  電気保安管理料 260千円、電話使用料168千円</p> <p>共同防除施設受益者負担金 7千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	就農条件整備事業						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
23,859	9,790	財源内訳		6,526			3,264	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 認定新規就農者等が就農時から5年以内に新たに必要な機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 就農の意欲に満ちた青年等の新規参入を積極的に推進し、新規就農者が自らの計画の実現に向けて経営を開始するときに、初期投資に対する負担軽減の措置を講じ、その自立を支援する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 新規就農者が必要な農業機械・施設を導入する経費を補助するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 就農条件整備事業費補助金(県1/3、市1/6) 9,790千円 認定新規就農者8名 トラクター、運搬車、ラジコン動噴ほか スイカ:5名、メロン・梨・肉牛:各1名</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】就農条件整備事業補助金(1/3) 19,580千円×1/3=6,526千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	就農応援交付金事業						予算説明書ページ	113
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,200	200	財源内訳		133			67	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 就農希望者が営農及び生活面、資金面で安心して就農できる環境がつけられ、円滑な就農と定着を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進するとともに、就農初期に対する負担軽減の措置を講じ、早期自立を支援する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 新規就農者の就農後最大3年間の運転資金、生活費等に対する支援を行うもの。 1年目～3年目 100千円/月</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 就農応援事業費補助金(県2/3、市1/3) 100千円×2ヶ月×1名=200千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】就農応援交付金(2/3) 200千円×2/3=133千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興																																											
事業名	【一部新規】鳥獣被害総合対策事業					予算説明書ページ	111																																								
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費																																							
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																							
25,842	26,308		財源内訳		17,306			9,002																																							
事業の目的・意図																																															
<p>【目的・意図】 有害鳥獣による農林産物等への被害を総合的に防止するもの。</p> <p>【経過・背景】 近年、シカやイノシシ等の野生鳥獣による農業被害が深刻化・広域化していることから、農林水産物等への被害を総合的に防止する対策（個体数を減らす対策、侵入を防ぐ対策）が求められている。 また、クマ等の危険鳥獣が人の日常生活圏に侵入した場合、人身被害を防止する対策が求められている。 ※イノシシの被害については、農業被害額の約7割を占め、年により増減を繰り返しているが減少基調になっていない。</p>																																															
事業の概要（積算根拠 等）																																															
<p>【事業内容】 有害鳥獣の個体数を減らすため捕獲奨励金の交付を行うとともに、被害を防ぐための施設（電気柵・ワイヤーメッシュ柵等）の設置を支援するもの。 クマ等の危険鳥獣が人の日常生活圏に侵入した場合、人身被害を防止するため、緊急銃猟を実施するもの。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>有害鳥獣被害対策実施隊日当</td> <td>900千円</td> </tr> <tr> <td>【新規】</td> <td>有害鳥獣被害対策実施隊日当（クマ対策）</td> <td>120千円（国2/4・県1/4・市1/4）</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>有害鳥獣捕獲奨励金</td> <td>17,064千円（国定額・県1/2・市1/2）</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費 捕獲確認用消耗品</td> <td>66千円</td> </tr> <tr> <td>【新規】</td> <td>クマ対策用消耗品</td> <td>30千円（国2/4・県1/4・市1/4）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>【新規】保険料 緊急銃猟損害保険料</td> <td>40千円（国2/4・県1/4・市1/4）</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>ツキノワグマ等出没対応事業委託料</td> <td>245千円（県1/2・市1/2）</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>被害防止施設（侵入防止柵）</td> <td>3,063千円（国10/10）</td> </tr> <tr> <td>【新規】</td> <td>クマ対策用備品</td> <td>201千円（国2/4・県1/4・市1/4）</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>ほうきジビエ推進協議会会費</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鳥獣被害総合対策事業費補助金</td> <td>2,379千円（補助率：県1/3・市1/3）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>倉吉市鳥獣被害防止対策事業費補助金</td> <td>500千円（補助率：市1/3）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>倉吉市イノシシジビエ利用支援事業費補助金</td> <td>1,650千円（補助率：県1/2）</td> </tr> </table>									報酬	有害鳥獣被害対策実施隊日当	900千円	【新規】	有害鳥獣被害対策実施隊日当（クマ対策）	120千円（国2/4・県1/4・市1/4）	報償費	有害鳥獣捕獲奨励金	17,064千円（国定額・県1/2・市1/2）	需用費	消耗品費 捕獲確認用消耗品	66千円	【新規】	クマ対策用消耗品	30千円（国2/4・県1/4・市1/4）	役務費	【新規】保険料 緊急銃猟損害保険料	40千円（国2/4・県1/4・市1/4）	委託料	ツキノワグマ等出没対応事業委託料	245千円（県1/2・市1/2）	備品購入費	被害防止施設（侵入防止柵）	3,063千円（国10/10）	【新規】	クマ対策用備品	201千円（国2/4・県1/4・市1/4）	負担金補助及び交付金	ほうきジビエ推進協議会会費	50千円		鳥獣被害総合対策事業費補助金	2,379千円（補助率：県1/3・市1/3）		倉吉市鳥獣被害防止対策事業費補助金	500千円（補助率：市1/3）		倉吉市イノシシジビエ利用支援事業費補助金	1,650千円（補助率：県1/2）
報酬	有害鳥獣被害対策実施隊日当	900千円																																													
【新規】	有害鳥獣被害対策実施隊日当（クマ対策）	120千円（国2/4・県1/4・市1/4）																																													
報償費	有害鳥獣捕獲奨励金	17,064千円（国定額・県1/2・市1/2）																																													
需用費	消耗品費 捕獲確認用消耗品	66千円																																													
【新規】	クマ対策用消耗品	30千円（国2/4・県1/4・市1/4）																																													
役務費	【新規】保険料 緊急銃猟損害保険料	40千円（国2/4・県1/4・市1/4）																																													
委託料	ツキノワグマ等出没対応事業委託料	245千円（県1/2・市1/2）																																													
備品購入費	被害防止施設（侵入防止柵）	3,063千円（国10/10）																																													
【新規】	クマ対策用備品	201千円（国2/4・県1/4・市1/4）																																													
負担金補助及び交付金	ほうきジビエ推進協議会会費	50千円																																													
	鳥獣被害総合対策事業費補助金	2,379千円（補助率：県1/3・市1/3）																																													
	倉吉市鳥獣被害防止対策事業費補助金	500千円（補助率：市1/3）																																													
	倉吉市イノシシジビエ利用支援事業費補助金	1,650千円（補助率：県1/2）																																													
主な特定財源（名称、金額 等）																																															
【県】	鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金（国定額・県1/2又は1/3）		15,241千円																																												
【県】	鳥取県イノシシジビエ利用支援事業費補助金（県1/2）		1,650千円																																												
【県】	ツキノワグマ等出没対応事業費補助金（県1/2）		122千円																																												
【県】	クマ類総合対策事業費補助金（国2/4・県1/4）		293千円																																												

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	経営所得安定対策事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,000	5,000				5,000			0
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助することで、経営所得安定対策制度（担い手農家の諸外国との生産条件の格差から生ずる不利を補正する交付金、セーフティネット対策、水田活用の直接支払交付金等）の円滑な実施を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  経営所得安定対策は国の事業であるが、申請の受付や作付の現地確認、販売実績の確認等の事務を倉吉市農業再生協議会が行っている。  国から事務費が県再生協議会に配分され、市町村を通じて県内の再生協議会へ交付されるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b>  実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、経営所得安定対策の推進活動に要する経費（現地確認謝金、印刷費、農業共済電算処理委託費、人件費等）を補助するもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金 経営所得安定対策推進事業費補助金 5,000千円  倉吉市農業再生協議会</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【県】</b> 鳥取県農業再生協議会 経営所得安定対策推進事業費補助金（県協議会を通じた国費10/10）5,000千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農業次世代人材投資事業						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,105	905				905			0
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進するとともに、就農初期に対する負担軽減の措置を講じ、早期自立を支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  農業の担い手を拡大させていくため、就農希望者が営農及び生活面、資金面で安心して就農できる環境が求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b>  新規就農者に対し運転資金、生活費等に対する支援を行うもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  報償費 5千円（国10/10）  負担金補助及び交付金  農業次世代人材投資資金（国10/10） 900千円  支給額 150万円/年  令和3年度採択者に限り、前年の世帯所得により交付停止の場合有。3年目以降120万円/年  新規就農者 900千円×1名（夫婦加算）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【県】</b> 経営開始資金（国10/10） 905千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	ともに目指す！担い手強化支援事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,734	37,254		財源内訳		24,835			12,419
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 意欲ある農業者等が行う創意工夫を生かした取り組みについての計画の実現を支援することにより、元気な農業者等を育成し、地域農業の振興、活性化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 農業者等を育成し地域農業の振興、活性化を図ることが求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 県プラン審査会により事業採択されたプランに沿って行う機械施設整備等に要する経費の1/2を補助するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 37,254千円 ともに目指す！担い手強化支援事業費補助金（県1/3、市1/6） プラン5件(水稻、イチゴ、西瓜 等 )</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】ともに目指す！担い手強化支援事業（1/3）24,835千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	集落営農体制強化支援事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,857	13,000		財源内訳		8,666			4,334
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農家の高齢化や担い手不足が問題となっているなか、担い手の一つとして集落営農組織の機械導入や設備の整備を支援することにより、経営の多角化や組織の経営規模の強化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 令和4年度より集積率、経営の多角化、機械の導入状況等のポイント制による事業採択に変更となった。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 集落営農組織が機械導入や施設の整備を行う場合に事業費の1/2を補助するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 集落営農体制強化支援事業費補助金（県1/3 市1/6） 13,000千円 事業主体：①農事組合法人(社)、②農事組合法人(上北条) 事業内容：①水稻コンバイン、②トラクター 事業費：①13,000千円、②13,000千円 補助金額：事業費×1/2=(①+②)×1/2=13,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】集落営農体制強化支援事業費補助金 26,000千円×1/3=8,666千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興																								
事業名	農地集積・集約化対策事業					予算説明書ページ	111																					
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費																					
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																					
3,825	3,987	財源内訳				3,987	0																					
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】 農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 農家の高齢化・担い手不足問題の解決策として国は担い手への農地集積・集約化の方針を示している。</p>																												
事業の概要(積算根拠等)																												
<p>【事業内容】 農地中間管理機構と業務委託契約に基づき、農地の借受や担い手への貸付に係る業務を実施する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>会計年度任用職員報酬</td> <td>1,886千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>会計年度任用職員期末手当等</td> <td>881千円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>会計年度任用職員共済組合負担金</td> <td>461千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>会計年度任用職員通勤手当等</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>機械借上料</td> <td>179千円</td> </tr> </table>								報酬	会計年度任用職員報酬	1,886千円	職員手当等	会計年度任用職員期末手当等	881千円	共済費	会計年度任用職員共済組合負担金	461千円	旅費	会計年度任用職員通勤手当等	50千円	需用費	消耗品	500千円	役務費	通信運搬費	30千円	使用料及び賃借料	機械借上料	179千円
報酬	会計年度任用職員報酬	1,886千円																										
職員手当等	会計年度任用職員期末手当等	881千円																										
共済費	会計年度任用職員共済組合負担金	461千円																										
旅費	会計年度任用職員通勤手当等	50千円																										
需用費	消耗品	500千円																										
役務費	通信運搬費	30千円																										
使用料及び賃借料	機械借上料	179千円																										
主な特定財源(名称、金額等)																												
<p>【その他】 農地中間管理事業等業務委託費(県農業農村担い手育成機構10/10) 3,987千円</p>																												

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興															
事業名	親元就農促進支援交付金事業					予算説明書ページ	115												
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費												
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
11,700	10,300	財源内訳		6,866			3,434												
事業の目的・意図																			
<p>【目的・意図】 認定農業者等の経営者の親族の当該農業経営体への就農を促進し、農業経営の継続的な発展を図るとともに、地域農業の担い手として定着を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 農業の担い手不足が問題となっており、その対策の一つとして家族内での継承が求められている。</p>																			
事業の概要(積算根拠等)																			
<p>【事業内容】 認定農業者等が将来経営を移譲する予定の3親等以内の親族に対し、栽培技術や経営ノウハウ等の研修を実施する際に、最大2年間の補助金を交付するもの。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>親元就農促進支援補助金(県2/3 市1/3)</td> <td>10,300千円</td> </tr> <tr> <td>継続者6名</td> <td>100千円×6月×2名、100千円×9月×1名、100千円×10月×1名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>100千円×12月×2名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規採択者4名</td> <td>100千円×12月×4名</td> <td></td> </tr> </table>								負担金補助及び交付金	親元就農促進支援補助金(県2/3 市1/3)	10,300千円	継続者6名	100千円×6月×2名、100千円×9月×1名、100千円×10月×1名			100千円×12月×2名		新規採択者4名	100千円×12月×4名	
負担金補助及び交付金	親元就農促進支援補助金(県2/3 市1/3)	10,300千円																	
継続者6名	100千円×6月×2名、100千円×9月×1名、100千円×10月×1名																		
	100千円×12月×2名																		
新規採択者4名	100千円×12月×4名																		
主な特定財源(名称、金額等)																			
<p>【県】 親元就農促進支援交付金(2/3) 10,300千円×2/3=6,866千円</p>																			

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,603	1,000		財源内訳		1,000			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 県内果樹産地の再興を図るため、柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入及び生産基盤の整備の取組を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 県内果樹産地の再興のため、生産者の負担軽減が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 鳥取柿ぶどう等生産振興事業のやらいや果樹園整備で、柿「輝太郎」等の新植をするための経費について支援する。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 1,000千円 柿ぶどう等生産拡大事業 ・生産基盤整備対策 防蛾灯：3,000千円×1/3(県1/3)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 1,000千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
28,990	37,205		財源内訳		32,930			4,275
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 県が開発した鳥取型低コストハウスの導入を推進し、高収益なスイカ・野菜・花き等のハウス栽培品目の生産振興を図ることにより、強い園芸産地づくりを推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 スイカのトンネル栽培では、気象災害・天候不順等の作業遅れによる果実の品質低下(高温による肥大不足、果実のうるみなど)、生産者の高齢化に伴い大規模経営の適期作業が困難になったことで栽培面積を縮小する農家が出始めた。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 鳥取型低コストハウス導入に係る経費を助成するもの。補助率2/3(国・県・市) 国：資材費の1/2を補助 県：補助金額から国費を除いた金額の2/3を補助 市：補助金額から国費を除いた金額の1/3を補助</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 37,205千円 事業費：①西瓜用ハウス整備5棟 18,829,440円 ②メロン用ハウス整備10棟 36,976,800円 補助金額：総事業費(①+②)55,806,240円×2/3≒37,205千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 32,930千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	主要園芸品目生産振興事業						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,000	11,565		財源内訳		7,709			3,856
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 鳥取県産業の強みである野菜や花き等の園芸品目の振興を図るため、地域の特色を生かした特産物を育成する試行的な取組等を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 生産者の負担軽減が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 発展・成長タイプ 産地を維持・発展させるため、緊急的に導入する機械や施設の整備を支援するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 主要園芸品目生産振興事業費補助金 11,565千円 事業費：①倉吉梨選果場選果機(外観測定センサー、選果制御盤) 20,000千円 ②倉吉・関金白ねぎ生産部(スパイダーモア他) 2,075千円 ③琴浦ブロッコリー生産部(予冷庫) 440千円 ④琴浦ミニトマト生産部(遮光資材) 614千円 補助金額：総事業費(①+②+③+④)×1/2 ≒ 11,565千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】園芸産地活力増進事業費補助金(1/3) 23,129千円×1/3 ≒ 7,709千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	定年帰農者等支援事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
300	300		財源内訳					300
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 これまで手伝い程度の農業従事者で定年、早期退職等を迎えた人のうち、本格的に農業を始める意思のある方を新たな担い手として捉え、農業者として定着することを図るもの。</p> <p>【経過・背景】 定年を迎えた方が新たな農業の担い手として定着することが求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 農業用機械、施設整備等に要する経費の1/2を補助するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 定年帰農者等支援事業費補助金 300千円 事業費：1件×600千円/件×1/2 = 300千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	【新規】中山間地域を支える水田農業支援事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	3,060		財源内訳		2,039			1,021
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 中山間地域で水田農業を支える農業者を育成するとともに、地域の水田農業の維持・発展を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 中山間地域において小規模農家による地域水田農業の維持・規模拡大が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 水田農業の維持・発展に必要な農業用機械の導入に必要な経費の1/2(県1/3、市1/6)を支援する。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金 3,060千円 事業費：①農業者A(関金町関金宿) ラジコン草刈機 1,842,500円 ②農業者B(岡) トラクター 4,275,920円 補助金額：総事業費(①+②)×1/2 ≒ 3,060千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金(1/3) 6,119千円×1/3 ≒ 2,039千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
773	1,913		財源内訳		1,913			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 産地生産基盤パワーアップ事業を活用し、鳥取型低コストハウス等で栽培する高収益品目の生産性を向上し、園芸品目の導入・拡大を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 スイカのトンネル栽培では、気象災害・天候不順等の作業遅れによる果実の品質低下(高温による肥大不足、果実のうるみなど)、生産者の高齢化に伴い大規模経営の適期作業が困難になったことで栽培面積を縮小する農家が出始めた。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 生産資材の導入及び機械導入・リースに要する経費の一部について1/2(県)を支援するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 未来づくり産地パワーアップ事業費補助金 1,913千円 事業費：西瓜寒冷紗2,145千円+メロン寒冷紗1,680千円=3,825千円 補助金額：3,825千円×1/2 ≒ 1,913千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】未来づくり産地パワーアップ事業費補助金(1/2) 1,913千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	産地主体型就農支援モデル確立事業					予算説明書ページ	114
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,400	4,160	財源内訳		2,080			2,080
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 産地の維持・発展に必要な新規就農者の確保及び定着を図るため、産地の将来ビジョンに基づき継承すべき優良農地の維持管理、研修や営農開始に必要な機械・施設整備等を先行して推進する産地を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 新規就農者の確保に向けた様々な取り組みと定着が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 JA生産部に加入する各農家の経営継続等の意向を踏まえた人材確保対策や農地・機械等の継承対策を内容とした産地の「将来ビジョン」を生産部で作成し、そのビジョンに沿って行う優良園の維持管理や継承者の育成確保などに対して支援を行うもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 産地主体型就農促進支援事業費補助金 4,160千円 産地受入協議会事業 800千円(200千円×4組織) 倉吉梨生産部、倉吉西瓜生産部会、倉吉メロン生産部、倉吉・関金白葱生産部  新規就農者等受入準備支援事業 3,360千円(84a×400千円/10a) 倉吉梨生産部</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】産地主体型就農促進支援事業費補助金(1/2) 2,080千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農業用ハウス強靱化緊急対策事業					予算説明書ページ	114
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,170	1,750	財源内訳		1,750			0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 農業用ハウスについて豪雨、台風、大雪等の気象災害による被害を防止するために行う補強等の対策に係る経費を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 老朽化したハウスについて、大雪等による被害を防止するための支援が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 老朽化等により十分な耐候性がなく対策が必要な農業用ハウスについて、豪雨、台風、大雪等の気象災害による被害を防止するために行う補強等の対策に係る経費の1/2を支援する。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 農業用ハウス強靱化緊急対策事業費補助金 1,750千円 事業費 : ハウス21棟 足継補強、T字タイバー設置他 3,500,000円 補助金額 : 総事業費×1/2 = 1,750,000円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】農業用ハウス強靱化緊急対策事業費補助金 1,750千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	鳥取の花いきいき総合戦略事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,475	1,194		財源内訳		795			399
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 花壇苗・ストック・シンテッポウゆり等の花き品目において、農業者等が行う生産拡大に繋がる取組、流通環境変化への対応、販売促進などを支援し、花き産地の強化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 花き品目の生産拡大のため、支援が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 新品種種子、電照器具等の導入に要する経費の1/2(県1/3、市1/6)を補助するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金 1,194千円 花卉切断機 (大栄花き部会) 730千円×1/2=365千円 花卉結束機 (大栄花き部会) 1,074千円×1/2=537千円 種子、苗支援 (大栄花き部会) 583千円×1/2=292千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金(1/3) 2,387千円×1/3 ≒ 795千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	ともに目指す!産地強化支援事業						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,816	14,987		財源内訳		10,360			4,627
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉スイカの販売額17億円突破と他品目を牽引するリーダー産地への躍進を目指し、新規就農者の確保・生産性と収益性の向上・ブランド力の強化等を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 倉吉西瓜産地強化・加速化プラン(令和3~7年度)の取り組みにより生産者数・栽培面積の減少に歯止めをかけ、販売額がV字回復し、産地の活性化が図られた。優良事例として他品目の見本となっており、リーダー産地として更なる発展が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 倉吉西瓜生産部会が実施する新規就農者の確保・担い手の育成・優良農地の継承・収益性の向上・ブランド力の向上に繋がる取り組みを支援するもの。</p> <p>【内訳】 旅費:普通旅費 720千円 負担金補助及び交付金 ともに目指す!産地強化支援事業費負担金 267千円 未来をひらく琴浦ブロックリー地域ブランド力向上プラン 1,600千円×1/6 ともに目指す!産地強化支援事業費補助金 14,000千円 プラン:目指せ!「すいか王国くらよし」 ~就農支援強化と認知度向上で日本農業のリーダー産地への躍進~ ソフト事業12,000千円×2/3=8,000千円 ハード事業12,000千円×1/2=6,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】ともに目指す!産地強化支援事業費補助金(ソフト事業 県1/2、ハード事業 県1/3) 10,360千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	新たな園芸品目育成事業					予算説明書ページ	114
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,427	600	財源内訳		400			200
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          新たな園芸品目等により地域の特性を活かした特産物を育成する取組や産地振興を図るため、単収・品質の向上、販売促進及び生産基盤強化に必要な機械、施設等の整備に向けた取組を支援することを目的として交付するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          新たな園芸品目等により地域の特性を活かした特産物を育成する取組の普及、振興を図る支援が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b>          園芸振興品目産地化支援事業          地域で振興する園芸品目等の生産体制づくり、販売を目的とした特産物の育成や産地化など定着・規模拡大などを行う新たな取組に必要な経費の1/2を支援(補助率1/2=県1/3、市1/6)</p> <p><b>【内訳】</b>          負担金補助及び交付金          倉吉市新たな園芸品目育成事業費補助金 600千円          新たな園芸品目試作支援事業          トラクターアタッチメント(甘藷マルチロータリー)、甘藷つる切機の導入          事業費 : 1,200,000円          補助金額 : 事業費×1/2=600,000円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】新たな園芸品目育成事業費補助金(1/3) 400千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業					予算説明書ページ	113
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,866	26,150	財源内訳		17,433			8,717
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          持続可能な農業を実現するためには、省力化技術の開発・導入が喫緊の課題となっていることから、県が実証してきたスマート農業技術について、現場における普及拡大を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          持続可能な農業実現のため、スマート農業技術の普及拡大が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b>          ICT(情報通信技術)やロボット技術を活用した農業分野、畜産分野(養豚、養鶏)及び耕畜連携に関する機械及び設備を導入する初期費用及び機械並びに設備の整備に要する経費を支援するもの。</p> <p><b>【内訳】</b>          負担金補助及び交付金 農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金 26,150千円          補助率 : 1/2(県1/3、市1/6)          内容 : 収量センサー付きコンバイン(2件) 20,000千円          農業用ドローン(3件) 11,300千円          乾燥機、色選機、コンバイン(1件) 21,000千円 計52,300千円          補助金 : 52,300千円×1/2=26,150千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金(1/3) 17,433千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	機構中間保有地再生活用事業						予算説明書ページ	114
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,000	6,000				3,000			3,000
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農地中間管理機構が行う農業経営の規模拡大や分散した農地の集約化、新規参入者の促進等による農用地の利用の効率化及び高度化を支援することにより、農業構造の改革と生産コストの削減を実現するもの。</p> <p>【経過・背景】 地域計画に位置づけられた担い手への農地の集積・集約化が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 農地中間管理権を取得した荒廃農地の再生に要する経費を10/10(県1/2、市1/2)支援するもの。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 機構活用遊休農地再生利用事業費補助金(10/10) 6,000千円 事業費 : 2,000千円×3地区 = 6,000千円 事業地 : 国府、横田、下福田 補助金額 : 6,000千円 × 10/10 = 6,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 機構活用遊休農地再生利用事業費補助金(1/2) 6,000千円×1/2=3,000千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	新規就農者育成総合対策事業						予算説明書ページ	112
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,786	18,290				18,290			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進するとともに、就農初期に対する負担軽減の措置を講じ、早期自立を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 農業の担い手を拡大させていくため、就農希望者が営農及び生活面、資金面で安心して就農できる環境が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 認定新規就農者に対し運転資金の導入に対する支援を行うもの。</p> <p>【内訳】 報償費 140千円(国10/10) 負担金補助及び交付金 経営開始資金補助金(国10/10) 18,150千円 認定新規就農者 1,650千円/年×9名、825千円/年×4名</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 経営開始資金(国10/10) 18,290千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	移住就農者確保促進事業						予算説明書ページ	111
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,498	5,880		財源内訳					5,880
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  移住による就農者を新たに確保していくため「インターン支援」「家賃支援」による推進を図るとともに、新たな取り組みの伴走支援および現在の農業における大きな課題である有害鳥獣対策に取り組んでいくため地域おこし協力隊1名を配置するもの。</p> <p>【経過・背景】  農業の担い手確保のため、西瓜、梨、メロン、白ネギ等の各生産部が取り組みを行う中で市外からの就農者を確保する際の課題として「インターン・お試し就農」「就農後の住居確保・家賃支援」が挙げられたもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  移住就農者確保促進事業</p> <p>①家賃支援  助成対象者：令和8年4月1日以降に本市へ移住し就農を行うもの  対象経費：移住就農者の居住する賃貸住宅の家賃  助成金額：賃貸住宅の家賃の1/2×12月 上限10,000円/月(120,000円/年)</p> <p>②インターン・お試し就農支援  助成対象者：倉吉市内の農家にインターンシップを行う者  対象経費：市内宿泊施設の宿泊費(助成上限：1泊当たり4,100円)  県外の自宅から市内受入先までの交通費(累計2,000円以上)  助成金額：宿泊費、交通費の1/2 上限15,000円(宿泊費と交通費の合計金額)</p> <p>地域おこし協力隊1名の配置</p>								
<p>【内訳】  移住就農者確保促進事業 570千円  ①家賃支援 上限10千円×12月×1人=120千円  ②インターン・お試し就農支援 上限15千円×30人=450千円</p> <p>地域おこし協力隊1名 5,310千円  報酬、手当、共済費、旅費、需用費 4,808千円  使用料及び賃借料(住居・公用車) 502千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興													
事業名	ジャンボタニシ防除対策事業						予算説明書ページ	114									
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費									
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源									
646	646		財源内訳					646									
事業の目的・意図																	
<p>【目的・意図】  市内におけるスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)による減収被害を防止、または低減することを目的とした取組に要する費用の一部を補助するもの。</p> <p>【経過・背景】  市内においてスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の生息面積及び食害面積が増加している。</p>																	
事業の概要(積算根拠等)																	
<p>【事業内容】  秋耕転および農薬散布、水口ネット設置に対する支援</p>																	
<p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">秋耕転推進</td> <td style="width: 45%;">取組面積15ha×900円/10a</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">135千円</td> </tr> <tr> <td>防除資材</td> <td>農薬散布面積15ha×6,336円/10a×補助率1/2</td> <td style="text-align: right;">475千円</td> </tr> <tr> <td>水口ネット設置</td> <td>1,000円×71筆×補助率1/2</td> <td style="text-align: right;">36千円</td> </tr> </table>									秋耕転推進	取組面積15ha×900円/10a	135千円	防除資材	農薬散布面積15ha×6,336円/10a×補助率1/2	475千円	水口ネット設置	1,000円×71筆×補助率1/2	36千円
秋耕転推進	取組面積15ha×900円/10a	135千円															
防除資材	農薬散布面積15ha×6,336円/10a×補助率1/2	475千円															
水口ネット設置	1,000円×71筆×補助率1/2	36千円															
主な特定財源(名称、金額等)																	

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	畜産経営改善						予算説明書ページ	115
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
245	244							244
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等普及啓発活動の支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 畜産生産者の経費負担軽減が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 社団法人鳥取県畜産推進機構への支援 各畜産共進会の出品報償金</p> <p>【内訳】 報償費 210千円 各畜産共進会の出品報償金 中部畜産共進会、中部酪農祭、鳥取県畜産共進会各出品報償金(1頭当たり5千円) 負担金補助及び交付金 県畜産推進機構負担金 34千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興																								
事業名	畜産振興対策事業						予算説明書ページ	115																				
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費																				
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																				
4,554	3,453							3,453																				
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】 本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 国・県の助成事業から外れた部分に対して畜産生産者の負担軽減のため支援が求められている。</p>																												
事業の概要(積算根拠等)																												
<p>【事業内容】 肉用牛繁殖空胎防除対策：母牛の空胎期間短縮のための妊娠鑑定を行う費用を助成 優良乳用牛造成支援：乳用牛改良のための高品質精液等導入費用を助成 肉用牛肥育経営安定対策：所得低下時に補填金を支出する基金積立のうち生産者負担分10%を助成 養豚経営安定対策：所得低下時に補填金を支出する基金積立のうち生産者負担分10%を助成 養豚疾病予防対策：新ワクチン購入に係る従来使用ワクチン購入との差額費の一部を助成</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金</td> <td style="width: 30%;">400千円×1/4</td> <td style="width: 30%;">100千円</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>優良乳用牛造成支援事業費補助金</td> <td>4,578千円×1/2</td> <td>2,289千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金</td> <td>5,760千円×1/10</td> <td>576千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養豚経営安定対策事業費補助金</td> <td>1,480千円×1/10</td> <td>148千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養豚疾病予防対策事業費補助金</td> <td>1,020千円×1/3</td> <td>340千円</td> <td></td> </tr> </table>									肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金	400千円×1/4	100千円		優良乳用牛造成支援事業費補助金	4,578千円×1/2	2,289千円		肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金	5,760千円×1/10	576千円		養豚経営安定対策事業費補助金	1,480千円×1/10	148千円		養豚疾病予防対策事業費補助金	1,020千円×1/3	340千円	
肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金	400千円×1/4	100千円																										
優良乳用牛造成支援事業費補助金	4,578千円×1/2	2,289千円																										
肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金	5,760千円×1/10	576千円																										
養豚経営安定対策事業費補助金	1,480千円×1/10	148千円																										
養豚疾病予防対策事業費補助金	1,020千円×1/3	340千円																										
主な特定財源(名称、金額等)																												

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥取県和牛振興計画推進事業					予算説明書ページ	116
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 4 畜産業費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,273	800	財源内訳		533			267
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  将来の和牛生産を担う中核的な畜産農家及び集団で和牛繁殖雌牛の増頭に取り組む農家の育成強化を図るため、増頭にかかる経費を助成するもの。</p> <p>【経過・背景】  和牛農家の増頭推進のため、経費の助成を求められている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】  和牛繁殖雌牛の購入又は自家保留に要する経費を1/2(県1/3、市1/6)助成するもの。</p> <p>【内訳】  負担金補助及び交付金 鳥取県和牛振興計画推進事業費補助金 800千円  事業内訳：外部購入2頭  事業費：1,600,000円  補助金額：1,600,000円×1/2= 800千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 鳥取県和牛振興計画推進事業費補助金（1/3） 1,600千円×1/3 ≒ 533千円</p>							

担当課	農林課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	【一部新規】地籍調査					予算説明書ページ	116	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
45,551	14,028		財源内訳		3,879		143	10,006
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 土地の基礎的情報である境界、地目、面積を明らかにして地籍の明確化を図り、土地情報行政の基礎資料及びその他多目的に調査成果を活用するもの。</p> <p>【経過・背景】 地籍調査事業の推進を図るため、国の予算を活用し前年度調査地区の閲覧を実施するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 地積測定及び閲覧を実施する。 ・R7年度小鴨地区(生田・丸山町・中河原の各一部) 0.28km<sup>2</sup></p> <p>【内訳】 人件費 1,351千円(会計年度任用職員) 需用費 242千円(消耗品費127千円、燃料費15千円、修繕料100千円) 役務費 1,784千円(通信運搬費160千円、手数料1,624千円) 委託料 9,677千円 ・【新規】地籍システム航空写真セットアップ業務委託料 513千円 ・【新規】地籍管理システム標高更新作業業務委託料 686千円 ・地籍調査事業測量業務委託料 4,678千円 ・過年度地籍成果整備支援業務委託料 3,400千円 ・【新規】地図訂正等測量業務委託料 400千円</p> <p>使用料及び賃借料 96千円(自動車借上料) 備品購入費 810千円 ・【新規】地籍システム用プリンター 189千円 ・【新規】地籍システム用パソコン 621千円</p> <p>負担金補助及び交付金 68千円(鳥取県国土調査推進協議会費)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】地籍調査事業費補助金 3,879千円 【その他】土地情報データ手数料 143千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,165	2,748	財源内訳		2,173			575	
事業の目的・意図								
<b>【目的・意図】</b> 環境にやさしい営農活動に取り組む農業者に対し化学肥料・化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減を条件に取組内容・面積に応じた交付金を交付するもの。								
<b>【経過・背景】</b> 「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」(H27.4.1施行)に基づくもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<b>【事業内容】</b> 活動組織に対して、取組内容・面積に応じた交付金を交付するもの。 活動組織数：4組織 取組内容：緑肥の施用 5,000円/10a・堆肥の施用 3,600円/10a								
<b>【内訳】</b> 需用費 300千円 使用料及び賃借料 150千円 負担金補助及び交付金 環境保全型農業直接支払交付金 2,298千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 鳥取県環境保全型農業推進交付金 (国：定額・県：10/10) 450千円 <b>【県】</b> 鳥取県環境保全型農業直接支払交付金 (国：1/2・県：1/4) 1,723千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	多面的機能支払交付金事業						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
142,600	140,743	財源内訳		105,827			34,916	
事業の目的・意図								
<b>【目的・意図】</b> 農業・農村の有する多面的機能(洪水・土砂崩れ防止、自然環境保全、良好な景観形成等)の維持・発揮を図るため、(地元)活動組織に対し交付金を交付することで、農地維持、共同活動、施設の長寿命化等、地域の共同活動を支援する。								
<b>【経過・背景】</b> 「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」(H27.4.1施行)に基づくもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<b>【事業内容】</b> 各活動組織(事業主体)に対し、取組面積に応じ交付金を交付する。 対象組織 市内81活動組織 活動内容 農地維持、資源向上(共同活動)、資源向上(長寿命化)								
<b>【内訳】</b> 報酬 210千円 職員手当 83千円 共済費 52千円 旅費 5千円 需用費 481千円 役務費 50千円 使用料及び賃借料 200千円 負担金補助及び交付金 多面的機能支払交付金 139,662千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 多面的機能支払推進交付金 1,081千円 <b>【県】</b> 多面的機能支払交付金 104,746千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	中山間地直接支払交付金						予算説明書ページ	116
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
97,459	100,250		財源内訳		72,218			28,032
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 令和7年度から令和11年度までの5年間(第6期対策)にわたり耕作放棄地を出さないことを条件に、農地の生産条件・面積に応じた交付金を交付するもの。</p> <p>【経過・背景】 「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」(H27.4.1施行)に基づくもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 集落協定組織に対して、取組面積に応じた交付金を交付するもの。 集落協定数 : 45組織 取組面積単価: 通常単価 急傾斜 21,000円/10a 緩傾斜 8,000円/10a 基礎単価 急傾斜 16,800円/10a 加算措置 集落機能強化 3,000円/10a スマート農業加算 5,000円/10a</p> <p>【内訳】 報酬 1,467千円 職員手当 569千円 共済費 361千円 旅費 30千円 需用費 200千円 使用料及び賃借料 120千円 負担金補助及び交付金 中山間地域等直接支払交付金 97,503千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】中山間地域等直接支払推進交付金(国:定額・県:10/10) 2,519千円 【県】中山間地域等直接支払交付金(国:1/2又は1/3・県:1/4又は1/3) 69,699千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	林業行政対策						予算説明書ページ	119
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 林業総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
265	35		財源内訳					35
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 緑化活動の推進を図ることを目的とし、団体運営事業費を負担するもの。</p> <p>【経過・背景】 団体運営費などの市負担に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 公益社団法人鳥取県緑化推進委員会への負担金の執行により、各団体の活動の支援を行う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 緑化推進委員会負担金 35千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	林業経営改善						予算説明書ページ	119
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
393	393	財源内訳					393	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林のふれあいの促進を図るため、各施設の維持管理、団体運営事業費の負担を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 各施設の維持管理及び団体運営費負担に係る経常経費</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>【事業内容】 高城山休養施設及び四王寺山山村広場施設の維持管理を地元へ委託するもの。 市が所有する市行造林について、災害等に備え森林保険に加入するもの。 天神川流域林業活性化センターの運営費を一部負担するもの。</p> <p>【内訳】            需用費 75千円            役員費 213千円            委託料 高城山休養施設維持管理業務委託料 25千円                      四王寺山山村広場施設維持管理業務委託料 70千円            負担金補助及び交付金                      天神川流域林業活性化センター負担金 10千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	森林整備担い手育成対策						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費				
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
845	570	財源内訳		285			285	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 林業労働者の労働条件の改善を図るため、社会保険料に係る事業主負担分を補助するもの。</p> <p>【経過・背景】 森林整備の担い手である林業労働者の育成・確保が必要とされている。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>【事業内容】 他産業からの新規参入又は新規学卒で雇用開始日から5年以内の林業労働者に係る社会保険料について、事業主負担分の1/2を補助するもの。(県：1/4、市：1/4)</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 森林整備担い手育成対策事業費補助金 570千円              中部森林組合 700,000円 (2名分) × 1/2 = 350千円              (株)山番.com 440,000円 (1名分) × 1/2 = 220千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金(1/4) 1,140千円 × 1/4 = 285千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	林業労働者福祉向上推進					予算説明書ページ	120
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 2 林業費	目 2 林業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
489	430	財源内訳					430
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  林業労働者の安定的確保を図るため、公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団の取り扱う共済年金および年末一時金の支給に要する経費を補助するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  林業労働者の生活の安定と福祉の向上の推進が必要とされている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>  公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団の取り扱う共済年金および年末一時金の支給に要する経費の4/10を県内市町村が共同して補助。</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金  林業労働者福祉向上推進事業費負担金 430千円  事業主体 : 公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団  事業費 : 12,906,900円  負担割合 : 県4/10 関係市町村4/10 林業団体2/10  関係市町村のうち倉吉市の負担割合 8.31431%  負担金額 : 12,906,900円 × 4/10 × 8.31431% ≒ 430千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	造林					予算説明書ページ	119	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
54,617	58,498		財源内訳		26,792		31,656	50
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  森林は木材等の生産だけでなく、水資源のかん養、地球温暖化防止等多様な公益的機能を有し、市民の生活に重要な役割を果たしているため、これらの森林を適正に整備することにより、森林の有する多面的機能の維持増進を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  森林の持つ各種機能の維持・増進が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  森林経営管理権集積計画作成業務：森林所有者への意向調査、現地確認、施業計画案の作成  森林経営管理事業：森林経営管理権集積計画を作成した森林について、公的に間伐等を実施  松林保護樹林造成事業：松くい虫被害木について樹種転換を行う者に対し事業費の9%を補助  竹林整備事業：荒廃した竹林の整備に対し、森林環境保全税(県税)を財源とし、県8/10を補助  花粉発生源対策促進事業：花粉の発生源であるスギ及びヒノキ人工林を伐採し、花粉の少ない品種等への転換推進するための伐採に係る経費の9%を補助  間伐等事業：鳥取県造林事業費補助金交付要綱に基づき実施した間伐事業に対する嵩上げ補助</p> <p><b>【内訳】</b>  需用費 50千円  委託料 森林経営管理権集積計画作成業務 27,442千円  負担金補助及び交付金  竹林整備事業費補助金(4.3ha) 26,792千円  花粉発生源対策促進事業費補助金(2.0ha) 384千円  普通林間伐等事業(関金町堀 搬出15.0ha、保育5.0ha) 846千円  保安林間伐等事業(関金町堀 搬出20.0ha、作業道4.0km) 2,984千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【 県 】</b> 豊かな森づくり協働税関連事業費補助金 竹林整備 26,792千円  <b>【その他】</b> 森林環境整備基金繰入金 31,656千円  森林経営管理権集積計画作成業務 27,442千円  花粉発生源対策促進事業費補助金 384千円  普通林間伐等事業 846千円  保安林間伐等事業 2,984千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	森林病虫害等防除						予算説明書ページ	119
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,783	738		財源内訳		400			338
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 森林としての機能を確保し、かつ、高度に発揮するため、森林病虫害等を早期に駆除し、そのまん延を防止する必要があることから被害木の伐倒・薬剤処理にかかる経費を補助するもの。</p> <p>【経過・背景】 森林の持つ各種機能の維持・増進が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 森林病虫害等の駆除、まん延防止を図るため、被害木の伐倒・薬剤処理にかかる経費を補助するもの。</p> <p>【内訳】            需用費 129千円            役務費 11千円            使用料及び賃借料 198千円            負担金補助及び交付金 400千円                ナラ枯れ被害林等若返り対策事業(県10/10) 400千円                200千円/ha×作業面積2.0ha</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】ナラ枯れ被害林等若返り対策事業費補助金(10/10) 400千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	緊急間伐						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,800	10,100		財源内訳				10,100	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため、公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 木材価格の低迷が続き、森林所有者の出材意欲が低下するなか、二酸化炭素吸収源など環境的側面からも、間伐材の搬出・利用が社会的に求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 鳥取県間伐材搬出等事業に基づき実施した間伐材を施設へ出荷又は販売に要する経費について、1,000円/㎡を上乗せ補助。</p> <p>【内訳】            負担金補助及び交付金 緊急間伐事業費補助金 10,100千円                鳥取県中部森林組合 9,000㎡ × 1,000円/㎡ = 9,000千円 施業予定地 関金町堀ほか                鳥取県造林公社 1,100㎡ × 1,000円/㎡ = 1,100千円 施業予定地 富海ほか</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】森林環境整備基金繰入金 10,100千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	きのこ王国鳥取推進事業						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
438	425		財源内訳		33			392
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  原木しいたけ等の生産体制の整備、販売戦略の実施、原木の安定確保を行う生産者等の取組を支援することにより、「きのこ王国とっとり」の実現を推進することを目的として、原木しいたけ等の増産・品質の安定化を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  「きのこ王国とっとり」の実現に向けて、安定的な生産量の確保が求められており、それに伴い、安価で安定的に原木を確保できる仕組みが必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  椎茸原木等購入支援事業：椎茸ブランドの構築及び椎茸生産の促進を図るため、椎茸生産者を対象に、椎茸ほだ木の購入費について、1本あたり25円を補助。  きのこ王国とっとり推進事業：原木しいたけ等の生産者の作業安全と労働力の軽減に係る経費の1/2を補助。</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金  椎茸原木等購入支援事業費補助金 375千円  自伐・立木購入 15,000本×25円/本  きのこ王国とっとり推進事業費補助金 50千円(県：1/3、市：1/6)  実施主体 しいたけ生産部  補助金 100,000円×1/2=50,000円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> きのこ王国とっとり推進事業費補助金 100,000円×1/3=33千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	林地台帳整備事業						予算説明書ページ	120
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
264	264		財源内訳				264	0
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  円滑な森林整備の促進を図るため、森林の情報や森林所有者の情報を整備するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  鳥取県森林クラウドシステムの利用に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  鳥取県が整備した森林クラウドシステムについて、共同利用する市町村が利用料を負担するもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  使用料及び賃借料  森林クラウドシステム使用料 264千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【その他】</b> 森林環境整備基金繰入金 264千円</p>								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	森林境界明確化事業						予算説明書ページ	119
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
17,567	5,125						5,125	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 森林整備の円滑な促進を図るため、森林の境界及び所有者を明確化するもの。</p> <p>【経過・背景】 森林整備の実施にあたり、誤伐等を防止するため、境界や所有者を明確にすることが必要とされている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 地籍調査が実施されていない森林について、公図や航空レーザー計測の成果を用いて、森林境界保全図を作成し、土地所有者に対して説明会を実施し、同意書を取得する。</p> <p>【内訳】 委託料 森林境界明確化業務委託料 5,125千円 対象面積：60ha 筆数：約300筆</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】森林環境整備基金繰入金 5,125千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	市行造林						予算説明書ページ	121
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	3 市行造林事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,381	3,431						3,000	431
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 昭和48年度より植林を始め、造林思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期することを目的とし保育するもの。</p> <p>【経過・背景】 市行造林実施要綱に基づき、希望者の民有地に市が地上権を設定し、市の負担で造林及び間伐等の整備を実施している。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 昭和48年から平成3年に造林した市内にある市行造林約200haについて、年次的に適切な保育（間伐等）を実施。令和6年度より千葉県松戸市からの森林環境譲与税協力金を活用し事業を実施</p> <p>【内訳】 旅費 424千円 需用費 307千円 委託料 市行造林保育業務委託料 2,700千円 施業内容：除伐、間伐、枝打 施工地：円谷5.0ha</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】森林環境譲与税関連協力金 3,000千円								

# 令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	9	しごと定住促進課	若者の定住化促進基金積立金	1,132	0
〃	〃	2	1	6	18	しごと定住促進課	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金	5	0
〃	〃	2	1	6	26	しごと定住促進課	企業立地推進基金積立金	25	0
〃	〃	2	1	6	31	しごと定住促進課	【一部新規】ふるさと納税	468,992	0
〃	〃	2	1	6	32	しごと定住促進課	地域産業振興基金積立金	58	0
〃	〃	2	1	6	33	しごと定住促進課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	906,613	0
〃	〃	2	1	7	29	しごと定住促進課	定住対策事業	58,727	916
〃	〃	2	1	7	30	しごと定住促進課	【一部新規】若者定住・IJUターン事業	10,223	223
〃	〃	5	1	1	1	しごと定住促進課	勤労者福祉	150,000	0
〃	〃	7	1	1	2	しごと定住促進課	商工総括事業	1,091	1,084
〃	〃	7	1	2	1	しごと定住促進課	同和対策	337	337
〃	〃	7	1	2	2	しごと定住促進課	【拡充】商工業振興	31,312	22,712
〃	〃	7	1	2	3	しごと定住促進課	企業誘致	3,641	0
〃	〃	7	1	2	5	しごと定住促進課	地場産業振興	845	845
〃	〃	7	1	2	6	しごと定住促進課	金融対策	2,558,091	26,235
〃	〃	7	1	2	7	しごと定住促進課	商店街等活性化	14,780	13,931
〃	〃	7	1	2	8	しごと定住促進課	関西事務所運営費	394	394
〃	〃	7	1	2	17	しごと定住促進課	起業家育成事業	509	509
〃	〃	7	1	2	31	しごと定住促進課	【震災関連】特別金融支援事業	38,838	0
〃	〃	7	1	2	37	しごと定住促進課	災害等対策緊急資金（新型コロナウイルス感染症対策）	32,893	16,447
〃	〃	7	1	2	38	しごと定住促進課	中心市街地活性化推進事業	24,101	17,040
							合計	4,302,607	100,673

担当課	しごと定住促進課		施策	17_移住定住・交流の促進				
事業名	若者の定住化促進基金積立金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
402	1,132					1,132	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 若者の定住化を促進し、本市の地域振興を図る必要があることから、平成17年度に「合併特例債」を原資に創設され、関連する事業の財源を確保するために基金積立を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 基金の運用益を繰入れて、積立金として積み立てる。</p> <p>【内訳】 若者の定住化促進基金積立金 1,132千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】若者の定住化促進基金利子 1,131千円 (定期分:878千円(420,339千円×0.21%×363/365)、債券分:253千円(50,000千円×0.506%×365/365))</p> <p>【その他】若者の定住化促進基金寄附金 1千円</p>								

担当課	しごと定住促進課		施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2	5					5	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市の地域資源である町並みや風景の保全及び整備を図るため、遥かなまち倉吉ふるさと基金の利子等を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 平成20年に設置されふるさと納税の受け皿となっていたものの、平成28年に設置された「倉吉ふるさと未来づくり基金」にその役目が引き継がれ、その後は基金の利子等の積み立て等を行っているもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 基金の運用益を繰入れて、積立金として積み立てる。</p> <p>【内訳】 遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金(利子分) 4千円 (寄附分) 1千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】遥かなまち倉吉ふるさと基金利子 4千円(1,635千円×0.21%×363/365)</p> <p>【その他】遥かなまち倉吉ふるさと基金寄附金 1千円</p>								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	企業立地推進基金積立金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5	25		財源内訳				25	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 基金の繰替運用で生じた運用益（利子）を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う倉吉市企業立地促進補助金の増加に対応するため基金を設置しており（地方自治法第241条第1項）、当該基金を倉吉市基金条例第6条に基づき運用し収益（利子）を得ている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 基金の運用益を繰入れて、積立金として積み立てる。</p> <p>【内訳】 積立金 ・企業立地推進基金積立金（利子分） 25千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 企業立地推進基金利子 25千円（11,681千円×0.21%×363/365）								

担当課	しごと定住促進課		施策	28_健全な財政運営の継続			
事業名	【一部新規】ふるさと納税					予算説明書ページ	53
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 6 財産管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
422,636	468,992	財源内訳				468,992	0
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  安定的な財源確保と地域産品も含めて倉吉市を広く全国へ発信するため、返礼品の充実と情報発信力の強化を図り令和8年度は寄附額9億円を目指すもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  全国的に寄附金募集競争が激化している中、将来的な目標額である年間10億円を早期に達成するために、高度な専門知識が要求される業務について外部の力を活用するとともに、寄附者が欲しいと思える返礼品の開発が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税ポータルサイトの運営</li> <li>返礼品の開発</li> <li>事業者へ返礼品の発注、発送管理、在庫管理、支払い</li> <li>寄附金控除に関する業務(証明書発行、ワンストップ特例申請処理)</li> <li>各種媒体を使った倉吉市及び返礼品のPR</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人件費(会計年度任用職員2名) 8,220千円</li> <li>事務費</li> <li>消耗品費(返礼品等) 290,254千円</li> <li>印刷製本費(パンフレット等) 1,436千円</li> <li>通信運搬費(返礼品送料等) 39,914千円</li> <li>広告料(ポータルサイト広告料等) 94,454千円</li> <li>手数料(クレジット払等決済手数料等) 22,649千円</li> <li>【新規】受領証明書発送BPOサービス利用手数料 2,376千円</li> <li>委託料</li> <li>ふるさと納税事業支援業務 9,570千円</li> <li>使用料及び賃借料 1,133千円</li> <li>報償費 300千円</li> <li>旅費(通勤手当含む) 1,062千円</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 468,992千円</p>							

担当課	しごと定住促進課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	地域産業振興基金積立金					予算説明書ページ	54
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10	58	財源内訳				58	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 基金の繰替運用で生じた運用益(利子)を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 くらしよし産業元気条例に基づく地域産業振興の取組を推進するため基金を設置しており(地方自治法第241条第1項)、当該基金を倉吉市基金条例第6条に基づき運用し収益(利子)を得ている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 基金の運用益を繰入れて、積立金として積み立てる。</p> <p>【内訳】 積立金 ・地域産業振興基金積立金(利子分) 58千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】地域産業振興基金利子 58千円(27,391千円×0.21%×363/365)							

担当課	しごと定住促進課	施策	28_健全な財政運営の継続				
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金					予算説明書ページ	54
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
805,279	906,613	財源内訳				906,613	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 倉吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた地方創生の取り組みを通じて、未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、倉吉ふるさと未来づくり基金にふるさと納税寄附金等を積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 平成28年に制定された倉吉ふるさと未来づくり基金条例に基づき、ふるさと納税寄附金の受け皿として設置された「倉吉ふるさと未来づくり基金」に積み立てを行うもの。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 ふるさと納税寄附金、企業版ふるさと納税寄附金及び基金の運用益を繰入れて、積立金として積み立てる。</p> <p>【内訳】 倉吉ふるさと未来づくり基金積立金 ・ふるさと納税寄附金 900,000千円 ・企業版ふるさと納税寄附金 5,000千円 ・基金利子 1,613千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 905,000千円							
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金利子 1,613千円(772,107千円×0.21%×363/365)							

担当課	しごと定住促進課		施策	17_移住定住・交流の促進																						
事業名	定住対策事業					予算説明書ページ	55																			
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費																		
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
46,546	58,727		財源内訳		22,811		35,000	916																		
事業の目的・意図																										
<p><b>【目的・意図】</b>  若者の移住定住者を確保するため、結婚、出産、住宅確保等のライフステージに応じた支援策を行うとともに移住者へのサポートを行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  人口減少、少子高齢化の進行による地域の担い手不足や活力の低下等への対応が急務となっていることから、若者の市外からの移住、市内に住む若者の転出抑制策等が求められている。</p>																										
事業の概要(積算根拠等)																										
<p><b>【事業内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 県外移住者への支援</li> <li>(2) 若年世帯(39歳以下)への支援</li> <li>(3) 移住希望者への支援</li> <li>(4) 移住定住者をサポートする団体への支援</li> <li>(5) 空き家利活用事業</li> </ol> <p><b>【内訳】</b>  需用費 20千円  負担金補助及び交付金 58,707千円</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 県外移住者への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金 2,600千円(200千円×13件)</li> <li>・移住定住者住宅取得支援補助金 18,000千円(複数世帯1,000千円×15件、単身世帯500千円×6件)</li> <li>・空き家バンク物件取得事業支援助成金 2,250千円(300千円×7件)(150千円×1件)</li> <li>・空き家バンク物件家賃等助成金 100千円(50千円×2件)</li> <li>・空き家バンク物件家財処分費助成金 400千円(200千円×2件)</li> <li>・移住就業支援事業交付金 2,000千円(1,000千円×2件)</li> </ul> </li> <li>(2) 若年世帯(39歳以下)への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚新生活支援事業費補助金 11,400千円(39歳以下300千円×12組、29歳以下600千円×13組)</li> <li>・移住定住者住宅取得支援補助金 15,000千円(200千円×75件)</li> </ul> </li> <li>(3) 移住希望者への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住体験支援事業費補助金 90千円(3千円×10人×3泊)</li> <li>・市内見学交通費補助金 25千円(5千円×5人×1回)</li> </ul> </li> <li>(4) 移住定住者をサポートする団体への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住定住推進活動費補助金 732千円(リアルマック 552千円、NPO法人IJU 180千円)</li> <li>・定住希望者受け入れ事業交付金 40千円(20千円×2団体)</li> </ul> </li> <li>(5) 空き家利活用事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家利活用流通促進事業費補助金 6,000千円(改修工事費用1,000千円×6件)</li> <li>・とっとり空き家利活用推進協議会負担金 70千円</li> </ul> </li> </ol>																										
主な特定財源(名称、金額等)																										
<table border="0"> <tr> <td>【県】</td> <td>ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金(1/2)</td> <td>1,300千円</td> </tr> <tr> <td>【県】</td> <td>鳥取県移住定住推進交付金(1/2)</td> <td>10,411千円</td> </tr> <tr> <td>【県】</td> <td>移住就業支援事業交付金(3/4)</td> <td>1,500千円</td> </tr> <tr> <td>【県】</td> <td>鳥取県地域少子化対策重点推進交付金(2/3)</td> <td>6,000千円</td> </tr> <tr> <td>【県】</td> <td>空き家利活用促進事業費補助金(2/3)</td> <td>3,600千円</td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>若者の定住化促進基金繰入金</td> <td>35,000千円</td> </tr> </table>									【県】	ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金(1/2)	1,300千円	【県】	鳥取県移住定住推進交付金(1/2)	10,411千円	【県】	移住就業支援事業交付金(3/4)	1,500千円	【県】	鳥取県地域少子化対策重点推進交付金(2/3)	6,000千円	【県】	空き家利活用促進事業費補助金(2/3)	3,600千円	【その他】	若者の定住化促進基金繰入金	35,000千円
【県】	ふるさとでの新しいライフステージ支援補助金(1/2)	1,300千円																								
【県】	鳥取県移住定住推進交付金(1/2)	10,411千円																								
【県】	移住就業支援事業交付金(3/4)	1,500千円																								
【県】	鳥取県地域少子化対策重点推進交付金(2/3)	6,000千円																								
【県】	空き家利活用促進事業費補助金(2/3)	3,600千円																								
【その他】	若者の定住化促進基金繰入金	35,000千円																								

担 当 課	しごと定住促進課		施 策	17_移住定住・交流の促進			
事 業 名	【一部新規】若者定住・IJUターン事業					予算説明書ページ	55
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,149	10,223	財源内訳		1,000		9,000	223
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  移住希望者を対象に本市を移住先として選んでいただけるよう本市の魅力や生活情報等の発信、相談を行うもの。また、少子化に対応するため結婚支援を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  人口減少、少子高齢化が進む中で、移住先として本市を選んでもらえるよう、移住希望者へのきめ細やかな対応が求められている。また、少子化対策として出会いの場の提供が求められている。</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住定住相談員の設置</li> <li>・移住相談会へ参加</li> <li>・出会いの場を提供する団体への支援</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>移住定住相談員 (2人) ※ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 4,530千円</li> <li>・職員手当等 1,757千円</li> <li>・共済費 1,113千円</li> <li>・旅費 (通勤手当含む) 1,617千円</li> </ul> <p>鳥取県主催相談会 10回 (大阪・東京:フェア相談会4回、鳥取来楽暮(こらぼ)カフェ5回、休日相談会1回)</p> <p>団体主催相談会 2回 (大阪:いなか暮らしフェア1回、中国四国フェア1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 400千円</li> <li>・役務費 53千円</li> <li>・使用料及び賃借料 165千円</li> </ul> <p>負担金補助及び交付金 588千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体主催の移住定住相談会負担金 138千円</li> <li>・広域連携婚活事業費負担金 (1市4町均等割) 200千円</li> <li>・【新規】ふるさと回帰・移住推進機構会費 50千円</li> <li>・出会い結び合い事業費補助金 200千円</li> </ul>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							
<p><b>【県】</b> 鳥取県移住定住推進交付金 1/2 (上限) 1,000千円</p> <p><b>【その他】</b> 若者の定住化促進基金繰入金 9,000千円</p>							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	勤労者福祉						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計	一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労働諸費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
150,010	150,000						150,000	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 勤労者・生活者の福祉向上を図るため、勤労者福祉及び職場環境の向上を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 勤労者・生活者の福祉向上を図るため、勤労者福祉及び職場環境の向上を推進するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 勤労者・生活者の福祉向上を目的とした資金貸付を行う中国労働金庫に対しその資金の一部を預託する。</p> <p>【内訳】 貸付金(資金預託) 150,000千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】商工振興資金貸付金元利収入 150,000千円								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	商工総括事業						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	1 商工総務費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,081	1,091						7	1,084
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 中小企業者の経営上の課題等の解決のため、海外を中心とした販路開拓、中小企業組合や中小企業相談所の運営を支援することで、市内企業の定着・発展を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 商工振興の事務に係る経常経費、各種団体負担金</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 商工振興の事務に係る経常経費を適宜執行するとともに、各種団体の負担金・補助金を執行する。</p> <p>【内訳】 需用費 154千円 負担金補助及び交付金 937千円 ・ジェトロ鳥取運営負担金 420千円 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 ・倉吉中小企業相談所運営事業補助金 267千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】商工手数料 6千円								
【その他】商工費寄附金 1千円								

担 当 課	しごと定住促進課		施 策	11_人権尊重の確立			
事 業 名	同和対策					予算説明書ページ	124
当初予算額	会計 一般	款 7 商工費	項 1 商工費	目 2 商工業振興費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
337	337	財源内訳					337
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          経済活動分野をはじめとした、あらゆる差別の解消に向けた継続的な取り組みを推進するため、研修啓発費の一部を支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          会員相互が連携し、企業の立場から人権問題に対する正しい認識と理解を深めるため、人権問題の解決に取り組む倉吉市人権啓発企業連絡会（会員企業17社）が組織され継続的な活動が行われている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>          倉吉市人権啓発企業連絡会会員企業を対象とした人権研修の開催、全国大会等への研修派遣、また人権啓発ポスター作成等の研修啓発費に対して支援を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>          負担金補助及び交付金          倉吉市人権啓発企業連絡会補助金 337千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	しごと定住促進課	施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	【拡充】商工業振興					予算説明書ページ	122
当初予算額	会計 一般	款 7 商工費	項 1 商工費	目 2 商工業振興費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
44,097	31,312	財源内訳				8,600	22,712
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  地域産業の活性化及び誘致企業等の定着・発展を図るため、関係機関との連携や雇用確保、若者の県外流出防止に向けた取り組みを支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  人材不足、後継者不在等の各企業の課題解決や、ふるさと納税返礼品開発等で新たな魅力を生み出すため、各種補助金等による支援を行う。また、県外IT系企業のサテライトオフィス進出を支援し、若者の希望する職種の確保を目指す。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業承継の推進を目指し、年4回程度市内の支援機関同士のネットワーク会議の開催。</li> <li>若者の県外流出防止やUターン就職の促進を図るため製造業など人材確保に苦慮している業種に対する支援は引き続き行いながらも、事務・デザイン・ITといった企業のサテライトオフィス進出を後押しすることで、若者や女性の希望する職種の企業の確保を目指す。</li> <li>若者のUターン就職や市内企業の雇用確保、ふるさと納税返礼品開発等の支援。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>報酬 75千円  報償費 200千円  交際費 200千円  需用費 220千円  委託費 6,490千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市経営サポート支援業務委託料 5,720千円</li> <li>企業パンフレット作成委託料 770千円</li> </ul> <p>負担金補助及び交付金 24,127千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県産業振興機構負担金 20千円</li> <li>西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円</li> <li>鳥取大学振興協力会負担金 15千円</li> <li>移住就職者家賃支援補助金 3,600千円</li> <li>インターンシップ支援事業費助成金 150千円</li> <li>移住就職者奨学金返還支援事業費助成金 6,600千円</li> <li>ふるさと納税返礼品開発支援事業費補助金 5,000千円 (1,000千円×5件)</li> <li>サテライトオフィス開設支援補助金 3,000千円 (1,000千円×3件)</li> <li>【拡充】商業街路灯維持費補助金 642千円</li> <li>移住就職者社宅等受入助成金 2,000千円 (100千円×20部屋)</li> <li>専門的・技術的分野における外国人雇用企業支援金 3,000千円 (50千円×60人)</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 5,000千円  <b>【その他】</b> 若者の定住化促進基金繰入金 3,600千円</p>							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保							
事業名	企業誘致						予算説明書ページ	122			
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費		項	1 商工費		目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
75,739	3,641						3,641	0			
事業の目的・意図											
<p>【目的・意図】 企業立地を促進し、地域経済の活性化と雇用の創出を図るため、企業の開設・増設の支援、工場用地の整備及び市内外の企業訪問による企業誘致活動を進める。</p> <p>【経過・背景】 人口減少が進む中、雇用の創出により若者定住を推進する。企業の要望に応える形で行うオーダーメイド型の造成を進めており、規模拡大に伴う要望に応じて事業を実施している。また、団地の修繕・維持管理を行う。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問による企業誘致活動を行う。</li> <li>・その他企業誘致活動にかかる雑費の執行、工業団地の修繕、維持管理を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>旅費 企業訪問等651千円            需用費            ・消耗品費 186千円            ・印刷製本費 22千円            ・修繕料 1,000千円            役務費 1,782千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】貸工場用地使用料(西倉吉・灘手) 3,641千円											

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興							
事業名	地場産業振興						予算説明書ページ	124			
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費		項	1 商工費		目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
845	845							845			
事業の目的・意図											
<p>【目的・意図】 伝統工芸品の技術の伝承と後継者の育成を図るため、関係団体の活動経費を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 伝統技術の習得と伝承する後継者の育成が求められている。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>【事業内容】 倉吉緋保存会・はこた人形保存会が制作する伝統工芸品の普及と定着化に向けた取り組み、及び後継者の育成を支援するよう補助金を交付するもの。</p> <p>【内訳】</p> <p>負担金補助及び交付金 845千円            ・倉吉緋後継者育成事業費補助金 145千円            ・はこた人形保存活動支援事業費補助金 700千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	金融対策					予算説明書ページ	123	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,814,171	2,558,091		財源内訳		17,533		2,514,323	26,235
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化を図るため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託し、長期・低利の制度融資を実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 資金貸付を行う金融機関への預託や利子等の返済支援を通して、市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度融資に関する指導・受付等について、倉吉商工会議所へ委託する。(通年)</li> <li>・県の指定した制度融資を利用する事業者の負担軽減を目的に、県と協調して利子補助を行う。(通年)</li> <li>・資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を年2回(4月、10月)預託する。</li> <li>・市小口融資の利用者の内、信用保証協会による代位弁済が発生した際に補償金を支払う。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>委託料 4,689千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度融資事務委託料 4,689千円</li> </ul> <p>負担金補助及び交付金 39,080千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済変動対策資金等利子補助金 35,067千円</li> <li>・信用保証料負担軽減補助金 52千円</li> <li>・倉吉市小規模事業者経営改善資金利子補助金 3,961千円</li> </ul> <p>貸付金 2,514,322千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市短期融資貸付金 11,250千円</li> <li>・特別金融対策資金貸付金 2,503,072千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> 地域経済変動対策資金等利子補助金 35,066千円×1/2=17,533千円</p> <p><b>【その他】</b> 商工振興資金貸付金元利収入 2,514,322千円  損失補償金返還金 1千円 (信用保証協会が徴収した金額×10%)</p>								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	商店街等活性化						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,040	14,780		財源内訳	599	250			13,931
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 商店街等の活性化を図るため、新規創業支援、空き店舗・空き家活用支援等を実施する必要があるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 新規出店希望者の経営スキルの育成(チャレンジショップ設置運営) 空き家・空き店舗の商業用施設への改修支援(空き家空き店舗出店活用) 地域団体によるにぎわい創出に向けた取組支援(中心市街地にぎわい創出)</p> <p>【内訳】 消耗品費 300千円 委託料 1,540千円 ・チャレンジショップ設置運営事務委託料 1,540千円 負担金補助及び交付金 12,940千円 ・空き家空き店舗出店活用事業費補助金 12,440千円 家賃補助2,940千円(エリア規制無 18件 105月分) 店舗改装9,500千円(エリア内 1,000千円×8件、エリア外500千円×3件) ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金 500千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】街なみ環境整備交付金 599千円 【県】まちなか振興ビジネス活性化支援事業費補助金 500千円×1/2=250千円</p>								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	関西事務所運営費						予算説明書ページ	123
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
394	394		財源内訳					394
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 近畿圏において企業誘致、観光情報発信、農産物の販路拡大、定住促進等に係る取り組みを実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 近畿圏において企業誘致、観光情報発信、農産物の販路拡大、定住促進等に係る取り組みを実施するため、関西事務所を設置するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 近畿圏の企業、関係団体の訪問。 関西事務所共益費の支払い。</p> <p>【内訳】 旅費 事務連絡 324千円 負担金補助及び交付金 ・負担金 県関西本部共益費負担金 70千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	しごと定住促進課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	起業家育成事業						予算説明書ページ	122
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
509	509						509	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  将来の起業家的人材を育成するため、市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  経済産業省の補助事業として平成14年に創設された事業であり、現行は単市事業で取り組んでいるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  市場経済をシミュレートした「いきいきゲーム」を中心に、社会や仕事について楽しみながら学べる体験型プログラムを実施するため、講師派遣及び教材費の提供を行うもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  報償費 60千円  需用費 449千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	【震災関連】特別金融支援事業						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
58,472	38,838					38,838	0	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  平成28年10月の鳥取県中部地震により影響を受けた中小企業者等の経営の安定化を図るため、貸付を行う金融機関に資金預託を行い、長期・低利の制度融資を実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  平成28年10月の鳥取県中部地震により影響を受けた中小企業者等の経営の安定化を図るため、必要があり実施するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  中小企業者等の経営の安定化を図るため資金貸付を行う金融機関に対しその資金の一部を預託する。</p> <p><b>【内訳】</b>  貸付金 38,838千円  ・災害等緊急対策資金貸付金 38,838千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【その他】</b> 商工振興資金貸付金元利収入 38,838千円</p>								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	災害等対策緊急資金（新型コロナウイルス感染症対策）					予算説明書ページ	124	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
62,143	32,893		財源内訳		16,446			16,447
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた事業者の経営の安定化を図るため、新型コロナウイルス向け融資を受けた際に生じる利子相当額を補助するもの。</p> <p>【経過・背景】 新型コロナウイルスの影響により資金を借り入れた事業者へ県と協調し利子相当額を補助するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた事業者の経営の安定化を図るため、新型コロナウイルス向け融資を受けた際に生じる利子相当額を年2回（7月、1月）金融機関へ支払う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 32,893千円 ・地域経済変動対策資金等利子補助金 32,893千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 地域経済変動対策資金等利子補助金 32,893千円×1/2=16,446千円								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	中心市街地活性化推進事業					予算説明書ページ	122	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
139,279	24,101		財源内訳				7,061	17,040
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 中心市街地の継続的な活性化を図るため、中心市街地活性化協議会の活動支援、歴史的資源(建物)の活用支援など第3期中心市街地活性化計画の取り組みを推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 令和7年度から令和12年度までを認定期間とする第3期倉吉市中心市街地活性化基本計画を策定したことによるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 中心市街地活性化に向け、地域おこし協力隊の採用による活動推進、中心市街地活性化協議会の活動支援、商店街等によるにぎわい創出支援、県指定文化財小川家住宅等の歴史的資源を活用する取り組み支援の他、第3期中心市街地活性化基本計画の取り組みの推進を行うもの。</p> <p>【内訳】 人件費 地域おこし協力隊報酬、職員手当、共済費、旅費 8,630千円 需用費 地域おこし協力隊活動用消耗品、燃料費、修繕料等 494千円 使用料及び賃借料 地域おこし協力隊活動用公用車、パソコン、宿舍 1,337千円 負担金補助及び交付金 13,640千円 ・地域おこし協力隊起業支援補助金 1,000千円 ・企業版ふるさと納税活用事業費補助金 4,761千円 ・中心市街地活性化協議会補助金 7,879千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 7,061千円								

令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	10	観光交流課	文化基金積立金	9	0
〃	〃	2	1	7	4	観光交流課	韓国姉妹都市等交流	13	13
〃	〃	2	1	7	5	観光交流課	国際交流	4,301	4,141
〃	〃	2	1	7	8	観光交流課	倉吉未来中心管理運営委託	67,665	57,976
〃	〃	2	1	7	11	観光交流課	文化芸術活動振興	855	855
〃	〃	2	1	7	18	観光交流課	国内交流	914	414
〃	〃	2	1	7	33	観光交流課	里見ブランド化推進事業	1,037	1,037
〃	〃	2	1	7	43	観光交流課	【一部新規】文化活動センター	9,415	9,415
〃	〃	2	1	7	51	観光交流課	スポーツ活動振興	29,997	28,847
〃	〃	7	1	3	1	観光交流課	観光一般	20,902	20,902
〃	〃	7	1	3	2	観光交流課	【新規】地域資源観光活用事業	6,695	4,995
〃	〃	7	1	3	4	観光交流課	倉吉線鉄道記念館管理	928	928
〃	〃	7	1	3	7	観光交流課	飲食・物販施設管理	15,070	400
〃	〃	7	1	3	8	観光交流課	観光施設維持管理事業（関金地区）	29,426	29,425
〃	〃	7	1	3	24	観光交流課	観光関連団体助成事業	55,203	55,203
〃	〃	7	1	3	25	観光交流課	地域資源観光活用事業（関金地区）	26,064	12,064
〃	〃	7	1	3	27	観光交流課	【一部新規】観光施設維持管理事業	13,540	13,119
〃	〃	7	1	3	37	観光交流課	【拡充】周遊滞在型観光地創造事業	16,206	13,006
〃	〃	7	1	3	38	観光交流課	せきがね温泉宿泊施設運営事業	36,706	33,506
							合計	334,946	286,246

担当課	観光交流課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	文化基金積立金						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3	9		財源内訳				9	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金、文化芸術の振興を図るため、基金を積立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 昭和59年に創設され平成30年に廃止されたが、関連する事業の財源を確保するために基金積立を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 基金の運用益を繰り入れて、積立金として積み立てる。</p> <p>【内訳】 積立金 文化基金積立金 9千円 ・文化基金積立金 利子 8千円 ・文化基金積立金 寄附 1千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】文化基金利子 8千円 (3,447千円×0.21%) 文化基金寄附金 1千円</p>								

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	韓国姉妹都市等交流						予算説明書ページ	57
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,482	13		財源内訳					13
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 韓国羅州市との交流宣言に基づく各種取り組みを具体的に進めるため、鳥取県中部地区日韓親善協会に対する支援を行うもの。 また、台湾・米子便の就航にあわせ、インバウンドによる交流人口の増加につなげるため、鳥取県日台親善協会に対する支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 韓国羅州市と令和5年に締結した協定書に基づく、行政、民間及び中学生交流等を計画する。 また、台湾については令和7年5月から米子・台北直行便就航に伴う、インバウンドによる交流人口の拡大、地域経済の活性化及び文化・スポーツによる交流人口の増加等につなげるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 鳥取県中部地区日韓親善協会に対する負担金、鳥取県日台親善協会に対する負担金</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 13千円 ・鳥取県中部地区日韓親善協会負担金 3千円 ・鳥取県日台親善協会負担金 10千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興												
事業名	国際交流					予算説明書ページ	55									
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費												
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源									
4,079	4,301	財源内訳				160	4,141									
事業の目的・意図																
<p><b>【目的・意図】</b>  国際感覚を身につけた人材育成、国際姉妹都市との交流を図るため、韓国交流員を雇用し、国際理解講座の開催や各所での異文化理解学習・国際交流活動団体への支援を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  韓国羅州市との姉妹都市交流として、市内各種団体への派遣等を実施するとともに韓国語講座、異文化交流、国際理解講座等を継続的に実施している。</p>																
事業の概要 (積算根拠 等)																
<p><b>【事業内容】</b>  国際交流員の雇用、国際理解講座及び研修会等の開催</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">人件費</td> <td style="padding-left: 20px;">4,218千円</td> <td style="padding-left: 20px;">(国際交流員)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">旅費(普通旅費)</td> <td style="padding-left: 20px;">33千円</td> <td style="padding-left: 20px;">研修旅費等</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費</td> <td style="padding-left: 20px;">50千円</td> <td style="padding-left: 20px;">国際理解講座消耗品</td> </tr> </table>								人件費	4,218千円	(国際交流員)	旅費(普通旅費)	33千円	研修旅費等	需用費	50千円	国際理解講座消耗品
人件費	4,218千円	(国際交流員)														
旅費(普通旅費)	33千円	研修旅費等														
需用費	50千円	国際理解講座消耗品														
主な特定財源 (名称、金額 等)																
<p><b>【その他】</b>  韓国語講座受講料 160千円 (2千円×80人)</p>																

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興																	
事業名	倉吉未来中心管理運営委託					予算説明書ページ	56														
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 7 企画費																	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源														
66,597	67,665	財源内訳				9,689	57,976														
事業の目的・意図																					
<p><b>【目的・意図】</b>          県立倉吉未来中心の適正かつ効率的な運営を図るため、指定管理者である公益財団法人鳥取県文化振興財団に対し、管理運営の委託を行うもの。また令和6年度から開始されたネーミングライツに対応するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          創設以来、管理運営委託料を協定書に基づき県と中部市町が2:1で負担し、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として効率的かつ適切な運営を委託している。</p>																					
事業の概要(積算根拠等)																					
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県が指定管理者と締結する協定に定められた金額を県2、中部市町1で負担するもの。</li> <li>・駐車場混雑への対応及び利用者の安全確保のため、警備員の追加配置分を負担するもの。</li> <li>・令和8年度光熱水費を負担するもの。</li> <li>・消費者物価指数の上昇が3%以上(5.7%)となり見直された額を負担するもの。</li> <li>・ネーミングライツについては、県と市の覚書に基づく額(ネーミングライツ契約額の0.333)を収入するとともに、中部4町に対し協定に基づき配当金を支出するもの。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>委託料 倉吉未来中心管理運営委託料</td> <td style="text-align: right;">67,344千円</td> </tr> <tr> <td>・既指定管理料</td> <td style="text-align: right;">48,293千円</td> </tr> <tr> <td>・駐車場警備員分</td> <td style="text-align: right;">500千円</td> </tr> <tr> <td>・令和8年度光熱水費</td> <td style="text-align: right;">16,993千円</td> </tr> <tr> <td>・その他支出</td> <td style="text-align: right;">1,558千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">321千円</td> </tr> <tr> <td>・ネーミングライツ4町負担金</td> <td style="text-align: right;">321千円</td> </tr> </table>								委託料 倉吉未来中心管理運営委託料	67,344千円	・既指定管理料	48,293千円	・駐車場警備員分	500千円	・令和8年度光熱水費	16,993千円	・その他支出	1,558千円	負担金補助及び交付金	321千円	・ネーミングライツ4町負担金	321千円
委託料 倉吉未来中心管理運営委託料	67,344千円																				
・既指定管理料	48,293千円																				
・駐車場警備員分	500千円																				
・令和8年度光熱水費	16,993千円																				
・その他支出	1,558千円																				
負担金補助及び交付金	321千円																				
・ネーミングライツ4町負担金	321千円																				
主な特定財源(名称、金額等)																					
<p><b>【その他】</b></p> <p>倉吉未来中心管理運営負担金(中部4町負担金) 6,210千円 (委託料+光熱水費+警備費+その他経費)          ※各町負担額: 三朝町 834千円、湯梨浜町 1,787千円、琴浦町 1,940千円、北栄町 1,649千円          ネーミングライツ配当金 3,479千円 (ネーミングライツ未来中心分10,450千円×0.333)</p>																					

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	文化芸術活動振興						予算説明書ページ	58
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,804	855	財源内訳					855	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるため、文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> これまで文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行ってきた。鳥取県立美術館の開館とともに、市民の文化芸術活動への関心は高まっている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> ・打吹太鼓、御幸行列、アザレア音楽祭、倉吉文化協会作品展の開催に対する補助金を交付するもの。</p> <p><b>【内訳】</b> 負担金補助及び交付金 855千円  ・打吹太鼓振興会補助金 660千円  ・関金御幸行列伝承保存会補助金 50千円  ・連合展・音楽祭開催事業費補助金 145千円(アザレア音楽祭・倉吉文化協会作品展)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	観光交流課		施策	17_移住定住・交流の促進				
事業名	国内交流						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
723	914	財源内訳		500			414	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 地域間交流を推進し、人・物・情報等の流れをつくるため、国内交流都市・友好都市との間で、相互交流や各種イベントへの参加を継続的に実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 相互交流を通じて地域・文化・歴史の魅力を再認識するとともに、観光・特産品等を含む幅広い交流の可能性を探り、交流・関係人口の拡大が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> ・国内交流都市・友好都市と相互交流を通じて観光・特産品等のPRを行いながら、幅広い分野での交流の可能性を探り、交流人口の拡大につなげるもの。</p> <p><b>【内訳】</b> 旅費 404千円(千葉県松戸市・館山市)  需用費 10千円  負担金補助及び交付金 500千円  ・倉吉市国内交流補助金 500千円(伝統芸能継承地域との交流：打吹童子ばやし宇和島交流)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 鳥取県国内交流補助金 500千円								

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	里見ブランド化推進事業						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,150	1,037		財源内訳					1,037
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  「南総里見八犬伝ゆかりの地」として、全国発信できるブランド価値を高めるため、千葉県館山市との連携による取り組みや全国里見一族交流会との交流を広く発信する。また、倉吉せきがね里見まつりを開催することで、市民の地域への誇り・愛着・一体感の醸成を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  「里見忠義公終焉の地」であり「南総里見八犬伝ゆかりの地」としての価値を高め、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るため、倉吉せきがね里見まつり実施委員会へ補助を行い、継続的かつ効果的な活動支援を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉せきがね里見まつり実施委員会へ補助金を交付し活動を支援するもの。</li> <li>里見文化の普及、観光客誘致、市内縁の地の周遊を図るため倉吉歴史探訪を増刷するもの。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>需用費 100千円 倉吉歴史探訪(増刷)  負担金補助及び交付金 937千円  ・倉吉せきがね里見まつり実施委員会補助金 937千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	【一部新規】文化活動センター						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,378	9,415		財源内訳					9,415
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  倉吉市文化活動センターを効率的かつ適切に管理運営ができるよう業務委託し、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  指定管理者ヒナドリラボ(HiNADORI lab.)への管理運営委託を令和6年度から5年間実施する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化活動センターの管理運営を民間委託し、多くの市民が文化芸術活動の拠点として安心・安全に利用できる環境を創出するもの。</li> <li>修繕等に係るアスベスト含有調査を実施するもの。</li> <li>指定管理料に人件費上昇分を負担するもの。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>需用費 300千円  役務費 387千円  ・【新規】手数料 387千円(アスベスト含有調査)  委託料 8,650千円  ・建築物定期点検委託料 314千円  ・文化活動センター指定管理料 8,336千円  (既指定管理料8,000千円、人件費上昇分336千円)  使用料及び賃借料 78千円(AED借上料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興																																																										
事業名	スポーツ活動振興					予算説明書ページ	55																																																							
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費																																																						
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																						
57,978	29,997		財源内訳		150		1,000	28,847																																																						
事業の目的・意図																																																														
<p><b>【目的・意図】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域活性化を図るため、各種スポーツイベント及び大会等を支援することで、その活動をきっかけに市民と競技者及び来場者等との交流を推進するもの。また、スポーツクライミング聖地化に向けた体験会、競技会支援及び合宿誘致等を推進し、クライミングのまち倉吉の定着を図るもの。</li> <li>ワールドマスターズゲームズ(WMG)関西2027の自転車競技開催に向け、実施体制を構築するもの。</li> </ul> <p><b>【経過・背景】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2021年に延期となったWMGが2027年5月に開催されるため、大会開催に向けた事務局体制の構築を図る。</li> <li>スポーツイベント等の誘致による本市の交流人口の増加及び市内経済への波及を図るため、各種スポーツイベント開催等に対して支援を行うもの。</li> <li>スポーツクライミングの聖地として、競技団体、民間事業者と協力し、全国の選手が倉吉を目指す「甲子園化」の検討と、各種体験、大会等イベントを実施し「クライミングのまち倉吉」の推進を図る。</li> <li>大相撲や各種スポーツ大会等で地元選手、縁のある選手の活躍をきっかけに、市民全体がスポーツに関心を持ち、スポーツ活動のきっかけとするとともに、各種大会等開催に向けた市民の積極的参画を図る。</li> </ul>																																																														
事業の概要(積算根拠等)																																																														
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2027年に開催するWMG自転車競技の開催に向けた事務局体制を整備するため、会計年度任用職員を配置するもの。</li> <li>日本海駅伝競走大会、櫻杯争奪相撲選手権など大規模スポーツイベントの開催を支援するもの。</li> <li>ボルダージュース日本選手権の誘致、スピードカップ等の各種クライミング大会の開催を支援するもの。</li> <li>倉吉市で開催するウォーキング事業の活動に対し支援するもの。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table> <tr> <td>人件費</td> <td>17,013千円</td> <td>(会計年度任用職員(WMG関西2027)4人分)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>211千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・消耗品費</td> <td>43千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・印刷製本費</td> <td>168千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,281千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・女子駅伝競走大会開催委託料</td> <td>8,281千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>13千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>4,479千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・倉吉市スポーツクライミング聖地化推進協議会負担金</td> <td>243千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・スポーツクライミング聖地化推進事業費補助金</td> <td>1,080千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・倉吉市ウォーキング事業費補助金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・SUN-IN未来ウオーク</td> <td>500千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・ONSEN・ガストロノミーウォーキング</td> <td>300千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・櫻杯争奪相撲選手権大会補助金</td> <td>314千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・日本海駅伝競走大会補助金</td> <td>1,742千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・大規模スポーツ大会開催費補助金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・TKYボーイズトーナメント</td> <td>200千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・里見八賢士顕彰剣道大会</td> <td>100千円</td> <td></td> </tr> </table>									人件費	17,013千円	(会計年度任用職員(WMG関西2027)4人分)	需用費	211千円		・消耗品費	43千円		・印刷製本費	168千円		委託料	8,281千円		・女子駅伝競走大会開催委託料	8,281千円		使用料及び賃借料	13千円		負担金補助及び交付金	4,479千円		・倉吉市スポーツクライミング聖地化推進協議会負担金	243千円		・スポーツクライミング聖地化推進事業費補助金	1,080千円		・倉吉市ウォーキング事業費補助金			・SUN-IN未来ウオーク	500千円		・ONSEN・ガストロノミーウォーキング	300千円		・櫻杯争奪相撲選手権大会補助金	314千円		・日本海駅伝競走大会補助金	1,742千円		・大規模スポーツ大会開催費補助金			・TKYボーイズトーナメント	200千円		・里見八賢士顕彰剣道大会	100千円	
人件費	17,013千円	(会計年度任用職員(WMG関西2027)4人分)																																																												
需用費	211千円																																																													
・消耗品費	43千円																																																													
・印刷製本費	168千円																																																													
委託料	8,281千円																																																													
・女子駅伝競走大会開催委託料	8,281千円																																																													
使用料及び賃借料	13千円																																																													
負担金補助及び交付金	4,479千円																																																													
・倉吉市スポーツクライミング聖地化推進協議会負担金	243千円																																																													
・スポーツクライミング聖地化推進事業費補助金	1,080千円																																																													
・倉吉市ウォーキング事業費補助金																																																														
・SUN-IN未来ウオーク	500千円																																																													
・ONSEN・ガストロノミーウォーキング	300千円																																																													
・櫻杯争奪相撲選手権大会補助金	314千円																																																													
・日本海駅伝競走大会補助金	1,742千円																																																													
・大規模スポーツ大会開催費補助金																																																														
・TKYボーイズトーナメント	200千円																																																													
・里見八賢士顕彰剣道大会	100千円																																																													
主な特定財源(名称、金額等)																																																														
<p><b>【県】</b> 鳥取中部ウォーキングリゾート推進事業費補助金 150千円</p> <p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,000千円</p>																																																														

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興																																																				
事業名	観光一般					予算説明書ページ	125																																																	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費																																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																
20,241	20,902		財源内訳					20,902																																																
事業の目的・意図																																																								
<p>【目的・意図】 市内の観光振興及び観光誘客を図るため、JR倉吉駅内観光案内所の運営や倉吉春まつりの運営委託、情報発信・プロモーション等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 観光誘客、関係人口の拡大に向け、本市の魅力を発信するための観光案内やプロモーションの充実が求められている。</p>																																																								
事業の概要(積算根拠等)																																																								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の玄関口となる施設(鳥取空港・米子空港・倉吉駅)における観光案内</li> <li>倉吉春まつりの運営委託</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">4,205千円</td> <td>(会計年度任用職員)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費(普通旅費)</td> <td style="text-align: right;">406千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品費)</td> <td style="text-align: right;">285千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">14,734千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・倉吉春まつり運営委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,669千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・JR倉吉駅内観光案内所運營業務委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5,065千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">717千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・コピー機パフォーマンスチャージ料</td> <td style="text-align: right;">605千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・情報サービス(観光データアイ)使用料</td> <td style="text-align: right;">112千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">555千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務負担金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">55千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・真庭市観光連携事業費負担金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">500千円</td> <td></td> </tr> </table>									人件費	4,205千円	(会計年度任用職員)		旅費(普通旅費)	406千円			需用費(消耗品費)	285千円			委託料	14,734千円			・倉吉春まつり運営委託料		9,669千円		・JR倉吉駅内観光案内所運營業務委託料		5,065千円		使用料及び賃借料	717千円			・コピー機パフォーマンスチャージ料	605千円			・情報サービス(観光データアイ)使用料	112千円			負担金補助及び交付金	555千円			・鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務負担金		55千円		・真庭市観光連携事業費負担金		500千円	
人件費	4,205千円	(会計年度任用職員)																																																						
旅費(普通旅費)	406千円																																																							
需用費(消耗品費)	285千円																																																							
委託料	14,734千円																																																							
・倉吉春まつり運営委託料		9,669千円																																																						
・JR倉吉駅内観光案内所運營業務委託料		5,065千円																																																						
使用料及び賃借料	717千円																																																							
・コピー機パフォーマンスチャージ料	605千円																																																							
・情報サービス(観光データアイ)使用料	112千円																																																							
負担金補助及び交付金	555千円																																																							
・鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務負担金		55千円																																																						
・真庭市観光連携事業費負担金		500千円																																																						
主な特定財源(名称、金額等)																																																								

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	【新規】地域資源観光活用事業						予算説明書ページ	125
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	6,695		財源内訳				1,700	4,995
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  ロケ地整備及び地域の機運醸成を図り、地域の魅力を広く発信し、ロケーションツーリズムの需要を取り込み観光誘客を促進することで、地域活性化につなげるもの。</p> <p>【経過・背景】  映画「遙かな町へ」の公開、また昭和100年と連動した「昭和に会えるまち倉吉」の展開により、持続可能な観光誘客と地域活性化を進めるもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  映画PR、情報発信等を推進する地域おこし協力隊の雇用  倉吉市が主な舞台となる映画「遙かな町へ」の公開に向けての機運醸成を図る</p> <p>【内訳】  人件費 3,969千円(地域おこし協力隊)  旅費(普通旅費) 150千円  需用費(消耗品費) 100千円  使用料及び賃借料 776千円  負担金補助及び交付金 1,700千円  ・倉吉市観光誘客イベント開催支援補助金 1,700千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,700千円</p>								

担当課	観光交流課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	倉吉線鉄道記念館管理						予算説明書ページ	126
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,111	928		財源内訳					928
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  市民の福祉、文化及び教養の向上並びに産業の振興を図るため、倉吉市緑の彫刻プロムナード公園、倉吉線鉄道記念館等の維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  倉吉線鉄道記念館を直営で維持管理する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  倉吉市緑の彫刻プロムナード公園 倉吉線鉄道記念館等の維持管理</p> <p>【内訳】  需用費 132千円 光熱水費、修繕料  役務費 796千円  ・草刈り 105千円  ・鍵開閉 540千円(鉄道記念館・明治町観光駐車場)  ・清掃 140千円  ・消火器点検 11千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	観光交流課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興																																																																																				
事業名	飲食・物販施設管理					予算説明書ページ	126																																																																																
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費																																																																																
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																
14,291	15,070	財源内訳				14,670	400																																																																																
事業の目的・意図																																																																																							
<p>【目的・意図】 文化交流等による地域活性化に資するため、倉吉パークスクエア内の飲食・物販施設（食彩館）の維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 県立美術館が開館し、食彩館を含めた周辺施設への来場者増加を図るため、利用者のニーズに沿った施設の維持管理が求められる。</p>																																																																																							
事業の概要（積算根拠 等）																																																																																							
<p>【事業内容】 倉吉パークスクエア食彩館の維持管理</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>需用費</td><td>10,600千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・光熱水費</td><td></td><td>9,600千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・修繕料</td><td></td><td>1,000千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>231千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>4,195千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・消防用設備警備委託料</td><td></td><td>129千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・食彩館清掃委託料</td><td></td><td>3,800千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・建築物定期点検委託料</td><td></td><td>175千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・電気保安業務委託料</td><td></td><td>91千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>44千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								需用費	10,600千円							・光熱水費		9,600千円						・修繕料		1,000千円						役務費	231千円							委託料	4,195千円							・消防用設備警備委託料		129千円						・食彩館清掃委託料		3,800千円						・建築物定期点検委託料		175千円						・電気保安業務委託料		91千円						使用料及び賃借料	44千円						
需用費	10,600千円																																																																																						
・光熱水費		9,600千円																																																																																					
・修繕料		1,000千円																																																																																					
役務費	231千円																																																																																						
委託料	4,195千円																																																																																						
・消防用設備警備委託料		129千円																																																																																					
・食彩館清掃委託料		3,800千円																																																																																					
・建築物定期点検委託料		175千円																																																																																					
・電気保安業務委託料		91千円																																																																																					
使用料及び賃借料	44千円																																																																																						
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																							
<p>【その他】飲食・物販施設使用料 6,754千円 食彩館使用料（光熱費等）等 7,916千円</p>																																																																																							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興																																																												
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）					予算説明書ページ	126																																																								
当初予算額	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費																																																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																								
44,362	29,426	財源内訳				1	29,425																																																								
事業の目的・意図																																																															
<p>【目的・意図】 市民の保養と交流、観光振興等に寄与するため、関金地区の観光関連施設の適正な管理運営を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 せきがね湯命館及び関金都市交流センター、道の駅犬狹の管理運営を指定管理により実施している。</p>																																																															
事業の概要（積算根拠 等）																																																															
<p>【事業内容】 指定管理者制度による施設の管理運営を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅犬狹の屋外トイレ清掃</li> <li>せきがね湯命館指定管理料</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>需用費</td><td>520千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>227千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>28,454千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・道の駅犬狹屋外トイレ清掃委託料</td><td></td><td>4,000千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・建築物定期点検委託料</td><td></td><td>454千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・せきがね湯命館指定管理料</td><td></td><td>24,000千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料（機械借上料）</td><td>225千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								需用費	520千円							役務費	227千円							委託料	28,454千円							・道の駅犬狹屋外トイレ清掃委託料		4,000千円						・建築物定期点検委託料		454千円						・せきがね湯命館指定管理料		24,000千円						使用料及び賃借料（機械借上料）	225千円						
需用費	520千円																																																														
役務費	227千円																																																														
委託料	28,454千円																																																														
・道の駅犬狹屋外トイレ清掃委託料		4,000千円																																																													
・建築物定期点検委託料		454千円																																																													
・せきがね湯命館指定管理料		24,000千円																																																													
使用料及び賃借料（機械借上料）	225千円																																																														
主な特定財源（名称、金額 等）																																																															
【その他】指定管理者納付金 1千円																																																															

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光関連団体助成事業					予算説明書ページ	127	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
53,965	55,203		財源内訳					55,203
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  効果的かつ効率的な観光客の誘客を図るため、各種観光関連団体と連携し、情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  インバウンド誘客に向けたプロモーションや観光資源の磨き上げ、広域観光連携など、各観光関連団体と連携しながら観光誘客を進めていく必要がある。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  観光情報の発信、MICEの誘致、本市の観光資源の利活用を通じた観光誘客に資する取組に必要な事業費の負担や、観光誘客及び地域経済の活性化に資する取組を行う団体に対する補助を行うもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金 55,203千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取中部ふるさと広域連合負担金(DMO) 9,313千円</li> <li>・米子・ソウル国際定期便利利用促進協議会負担金 2,606千円</li> <li>・鳥取中部観光推進機構負担金 3,583千円</li> <li>・県観光連盟負担金 955千円</li> <li>・山陰観光連盟負担金 123千円</li> <li>・全国京都会議負担金 50千円</li> <li>・とっとりコンベンションビューロー運営費負担金 3,402千円</li> <li>・とっとりコンベンション開催補助金 2,100千円</li> <li>・関金温泉まつり開催費補助金 700千円</li> <li>・倉吉観光マイルス協会補助金 31,596千円</li> <li>・コンベンション等誘致支援助成金 775千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興																																																																																																
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）					予算説明書ページ	125																																																																																													
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費																																																																																												
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																												
26,460	26,064		財源内訳		600	13,400		12,064																																																																																												
事業の目的・意図																																																																																																				
<p><b>【目的・意図】</b>          関金温泉を活用して国民保養温泉地の魅力を高め、関金地区への観光誘客を図るため、地域おこし協力隊の活用や地域、体験型教育旅行誘致協議会等の関係団体と連携し、関金温泉と豊かな地域資源を活かした観光コンテンツの造成、観光スポット及び農家民泊の受入等の環境整備を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          過疎地域に指定されている関金地域の持続的発展を図るため、多彩な地域資源を活かした個性豊かな観光地の形成が求められている。</p>																																																																																																				
事業の概要（積算根拠 等）																																																																																																				
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧国鉄倉吉線廃線跡のオーバーツーリズム対応を含む観光客受入環境整備</li> <li>・地域おこし協力隊の活用（関金地域のグリーン・ツーリズム推進）</li> <li>・関係団体と連携による観光商品の造成、観光情報の発信、農家民泊の受入等の環境整備</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>人件費</td> <td>4,106千円</td> <td>地域おこし協力隊（報酬、職員手当、共済費）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>642千円</td> <td>健康と温泉フォーラム参加旅費492千円ほか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>213千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・消耗品費</td> <td>158千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・燃料費</td> <td>55千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>481千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・手数料</td> <td>404千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・保険料</td> <td>77千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>11,046千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・旧国鉄倉吉線廃線跡交通誘導警備</td> <td></td> <td></td> <td>95千円</td> </tr> <tr> <td>    ・関金温泉観光コンシェルジュ推進業務</td> <td></td> <td></td> <td>7,953千円</td> </tr> <tr> <td>    ・旧国鉄倉吉線廃線跡観光案内所運営業務</td> <td></td> <td></td> <td>2,998千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>3,843千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・旧国鉄倉吉線廃線跡臨時送迎用シャトルバス</td> <td></td> <td></td> <td>284千円</td> </tr> <tr> <td>    ・廃線跡観光案内所（旧関金ハム生産物直売所）土地建物借上</td> <td></td> <td></td> <td>931千円</td> </tr> <tr> <td>    ・廃線跡仮設トイレリース</td> <td></td> <td></td> <td>119千円</td> </tr> <tr> <td>    ・人流データ分析ツール使用料</td> <td></td> <td></td> <td>1,540千円</td> </tr> <tr> <td>    ・地域おこし協力隊公用車借上、住宅借上、ソフトウェア使用料</td> <td></td> <td></td> <td>969千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>5,733千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・健康と温泉フォーラム参加負担金</td> <td></td> <td>13千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金</td> <td>2,320千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・農村滞在型地域創造事業費補助金</td> <td>900千円</td> <td colspan="2">（450千円×2件想定）</td> </tr> <tr> <td>    ・農村型体験旅行推進事業費補助金</td> <td>2,500千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									人件費	4,106千円	地域おこし協力隊（報酬、職員手当、共済費）		旅費	642千円	健康と温泉フォーラム参加旅費492千円ほか		需用費	213千円			・消耗品費	158千円			・燃料費	55千円			役務費	481千円			・手数料	404千円			・保険料	77千円			委託料	11,046千円			・旧国鉄倉吉線廃線跡交通誘導警備			95千円	・関金温泉観光コンシェルジュ推進業務			7,953千円	・旧国鉄倉吉線廃線跡観光案内所運営業務			2,998千円	使用料及び賃借料	3,843千円			・旧国鉄倉吉線廃線跡臨時送迎用シャトルバス			284千円	・廃線跡観光案内所（旧関金ハム生産物直売所）土地建物借上			931千円	・廃線跡仮設トイレリース			119千円	・人流データ分析ツール使用料			1,540千円	・地域おこし協力隊公用車借上、住宅借上、ソフトウェア使用料			969千円	負担金補助及び交付金	5,733千円			・健康と温泉フォーラム参加負担金		13千円		・大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金	2,320千円			・農村滞在型地域創造事業費補助金	900千円	（450千円×2件想定）		・農村型体験旅行推進事業費補助金	2,500千円		
人件費	4,106千円	地域おこし協力隊（報酬、職員手当、共済費）																																																																																																		
旅費	642千円	健康と温泉フォーラム参加旅費492千円ほか																																																																																																		
需用費	213千円																																																																																																			
・消耗品費	158千円																																																																																																			
・燃料費	55千円																																																																																																			
役務費	481千円																																																																																																			
・手数料	404千円																																																																																																			
・保険料	77千円																																																																																																			
委託料	11,046千円																																																																																																			
・旧国鉄倉吉線廃線跡交通誘導警備			95千円																																																																																																	
・関金温泉観光コンシェルジュ推進業務			7,953千円																																																																																																	
・旧国鉄倉吉線廃線跡観光案内所運営業務			2,998千円																																																																																																	
使用料及び賃借料	3,843千円																																																																																																			
・旧国鉄倉吉線廃線跡臨時送迎用シャトルバス			284千円																																																																																																	
・廃線跡観光案内所（旧関金ハム生産物直売所）土地建物借上			931千円																																																																																																	
・廃線跡仮設トイレリース			119千円																																																																																																	
・人流データ分析ツール使用料			1,540千円																																																																																																	
・地域おこし協力隊公用車借上、住宅借上、ソフトウェア使用料			969千円																																																																																																	
負担金補助及び交付金	5,733千円																																																																																																			
・健康と温泉フォーラム参加負担金		13千円																																																																																																		
・大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金	2,320千円																																																																																																			
・農村滞在型地域創造事業費補助金	900千円	（450千円×2件想定）																																																																																																		
・農村型体験旅行推進事業費補助金	2,500千円																																																																																																			
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																																				
<p><b>【県】</b> 農山漁村宿泊体験・交流地域づくり支援事業補助金 600千円（300千円×2件）</p> <p><b>【地方債】</b> 過疎対策事業債（ソフト事業分） 13,400千円</p>																																																																																																				

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	【一部新規】観光施設維持管理事業					予算説明書ページ	126	
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,375	13,540		財源内訳				421	13,119
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市内への観光誘客や地場産業の振興に資するため、エキパル倉吉、琴櫻・赤瓦バス回転広場、観光駐車場、ふるさと工芸館等の維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 観光誘客、交流人口の拡大のため、その基盤となるエキパル倉吉、観光駐車場等の受入環境整備、適切な維持管理が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エキパル倉吉の指定管理</li> <li>・観光駐車場等の維持管理</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>需用費 3,126千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 57千円</li> <li>・印刷製本費 102千円 タペストリー作成費</li> <li>・光熱水費 237千円 満空システム電気料金ほか</li> <li>・【一部新規】修繕料 2,730千円 電光掲示板修繕ほか</li> </ul> <p>役務費 4,594千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費 県営公衆Wi-Fi設置に伴うインターネット回線費 435千円</li> <li>・手数料 観光駐車場満空情報確認システム保守業務ほか 4,159千円</li> </ul> <p>委託料 5,820千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物定期点検委託料(エキパル倉吉) 175千円</li> <li>・観光駐車場管理業務(琴櫻・赤瓦観光駐車場等の清掃、警備等) 1,645千円</li> <li>・エキパル倉吉指定管理料 4,000千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 400千円</p> <p>行政財産使用料(倉吉駅前交番電力、給排水設備敷地使用料他) 21千円</p>								

担 当 課	観光交流課	施 策	05_地域資源を活かした観光の振興																									
事 業 名	【拡充】周遊滞在型観光地創造事業					予算説明書ページ	126																					
当初予算額	会計 一般	款 7 商工費	項 1 商工費	目 3 観光費																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																					
68,368	16,206	財源内訳		2,000		1,200	13,006																					
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】 観光客の受入環境整備を促進し、観光誘客及び市内周遊促進に取り組み、倉吉らしい周遊滞在型の観光まちづくりを推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 本市の観光課題解決のため、伝統ある町並み（レトロ）とポップカルチャー（クール）を融合・調和させた「レトロ&amp;クールツーリズム」による観光需要の創出を図る取組を進めている。</p>																												
事業の概要（積算根拠 等）																												
<p>【事業内容】 ポップカルチャーを活用した観光誘客、話題創出による魅力発信を行うもの。 観光客の受入環境整備を支援するもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">需用費（マンホールカード）</td> <td style="text-align: right;">99千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">委託料</td> <td style="text-align: right;">13,707千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・ 琴櫻記念館運営委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,463千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・ 【拡充】ポップカルチャーによる観光客等誘致業務委託料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">7,244千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">2,400千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・ 観光客等受入環境整備支援事業費補助金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,200千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">・ 【拡充】倉吉ひなビタ♪応援団補助金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,200千円</td> </tr> </table>								需用費（マンホールカード）	99千円		委託料	13,707千円		・ 琴櫻記念館運営委託料		6,463千円	・ 【拡充】ポップカルチャーによる観光客等誘致業務委託料		7,244千円	負担金補助及び交付金	2,400千円		・ 観光客等受入環境整備支援事業費補助金		1,200千円	・ 【拡充】倉吉ひなビタ♪応援団補助金		1,200千円
需用費（マンホールカード）	99千円																											
委託料	13,707千円																											
・ 琴櫻記念館運営委託料		6,463千円																										
・ 【拡充】ポップカルチャーによる観光客等誘致業務委託料		7,244千円																										
負担金補助及び交付金	2,400千円																											
・ 観光客等受入環境整備支援事業費補助金		1,200千円																										
・ 【拡充】倉吉ひなビタ♪応援団補助金		1,200千円																										
主な特定財源（名称、金額 等）																												
<p>【県】 アニメ資源活用誘客促進補助金 2,000千円</p> <p>【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,200千円</p>																												

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興																
事業名	せきがね温泉宿泊施設運営事業					予算説明書ページ	126													
当初予算額	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
36,357	36,706		財源内訳			3,200		33,506												
事業の目的・意図																				
<p><b>【目的・意図】</b>          関金地域の持続的発展を図るため、「旧倉吉市国民宿舎グリーンスコールせきがね再生プラン」に基づき、旧倉吉市国民宿舎グリーンスコールせきがねを宿泊機能を有する中核施設として再生し、「HOTEL星取テラスせきがね」として運営するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          関金地域の過疎の急速な進行に歯止めをかけ、持続的発展に向けた好循環を創るために、関金温泉の宿泊機能の強化やブランド化の推進が求められている。</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HOTEL星取テラスせきがねの維持管理</li> <li>・HOTEL星取テラスせきがねに係るコンサルティング業務</li> <li>・HOTEL星取テラスせきがねの運営に係る指定管理</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table> <tr> <td>需用費</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>36,206千円</td> </tr> <tr> <td>・HOTEL星取テラスせきがね施設定期点検委託料</td> <td>349千円</td> </tr> <tr> <td>・経営コンサルティング業務委託料</td> <td>3,212千円</td> </tr> <tr> <td>・せきがね温泉宿泊施設指定管理料</td> <td>32,645千円</td> </tr> </table>									需用費	500千円	修繕料	500千円	委託料	36,206千円	・HOTEL星取テラスせきがね施設定期点検委託料	349千円	・経営コンサルティング業務委託料	3,212千円	・せきがね温泉宿泊施設指定管理料	32,645千円
需用費	500千円																			
修繕料	500千円																			
委託料	36,206千円																			
・HOTEL星取テラスせきがね施設定期点検委託料	349千円																			
・経営コンサルティング業務委託料	3,212千円																			
・せきがね温泉宿泊施設指定管理料	32,645千円																			
主な特定財源(名称、金額等)																				
<p><b>【地方債】</b> 過疎対策事業債(ソフト事業分) 3,200千円</p>																				



担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承																															
事業名	【一部新規】文化財保護					予算説明書ページ	157																												
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費																											
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																											
3,455	8,294		財源内訳	4,170			1,200	2,924																											
事業の目的・意図																																			
<p><b>【目的・意図】</b>  貴重な国民的財産である文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存及び活用のために必要な措置等を行うもの。文化財の保存・活用に関する総合的な法定計画である文化財保存活用地域計画を策定するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  文化財保護業務に係る経常経費</p>																																			
事業の概要(積算根拠等)																																			
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保護審議会</li> <li>倉吉文化財協会及び倉吉ライオンズクラブ等民間団体との連携による文化財啓発</li> <li>指定文化財管理者報償金</li> <li>文化財保存活用地域計画の策定(3ヵ年計画の2年目)</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>145千円</td> <td>文化財保護審議会委員10人、 文化財保護審議会専門部会委員3人</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>691千円</td> <td>指定文化財管理者報償金75件、文化財指定調書執筆料 文化財保存活用地域計画協議会委員謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>487千円</td> <td>文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画協議会委員、文化庁協議 全史協市町村協議会臨時大会</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>352千円</td> <td>事務用消耗品、体験イベント用材料、文化財保護提要図書追録、 燃料、審議会飲料、公用車車検</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>20千円</td> <td>郵送料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,082千円</td> <td>【新規】文化財保存活用地域計画策定支援業務委託料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,458千円</td> <td>公用車リース3台、コピー機借上2台、パソコンリース1台</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>50千円</td> <td>全国史跡整備市町村協議会会費・負担金</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>9千円</td> <td>自動車重量税</td> </tr> </table>									報酬	145千円	文化財保護審議会委員10人、 文化財保護審議会専門部会委員3人	報償費	691千円	指定文化財管理者報償金75件、文化財指定調書執筆料 文化財保存活用地域計画協議会委員謝金	旅費	487千円	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画協議会委員、文化庁協議 全史協市町村協議会臨時大会	需用費	352千円	事務用消耗品、体験イベント用材料、文化財保護提要図書追録、 燃料、審議会飲料、公用車車検	役務費	20千円	郵送料	委託料	5,082千円	【新規】文化財保存活用地域計画策定支援業務委託料	使用料及び賃借料	1,458千円	公用車リース3台、コピー機借上2台、パソコンリース1台	負担金補助及び交付金	50千円	全国史跡整備市町村協議会会費・負担金	公課費	9千円	自動車重量税
報酬	145千円	文化財保護審議会委員10人、 文化財保護審議会専門部会委員3人																																	
報償費	691千円	指定文化財管理者報償金75件、文化財指定調書執筆料 文化財保存活用地域計画協議会委員謝金																																	
旅費	487千円	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画協議会委員、文化庁協議 全史協市町村協議会臨時大会																																	
需用費	352千円	事務用消耗品、体験イベント用材料、文化財保護提要図書追録、 燃料、審議会飲料、公用車車検																																	
役務費	20千円	郵送料																																	
委託料	5,082千円	【新規】文化財保存活用地域計画策定支援業務委託料																																	
使用料及び賃借料	1,458千円	公用車リース3台、コピー機借上2台、パソコンリース1台																																	
負担金補助及び交付金	50千円	全国史跡整備市町村協議会会費・負担金																																	
公課費	9千円	自動車重量税																																	
主な特定財源(名称、金額等)																																			
<b>【国】</b> 文化芸術振興費補助金(地域計画作成)				4,170千円×100%																															
<b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金				1,200千円																															

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承																															
事業名	市内遺跡分布調査					予算説明書ページ	157																												
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費																											
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																											
7,768	13,874		財源内訳	6,935	3,467			3,472																											
事業の目的・意図																																			
<p><b>【目的・意図】</b>  市内に所在する埋蔵文化財包蔵地において、試掘・確認調査等を実施することにより、埋蔵文化財の分布状況を明らかにし、埋蔵文化財と各種開発との調整を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  各種開発による埋蔵文化財への影響の度合いを明らかにするため、埋蔵文化財の分布状況を調査するもの。</p>																																			
事業の概要(積算根拠等)																																			
<p><b>【事業内容】</b>  埋蔵文化財包蔵地における各種開発に伴う試掘・確認調査及び発掘調査を実施。  計7地区(内訳:個人住宅3、道路改良2、水源地1、鉄塔建替1)計888㎡</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>12,635千円</td> <td>会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>・報酬</td> <td>9,618千円</td> <td>発掘作業員 延537人、内務作業員2人、発掘調査補助員1人</td> </tr> <tr> <td>・職員手当等</td> <td>1,711千円</td> <td>期末手当、勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>1,105千円</td> <td>共済組合負担金、社会保険料</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>201千円</td> <td>通勤手当相当分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>680千円</td> <td>発掘調査消耗品、事務消耗品、燃料、印刷製本</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>7千円</td> <td>し尿汲取り手数料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>197千円</td> <td>仮設トイレ借上料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>355千円</td> <td>機械借上工事</td> </tr> </table>									人件費	12,635千円	会計年度任用職員	・報酬	9,618千円	発掘作業員 延537人、内務作業員2人、発掘調査補助員1人	・職員手当等	1,711千円	期末手当、勤勉手当	・共済費	1,105千円	共済組合負担金、社会保険料	・旅費	201千円	通勤手当相当分	需用費	680千円	発掘調査消耗品、事務消耗品、燃料、印刷製本	役務費	7千円	し尿汲取り手数料	使用料及び賃借料	197千円	仮設トイレ借上料	工事請負費	355千円	機械借上工事
人件費	12,635千円	会計年度任用職員																																	
・報酬	9,618千円	発掘作業員 延537人、内務作業員2人、発掘調査補助員1人																																	
・職員手当等	1,711千円	期末手当、勤勉手当																																	
・共済費	1,105千円	共済組合負担金、社会保険料																																	
・旅費	201千円	通勤手当相当分																																	
需用費	680千円	発掘調査消耗品、事務消耗品、燃料、印刷製本																																	
役務費	7千円	し尿汲取り手数料																																	
使用料及び賃借料	197千円	仮設トイレ借上料																																	
工事請負費	355千円	機械借上工事																																	
主な特定財源(名称、金額等)																																			
<p><b>【国】</b> 埋蔵文化財発掘調査費補助金(市内遺跡) 13,870千円×1/2=6,935千円  <b>【県】</b> 埋蔵文化財発掘調査費補助金(市内遺跡) 13,870千円×1/4=3,467千円</p>																																			

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査					予算説明書ページ	157	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000		財源内訳				2,000	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 当初計画にない開発事業等に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 当初計画にない開発事業等が生じた場合に緊急での対応が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 当初計画にない開発事業に対して緊急に発掘調査を行う。 ・調査面積 約400㎡ ・調査期間 約2ヶ月</p> <p>【内訳】 人件費 1,616千円 会計年度任用職員  ・報酬 1,403千円 発掘作業員 延116人、内務作業員1人  ・職員手当等 109千円 期末手当、勤勉手当  ・共済費 73千円 共済組合負担金、社会保険料  ・旅費 31千円 通勤手当相当分  需用費 331千円 発掘調査消耗品、燃料、印刷製本  役務費 2千円 し尿汲取り手数料  使用料及び賃借料 51千円 仮設トイレ借上料</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】遺跡発掘調査事業収入 2,000千円								

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承																																								
事業名	史跡維持管理					予算説明書ページ	157																																					
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費																																				
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																				
16,203	18,413		財源内訳				20	18,393																																				
事業の目的・意図																																												
<p>【目的・意図】 貴重な歴史文化遺産である史跡を適切に保存して次世代に継承していくため、その維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 市民の方の史跡への理解と積極的な利用・活用のための適切な維持管理が必要とされている。</p>																																												
事業の概要(積算根拠等)																																												
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法華寺畑遺跡：植栽樹及び張芝の管理を中心に除草やガイダンス施設の管理を行う。</li> <li>・伯耆国分寺跡：植栽樹及び張芝の管理を行う。また、地域住民と協力して除草・清掃を行う。</li> <li>・大御堂廃寺跡：大御堂廃寺といれの維持管理及び張芝の管理・除草を行う。</li> <li>・伯耆国庁跡、阿弥大寺古墳群：除草作業を行う。</li> <li>・市内に所在する史跡の維持管理に必要な修繕等を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>2,424千円</td> <td>会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>・報酬</td> <td>1,437千円</td> <td>歴史公園看守人1人</td> </tr> <tr> <td>・職員手当等</td> <td>558千円</td> <td>期末手当、勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>360千円</td> <td>共済組合負担金、社会保険料</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>69千円</td> <td>通勤手当相当分、管内旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>958千円</td> <td>史跡維持管理消耗品、燃料、光熱水費、修繕料(機械修理、施設修理)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,024千円</td> <td>除草・撤去手数料(国分寺跡、法華寺畑遺跡、阿弥大寺古墳群)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,999千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・除草委託料</td> <td></td> <td>伯耆国庁跡除草</td> </tr> <tr> <td>・清掃等委託料</td> <td></td> <td>国分寺跡除草清掃、法華寺畑便所・休憩所清掃、大御堂廃寺といれ清掃</td> </tr> <tr> <td>・植栽樹芝管理委託料</td> <td></td> <td>大御堂廃寺跡芝管理、伯耆国分寺跡植栽樹・芝管理、法華寺畑遺跡植栽樹・芝管理</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>8千円</td> <td>工事材料費(真砂土)</td> </tr> </table>									人件費	2,424千円	会計年度任用職員	・報酬	1,437千円	歴史公園看守人1人	・職員手当等	558千円	期末手当、勤勉手当	・共済費	360千円	共済組合負担金、社会保険料	・旅費	69千円	通勤手当相当分、管内旅費	需用費	958千円	史跡維持管理消耗品、燃料、光熱水費、修繕料(機械修理、施設修理)	役務費	1,024千円	除草・撤去手数料(国分寺跡、法華寺畑遺跡、阿弥大寺古墳群)	委託料	13,999千円		・除草委託料		伯耆国庁跡除草	・清掃等委託料		国分寺跡除草清掃、法華寺畑便所・休憩所清掃、大御堂廃寺といれ清掃	・植栽樹芝管理委託料		大御堂廃寺跡芝管理、伯耆国分寺跡植栽樹・芝管理、法華寺畑遺跡植栽樹・芝管理	原材料費	8千円	工事材料費(真砂土)
人件費	2,424千円	会計年度任用職員																																										
・報酬	1,437千円	歴史公園看守人1人																																										
・職員手当等	558千円	期末手当、勤勉手当																																										
・共済費	360千円	共済組合負担金、社会保険料																																										
・旅費	69千円	通勤手当相当分、管内旅費																																										
需用費	958千円	史跡維持管理消耗品、燃料、光熱水費、修繕料(機械修理、施設修理)																																										
役務費	1,024千円	除草・撤去手数料(国分寺跡、法華寺畑遺跡、阿弥大寺古墳群)																																										
委託料	13,999千円																																											
・除草委託料		伯耆国庁跡除草																																										
・清掃等委託料		国分寺跡除草清掃、法華寺畑便所・休憩所清掃、大御堂廃寺といれ清掃																																										
・植栽樹芝管理委託料		大御堂廃寺跡芝管理、伯耆国分寺跡植栽樹・芝管理、法華寺畑遺跡植栽樹・芝管理																																										
原材料費	8千円	工事材料費(真砂土)																																										
主な特定財源(名称、金額等)																																												
<p>【その他】史跡大御堂廃寺跡使用料 20千円</p>																																												

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承																																														
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業					予算説明書ページ	157																																											
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費																																										
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																										
31,517	30,067		財源内訳	13,156	4,385		12,024	502																																										
事業の目的・意図																																																		
<p><b>【目的・意図】</b> 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区(伝建地区)に所在する伝統的建造物の修理・修景を行い歴史的な景観を守り、広く情報発信するとともに伝建地区の活性化につなげるもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 保存地区の修理・修景を促進し、歴史的な景観の維持・回復に努め、次世代に繋がる持続可能なまちづくりを推進するもの。</p>																																																		
事業の概要(積算根拠等)																																																		
<p><b>【事業内容】</b> 伝建地区の保存のための修理事業4件、修景事業1件への補助支援。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">人件費</td> <td style="width: 15%;">2,892千円</td> <td style="width: 70%;">会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>・報酬</td> <td>1,755千円</td> <td>建築技師1人</td> </tr> <tr> <td>・職員手当等</td> <td>681千円</td> <td>期末手当、勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>432千円</td> <td>共済組合負担金、社会保険料</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>24千円</td> <td>通勤手当相当分</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>180千円</td> <td>伝統的建造物群保存地区保存審議会委員報酬10人</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>367千円</td> <td>伝統的建造物群保存地区保存審議会委員旅費、文化庁会議旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>99千円</td> <td>事務消耗品、燃料、審議会飲料、印刷製本、光熱水費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>10千円</td> <td>郵送料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>237千円</td> <td>防災センターくら用心管理業務委託料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>14千円</td> <td>説明会会場借上料</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>26,268千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金 50千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・建築物保存修理修景事業費補助金 26,218千円(修理4件、修景1件)</td> </tr> </table>									人件費	2,892千円	会計年度任用職員	・報酬	1,755千円	建築技師1人	・職員手当等	681千円	期末手当、勤勉手当	・共済費	432千円	共済組合負担金、社会保険料	・旅費	24千円	通勤手当相当分	報酬	180千円	伝統的建造物群保存地区保存審議会委員報酬10人	旅費	367千円	伝統的建造物群保存地区保存審議会委員旅費、文化庁会議旅費	需用費	99千円	事務消耗品、燃料、審議会飲料、印刷製本、光熱水費	役務費	10千円	郵送料	委託料	237千円	防災センターくら用心管理業務委託料	使用料及び賃借料	14千円	説明会会場借上料	負担金補助及び交付金	26,268千円				・全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金 50千円			・建築物保存修理修景事業費補助金 26,218千円(修理4件、修景1件)
人件費	2,892千円	会計年度任用職員																																																
・報酬	1,755千円	建築技師1人																																																
・職員手当等	681千円	期末手当、勤勉手当																																																
・共済費	432千円	共済組合負担金、社会保険料																																																
・旅費	24千円	通勤手当相当分																																																
報酬	180千円	伝統的建造物群保存地区保存審議会委員報酬10人																																																
旅費	367千円	伝統的建造物群保存地区保存審議会委員旅費、文化庁会議旅費																																																
需用費	99千円	事務消耗品、燃料、審議会飲料、印刷製本、光熱水費																																																
役務費	10千円	郵送料																																																
委託料	237千円	防災センターくら用心管理業務委託料																																																
使用料及び賃借料	14千円	説明会会場借上料																																																
負担金補助及び交付金	26,268千円																																																	
		・全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金 50千円																																																
		・建築物保存修理修景事業費補助金 26,218千円(修理4件、修景1件)																																																
主な特定財源(名称、金額等)																																																		
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">【国】 伝統的建造物群保存事業費補助金</td> <td style="width: 20%;">26,313千円×1/2</td> <td style="width: 40%;">=13,156千円</td> </tr> <tr> <td>【県】 伝統的建造物群保存事業費補助金</td> <td>26,313千円×1/2×1/3</td> <td>= 4,385千円</td> </tr> <tr> <td>【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金</td> <td></td> <td>12,000千円</td> </tr> <tr> <td>くら用心使用料</td> <td></td> <td>17千円</td> </tr> </table>									【国】 伝統的建造物群保存事業費補助金	26,313千円×1/2	=13,156千円	【県】 伝統的建造物群保存事業費補助金	26,313千円×1/2×1/3	= 4,385千円	【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金		12,000千円	くら用心使用料		17千円																														
【国】 伝統的建造物群保存事業費補助金	26,313千円×1/2	=13,156千円																																																
【県】 伝統的建造物群保存事業費補助金	26,313千円×1/2×1/3	= 4,385千円																																																
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金		12,000千円																																																
くら用心使用料		17千円																																																

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	【一部新規】指定文化財保存整備					予算説明書ページ	157	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,984	16,508		財源内訳	1,000	459		7,568	7,481
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  国・県・市指定文化財の建造物、美術工芸品、名勝等の保存修理、保全及び整備するもの。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用することが求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  旧牧田家住宅の管理委託、公開活用を行う。  指定文化財の修理、管理、防犯対策事業に補助支援を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>  旅費 21千円 文化庁協議  需用費 253千円 事務消耗品、印刷製本、光熱水費、修繕料  役務費 53千円 関金のシイ再生事業(診断・指導)  委託料 9,520千円  ・倉吉淀屋管理委託料  ・指定文化財消防設備保守管理業務委託料  ・天然記念物剪定委託料  ・【新規】指定文化財雨漏り対策委託業務  ・【新規】指定文化財測量業務委託料  負担金補助及び交付金 6,661千円(文化財等保存・保護事業補助金)  ・文化財等保存・保護事業補助金 6,661千円  (小川家住宅保存修理事業、三十六歌仙図額緊急防災対策事業、  小川氏庭園管理事業、長谷寺厨子管理事業)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 指定文化財保存活用事業費補助金				1,000千円				
<b>【県】</b> 指定文化財補助金				459千円				
<b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金				7,500千円				
倉吉淀屋・鳥飼家住宅使用料				68千円				

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	【一部新規】史跡大御堂廃寺跡整備事業					予算説明書ページ	157	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
294,113	198,287		財源内訳	118,971	22,288	41,500		15,528
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>          史跡大御堂廃寺跡の歴史を後世に継承し、史跡としての価値や特徴、かつての姿などを体感でき学べる史跡として、また、様々な人が多様な利活用をできる史跡として、段階的に整備を進めているもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          令和元年度 保存活用計画策定、令和2年度 整備基本計画策定、令和3年度 整備基本設計策定、令和4年度 整備実施設計策定、令和5年度から令和8年度の第1期整備工事完成に向けて史跡整備工事実施。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○史跡整備             <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備工事 模型・全体解説板・遺構説明板設置、西エントランス整備</li> <li>・ソフト整備 ARコンテンツ作成、多言語解説・音声解説作成等</li> </ul> </li> <li>○ガイダンス施設             <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事 工事監理業務、建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事</li> <li>・ソフト整備 出土品レプリカ・解説板パネル・ガイダンス映像作成</li> </ul> </li> <li>○史跡大御堂廃寺跡整備検討委員会 検討委員会2回</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>報償費 110千円 史跡大御堂廃寺跡整備検討委員報償費6人、【新規】塑像復元監修指導          旅費 418千円 史跡大御堂廃寺跡整備検討委員旅費、文化庁指導・監督・協議旅費          需用費 501千円 【新規】ガイダンス施設展示用消耗品、パネル印刷、QRコードシール印刷          役務費 77千円 ガイダンス施設展示台作成、整備検討委員会郵送料          委託料 44,029千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新規】ガイダンス施設新築工事監理業務</li> </ul> <p>文化財保存・活用事業委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新規】ARコンテンツ作成業務</li> <li>・【新規】説明板解説文翻訳業務</li> <li>・【新規】音声解説作成業務</li> <li>・【新規】県美テラス説明板張替業務</li> <li>・【新規】出土品レプリカ作成業務</li> <li>・【新規】ガイダンス映像作成業務</li> </ul> <p>工事請負費 153,152千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度史跡大御堂廃寺跡整備工事</li> <li>・史跡大御堂廃寺跡ガイダンス施設新築工事(建築主体工事)</li> <li>・史跡大御堂廃寺跡ガイダンス施設新築工事(電気設備工事)</li> <li>・史跡大御堂廃寺跡ガイダンス施設新築工事(機械設備工事)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 史跡活用整備費補助金 118,971千円 198,285千円×60%  <b>【県】</b> 史跡活用整備費補助金 22,288千円 {198,285千円－(国庫補助額＋交付税措置額)}×1/3  <b>【地方債】</b> 一般補助施設整備等事業 41,500千円 {対象事業費－(国庫補助金＋県費補助金)}×充当率90%</p>								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	2	福祉課	【一部新規】社会福祉総務	4,013	4,012
〃	〃	3	1	1	3	福祉課	民生委員	3,844	3,834
〃	〃	3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	57,536	57,536
〃	〃	3	1	1	5	福祉課	【一部新規】遺族援護関係	337	309
〃	〃	3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	951	0
〃	〃	3	1	1	7	福祉課	法外扶助	3,961	1,429
〃	〃	3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	23,056	5,776
〃	〃	3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	7,554	7,554
〃	〃	3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	8,647	5,647
〃	〃	3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	29,547	8,998
〃	〃	3	1	1	46	福祉課	重層的支援体制整備事業	18,717	4,680
〃	〃	3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	7,132	7,132
〃	〃	3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	1,610,630	394,677
〃	〃	3	1	3	8	福祉課	【一部新規】【拡充】地域生活支援事業	103,614	64,044
〃	〃	3	1	3	17	福祉課	【一部新規】障がい児・者在宅生活支援事業	4,799	1,474
〃	〃	3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	229	229
〃	〃	3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	77,224	19,306
〃	〃	3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	1,981	1,981
〃	〃	3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム配置運営支援	2,705	1,353
〃	〃	3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	15,172	15,172
〃	〃	3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	105	53
〃	〃	3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	10,144	5,074
〃	〃	3	1	3	55	福祉課	コーディネーター機能強化事業	2,000	1,232
〃	〃	3	1	3	56	福祉課	強度行動障がい者支援事業	7,272	3,636
〃	〃	3	3	2	1	福祉課	【一部新規】生活保護	990,625	229,356
〃	〃	3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援事業	200	0
〃	〃	3	3	2	2	福祉課	【新規】最高裁判決を踏まえた保護費等の追加給付事業	79,664	19,200
							合計	3,071,659	863,694

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																																				
事業名	【一部新規】社会福祉総務					予算説明書ページ	73																																	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
5,693	4,013		財源内訳		1			4,012																																
事業の目的・意図																																								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者を雇用し、障がい者雇用推進を図るもの。</li> <li>社会福祉法人の所轄庁として法令等に基づく適切な法人運営の指導助言等を行うもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者の雇用及び社会福祉法人の監査業務に係る経常経費。</li> </ul>																																								
事業の概要(積算根拠等)																																								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者1名を雇用する。</li> <li>社会福祉法人の所轄庁として、法人監査等を実施する。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>2,859千円</td> <td>会計年度任用職員報酬(障がい者雇用)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>450千円</td> <td>地域福祉推進計画委員報酬</td> <td>150千円(5千円×15人×2回)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【新規】障がい福祉計画委員報酬</td> <td>300千円(5千円×15人×4回)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>133千円</td> <td>社会福祉法人監査等研修旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>421千円</td> <td>消耗品、印刷製本費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>40千円</td> <td>社会福祉法人指導監査研修会参加費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>110千円</td> <td>地域福祉等研修参加負担金</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【新規】県民総合福祉大会負担金</td> <td>100千円(3年に1回)</td> </tr> </table>									人件費	2,859千円	会計年度任用職員報酬(障がい者雇用)		報償費	450千円	地域福祉推進計画委員報酬	150千円(5千円×15人×2回)			【新規】障がい福祉計画委員報酬	300千円(5千円×15人×4回)	旅費	133千円	社会福祉法人監査等研修旅費		需用費	421千円	消耗品、印刷製本費		役務費	40千円	社会福祉法人指導監査研修会参加費		負担金補助及び交付金	110千円	地域福祉等研修参加負担金	10千円			【新規】県民総合福祉大会負担金	100千円(3年に1回)
人件費	2,859千円	会計年度任用職員報酬(障がい者雇用)																																						
報償費	450千円	地域福祉推進計画委員報酬	150千円(5千円×15人×2回)																																					
		【新規】障がい福祉計画委員報酬	300千円(5千円×15人×4回)																																					
旅費	133千円	社会福祉法人監査等研修旅費																																						
需用費	421千円	消耗品、印刷製本費																																						
役務費	40千円	社会福祉法人指導監査研修会参加費																																						
負担金補助及び交付金	110千円	地域福祉等研修参加負担金	10千円																																					
		【新規】県民総合福祉大会負担金	100千円(3年に1回)																																					
主な特定財源(名称、金額等)																																								
【県】社会福祉統計調査費交付金 1千円																																								

担当課	福祉課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現																								
事業名	民生委員					予算説明書ページ	73																					
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費																				
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																				
3,855	3,844		財源内訳		10			3,834																				
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】</p> <p>地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>民生児童委員業務に係る経常経費。</p>																												
事業の概要(積算根拠等)																												
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民生児童委員による要支援者の生活実態の調査を行う。</li> <li>民生児童委員協議会の活動費を補助する。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>120千円</td> <td>推薦会委員報酬(5千円×12人×2回)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>22千円</td> <td>民協会長会県外視察</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>120千円</td> <td>消耗品</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,147千円</td> <td>要支援者の生活実態の把握と支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>1,435千円</td> <td>民生児童委員連合協議会への補助金</td> <td></td> </tr> </table>									人件費	120千円	推薦会委員報酬(5千円×12人×2回)		旅費	22千円	民協会長会県外視察		需用費	120千円	消耗品		委託料	2,147千円	要支援者の生活実態の把握と支援		負担金補助及び交付金	1,435千円	民生児童委員連合協議会への補助金	
人件費	120千円	推薦会委員報酬(5千円×12人×2回)																										
旅費	22千円	民協会長会県外視察																										
需用費	120千円	消耗品																										
委託料	2,147千円	要支援者の生活実態の把握と支援																										
負担金補助及び交付金	1,435千円	民生児童委員連合協議会への補助金																										
主な特定財源(名称、金額等)																												
【県】民生委員推薦会開催事業費補助金 10千円																												

担当課	福祉課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	社会福祉事業団体助成						予算説明書ページ	75
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
56,279	57,536		財源内訳					57,536
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 地域福祉の増進を図るため、地域での共助、ボランティア育成、サロン活動、見守り活動を推進する倉吉市社会福祉協議会に対して支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 市社会福祉協議会の支援に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 倉吉市社会福祉協議会補助金を交付する。人件費、運営費、ボランティアセンター事業費等への助成。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 57,536千円 倉吉市社会福祉協議会補助金</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現																												
事業名	【一部新規】遺族援護関係						予算説明書ページ	73																								
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
5,573	337		財源内訳		28			309																								
事業の目的・意図																																
<p>【目的・意図】 戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族の福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 ・戦没者慰霊祭に係る経常経費。</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p>【事業内容】 ・倉吉市戦没者慰霊祭を開催する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>需用費</td> <td>150千円</td> <td>倉吉市戦没者慰霊祭用生花等</td> <td>123千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>地区慰霊祭お供え等</td> <td>27千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>187千円</td> <td>第12回特別弔慰金郵送代</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>クリーニング代</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>移設忠魂碑周辺清掃代</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【新規】上北条地区忠魂碑周辺清掃代</td> <td>80千円</td> </tr> </table>									需用費	150千円	倉吉市戦没者慰霊祭用生花等	123千円			地区慰霊祭お供え等	27千円	役務費	187千円	第12回特別弔慰金郵送代	12千円			クリーニング代	15千円			移設忠魂碑周辺清掃代	80千円			【新規】上北条地区忠魂碑周辺清掃代	80千円
需用費	150千円	倉吉市戦没者慰霊祭用生花等	123千円																													
		地区慰霊祭お供え等	27千円																													
役務費	187千円	第12回特別弔慰金郵送代	12千円																													
		クリーニング代	15千円																													
		移設忠魂碑周辺清掃代	80千円																													
		【新規】上北条地区忠魂碑周辺清掃代	80千円																													
主な特定財源(名称、金額等)																																
<p>【県】戦傷病者特別援護費委託金 17千円 特別弔慰金支給事務市町村交付金 11千円</p>																																

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援				
事業名	行旅病人等取扱					予算説明書ページ	73	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
919	951		財源内訳				951	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 葬祭を行う者のない行旅死亡人等について市が葬祭を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 行旅死亡人等の葬祭に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 行旅死亡人及び葬祭執行者のいない死者に係る葬祭経費等(年間見込4件)</p> <p>【内訳】            需用費 308千円 棺代、生花、お供え            役務費 463千円 官報公告料、検案料、火葬料            使用料及び賃借料 180千円 霊安室、霊柩車借上料等</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】行旅死亡人等県費支弁額 950千円 行旅死亡人等関係者費用弁償金 1千円</p>								

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援				
事業名	法外扶助					予算説明書ページ	75	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,915	3,961		財源内訳		2,532			1,429
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】            ・被保護世帯で、義務教育を受けている児童生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。            ・被保護世帯及び母子生活支援施設入所世帯の生活意欲の向上を図るため、夏期(8月)に見舞金を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】            ・修学旅行扶助費及び夏期見舞金の支給業務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】            ・被保護世帯の小・中学生に対する修学旅行扶助費を支給する。            ・被保護世帯及び母子生活支援施設入所世帯に対する夏期見舞金を支給する。</p> <p>【内訳】            扶助費 3,961千円 修学旅行扶助費 111千円 小学校: 11千円(3,500円×3人)            中学校: 100千円(10,000円×10人)            被保護者等見舞金 3,850千円 夏期見舞金490世帯を想定</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,532千円</p>								

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																											
事業名	特別障害者手当等給付					予算説明書ページ	73																								
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 1 社会福祉総務費																											
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
26,210	23,056	財源内訳	17,280				5,776																								
事業の目的・意図																															
<p>【目的・意図】 在宅の重度障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定のため、経済的支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 特別障害者手当等支給に係る経常経費。</p>																															
事業の概要 (積算根拠 等)																															
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児福祉手当 重度障がい者を有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳未満の人に月額16,100円を支給</li> <li>・特別障害者手当 重度障がい者を有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の人に月額29,590円を支給</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>需用費</td><td>15千円</td><td>消耗品</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>扶助費</td><td>23,041千円</td><td>障害児福祉手当</td><td>4,251千円</td><td>(16,100円×延264人)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>特別障害者手当</td><td>18,790千円</td><td>(29,590円×延635人)</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								需用費	15千円	消耗品						扶助費	23,041千円	障害児福祉手当	4,251千円	(16,100円×延264人)						特別障害者手当	18,790千円	(29,590円×延635人)			
需用費	15千円	消耗品																													
扶助費	23,041千円	障害児福祉手当	4,251千円	(16,100円×延264人)																											
		特別障害者手当	18,790千円	(29,590円×延635人)																											
主な特定財源 (名称、金額 等)																															
【国】特別障害者手当等給付費負担金 17,280千円(補助率 給付費の3/4)																															

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																																			
事業名	自立支援制度管理					予算説明書ページ	73																																
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 1 社会福祉総務費																																			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
13,847	7,554	財源内訳					7,554																																
事業の目的・意図																																							
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者手帳、自立支援給付費、自立支援医療等の多岐にわたる障害福祉サービスの一元管理を行い、サービスの向上と効率化を図るもの。</li> <li>・自立支援給付費に関する事業所請求に対し、システム審査を実施するとともに事業所への支払を国保連へ委託し、適正な支払事務を実施するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉サービス等の電算システム管理に係る経常経費。</li> </ul>																																							
事業の概要 (積算根拠 等)																																							
<p>【事業内容】 障がい福祉サービス等を一元管理するシステムの運用保守。</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>需用費</td><td>196千円</td><td>消耗品</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>6,645千円</td><td>障がい者福祉システム保守</td><td>4,267千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>国保連合会への事務処理手数料</td><td>2,378千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>713千円</td><td>障害福祉サービス審査支援ソフト</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								需用費	196千円	消耗品						役務費	6,645千円	障がい者福祉システム保守	4,267千円							国保連合会への事務処理手数料	2,378千円					使用料及び賃借料	713千円	障害福祉サービス審査支援ソフト					
需用費	196千円	消耗品																																					
役務費	6,645千円	障がい者福祉システム保守	4,267千円																																				
		国保連合会への事務処理手数料	2,378千円																																				
使用料及び賃借料	713千円	障害福祉サービス審査支援ソフト																																					
主な特定財源 (名称、金額 等)																																							

担当課	福祉課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	地域支え愛活動支援事業					予算説明書ページ	73	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,991	8,647		財源内訳	3,000				5,647
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  災害時や災害時に備えた対応のため、避難行動要支援者情報を台帳として整備するもの。また、地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言・指導を行う会計年度任用職員の雇用及び自治公民館へ必要な経費を支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  地域支え愛活動支援業務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  災害時に備え、日頃より地域で要支援者を支え合う体制を構築するための助言・指導を行う職員を雇用する。また、地域における支え愛体制の構築のため、支え愛マップの作成や避難訓練等を実施する自治公民館へ助成を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>  人件費 7,757千円 会計年度任用職員報酬(地域支え愛推進員・防災普及員)  役務費 140千円 通信運搬費  負担金補助及び交付金 750千円 災害時要支援者対策事業費補助金  ①促進事業 250千円(25千円×10自治公)  ②ステップアップ事業 500千円(50千円×10自治公)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 重層的支援体制整備事業交付金 3,000千円 補助率1/2(人口5万人未満 上限3,000千円)</p>								

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援				
事業名	生活困窮者自立支援					予算説明書ページ	74	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
31,420	29,547		財源内訳	18,497	2,052			8,998
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮世帯に対し、家計支援、就労準備支援、子どもの学習支援及び住居確保給付金の支給等を一体的に実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 生活困窮者自立支援業務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 生活困窮者の自立支援に伴う各事業を実施する。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <p>委託料 28,461千円 自立相談支援事業 14,149千円  …就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等を実施。  家計改善支援事業 6,064千円  …家計に関する相談、家計管理に関する指導、必要に応じた貸付等を実施。  就労準備支援事業 4,462千円  …一般就労に結び付かない方を対象に、職業訓練、就労体験、就職活動支援及び就労継続支援を実施。  子どもの学習支援事業 3,786千円  …経済的な理由等から学習環境が整っていない子どもを支援し、貧困の連鎖を防止する。</p> <p>負担金補助及び交付金 30千円 ひとり親家庭等模試費用補助金(6千円×5人)  …ひとり親家庭等の受験に係る模試費用を補助する。</p> <p>扶助費 1,056千円 住居確保給付金  …離職により住居喪失のおそれのある者等に対し、自立を支援するため家賃相当額を一定期間支給。また、転居による家計改善のため転居費用を補助。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 生活困窮者自立相談事業費負担金 792千円 (補助率 3/4)  生活困窮者就労準備事業費補助金 7,094千円 (補助率 家計・就労準備2/3)  (補助率 学習 対象経費×1/24×1/2)</p> <p>重層的支援体制整備事業交付金 10,611千円 (補助率 3/4)</p> <p><b>【県】</b> 学習支援充実事業費補助金 1,333千円 (補助率 対象経費×17/24×1/2)  ひとり親家庭学習支援事業費補助金 695千円 (補助率 対象経費×1/4×3/4)  " (送迎支援部分) 24千円 (補助率 対象経費×1/4×1/2)</p>								

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援																						
事業名	重層的支援体制整備事業						予算説明書ページ	73																		
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費																		
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
23,452	18,717		財源内訳	9,358	4,679			4,680																		
事業の目的・意図																										
<p>【目的・意図】  複雑化・複合化した課題を抱える世帯に対して、断らない相談窓口の設置や多機関の連携による支援などを重層的に行うことで、世帯の課題の解決を図るもの。</p> <p>【経過・背景】  重層的支援体制整備事業実施に係る経常経費。</p>																										
事業の概要(積算根拠等)																										
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多機関協働事業  …倉吉市社会福祉協議会に事業を一部委託し、複合課題を抱えた相談者に対し、適切な支援を行う。</li> <li>・アウトリーチ・参加支援  …市福祉課に専任職員を配置し、協力法人と連携して潜在的な課題を抱えた世帯へのアウトリーチ等支援を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>9,172千円</td> <td>アウトリーチ・参加支援事業(正職員)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>243千円</td> <td>自治体担当者研修旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>148千円</td> <td>消耗品、印刷製本費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>168千円</td> <td>通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,986千円</td> <td>多機関協働事業委託料 8,566千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>アウトリーチ支援委託料 420千円</td> </tr> </table>									人件費	9,172千円	アウトリーチ・参加支援事業(正職員)	旅費	243千円	自治体担当者研修旅費	需用費	148千円	消耗品、印刷製本費	役務費	168千円	通信運搬費	委託料	8,986千円	多機関協働事業委託料 8,566千円			アウトリーチ支援委託料 420千円
人件費	9,172千円	アウトリーチ・参加支援事業(正職員)																								
旅費	243千円	自治体担当者研修旅費																								
需用費	148千円	消耗品、印刷製本費																								
役務費	168千円	通信運搬費																								
委託料	8,986千円	多機関協働事業委託料 8,566千円																								
		アウトリーチ支援委託料 420千円																								
主な特定財源(名称、金額等)																										
<p>【国】重層的支援整備事業交付金 9,358千円(補助率 1/2)</p> <p>【県】重層的支援整備事業交付金 4,679千円(補助率 1/4)</p>																										

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																			
事業名	障害支援区分認定審査						予算説明書ページ	76															
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費															
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源															
6,867	7,132		財源内訳					7,132															
事業の目的・意図																							
<p>【目的・意図】  自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障がい支援区分認定調査員等により障害支援区分の認定事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  障がい支援区分認定調査業務に係る経常経費。</p>																							
事業の概要(積算根拠等)																							
<p>【事業内容】  認定調査員を雇用し、障害支援区分認定調査を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>3,878千円</td> <td>会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>8千円</td> <td>認定調査旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>8千円</td> <td>認定調査員研修会資料代金</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>937千円</td> <td>医師意見書作成手数料等</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>2,301千円</td> <td>障害者総合支援認定審査負担金(中部ふるさと広域連合負担金)</td> </tr> </table>									人件費	3,878千円	会計年度任用職員	旅費	8千円	認定調査旅費	需用費	8千円	認定調査員研修会資料代金	役務費	937千円	医師意見書作成手数料等	負担金	2,301千円	障害者総合支援認定審査負担金(中部ふるさと広域連合負担金)
人件費	3,878千円	会計年度任用職員																					
旅費	8千円	認定調査旅費																					
需用費	8千円	認定調査員研修会資料代金																					
役務費	937千円	医師意見書作成手数料等																					
負担金	2,301千円	障害者総合支援認定審査負担金(中部ふるさと広域連合負担金)																					
主な特定財源(名称、金額等)																							

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進			
事業名	自立支援給付事業					予算説明書ページ	79
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 3 障がい者福祉費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,589,336	1,610,630	財源内訳	805,314	410,638		1	394,677
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 障がい者等が自己の有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供するもの。</p> <p>【経過・背景】 自立支援給付業務に係る経常経費。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 身体・知的・精神障がい者及び難病患者に対し、能力や適性に応じて障がい福祉サービス等を提供する。 (居宅介護、生活介護、施設入所支援、共同生活援助、就労継続B型、計画相談支援等)</p> <p>【内訳】 扶助費 1,610,630千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 障害者自立支援給付費負担金 805,314千円 (補助率1/2)</p> <p>【県】 障害者自立支援給付費負担金 402,657千円 (補助率1/4) 重度訪問介護等の利用促進支援事業補助 7,981千円</p> <p>【その他】 新高額障害福祉サービス等給付費返還金 1千円</p>							

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																																																																				
事業名	【一部新規】 【拡充】 地域生活支援事業					予算説明書ページ	76																																																																	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費																																																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																
116,180	103,614		財源内訳	21,187	18,356		27	64,044																																																																
事業の目的・意図																																																																								
<p>【目的・意図】 障がい者が地域で安心して日常生活や社会生活を送るため、必要な福祉サービスの提供及びサービス利用支援並びに相談支援体制の充実を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 ・地域生活支援業務に係る経常経費。 ・ひきこもり状態の人等に対して社会との繋がりを築く場として、令和7年度に設置した地域活動支援センターを拡充する。</p>																																																																								
事業の概要(積算根拠等)																																																																								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の相談支援に関する事業を委託し実施する。</li> <li>・中部圏域障がい者自立支援協議会事務局を運営する。</li> <li>・障がい者の日中活動を支援するサービスを提供する。</li> <li>・地域活動支援センターの運営費の一部を補助する。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>15千円</td> <td>【新規】プロポーザル審査員報酬(5千円×3人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>63千円</td> <td>消耗品</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>108千円</td> <td>通信運搬費、手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>49,348千円</td> <td>聴覚障がい者意思疎通支援事業委託料</td> <td>14,290千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>手話奉仕員養成事業委託料</td> <td>1,971千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>点訳・朗読奉仕員養成研修委託料</td> <td>270千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>障がい者相談支援事業委託料</td> <td>32,605千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>聴覚障がい者生活支援事業委託料</td> <td>212千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>10,496千円</td> <td>失語症者向け意思疎通支援者派遣事業負担金</td> <td>257千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>中部圏域自立支援協議会負担金</td> <td>239千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【拡充】地域活動支援センター運営補助金</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>43,584千円</td> <td>日常生活用具給付費</td> <td>17,909千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>訪問入浴サービス給付費</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>移動支援事業</td> <td>10,097千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>日中一時支援事業</td> <td>12,054千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>成年後見人制度利用助成費</td> <td>3,024千円</td> </tr> </table>									報償費	15千円	【新規】プロポーザル審査員報酬(5千円×3人)		需用費	63千円	消耗品		役務費	108千円	通信運搬費、手数料		委託料	49,348千円	聴覚障がい者意思疎通支援事業委託料	14,290千円			手話奉仕員養成事業委託料	1,971千円			点訳・朗読奉仕員養成研修委託料	270千円			障がい者相談支援事業委託料	32,605千円			聴覚障がい者生活支援事業委託料	212千円	負担金補助及び交付金	10,496千円	失語症者向け意思疎通支援者派遣事業負担金	257千円			中部圏域自立支援協議会負担金	239千円			【拡充】地域活動支援センター運営補助金	10,000千円	扶助費	43,584千円	日常生活用具給付費	17,909千円			訪問入浴サービス給付費	500千円			移動支援事業	10,097千円			日中一時支援事業	12,054千円			成年後見人制度利用助成費	3,024千円
報償費	15千円	【新規】プロポーザル審査員報酬(5千円×3人)																																																																						
需用費	63千円	消耗品																																																																						
役務費	108千円	通信運搬費、手数料																																																																						
委託料	49,348千円	聴覚障がい者意思疎通支援事業委託料	14,290千円																																																																					
		手話奉仕員養成事業委託料	1,971千円																																																																					
		点訳・朗読奉仕員養成研修委託料	270千円																																																																					
		障がい者相談支援事業委託料	32,605千円																																																																					
		聴覚障がい者生活支援事業委託料	212千円																																																																					
負担金補助及び交付金	10,496千円	失語症者向け意思疎通支援者派遣事業負担金	257千円																																																																					
		中部圏域自立支援協議会負担金	239千円																																																																					
		【拡充】地域活動支援センター運営補助金	10,000千円																																																																					
扶助費	43,584千円	日常生活用具給付費	17,909千円																																																																					
		訪問入浴サービス給付費	500千円																																																																					
		移動支援事業	10,097千円																																																																					
		日中一時支援事業	12,054千円																																																																					
		成年後見人制度利用助成費	3,024千円																																																																					
主な特定財源(名称、金額等)																																																																								
<p>【国】地域生活支援事業費補助金 14,798千円 重層的支援体制整備事業交付金 6,389千円  【県】地域生活支援事業費補助金 15,162千円 重層的支援体制整備事業交付金 3,194千円  【その他】中部圏域自立支援協議会負担金 27千円</p>																																																																								

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	【一部新規】障がい児・者在宅生活支援事業						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,799	4,799	財源内訳		2,399		926	1,474	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 日常的に医療行為の必要な重症心身障がい児者等が日中活動のできる場所を確保するため、生活介護事業所等が看護職員を配置する経費や医療機器を購入する際の経費、在宅生活において必要なエアーマットレス等の経費を助成するもの。</p> <p>【経過・背景】 障がい児者の在宅生活支援に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定生活介護事業所に対し、医療行為を要する重症心身障がい児者を受け入れた際に、看護師配置1日あたり10,540円を支援する。</li> <li>指定生活介護事業所等が医療的ケアを必要とする要医療障がい児者の受け入れに必要な医療機器を購入する際に、1事業所当たり1,000千円を限度に助成する。</li> <li>エアーマットレス、家庭内排痰補助装置をリースする際に、リース料の2/3を助成する。</li> </ul> <p>【内訳】            扶助費 4,799千円 重症心身障がい児者等受入事業所看護師等配置支援 2,530千円(10,540円×240日)            【新規】要医療障がい児者受入事業所医療機器購入助成 2,000千円(1,000千円×2事業所)            在宅生活支援 269千円 エアーマットレスレンタル助成 84千円(7,000円×12ヶ月)            家庭内排痰補助装置助成 185千円(15,400円×12ヶ月)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】障がい児・者在宅生活支援事業費補助金 1,264千円(補助率1/2)            障がい児・者受入事業所医療機器購入助成 1,000千円(補助率1/2)            エアーマットレスレンタル助成 42千円(補助率1/2)            家庭内排痰補助装置助成 93千円(補助率1/2)            【その他】重心看護師配置負担金 260千円            重心医療機器購入助成負担金 666千円</p>								

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	身体障がい者福祉運営対策						予算説明書ページ	76
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
199	229	財源内訳					229	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 身体障がい者の自立支援医療費(更生医療)及び療養介護医療費のレセプト審査に係る経費を負担するもの。</p> <p>【経過・背景】 自立支援医療(更生医療)レセプト審査に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援医療費(更生医療)レセプト審査手数料及び療養介護医療費レセプト審査手数料を負担する。</li> </ul> <p>【内訳】            需用費 30千円 消耗品            役務費 199千円 自立支援医療(更生医療)レセプト審査手数料等</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業					予算説明書ページ	78													
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
84,501	77,224		財源内訳	38,612	19,306			19,306												
事業の目的・意図																				
<p><b>【目的・意図】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更生医療：身体障がい者の障がいを軽減、除去し、日常生活能力等の回復を目的とする医療について、医療費負担の支援を行うもの。</li> <li>・補装具給付：身体障がい児者の身体の一部欠損又は機能の障がいを補うため、補装具を給付するもの。</li> </ul> <p><b>【経過・背景】</b></p> <p>身体障がい者更生医療及び補装具の給付業務に係る経常経費。</p>																				
事業の概要（積算根拠 等）																				
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援医療給付費（更生医療）を給付する。 …心臓や関節の手術、腎臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等</li> <li>・療養介護医療費（進行性筋萎縮症）を給付する。 …高額医療費を除く療養介護医療費の自己負担、食事療養費の負担</li> <li>・補装具費を給付する。 …身体障がい児者の身体の一部の欠損又は機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">扶助費</td> <td style="width: 20%;">77,224千円</td> <td style="width: 40%;">自立支援医療給付費（更生医療）</td> <td style="width: 20%;">57,310千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>療養介護医療費（進行性筋萎縮症）</td> <td>8,914千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>補装具給付費</td> <td>11,000千円</td> </tr> </table>									扶助費	77,224千円	自立支援医療給付費（更生医療）	57,310千円			療養介護医療費（進行性筋萎縮症）	8,914千円			補装具給付費	11,000千円
扶助費	77,224千円	自立支援医療給付費（更生医療）	57,310千円																	
		療養介護医療費（進行性筋萎縮症）	8,914千円																	
		補装具給付費	11,000千円																	
主な特定財源（名称、金額 等）																				
<b>【国】</b>	自立支援給付費負担金	身体障害児・者補装具給付費負担金	5,500千円（補助率1/2）																	
	障害者医療費負担金	自立支援医療給付費負担金	28,655千円（補助率1/2）																	
		身体障害者療養介護医療費負担金	4,457千円（補助率1/2）																	
<b>【県】</b>	自立支援給付費負担金	身体障害児・者補装具給付費負担金	2,750千円（補助率1/4）																	
	自立支援医療費負担金	自立支援医療給付費負担金	14,328千円（補助率1/4）																	
		身体障害者療養介護医療費負担金	2,228千円（補助率1/4）																	

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																																																											
事業名	障がい者福祉一般単独					予算説明書ページ	76																																																								
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費																																																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																								
2,131	1,981	財源内訳					1,981																																																								
事業の目的・意図																																																															
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員を設置するもの。</li> <li>障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。</li> <li>障がい者の日常生活における自立を支援するため、自動車運転免許取得費等を助成するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者相談員及び障がい者団体等の助成に係る経常経費。</li> </ul>																																																															
事業の概要(積算根拠等)																																																															
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域で相談支援活動を行う相談員の活動費を支払う。</li> <li>各団体に対する運営費等を補助する。</li> <li>障がい者の運転免許取得、自動車改造、住宅改良等の一部を助成する。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>報償費</td><td>324千円</td><td>障がい者相談員13人(身体8人・知的3人・精神2人)、単価24,900円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td>370千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>鳥取さわやか車いすマラソン大会事業負担金</td><td>70千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>全国手話言語市区長会負担金</td><td>10千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>市身体障害者福祉協会補助金</td><td>225千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>手をつなぐスポーツ祭り補助金</td><td>65千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>扶助費</td><td>1,287千円</td><td>自動車運転免許取得助成費、自動車改造助成費、住宅改良助成費ほか</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								報償費	324千円	障がい者相談員13人(身体8人・知的3人・精神2人)、単価24,900円						負担金補助及び交付金	370千円									鳥取さわやか車いすマラソン大会事業負担金	70千円							全国手話言語市区長会負担金	10千円							市身体障害者福祉協会補助金	225千円							手をつなぐスポーツ祭り補助金	65千円					扶助費	1,287千円	自動車運転免許取得助成費、自動車改造助成費、住宅改良助成費ほか					
報償費	324千円	障がい者相談員13人(身体8人・知的3人・精神2人)、単価24,900円																																																													
負担金補助及び交付金	370千円																																																														
		鳥取さわやか車いすマラソン大会事業負担金	70千円																																																												
		全国手話言語市区長会負担金	10千円																																																												
		市身体障害者福祉協会補助金	225千円																																																												
		手をつなぐスポーツ祭り補助金	65千円																																																												
扶助費	1,287千円	自動車運転免許取得助成費、自動車改造助成費、住宅改良助成費ほか																																																													
主な特定財源(名称、金額等)																																																															

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																																			
事業名	障がい者グループホーム配置運営支援					予算説明書ページ	78																																
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費																																
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
2,497	2,705	財源内訳		1,352			1,353																																
事業の目的・意図																																							
<p>【目的・意図】</p> <p>障がい者の利用するグループホームに夜間世話人等を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人等の人件費の一部補助を行うことにより、利用者の安全と安心を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>障がい者グループホーム夜間世話人等配置運営に係る経常経費。</p>																																							
事業の概要(積算根拠等)																																							
<p>【事業内容】</p> <p>障がい者グループホームに配置された夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害支援区分に応じて補助する。</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td>2,705千円</td><td>厚生事業団</td><td>1,632千円(利用者9人)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>仁厚会</td><td>657千円(利用者4人)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>みんなの家</td><td>208千円(利用者1人)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>あかね</td><td>208千円(利用者1人)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								負担金補助及び交付金	2,705千円	厚生事業団	1,632千円(利用者9人)							仁厚会	657千円(利用者4人)							みんなの家	208千円(利用者1人)							あかね	208千円(利用者1人)				
負担金補助及び交付金	2,705千円	厚生事業団	1,632千円(利用者9人)																																				
		仁厚会	657千円(利用者4人)																																				
		みんなの家	208千円(利用者1人)																																				
		あかね	208千円(利用者1人)																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																							
【県】障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業費補助金 1,352千円(補助率1/2)																																							

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進																																			
事業名	障がい者等交通費助成					予算説明書ページ	77																																
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費																																
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
14,973	15,172	財源内訳					15,172																																
事業の目的・意図																																							
<p>【目的・意図】  重度障がい者が地域で安心して生活していくため、社会活動の参加及び経済的負担の軽減を目的として、交通費の一部を助成するもの。</p> <p>【経過・背景】  ・障がい者等交通費の助成に係る経常経費。  ・就労継続支援B型事業所に通所する利用者の負担軽減のため、通所にかかる公共交通機関の費用の一部を助成するもの。</p>																																							
事業の概要(積算根拠等)																																							
<p>【事業内容】  ・重度障がい者に対して、タクシーチケットを交付する。  ・人工透析患者等の通院費の一部を助成する。  ・就労継続支援B型事業所に通所する人に対して通所にかかる公共交通機関等の費用の一部を助成する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td><td>99千円</td><td>タクシーチケット印刷製本費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>扶助費</td><td>15,073千円</td><td>タクシーチケット料金助成費</td><td></td><td>6,260千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>障がい者通院費助成費</td><td></td><td>7,573千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>就労継続支援B型事業所通所費助成費</td><td></td><td>1,240千円</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								需用費	99千円	タクシーチケット印刷製本費						扶助費	15,073千円	タクシーチケット料金助成費		6,260千円						障がい者通院費助成費		7,573千円						就労継続支援B型事業所通所費助成費		1,240千円			
需用費	99千円	タクシーチケット印刷製本費																																					
扶助費	15,073千円	タクシーチケット料金助成費		6,260千円																																			
		障がい者通院費助成費		7,573千円																																			
		就労継続支援B型事業所通所費助成費		1,240千円																																			
主な特定財源(名称、金額等)																																							

担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい児・者地域生活体験事業					予算説明書ページ	79	
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
52	105	財源内訳		52			53	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  在宅の障がい児・者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  障がい児・者地域生活体験の助成に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  在宅の障がい児・者が、地域生活を体験できる住宅(生活体験ホーム)において、支援を受けながら地域生活を体験する事業を実施した場合、生活体験ホームを運営する社会福祉法人等への助成を行う。  (生活体験ホーム利用者の一人当たりの日額単価8,700円に利用日数を乗じた額)</p> <p>【内訳】  扶助費 105千円 生活体験ホーム助成費(8,700円×1人×1回×12月)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】障がい児・者地域生活体験事業費補助金 52千円(補助率1/2)								



担当課	福祉課		施策	07_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	強度行動障がい者支援事業					予算説明書ページ	78	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,272	7,272		財源内訳		3,636			3,636
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  重度の強度行動障がいがある方に対する支援体制の強化を図るため、重度の強度行動障がいのある方に対して居住支援等を行う社会福祉法人に助成を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  強度行動障がい者支援に係る経常経費。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】  重度の強度行動障がい者の居住支援を行う社会福祉法人等に対し、補助金を交付する。</p> <p>【内訳】  負担金補助及び交付金 7,272千円 強度行動障がい者入居等支援事業補助金（202千円×12月×3人）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】強度行動障がい者入居等支援事業補助金 3,636千円（補助率1/2）</p>								

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援																												
事業名	【一部新規】生活保護					予算説明書ページ	96																									
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
1,020,002	990,625		財源内訳	723,347	29,000		8,922	229,356																								
事業の目的・意図																																
<p>【目的・意図】 生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 生活保護業務に係る経常経費。</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p>【事業内容】 生活保護法に基づく保護費の支給等を行うもの。 ※(参考)保護世帯・人員数：R7.12月現在 456世帯(555人)</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>人件費</td> <td>8,657千円</td> <td>会計年度任用職員(生活保護適正化推進員・就労支援員)等</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>200千円</td> <td>全国ケースワーカー研修旅費等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,268千円</td> <td>消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>8,088千円</td> <td>レセプト管理・生活保護システム利用手数料、診療報酬・介護審査手数料、マイナンバー連携ユニット保守料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>11,929千円</td> <td> <b>【新規】生活保護システム改修委託料</b> 935千円            …令和8年度特定個人情報データ標準レイアウト追加対応  <b>レセプト点検業務委託料</b> 559千円  <b>要介護審査判定委託料</b> 24千円  <b>就労準備支援事業委託料</b> 10,411千円            …被保護者の就労意欲喚起を図るため、ボランティア活動体験や就労体験等を実施するとともに、その後の求人開拓、職業紹介、離職防止までの総合的支援を行う。         </td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,156千円</td> <td>公用車・複合機リース</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>47千円</td> <td>医療扶助オンライン資格確認等運営負担金</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>959,280千円</td> <td>           生活扶助費等 428,880千円            医療扶助費 516,000千円            介護扶助費 14,400千円         </td> </tr> </table>									人件費	8,657千円	会計年度任用職員(生活保護適正化推進員・就労支援員)等	旅費	200千円	全国ケースワーカー研修旅費等	需用費	1,268千円	消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等	役務費	8,088千円	レセプト管理・生活保護システム利用手数料、診療報酬・介護審査手数料、マイナンバー連携ユニット保守料	委託料	11,929千円	<b>【新規】生活保護システム改修委託料</b> 935千円 …令和8年度特定個人情報データ標準レイアウト追加対応 <b>レセプト点検業務委託料</b> 559千円 <b>要介護審査判定委託料</b> 24千円 <b>就労準備支援事業委託料</b> 10,411千円 …被保護者の就労意欲喚起を図るため、ボランティア活動体験や就労体験等を実施するとともに、その後の求人開拓、職業紹介、離職防止までの総合的支援を行う。	使用料及び賃借料	1,156千円	公用車・複合機リース	負担金補助及び交付金	47千円	医療扶助オンライン資格確認等運営負担金	扶助費	959,280千円	生活扶助費等 428,880千円 医療扶助費 516,000千円 介護扶助費 14,400千円
人件費	8,657千円	会計年度任用職員(生活保護適正化推進員・就労支援員)等																														
旅費	200千円	全国ケースワーカー研修旅費等																														
需用費	1,268千円	消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等																														
役務費	8,088千円	レセプト管理・生活保護システム利用手数料、診療報酬・介護審査手数料、マイナンバー連携ユニット保守料																														
委託料	11,929千円	<b>【新規】生活保護システム改修委託料</b> 935千円 …令和8年度特定個人情報データ標準レイアウト追加対応 <b>レセプト点検業務委託料</b> 559千円 <b>要介護審査判定委託料</b> 24千円 <b>就労準備支援事業委託料</b> 10,411千円 …被保護者の就労意欲喚起を図るため、ボランティア活動体験や就労体験等を実施するとともに、その後の求人開拓、職業紹介、離職防止までの総合的支援を行う。																														
使用料及び賃借料	1,156千円	公用車・複合機リース																														
負担金補助及び交付金	47千円	医療扶助オンライン資格確認等運営負担金																														
扶助費	959,280千円	生活扶助費等 428,880千円 医療扶助費 516,000千円 介護扶助費 14,400千円																														
主な特定財源(名称、金額等)																																
<table border="0"> <tr> <td>【国】生活扶助費等負担金</td> <td>317,008千円</td> <td>(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)</td> </tr> <tr> <td>医療扶助費等負担金</td> <td>384,790千円</td> <td>(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)</td> </tr> <tr> <td>介護扶助費等負担金</td> <td>10,568千円</td> <td>(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)</td> </tr> <tr> <td>生活困窮者自立相談事業費負担金</td> <td>3,809千円</td> <td>(補助率3/4)</td> </tr> <tr> <td>生活困窮者就労準備事業費補助金</td> <td>7,172千円</td> <td>(就労準備2/3、適正化3/4、研修1/2)</td> </tr> <tr> <td>【県】生活保護費負担金</td> <td>29,000千円</td> <td>(補助率 扶助費×1/4)</td> </tr> <tr> <td>【その他】生活保護返還金</td> <td>8,922千円</td> <td></td> </tr> </table>									【国】生活扶助費等負担金	317,008千円	(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)	医療扶助費等負担金	384,790千円	(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)	介護扶助費等負担金	10,568千円	(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)	生活困窮者自立相談事業費負担金	3,809千円	(補助率3/4)	生活困窮者就労準備事業費補助金	7,172千円	(就労準備2/3、適正化3/4、研修1/2)	【県】生活保護費負担金	29,000千円	(補助率 扶助費×1/4)	【その他】生活保護返還金	8,922千円				
【国】生活扶助費等負担金	317,008千円	(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)																														
医療扶助費等負担金	384,790千円	(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)																														
介護扶助費等負担金	10,568千円	(補助率 (扶助費-返還金)×3/4)																														
生活困窮者自立相談事業費負担金	3,809千円	(補助率3/4)																														
生活困窮者就労準備事業費補助金	7,172千円	(就労準備2/3、適正化3/4、研修1/2)																														
【県】生活保護費負担金	29,000千円	(補助率 扶助費×1/4)																														
【その他】生活保護返還金	8,922千円																															

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援				
事業名	中国残留邦人等支援事業						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
197	200	財源内訳	200				0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 生活保護を受給している中国帰国者の社会的・経済的自立の助長を図るため、自立指導員を配置し、日本語学習や日常生活について支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 中国残留邦人等支援業務に係る経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 自立指導員を1名配置。生活保護ケースワーカーと同行で対象世帯を訪問し、相談支援を実施する。</p> <p>【内訳】 報償費 160千円 自立指導員 定期訪問(月1回) 113千円(9,360円×12回) 臨時活動 47千円(9,360円×5回) 旅費 35千円 自立指導員活動旅費、中四国ブロック中国帰国者支援者研修会(広島市内) 需用費 5千円 日本語学習教材等</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 200千円(補助率10/10)								

担当課	福祉課		施策	09_生活困窮者の自立支援				
事業名	【新規】最高裁判決を踏まえた保護費等の追加給付事業						予算説明書ページ	96
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
0	79,664	財源内訳	60,464				19,200	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決(令和7年6月27日)を踏まえ、当時の生活保護受給者に必要な扶助費の追加給付を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 平成25年生活扶助基準改定は、物価下落のみを根拠に、専門的検証を欠いたまま生活扶助基準を引き下げたことで、最高裁で違法と判断された。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 最高裁判決を踏まえた保護費等の追加給付を行うもの。 ※対象世帯:1,200世帯</p> <p>【内訳】 人件費 1,600千円 時間外手当等 需用費 560千円 消耗品、公用車燃料費、封筒作成等 役務費 330千円 郵便代、振込手数料 委託料 374千円 システム改修委託料 扶助費 76,800千円 生活扶助費</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】生活扶助費等負担金 57,600千円(補助率3/4) 生活困窮者就労準備事業費補助金 2,864千円(補助率10/10)</p>								

# 令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	6	1	こども家庭センター	女性保護	3,993	2,967
〃	〃	3	2	1	2	こども家庭センター	児童福祉総務	68,280	16,839
〃	〃	3	2	1	3	こども家庭センター	児童委員	2,147	2,147
〃	〃	3	2	1	4	こども家庭センター	児童手当給付	941,686	91,074
〃	〃	3	2	1	5	こども家庭センター	災害遺児手当給付	244	122
〃	〃	3	2	1	6	こども家庭センター	児童扶養手当	257,987	172,137
〃	〃	3	2	1	16	こども家庭センター	障がい児支援給付事業	280,699	81,261
〃	〃	3	2	1	18	こども家庭センター	子育て支援事業	34,293	11,728
〃	〃	3	2	1	27	こども家庭センター	子どもの発達支援体制整備	1,145	592
〃	〃	3	2	1	28	こども家庭センター	ファミリーサポートセンター事業	5,338	3,472
〃	〃	3	2	4	1	こども家庭センター	母子福祉事務	11,650	6,146
〃	〃	3	2	6	1	こども家庭センター	家庭児童相談室運営	7,408	3,144
〃	〃	4	1	1	6	こども家庭センター	妊産婦新生児等訪問指導	650	650
〃	〃	4	1	1	10	こども家庭センター	妊産婦・乳幼児健康診査	34,014	2,993
〃	〃	4	1	1	11	こども家庭センター	母子健康教室	1,087	659
〃	〃	4	1	1	16	こども家庭センター	未熟児養育医療	3,020	677
〃	〃	4	1	1	18	こども家庭センター	妊娠・出産包括支援事業	11,683	1,869
〃	〃	4	1	1	19	こども家庭センター	母子保健一般	1,673	1,623
〃	〃	4	1	1	20	こども家庭センター	乳幼児集団健康診査	11,134	9,836
〃	〃	4	1	1	23	こども家庭センター	妊婦のための支援給付金給付事業	34,969	1,280
〃	〃	4	1	3	4	こども家庭センター	個別予防接種	116,905	2,705
〃	〃	4	1	3	8	こども家庭センター	風しんワクチン接種費助成事業	520	260
							合計	1,830,525	414,181

担当課	こども家庭センター		施策	12_男女共同参画社会の実現			
事業名	女性保護					予算説明書ページ	83
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 女性保護費
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,814	3,993		1,026				2,967
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          困難な問題を抱える女性への支援に関する法律、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、女性相談支援員を配置するとともに、様々な事情により困難な問題を抱える女性の発見、相談、支援、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          女性保護事務にかかる経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>          女性相談支援員の配置          困難な問題を抱える女性等の発見、相談、指導。配偶者からの暴力等に係る相談、保護等。</p> <p><b>【内訳】</b>          人件費（報酬、職員手当等、共済費、旅費（通勤手当））          女性相談支援員 1名 3,876千円          事務費（旅費、需用費、役務費）          女性相談支援員活動費 79千円          負担金補助及び交付金          全国女性相談支援員連絡協議会負担金 3千円          扶助費          DV被害者広域入所移送費等 35千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p><b>【国】</b> 困難な問題を抱える女性支援推進等事業費補助金（1/2） 1,026千円          《女性相談活動強化事業》 2,052,428円×1/2≒1,026千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	児童福祉総務					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
79,054	68,280	財源内訳	34,058	17,023		360	16,839
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】  児童福祉行政に関する経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】  児童福祉施設に対して事業を委託するもの  児童福祉事業を実施する団体を支援するもの</p> <p>【内訳】  委託料  母子生活支援施設措置委託料 67,233千円  助産措置委託料 420千円  負担金補助及び交付金  アートスタート活動支援事業費補助金 200千円×1/2×2団体=200千円  事務費（旅費、需用費） 427千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 児童措置費負担金（1/2）（基準額 67,653千円－徴収金 360千円）×1/2≒33,646千円  特別児童扶養手当事務費委託金（10/10） 412千円</p> <p>【県】 児童措置費負担金（1/4）（基準額 67,653千円－徴収金 360千円）×1/4≒16,823千円  アートスタート活動支援事業費補助金（10/10） 200千円</p> <p>【その他】 児童措置費負担金（徴収金） 360千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	児童委員						予算説明書ページ	88
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,087	2,147	財源内訳					2,147	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 児童委員事務にかかる経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 民生児童員による児童母子等の実態調査 支援を要する児童やひとり親の支援・見守り</p> <p>【内訳】 委託料 児童・母子実態調査委託料 2,147千円 民生委員 1,000円×149人×12月=1,788千円 地区会長 300円×13人×12月= 47千円 主任児童委員 1,000円×26人×12月= 312千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	児童手当給付						予算説明書ページ	87
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
958,772	941,686	財源内訳	760,355	90,257			91,074	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育している者に児童手当を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】 児童手当給付業務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 児童手当の支給 (月額) 0～3歳未満 15,000円 3歳～高校生年代 10,000円 第3子以降 30,000円(一律) (支払月) 偶数月(年6回)</p> <p>【内訳】 扶助費 児童手当 940,870千円 事務費(需用費、役務費) 816千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 児童手当負担金 760,355千円 (負担割合 年齢区分等により異なる) 【県】 " 90,257千円 (負担割合 年齢区分等により異なる)</p>								

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	災害遺児手当給付					予算説明書ページ	89
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
266	244	財源内訳		122			122
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  災害遺児手当給付業務に係る経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠等）							
<p><b>【事業内容】</b>  災害遺児手当の支給  （支給額） 災害遺児1人あたり月額2,000円（対象：所得税非課税世帯、中学校卒業まで）  （支払月） 7月、11月、3月</p> <p><b>【内訳】</b>  扶助費 災害遺児手当 244千円  通年 2,000円×8人×12月＝192千円  年齢到達 2,000円×2人×1月＝4千円  新規見込 2,000円×3人×8月＝48千円</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p><b>【県】</b> 災害遺児手当支給事業費補助金（1/2） 122千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	児童扶養手当					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
258,465	257,987	財源内訳	85,814			36	172,137
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b> 離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童が養育されている家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資するため、児童を養育する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。(児童：18歳の年度末まで。支給要件に該当する障がいがある場合は、20歳未満まで。)</p> <p><b>【経過・背景】</b> 児童扶養手当給付業務に係る経常経費</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b> 児童扶養手当の支給 (手当月額) 全部支給 : 46,690円(本体額)、11,030円(2子以降加算) 一部支給 : 46,680円～11,010円までの10円刻みの額 2子以降加算 : 11,020円～5,520円までの10円刻みの額 (支払月) 奇数月(年6回)</p> <p><b>【内訳】</b> 扶助費 児童扶養手当 257,445千円 全部支給 46,690円×250人×12月=140,070千円 一部支給 (平均) 33,080円×205人×12月≒81,377千円 全部支給 2子以降加算 11,030円×200人×12月= 26,472千円 一部支給 2子以降加算 (平均) 7,560円×105人×12月≒ 9,526千円 報酬 3千円、需用費 77千円、役務費 462千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 児童扶養手当給付費負担金 257,444,400円×1/3≒85,814千円 <b>【その他】</b> 児童扶養手当返還金 36千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	障がい児支援給付事業					予算説明書ページ	87	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
283,069	280,699		財源内訳	128,739	70,402		297	81,261
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 障がい児支援給付業務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 育成医療費の支給、障害福祉サービス利用に関する給付費の支給、地域生活支援給付費の支給 在宅生活支援給付費の支給</p> <p>【内訳】            扶助費 279,487千円            自立支援医療給付費(育成医療) 1,600千円            自立支援給付費 7,560千円            児童発達支援センター利用者負担支援費 48千円            障害児通所給付費等 225,468千円            重症心身障がい児者受入事業所看護師等配置支援費 1,457千円            在宅生活支援給付費 154千円            地域生活支援給付費 43,200千円            需用費 20千円、役務費 791千円、負担金補助及び交付金 401千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】障がい者医療費負担金 (1/2) 800千円 【県】自立支援医療費負担金 (1/4) 400千円            【国】自立支援給付費負担金 (1/2) 3,780千円 【県】自立支援給付費負担金 (1/4) 1,890千円            【国】障害児施設給付費等負担金 (1/2) 112,596千円            【県】障害児施設給付費等負担金 (1/4) 56,298千円            【国】地域生活支援事業費補助金 11,563千円 【県】地域生活支援事業費補助金 10,786千円            【県】障がい児在宅生活支援事業費補助金 (1/2) 76千円            【県】児童発達支援センター利用者負担金軽減事業費補助金 (1/2) 24千円            【県】医療的ケア児等送迎支援事業費補助金 (1/2) 200千円            【県】障がい児・者在宅生活支援事業費補助金 (1/2) 728千円            【その他】日中一時支援事業利用料 55千円            【その他】重心看護師配置負担金 242千円</p>								

担 当 課	こども家庭センター	施 策	06_子育て支援の充実				
事 業 名	子育て支援事業					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
25,970	34,293	財源内訳	11,253	11,180		132	11,728
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。</p> <p>【経過・背景】  地域子育て支援拠点として子育てに関する相談や情報提供、各種セミナーを開催し、子育て世帯の居場所として設置している。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】  子育て支援センターの運営及び委託  ・倉吉市子育て総合支援センター「おひさま」の運営  0歳～未就学児と保護者(倉吉市内在住の方)を対象に週5日開設  ・社会福祉法人が設置する「のびのび子育て支援センター」「ひまわり子育て支援センター」への事業委託</p> <p>【内訳】  委託料 地域子育て支援センター事業委託料 14,890千円  人件費(報酬、給料、職員手当等、共済費、旅費) 16,159千円 保育士3名 発達支援員1名  事務費(報償費、旅費、需用費、役務費) 3,167千円  負担金補助及び交付金(研修会等参加負担金) 77千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】重層的支援体制整備事業交付金(1/3、2/3)  《地域子育て支援拠点事業》 9,023千円 《利用者支援事業》 2,230千円</p> <p>【県】重層的支援体制整備事業交付金(1/3、1/6)  《地域子育て支援拠点事業》 9,023千円 《利用者支援事業》 557千円  子育て応援市町村交付金(1/2) 1,150千円  地域少子化対策重点推進交付金(1/2) 450千円</p>							

担当課	こども家庭センター	施策	06_子育て支援の充実				
事業名	子どもの発達支援体制整備					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,245	1,145	財源内訳	367	186			592
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          子どもの発達支援体制整備にかかる経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>          保育士等関係者研修、巡回指導、教室運営          ・研修会、保育所等の巡回指導、早期親子教室・通所指導教室の実施          ・定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施          ・地域の支援ネットワークづくり（発達障がい支援体制整備検討会の実施）</p> <p><b>【内訳】</b>          報償費 588千円          巡回指導（作業療法士）、リーダー育成研修会、通所指導教室等          旅費 144千円          事務費（需用費、使用料及び賃借料） 383千円          負担金補助及び交付金（研修会等参加負担金） 30千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p><b>【国】</b> 子ども・子育て体制整備補助金《保育の質の向上のための研修事業》（1/2） 367千円  <b>【県】</b> 地域少子化対策重点推進交付金《通所指導教室・早期親子教室》（1/2） 186千円</p>							

担当課	こども家庭センター	施策	06_子育て支援の充実				
事業名	ファミリーサポートセンター事業					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,051	5,338	財源内訳	933	933			3,472
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい人と育児の支援を受けたい人を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          ファミリー・サポート・センター事業の経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>          子育て総合支援センター内にファミリー・サポート・センター事務局を設置し、援助を受けたい人の相談支援、会員相互のマッチングを行う。</p> <p><b>【内訳】</b>          人件費 4,998千円 保育士1名          事務費（報償費、旅費、需用費、役務費） 304千円          負担金補助及び交付金（研修会等参加負担金） 36千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p><b>【国】</b> 子ども・子育て支援交付金（1/3） 補助基準額2,800千円×1/3≒ 933千円  <b>【県】</b> 子ども・子育て支援交付金（1/3） " 2,800千円×1/3≒ 933千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	母子福祉事務					予算説明書ページ	93
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 4 母子福祉費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,225	11,650	財源内訳	5,104	400			6,146
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 母子福祉事務に関する経常経費</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>【事業内容】 母子父子自立支援員の配置、市母子寡婦福祉連合会の運営補助、母子家庭自立支援給付補助金の支給 ひとり親家庭児童小中学校入学支援金の支給</p> <p>【内訳】 人件費 (報酬、職員手当等、共済費、旅費 (通勤手当) ) 母子・父子自立支援員 1名 3,845千円 負担金補助及び交付金 市母子寡婦福祉連合会補助金 105千円 母子家庭自立支援給付補助金 ・自立支援教育訓練給付費 180千円 ・高等技能訓練促進費 6,492千円 ・養育費にかかる公正証書等作成補助 200千円 扶助費 ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 800千円 旅費 6千円、需用費 20千円、負担金補助及び交付金 (研修会等参加負担金) 2千円</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							
<p>【国】 母子家庭等対策総合支援事業費補助金 (3/4) 5,004千円 " ・養育費等支援事業 (1/2) 100千円 【県】 子育て応援市町村交付金 (1/2) 400千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	家庭児童相談室運営					予算説明書ページ	95	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 家庭児童相談室費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,209	7,408		財源内訳	3,153	1,060		51	3,144
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。  あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  家庭児童相談室運営及び倉吉市要保護児童対策地域協議会等に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  相談業務、乳児全戸訪問、養育支援訪問、子育て支援短期利用事業、倉吉市要保護児童対策地域協議会運営等</p> <p><b>【内訳】</b>  人件費(報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))  児童相談協力員 1名 3,963千円  報償費、需用費、使用料及び賃借料  乳児全戸訪問(報償費、消耗品費等) 800千円  養育支援訪問(報償費、消耗品費等) 558千円  要保護児童対策地域協議会運営(報償費等) 284千円  旅費、役務費、  研修派遣(旅費、手数料) 240千円  委託料  子育て支援短期利用事業(ショートステイ・トワイライトステイ委託料) 1,427千円  負担金補助及び交付金(研修会等参加負担金) 136千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 児童虐待防止対策等支援事業費補助金 2,093千円 (1/2)  子ども・子育て支援交付金 1,060千円 (1/3)  《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》</p> <p><b>【県】</b> 子ども・子育て支援交付金 1,060千円 (1/3)  《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》</p> <p><b>【その他】</b> 子育て支援短期利用事業 利用者負担金 51千円</p>								

担 当 課	こども家庭センター	施 策	06_子育て支援の充実								
事 業 名	妊産婦新生児等訪問指導					予算説明書ページ	99				
当初予算額	会計 一般	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費							
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源				
819	650	財源内訳					650				
事業の目的・意図											
<p>【目的・意図】  育児不安の軽減を図るため、妊産婦・新生児・乳幼児等を対象として家庭訪問を実施し、健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  母子健康法第11条、17条に基づき実施。妊娠期から出産・子育て等の切れ目がない支援が求められている。</p>											
事業の概要 (積算根拠 等)											
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師または母子保健推進員 (保健師または助産師) による家庭訪問を実施。</li> <li>・訪問時に育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ質問票等による聞き取りを行い、産婦のメンタル面も含めた支援の実施。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>報償費 (母子保健推進員)</td> <td>593千円</td> </tr> <tr> <td>需用費 (パンフレット等)</td> <td>57千円</td> </tr> </table>								報償費 (母子保健推進員)	593千円	需用費 (パンフレット等)	57千円
報償費 (母子保健推進員)	593千円										
需用費 (パンフレット等)	57千円										
主な特定財源 (名称、金額 等)											

担当課	こども家庭センター	施策	06_子育て支援の充実				
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査					予算説明書ページ	99
当初予算額	会計 一般	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
42,068	34,014	財源内訳	1,868	153		29,000	2,993
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 妊婦・乳児及び産婦の健康の保持増進を図るため各種健康診査を実施し、妊婦糖尿病や高血圧症候群、心身障がい等の異常等及び乳児の聴覚障がい等を早期に発見し、適切な支援を行う。</p> <p>【経過・背景】 母子保健法第13条に基づき実施。健診結果に応じた支援や、未受診者への受診勧奨等、医療機関等と連携を図り、妊娠期からの支援、産後の初期段階の支援または乳児期からの支援を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 妊婦健康診査 ・14回分の妊婦健康診査を公費負担で実施。 妊婦歯科検診 ・妊娠中に1回 歯科検診を公費負担で実施。 乳児健康診査 ・1か月、3～4か月、9～10か月の乳児健康診査を公費負担で実施。 産婦健康診査 ・産後2週経過後と4週経過後の産婦健康診査を公費負担で実施。 新生児聴覚検査 ・新生児聴覚検査費用の一部を公費負担で実施。</p> <p>【内訳】 需用費 234千円 役務費(各事務手数料) 550千円 委託料 32,150千円 妊産婦・乳児健康診査委託料 31,842千円 妊婦歯科検診委託料 308千円 扶助費 1,080千円 (里帰り等で県外において受けた健康診査費用の助成)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】母子保健衛生費補助金(1/2)《産婦健康診査、1か月児健康診査》 1,868千円 【県】子育て応援市町村交付金(1/2)《妊婦歯科検診》 153千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 29,000千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	母子健康教室						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,313	1,087		財源内訳		428			659
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減するため、妊産婦及び乳幼児期から健康な生活を送れるよう子育ての支援をするもの。          定住自立圏共生ビジョンに基づき、思春期児童を対象とした事業を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】          各種教室の学びを通して子育て支援を行っている。子育ての不安を軽減できるよう専門職の相談対応を行う。学校との連携、中部市町でいのちの教育を推進している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          母親学級(両親学級を含む)年12回、離乳食講習会 年12回          食育教室 15回、いのちの教育学校出前講座(小学校対象)          思春期保健対策講演会 1回</p> <p>【内訳】          報償費 210千円、需用費 572千円、役務費 273千円、使用料及び賃借料 32千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】地域少子化対策重点推進交付金(1/2) 353千円          《母親・両親学級、離乳食講習会》</p> <p>【県】子育て応援市町村交付金(1/2) 75千円          《食育教室》</p>								

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	未熟児養育医療						予算説明書ページ	99
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,020	3,020		財源内訳	1,342	670		331	677
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、必要な医療の給付を行うもの。</p> <p>【経過・背景】          母子保健法第20条に基づき実施。未熟児は正常な新生児に比べて疾病にもかかりやすく、生後すみやかに適切な処置を講ずることが必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          未熟児等に対する助成          出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟なままで出生し指定医療機関に入院治療を必要とする未熟児等を対象に、総医療費から保険負担分(約8割相当)を差し引いた健康保険自己負担部分の一部を給付する。</p> <p>【内訳】          役務費          養育医療費審査支払手数料 2千円          扶助費(養育医療費) 3,016千円          一般(医療自己負担分) 100,525円/月×20件≒2,011千円          生活保護受給者(医療費総額分) 502,625円/月×2件≒1,005千円          需用費 2千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】未熟児養育医療費等国庫負担金 1,342千円          【県】未熟児養育事業負担金 670千円          【その他】未熟児養育医療費受給者負担金 331千円</p>								

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	妊娠・出産包括支援事業					予算説明書ページ	98
当初予算額	会計 一般	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,412	11,683	財源内訳	7,132	1,782		900	1,869
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          育児不安の早期解消と児童虐待等の未然防止を図るため、妊娠期から出産後までの心身共に不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          倉吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みとして、妊娠期から出産後までの妊産婦を総合的に支援を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者支援事業(補助対象)              保健師等の専門職が妊産婦等の状況を把握し、関係機関と連携して支援プランを作成し、個々に支援を行う。</li> <li>・産後ケア事業(補助対象)              妊娠・出産や子育てに関して助産師等の相談支援を行い、育児不安を解消する。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b>          人件費(報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当))          保健師・栄養士 2名 7,664千円          委託料(産後ケア事業) 1,796千円          需用費 246千円、役務費 10千円、使用料及び賃借料 1,967千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 重層的支援体制整備事業交付金 5,280千円    <b>【県】</b> 重層的支援体制整備事業交付金 1,320千円  <b>【国】</b> 母子保健衛生費補助金 983千円  <b>【国】</b> 子ども・子育て支援交付金《産後ケア》869千円    <b>【県】</b> 子ども・子育て支援交付金《産後ケア》434千円  <b>【県】</b> 子育て応援市町村交付金 28千円  <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 900千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実																		
事業名	母子保健一般					予算説明書ページ	99															
当初予算額	会計 一般	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費																		
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源															
1,651	1,673	財源内訳		50			1,623															
事業の目的・意図																						
<p><b>【目的・意図】</b>  不妊・不育治療にかかる経済的負担の軽減を図るため、保険適用外の治療費を支援するもの。  小児及び若年のがん患者等が妊孕性温存療法により凍結した検体を用い生殖補助医療等の費用を支援することで将来子どもを持つ可能性を残し、希望をもってがん治療に取り組めるようにするもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  不妊等にかかる治療などの身体的負担や精神的負担、治療費用などの公的負担を実施している。</p>																						
事業の概要（積算根拠 等）																						
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定不妊治療費助成：保険適用外の特定不妊治療に対して県補助（特定不妊治療費助成金）の交付決定を受けた方を対象に、上乗せして対象費用の一部（年間10万円を限度）を助成</li> <li>・不育治療費助成：不育治療を受けた夫婦等を対象に不育症等の検査及び治療に要した費用の一部（年間10万円を限度）を助成</li> <li>・妊孕性温存治療費助成：妊孕性温存療法を実施後、保存後の検体を用いた生殖補助医療（体外受精や顕微授精）に対して県補助（温存後生殖補助医療費助成）の交付決定を受けた方にを対象に、上乗せして対象費用の一部（年間10万円を限度）を助成</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>1,300千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  特定不妊治療費助成金</td> <td></td> <td>年額100千円×10件＝1,000千円</td> </tr> <tr> <td>  不育治療費助成金</td> <td></td> <td>年額100千円×1件＝100千円</td> </tr> <tr> <td>  妊孕性温存治療費助成金</td> <td></td> <td>年額100千円×2件＝200千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>250千円、役務費 123千円</td> <td></td> </tr> </table>								負担金補助及び交付金	1,300千円		特定不妊治療費助成金		年額100千円×10件＝1,000千円	不育治療費助成金		年額100千円×1件＝100千円	妊孕性温存治療費助成金		年額100千円×2件＝200千円	需用費	250千円、役務費 123千円	
負担金補助及び交付金	1,300千円																					
特定不妊治療費助成金		年額100千円×10件＝1,000千円																				
不育治療費助成金		年額100千円×1件＝100千円																				
妊孕性温存治療費助成金		年額100千円×2件＝200千円																				
需用費	250千円、役務費 123千円																					
主な特定財源（名称、金額 等）																						
<p><b>【県】</b> 子育て応援市町村交付金（1/2） 50千円  《不育治療費助成》</p>																						

担当課	こども家庭センター	施策	06_子育て支援の充実				
事業名	乳幼児集団健康診査					予算説明書ページ	98
当初予算額	会計 一般	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,861	11,134	財源内訳	198			1,100	9,836
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b> 乳幼児の健やかな発育・発達を目的とし、6か月、1歳6か月、3歳児を対象として健康診査、2次スクリーニングとしてすこやか健診を実施し、疾病等の早期発見と発達の確認及び育児指導を行うもの。また、5歳児を対象に、発達障がい児の早期発見や、就学に向けて児の特性にあわせた適切な支援を行うため発達相談を実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 母子保健法第12条、13条に基づき健康診査、すこやか健診を行い、発達障害者支援法第5条に基づき発達相談を実施している。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b> 小児科医による診察、歯科医による歯科健診 身体計測、尿検査、保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導</p> <p><b>【内訳】</b> 人件費(報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当)) 助産師 1名 3,641千円 報償費(医師等) 3,425千円 委託料 1歳6か月児健診委託料・精密健康診査委託料 405千円 3歳児健診委託料・精密健康診査委託料 510千円 すこやか健診委託料 75千円 5歳児発達相談委託料 113千円 負担金補助及び交付金 保健センター維持管理費負担金 2,462千円 旅費 66千円、需用費 259千円、使用料及び賃借料 178千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 口腔保健推進事業費補助金 198千円 <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,100千円</p>							

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	妊婦のための支援給付金給付事業					予算説明書ページ	98	
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
32,874	34,969		財源内訳	32,556	1,133			1,280
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  児童福祉法の妊婦等包括相談支援事業等の支援を効果的に組み合わせて、子ども・子育て支援法の妊婦のための支援給付金を支給し、妊娠期からの切れ目ない支援を行う。妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  妊娠届時と出生後の訪問時に、保健師・助産師が妊産婦との面談を通して相談支援と、国の制度を利用した経済的支援を実施している。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b>  妊婦・子育て世帯への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施  ・妊婦であることの認定後に5万円支給【妊娠届】  ・妊娠している子どもの人数の届出を受けた後に妊娠している子どもの人数×5万円支給【出産後】</p> <p><b>【内訳】</b>  扶助費 妊婦支援給付金 30,000千円  人件費（報酬、職員手当等、共済費、旅費） 事務員1名 4,161千円  需用費 150千円、役務費 658千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【国】</b> 妊婦のための支援給付交付金 32,556千円  <b>【県】</b> 妊婦のための支援給付交付金 1,133千円</p>								

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	個別予防接種						予算説明書ページ	101
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
119,640	116,905		財源内訳	41	159		114,000	2,705
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、各種予防接種を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】          予防接種法に基づく定期予防接種、任意予防接種を実施している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          協力医療機関において各種の定期予防接種・任意予防接種を個別に実施する。</p> <p>【内訳】          委託料 114,722千円          BCG、日本脳炎、麻しん・風しん、水痘、不活化ポリオ、5種混合、3種混合、2種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、子宮頸がん、ロタウイルス、RSウイルス          扶助費 1,304千円          定期、おたふくかぜ、小児がん患者等ワクチン再接種          報酬(予防接種健康被害調査委員) 30千円          旅費(予防接種健康被害調査委員ほか) 21千円          需用費 501千円、役務費 327千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】感染症予防事業費等補助金 82千円×1/2=41千円          【県】予防接種事故対策費補助金(30,000円+11,400円)×3/4=31千円          【県】子育て応援市町村交付金          小児がん患者等ワクチン再接種 256千円×1/2=128千円          【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 114,000千円</p>								

担当課	こども家庭センター		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	風しんワクチン接種費助成事業						予算説明書ページ	103
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
520	520		財源内訳		260			260
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          風しんの感染症防止と、出生児を先天性風しん症候群(CRS)から守るため、抗体価の低い対象者に風しんのワクチン接種の助成を行うもの。</p> <p>【経過・背景】          風しん感染予防のため妊娠または妊娠を希望する女性、またその女性の配偶者・同居者の任意接種費用の助成を行う。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          任意接種：風しんワクチン接種費用の2/3(上限8,000円)を助成する。</p> <p>【内訳】          扶助費 風しんワクチン接種助成費 520千円          妊娠を希望する女性のうち、風しん抗体価の低い人 400千円          妊娠している女性の配偶者・同居者 120千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】風しんワクチン接種費助成事業費補助金(1/2) 260千円</p>								



担当課	こども支援課		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	児童健全育成					予算説明書ページ	88
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
165,630	151,034	財源内訳	48,602	51,215		30,000	21,217
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>  日中、労働等により保護者が家庭にいない小学生の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  子ども子育て新制度により対象児童が小学校6年生まで拡大し、保護者ニーズに応えるよう施設整備を実施してきた。  省令で定める基準を踏まえ、放課後児童クラブの質を確保する観点から、クラブの設備及び運営の基準を条例で定めている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>  放課後児童クラブを設置、運営する団体に対して事業を委託するもの  10団体 12クラブ</p> <p><b>【内訳】</b>  委託料  放課後児童健全育成事業委託料 151,034千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<b>【国】</b>	子ども・子育て支援交付金（1/3）	48,602千円	補助基準額	145,807千円×補助率	1/3		
<b>【県】</b>	子ども・子育て支援交付金（国庫事業分 1/3）	48,602千円	補助基準額	145,807千円×	1/3		
	（単県事業分 1/2）	2,613千円	補助基準額	5,226千円×	1/2		
<b>【その他】</b>	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金	30,000千円					

担当課	こども支援課	施策	06_子育て支援の充実				
事業名	公立放課後児童クラブ運営					予算説明書ページ	87
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
124,630	123,379	財源内訳	35,238	36,846		6,383	44,912
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b> 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 子ども子育て新制度により対象児童が小学校6年生まで拡大し、保護者ニーズに応えるよう施設整備を実施してきた。 省令で定める基準を踏まえ、放課後児童クラブの質を確保する観点から、クラブの設備及び運営の基準を条例で定めている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p><b>【事業内容】</b> 公立児童クラブの設置、運営 実施内容 6クラブ 公立児童館、小学校、児童集会所で開設</p> <p><b>【内訳】</b> 人件費 116,628千円 放課後児童支援員 8名 放課後児童支援員補助 23名(障がい児加配等) 放課後児童支援員補助(日額) 4名 長期休暇アルバイト 6名</p> <p>事務費(運営費) 6,751千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 子ども・子育て支援交付金(1/3) 35,238千円 補助基準額 105,714千円×補助率 1/3</p> <p><b>【県】</b> 子ども・子育て支援交付金(国庫事業分 1/3) 35,238千円 " 105,714千円×" 1/3 (単県事業分 1/2) 1,608千円 " 3,216千円×" 1/2</p> <p><b>【その他】</b> 利用料 6,059千円、保険料 324千円</p>							

担当課	こども支援課		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	こども支援総務					予算説明書ページ	86
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 1 児童福祉総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
36,143	37,120	財源内訳			1,900		35,220
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】  児童福祉行政に関する経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】  児童福祉施設に対して事業を委託するもの  児童福祉事業を実施する団体を支援するもの</p> <p>【内訳】  報酬 子ども・子育て会議委員報酬 240千円  委託料  児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料 3施設 28,500千円  負担金補助及び交付金  森・里山等自然保育事業費補助金 8,087千円  事務費 293千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【地方債】 過疎対策事業債（ソフト事業分）1,900千円</p>							

担当課	こども支援課		施策	06_子育て支援の充実																		
事業名	【一部新規】保育所運営					予算説明書ページ	90															
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源														
2,406,921	2,594,389		財源内訳	1,034,550	464,921	64,300	175,060	855,558														
事業の目的・意図																						
<p><b>【目的・意図】</b>  保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  0歳から小学校就学前までの一貫した教育と保育を園児の発達の連続性を考慮した認定こども園化が進んでいる。</p>																						
事業の概要(積算根拠等)																						
<p><b>【事業内容】</b>  公立保育所:8施設(うち1施設休園)、私立保育所:10施設、認定こども園:6施設  ・公立保育所の設置運営  ・法人が設置運営する民間保育所、認定こども園に対する保育事業の委託等</p> <p><b>【内訳】</b></p> <p>○公立保育所の運営に係る経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">職員に関する経費(保育士・調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等)</td> <td style="text-align: right;">361,481千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、健康診断等)</td> <td style="text-align: right;">46,408千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等)</td> <td style="text-align: right;">32,069千円</td> </tr> </table> <p>○私立保育所等に係る経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金等</td> <td style="text-align: right;">1,926,674千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">民間保育所、認定こども園に対する物価高騰対策分</td> <td style="text-align: right;">3,312千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">就学前教育保育施設整備交付金</td> <td style="text-align: right;">220,305千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">【新規】乳児等通園支援事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">4,140千円</td> </tr> </table>									職員に関する経費(保育士・調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等)	361,481千円	入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、健康診断等)	46,408千円	運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等)	32,069千円	運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金等	1,926,674千円	民間保育所、認定こども園に対する物価高騰対策分	3,312千円	就学前教育保育施設整備交付金	220,305千円	【新規】乳児等通園支援事業費補助金	4,140千円
職員に関する経費(保育士・調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等)	361,481千円																					
入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、健康診断等)	46,408千円																					
運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等)	32,069千円																					
運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金等	1,926,674千円																					
民間保育所、認定こども園に対する物価高騰対策分	3,312千円																					
就学前教育保育施設整備交付金	220,305千円																					
【新規】乳児等通園支援事業費補助金	4,140千円																					
主な特定財源(名称、金額等)																						
<p><b>【国】</b> 保育所運営費負担金 872,262千円 子ども・子育て支援交付金(1/3) 15,418千円  就学前教育・保育施設整備交付金 146,870千円</p> <p><b>【県】</b> 保育所運営費負担金 354,607千円 子ども・子育て支援交付金(1/3) 12,830千円  その他の補助金計 97,484千円  (施設型給付費、保育対策等促進事業費、第3子以降保育料無償化、保育サービス多様化促進、低年齢児受入保育所保育士特別配置、子育て応援市町村、産休等代替職員費)</p> <p><b>【地方債】</b> 過疎対策事業債(ソフト事業分) 6,600千円  保育所整備事業債 57,700千円</p> <p><b>【その他】</b> 保育料 52,800千円 保育所副食費 5,985千円  若者の定住化促進基金繰入金 30,000千円  倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 70,000千円</p>																						

担当課	こども支援課		施策	06_子育て支援の充実			
事業名	病児保育事業					予算説明書ページ	91
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 2 保育所費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,332	24,028	財源内訳	7,160	7,310		2,400	7,158
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に入所している園児のうち、病気にかかっている乳幼児やその回復期にある乳幼児の保育を専用の保育室で継続して実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 病児保育事業に関する経常経費。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 鳥取県中部定住自立圏形成協定に基づき、本市が市内法人に対して病児・病後児保育事業を委託し、中部4町の園児等が利用する。 ・定住自立圏形成協定 病児保育室、病後児保育室 各1施設 ・湯梨浜町地内の病児保育室 1施設</p> <p>【内訳】 委託料 23,808千円 病児保育事業 1施設 基本、加算分 11,920千円 低所得者減免分 120千円 地方単独分 120千円 ICT普及促進分 300千円 病後児保育事業 1施設 基本、加算分 9,424千円 低所得者減免分 20千円 民間小児科医運営の病児保育室 1施設 1,904千円</p> <p>使用料及び賃借料 220千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 7,160千円 基準額 21,344千円×補助率 1/3≒ 7,114千円 低所得者減免分 140千円×補助率 1/3≒ 46千円</p> <p>【県】 子ども・子育て支援交付金 7,160千円 基準額 21,344千円×補助率 1/3≒ 7,114千円 低所得者減免分 140千円×補助率 1/3≒ 46千円 病児・病後児保育普及促進事業費補助金 150千円 事業費 300千円×補助率 1/2</p> <p>【その他】 病児、病後児保育事業負担金(1市4町の利用者按分) 2,400千円</p>							

担当課	こども支援課		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	幼児教育・保育利用者負担無償化事業					予算説明書ページ	90	
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
22,917	22,755		7,190	3,595			11,970	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性を鑑み、子どもたちに質の高い幼児教育の機会を提供すること及び子育て世帯の利用者負担の軽減を図るため、国主導により幼児教育・保育無償化を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 令和元年10月から始まった幼児教育・保育を無償化する制度において届出保育施設等の利用者負担を軽減し、子どもたちに質の高い幼児教育・保育の機会を提供している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 幼児教育・保育の無償化による届出保育施設等利用者の負担軽減</p> <p>【内訳】 扶助費 14,381千円 子育て支援施設等利用給付(届出保育施設等) 人件費 8,374千円 会計年度任用職員(事務員)2名</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】子育て支援施設等利用給付費負担金 14,381千円×負担割合1/2≒ 7,190千円 【県】子育て支援施設等利用給付費負担金 14,381千円× 1/4≒ 3,595千円</p>								

担当課	こども支援課		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	公立児童館運営					予算説明書ページ	92	
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
98,455	105,768					43	105,725	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 公立児童館運営に関する経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 公立児童館の設置、運営 7施設</p> <p>【内訳】 人件費 93,679千円 館長 7名、厚生員 14名、体力増進指導員 5名、厚生員補助 9名、長期休暇アルバイト 1名 需用費(修繕料) 2,990千円 上井児童センター/エアコン更新 中央児童館/エアコン更新</p> <p>事務費(運営費) 9,099千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】自動販売機電気使用料 18千円、児童健全育成推進財団会費 15千円 児童館行事参加費 10千円</p>								

担当課	こども支援課	施策	06_子育て支援の充実				
事業名	児童集会所管理					予算説明書ページ	94
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 2 児童福祉費	目 5 児童福祉施設費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
764	889	財源内訳					889
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 児童の豊かな情操と健全な心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 児童集会所に係る経常経費</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>【事業内容】 北谷児童集会所の管理運営</p> <p>【内訳】 事務費 (運営費) 819千円 委託費 70千円 施設管理委託料 70千円</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	3	1	1	25	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出	384,817	196,488
〃	〃	3	1	2	2	保険年金課	国民年金	4,612	0
〃	〃	3	1	4	15	保険年金課	高齢者医療一般	933,584	758,165
〃	〃	3	1	5	1	保険年金課	特別医療	339,259	166,539
							合計	1,662,272	1,121,192

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	国民健康保険特別会計繰出					予算説明書ページ	75	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
415,466	384,817		財源内訳	43,599	144,730			196,488
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出等を行う。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく国民健康保険事業特別会計への繰り出し</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 次の額を繰り出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額</li> <li>・保険者支援分 平均保険料額×保険料減額世帯に属する被保険者数×一定割合に相当する額</li> <li>・未就学児均等割保険料分 未就学児の均等割保険料軽減額に相当する額</li> <li>・産前産後保険料分 出産被保険者に係る産前産後期間の保険料軽減額に相当する額 ほか</li> </ul> <p>【内訳】 繰出金 384,817千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険基盤安定分(保険料軽減分) 163,908千円</li> <li>・保険基盤安定分(保険者支援分) 84,994千円</li> <li>・未就学児均等割保険料分 1,834千円</li> <li>・産前産後保険料分 374千円</li> <li>・地方単独事業による国庫補助金減額分 12,270千円</li> <li>・財政安定化支援分 73,811千円</li> <li>・事務費等繰出金 47,626千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 保険者支援負担金 84,994千円×1/2≒ 42,496千円 未就学児均等割保険料負担金 1,834千円×1/2≒ 916千円 産前産後保険料負担金 374千円×1/2≒ 187千円</p> <p>【県】 保険者支援負担金 84,994千円×1/4≒ 21,248千円 保険基盤安定負担金 163,908千円×3/4≒ 122,931千円 未就学児均等割保険料負担金 1,834千円×1/4≒ 458千円 産前産後保険料負担金 374千円×1/4≒ 93千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	国民年金			予算説明書ページ	76		
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 国民年金費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,915	4,612	財源内訳	4,612				0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市と国及び日本年金機構とが密接な連携を保ち、国民年金業務を円滑に進めるため、国民年金の資格の取得、喪失、種別変更、免除申請等の処理を行い、結果を岡山広域事務センターへ報告するもの。</p> <p>【経過・背景】 国民年金法及び年金生活者支援給付金の支給に関する法律に基づく国民年金等事務に係る経常経費</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 国民年金資格取得、喪失、種別変更免除申請等を処理し、岡山広域事務センターへ報告する。</p> <p>【内訳】 旅費(普通旅費) 10千円 事務費(需用費、役務費) 207千円 委託料 4,395千円 ・システム改修委託料 1,700千円 ・【新規・補助対象】育児期間保険料免除対応システム改修 2,695千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】国民年金事務費委託金 10,864千円(うち事業充当分 4,297千円) 年金生活者支援給付金事務費委託金 315千円(うち事業充当分 315千円)</p>							

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進			
事業名	高齢者医療一般			予算説明書ページ	81		
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
898,105	933,584	財源内訳		175,418		1	758,165
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。</p> <p>【経過・背景】 ・高齢者の医療の確保に関する法律及び鳥取県後期高齢者医療広域連合規約に基づく後期高齢者医療事務に係る経費の負担 ・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく後期高齢者医療事業特別会計への繰り出し</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 687,508千円 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 645,540千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 41,968千円 繰出金 246,076千円 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 (保険基盤安定分 233,892千円・事務費分 12,184千円)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】 保険基盤安定負担金 233,892千円×3/4≒ 175,418千円 【その他】 療養給付費負担金返還金 1千円</p>							

担当課	保険年金課		施策	06_子育て支援の充実				
事業名	特別医療					予算説明書ページ	83	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
341,534	339,259		財源内訳		158,199		14,521	166,539
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 障がい者(身体・知的・精神)、特定疾病患者、18歳までの子ども、ひとり親家庭の子の養育者について、健康の保持及び生活の安定をはかるため、医療費の助成を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 特に医療費の助成を必要とする者に対して、医療費の助成を行うことでその者の福祉を増進するもの。子ども・子育て施策充実のため、令和6年4月1日から18歳までの子どもの医療費自己負担額を無料とした。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 (県制度) 県と市の共同事業であり、重度心身等障がい者・特定疾病患者・18歳までの子ども・ひとり親家庭の子の養育者に対し、医療費の助成を行うもの。 (市制度) 市の単独事業であり、重度以外の心身障がい者に対し、医療費の助成を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <p>事務費 8,387千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費(消耗品費、印刷製本費) 220千円</li> <li>・役務費 8,167千円</li> <li>システム保守料 858千円</li> <li>審査支払手数料【県補助対象】 7,309千円</li> </ul> <p>扶助費 330,872千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別医療扶助費【県補助対象】 323,572千円 (内、小児区分 193,911千円)</li> <li>・単市扶助費【市単独】 7,300千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別医療費補助金(補助率1/2) 154,545千円</li> <li>・事務費補助金 7,309千円×1/2= 3,654千円</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑入(特別医療費高額療養費等精算金等) 14,521千円</li> </ul>								



担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現																																																																												
事業名	【一部新規】 伯耆しあわせの郷管理運営委託					予算説明書ページ	74																																																																									
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費																																																																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																								
76,561	74,989		財源内訳			21,100	2	53,887																																																																								
事業の目的・意図																																																																																
<p>【目的・意図】          伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図るため、積極的に事業を実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与するもの。</p> <p>【経過・背景】          施設利用者から館内トイレの洋式化を望む声がある。誰もが使いやすい施設とするため年次的に改修を行う必要がある。</p>																																																																																
事業の概要(積算根拠等)																																																																																
<p>【事業内容】          指定管理者による管理運営          トイレ改修工事(管理棟3か所/小会議室横、多目的活動室横、大会議室横)</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">需用費</td> <td style="width: 15%;">1,000千円</td> <td style="width: 15%;">(施設修繕料)</td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>82千円</td> <td>(除雪手数料)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>54,580千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・建築基準法定期点検</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>733千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・【新規】トイレ改修工事監理業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,847千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・指定管理料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>52,000千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>19,327千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・【新規】トイレ改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									需用費	1,000千円	(施設修繕料)							役務費	82千円	(除雪手数料)							委託料	54,580千円								・建築基準法定期点検				733千円					・【新規】トイレ改修工事監理業務				1,847千円					・指定管理料				52,000千円					工事請負費	19,327千円								・【新規】トイレ改修工事								
需用費	1,000千円	(施設修繕料)																																																																														
役務費	82千円	(除雪手数料)																																																																														
委託料	54,580千円																																																																															
・建築基準法定期点検				733千円																																																																												
・【新規】トイレ改修工事監理業務				1,847千円																																																																												
・指定管理料				52,000千円																																																																												
工事請負費	19,327千円																																																																															
・【新規】トイレ改修工事																																																																																
主な特定財源(名称、金額等)																																																																																
<p>【地方債】 緊急防災・減災事業債 21,100千円 (充当率100%)</p> <p>【その他】 伯耆しあわせの郷光熱水費 1千円</p> <p>【その他】 行政財産使用料 1千円</p>																																																																																

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	【一部新規】老人福祉一般					予算説明書ページ	79	
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
838,589	937,756		財源内訳	26,778	138,823		1,965	770,190
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 高齢者に対し、自立した生活を確保し、福祉の増進に寄与するため、介護予防及び生活支援等の各種高齢者福祉事業並びに介護サービスの基盤整備を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられることができるよう、地域の見守り・支え合い活動や、生活支援・介護予防支援など各種高齢者福祉事業の充実が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 介護予防及び生活支援等の各種高齢者福祉事業の実施 介護サービスの基盤整備 介護保険事業特別会計への繰出</p> <p>【内訳】  報償費 359千円(委員謝金・訪問指導謝金)  旅費 78千円(訪問指導旅費ほか)  需用費 707千円(消耗品費、燃料費、印刷製本費ほか)  役務費 771千円(緊急通報システム装置保守料ほか)  委託料 8,844千円  ・主治医意見書データ入力業務委託料 33千円  ・主治医意見書データ集計及び分析業務委託料 151千円  ・保健活動委託料(保健師訪問指導) 239千円  ・緊急通報システム事業委託料(緊急通報センター2箇所) 2,930千円  ・生活管理指導短期宿泊事業委託料 2,290千円  ・市民後見人養成事業委託料 3,201千円  使用料及び賃借料 5,524千円  ・緊急通報システム機械借上料 1,850千円  ・フレイル予防事業システム利用料等 2,872千円  ・訪問指導用公用車借上料 407千円  ・コピー機使用料ほか 395千円  備品購入費 880千円(【新規】もの忘れ相談プログラム搭載タブレット2台)  負担金補助及び交付金 125,634千円  ・軽度生活援助活動支援事業費補助金 700千円  ・【新規】地域医療介護総合確保基金事業費(介護分)補助金  小規模多機能型居宅介護事業所(施設整備・開設準備) 46,680千円  認知症対応型共同生活介護事業所(施設整備・開設準備) 50,824千円  定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所(施設整備・開設準備) 24,730千円  ・高齢者補聴器購入事業費補助金 2,700千円  扶助費 794千円(緊急通報装置給付費・はり・きゅう・マッサージ施術費)  繰出金 794,165千円(介護保険事業特別会計への繰出金)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】低所得者保険料軽減負担金 26,778千円(補助率1/2)  【県】低所得者保険料軽減負担金 13,388千円(補助率1/4)  地域医療介護総合確保基金事業費補助金 125,435千円(補助率10/10)  【その他】高齢者保健事業受託料 1,539千円  後期高齢者医療制度特別対策補助金 200千円(補助率10/10)  生活管理指導短期宿泊手数料 225千円  老人福祉事業費寄附金 1千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	措置						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
175,007	170,523		財源内訳				31,440	139,083
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 65歳以上の高齢者で、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なものを対象とし、養護老人ホームへの入所措置や介護保険施設へのやむを得ない措置を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 高齢化の進展を背景に、心身の状況、環境上の理由又は経済的理由から、居宅での養護や介護が受けられず在宅生活が困難となる人が発生している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 養護老人ホームへの措置入所、介護施設へのやむを得ない措置の実施</p> <p>【内訳】 委託料 170,523千円 ・養護老人ホーム入所委託料 169,103千円     シルバー倉吉 本市からの入所予定者数50人(定員50人)     母来寮 本市からの入所予定者数27人(定員124人) ・やむを得ない措置事業委託料 1,420千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】老人保護措置費負担金 31,440千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	在宅福祉(間接補助)						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,889	6,935		財源内訳		4,882			2,053
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施するため、生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免するもの。 高齢者の生きがいや健康づくりを推進し、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、老人クラブの活動に対して補助を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 高齢者の生きがいや健康づくりのため、市連合会及び地域の老人クラブ等の活動は必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 社会福祉法人利用者減免 市老人クラブ連合会及び単位老人クラブへ補助</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 6,935千円 ・社会福祉法人利用者減免措置負担金 3,906千円 ・老人クラブ補助金 3,029千円(活動費助成・全国大会参加補助)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】介護保険利用者負担軽減事業費補助金 2,929千円(補助率3/4) 在宅福祉事業費補助金 1,953千円(補助率2/3)</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	敬老事業及び敬老の日記念						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,801	13,842	財源内訳					13,842	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  高齢者の長寿を祝うため、75歳以上の方を対象に市内13地区で敬老事業を実施するもの。また、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いするもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  地域住民が高齢者の福祉への関心と理解を深め、各地区で高齢者の長寿を祝う敬老事業を実施している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  敬老事業に係る経費について、敬老事業実施団体へ補助  100歳以上の高齢者の長寿を祝う事業を実施</p> <p><b>【内訳】</b>  需用費 508千円(新100歳記念品等)  役務費 61千円(祝詞筆耕料)  負担金補助及び交付金 13,273千円(敬老事業費補助金)</p> <p>補助の目的: 高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会の進展に寄与されたことを感謝するとともに、地域住民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者自らも生活の向上に努める意欲を促す。  補助の対象: 75歳以上の高齢者  事業実施主体: 13地区の自治公民館協議会等敬老事業実施団体  補助率及び算出根拠: 1地区当たり81,000円と敬老対象者数×1,300円を合算した額</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	シルバー人材センター補助						予算説明書ページ	81
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,080	11,284	財源内訳					11,284	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  高齢者の就労機会を提供し生きがいのある生活への支援を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  健康で働く意欲のある高齢者の新規会員の拡大が必要となっている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  県及び全国シルバー人材センターに対する負担金  一社)倉吉市シルバー人材センターへの運営費補助</p> <p><b>【内訳】</b>  負担金補助及び交付金 11,284千円  ・県シルバー人材センター連合会負担金 30千円  ・全国シルバー人材センター事業協会負担金 50千円  ・シルバー人材センター補助金 11,204千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	老人憩の家管理						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,862	1,355	財源内訳				90	1,265	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 地域の高齢者に対し心身の健康増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供するもの。</p> <p>【経過・背景】 市内4か所の老人憩の家（福吉町、上小鴨、上米積、北谷）について適切な維持管理が必要。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 市内4か所の老人憩の家の光熱水費・修繕費等を負担し、維持管理を実施するもの。</p> <p>【内訳】            需用費 845千円            ・老人憩の家光熱水費 677千円            ・老人憩の家修繕料 150千円（一般修繕（4施設））            ・消耗品費 18千円            役務費 300千円（消防設備等保守点検料及び清掃業務手数料）            委託料 210千円            ・建築基準法に基づく定期点検委託料 200千円            ・北谷老人憩の家管理委託料 10千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】老人憩の家光熱水費（上小鴨児童クラブ負担額） 90千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	在宅福祉（単県補助）						予算説明書ページ	82
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,899	1,899	財源内訳		120			1,779	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備に対する支援及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対する給付金を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】 在宅福祉（単県補助）に対する助成金等</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】            ・高齢者居住環境整備助成金            介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援。            ・在住外国人高齢者障害者特別給付金            永住許可を受けている外国人高齢者及び障がい者等で、国民年金の受給資格がない者に対し、特別給付金を支給。</p> <p>【内訳】            扶助費            ・高齢者居住環境整備助成金 1,599千円            ・在住外国人高齢者障害者特別給付金 300千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】外国人等高齢者福祉給付金支給事業費補助金 120千円（補助率1/2）</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託						予算説明書ページ	80
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,803	11,333	財源内訳			10,600		733	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 市内の高齢者等に対して、センターの有する介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援し、高齢者等の福祉の増進を図る。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 居宅生活に不安のある高齢者が増加する中、センターの有する介護支援機能、居住機能等は、地域のセーフティネットとしての必要性が高い。 施設建設から年数が経過し、修繕等が必要となっている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 指定管理者(倉吉市社会福祉協議会)による管理運営</p> <p><b>【内訳】</b>            修繕料 500千円 (施設修繕料)            委託料 10,833千円            ・高齢者生活福祉センター指定管理料 10,693千円            ・建築基準法定期点検業務 140千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【地方債】</b> 過疎対策事業債(ソフト事業分) 10,600千円(充当率100%)</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業(定住自立圏)						予算説明書ページ	79
当初予算額	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,952	3,651	財源内訳					3,651	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにするため、タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断、治療につなげるもの。 認知症高齢者等の権利擁護を図るため、中部成年後見支援センターの運営を委託するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 1市4町で中部成年後見支援センターの運営を委託している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 認知症タッチパネルの利用による認知症の早期発見、早期診断 中部成年後見支援センターの運営を委託</p> <p><b>【内訳】</b>            需用費 10千円            委託料 3,641千円(中部成年後見支援センター運営委託料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	重層的支援体制整備事業					予算説明書ページ	80
当初予算額	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 4 老人福祉費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
119,697	126,921	財源内訳	48,186	24,093		30,539	24,103
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b>          複雑化・複合化した課題を抱える高齢者等に対し、相談支援のほか、参加支援及び地域づくり支援などの包括的な支援体制を構築するため、介護予防教室事業、包括的支援事業、生活支援体制整備事業を通じ、重層的な支援体制の整備を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          複雑化・複合化した課題を抱える世帯や高齢者等が増加し、包括的な支援体制が必要となっている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b>          重層的支援体制整備事業          ・介護予防教室の実施          ・地域包括支援センター事業の実施          ・生活支援体制整備事業の実施（生活支援コーディネーターの配置）</p> <p><b>【内訳】</b>          委託料 126,911千円          ・介護予防教室事業委託料（委託先：地域包括支援センター） 5,000千円          ・包括的支援事業委託料（地域包括支援センター 5箇所） 83,812千円          ・生活支援体制整備事業委託料（委託先：倉吉市社会福祉協議会） 38,099千円          負担金補助及び交付金（研修参加負担金） 10千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p><b>【国】</b> 重層的支援体制整備事業交付金 48,186千円  <b>【県】</b> 重層的支援体制整備事業交付金 24,093千円  <b>【その他】</b> 介護保険事業特別会計繰入金 30,539千円</p>							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	4	1	1	3	健康推進課	保健衛生一般	28,185	28,185
〃	〃	4	1	1	5	健康推進課	矢櫃保健指導所	9,119	7,982
〃	〃	4	1	2	1	健康推進課	感染症予防	151	151
〃	〃	4	1	3	9	健康推進課	インフルエンザ等接種	123,253	123,253
〃	〃	4	1	5	2	健康推進課	がん検診	93,561	90,028
〃	〃	4	1	5	3	健康推進課	健康教育	5,366	4,862
〃	〃	4	1	5	4	健康推進課	健康相談	256	86
〃	〃	4	1	5	5	健康推進課	【一部新規】健康診査	5,544	3,509
〃	〃	4	1	5	6	健康推進課	訪問指導	4,639	4,605
							合計	270,074	262,661

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進			
事業名	保健衛生一般					予算説明書ページ	98
当初予算額	会計 一般	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
64,548	28,185	財源内訳					28,185
事業の目的・意図							
<p><b>【目的・意図】</b> 救急医療体制の確保や救急車の適正利用の促進を図るため、事業運営費の一部を負担するもの。市の歯科保健事業を推進するため、事業運営費の補助を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> ・休日急患診療所及び病院群輪番制病院運営事業 休日や夜間における救急医療体制を確保するため、中部1市4町で運営費を負担している。 ・鳥取県救急電話相談事業「とっとりおとな救急ダイヤル（#7119）」 軽症患者の救急要請（119番通報）が増加する中で、救急医療のひっ迫を回避するため、医療機関の受診の必要性や応急処置等の助言を行う電話相談窓口の運営費を鳥取県と市町村で負担している。 ・鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センター運営事業 市内の保育所や学校等で行う口腔衛生指導等の歯科保健事業運営費の補助を行っている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p><b>【事業内容】</b> 鳥取中部ふるさと広域連合へ休日急患診療所及び病院群輪番制病院運営費負担金の支払いを行う。 鳥取県へ鳥取県救急電話相談事業費負担金の支払いを行う。 中部口腔衛生センターへ運営費の補助を行う。</p> <p><b>【内訳】</b> 報酬 （会計年度任用職員・健康づくり推進協議会委員） 2,395千円 職員手当等（会計年度任用職員） 908千円 共済費（会計年度任用職員） 573千円 旅費（会計年度任用職員・研修旅費） 161千円 需用費（消耗品・印刷製本費） 310千円 役務費（システム保守） 4,906千円 使用料及び賃借料（コピー機使用料） 357千円 負担金補助及び交付金 18,575千円 中部ふるさと広域連合負担金 17,034千円 鳥取県救急電話相談事業費負担金 115千円 中部口腔衛生センター運営費補助金 1,426千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進											
事業名	矢櫃保健指導所					予算説明書ページ	99								
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
8,787	9,119	財源内訳		1,137			7,982								
事業の目的・意図															
<p>【目的・意図】 へき地保健指導所運営事業に基づき、関金町奥部の地域住民の健康の保持増進を図るため、保健師が保健指導を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 無医地区・無歯科医地区 {関金町奥部(矢櫃・大河原・野添・福原・小泉・米富地区)} に対して、昭和58年に関金町山口矢櫃に保健指導の拠点となる保健指導所を設置し、地域住民に保健サービスを提供している。</p>															
事業の概要(積算根拠等)															
<p>【事業内容】 関金町奥部の地域住民に対して、保健師が健康相談、家庭訪問、健康教育等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>給料(保健師1名)</td><td>4,686千円</td></tr> <tr> <td>職員手当等(保健師1名)</td><td>2,796千円</td></tr> <tr> <td>共済費(保健師1名)</td><td>1,551千円</td></tr> <tr> <td>需用費(消耗品・燃料費等)</td><td>86千円</td></tr> </table>								給料(保健師1名)	4,686千円	職員手当等(保健師1名)	2,796千円	共済費(保健師1名)	1,551千円	需用費(消耗品・燃料費等)	86千円
給料(保健師1名)	4,686千円														
職員手当等(保健師1名)	2,796千円														
共済費(保健師1名)	1,551千円														
需用費(消耗品・燃料費等)	86千円														
主な特定財源(名称、金額等)															
【県】へき地保健指導所運営事業費補助金 1,137千円(1/2) 2,274千円(算定基準額)×1/2=1,137千円															

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進					
事業名	感染症予防					予算説明書ページ	101		
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 感染症予防費		
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源		
151	151	財源内訳					151		
事業の目的・意図									
<p>【目的・意図】 感染症の発生及びまん延の防止を図るため、感染症予防のための体制整備や正しい知識の普及を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 感染症予防業務に係る経常経費。</p>									
事業の概要(積算根拠等)									
<p>【事業内容】 感染症の予防に関する啓発を行う。 感染症発生時に消毒作業を行う。 衛生用品の備蓄、物品の管理を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table> <tr> <td>需用費(消毒液等)</td><td>151千円</td></tr> </table>								需用費(消毒液等)	151千円
需用費(消毒液等)	151千円								
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進																								
事業名	インフルエンザ等接種					予算説明書ページ	101																					
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費																				
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																				
196,888	123,253		財源内訳					123,253																				
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】 市民全体の免疫水準を維持し、多くの人を感染症から守るため予防接種を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 予防接種法に基づく市町村が行う予防接種の実施。</p>																												
事業の概要(積算根拠等)																												
<p>【事業内容】 季節性インフルエンザワクチン、新型コロナワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン及び带状疱疹ワクチンの接種を実施する。 接種券の発行、接種費用の助成、接種の勧奨を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報酬(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">2,515千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">976千円</td> </tr> <tr> <td>共済費(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">632千円</td> </tr> <tr> <td>旅費(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">125千円</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品・印刷製本費)</td> <td style="text-align: right;">1,047千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(手数料)</td> <td style="text-align: right;">807千円</td> </tr> <tr> <td>    予防接種券等封入封緘業務手数料</td> <td style="text-align: right;">658千円</td> </tr> <tr> <td>    システム改修(制度改正対応/带状疱疹)</td> <td style="text-align: right;">149千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(接種委託料)</td> <td style="text-align: right;">91,076千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費(接種助成費)</td> <td style="text-align: right;">26,075千円</td> </tr> </table>									報酬(会計年度任用職員)	2,515千円	職員手当等(会計年度任用職員)	976千円	共済費(会計年度任用職員)	632千円	旅費(会計年度任用職員)	125千円	需用費(消耗品・印刷製本費)	1,047千円	役務費(手数料)	807千円	予防接種券等封入封緘業務手数料	658千円	システム改修(制度改正対応/带状疱疹)	149千円	委託料(接種委託料)	91,076千円	扶助費(接種助成費)	26,075千円
報酬(会計年度任用職員)	2,515千円																											
職員手当等(会計年度任用職員)	976千円																											
共済費(会計年度任用職員)	632千円																											
旅費(会計年度任用職員)	125千円																											
需用費(消耗品・印刷製本費)	1,047千円																											
役務費(手数料)	807千円																											
予防接種券等封入封緘業務手数料	658千円																											
システム改修(制度改正対応/带状疱疹)	149千円																											
委託料(接種委託料)	91,076千円																											
扶助費(接種助成費)	26,075千円																											
主な特定財源(名称、金額等)																												

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進																									
事業名	がん検診					予算説明書ページ	104																						
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費																						
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																						
108,160	93,561	財源内訳		533		3,000	90,028																						
事業の目的・意図																													
<p>【目的・意図】 がんを早期に発見し早期治療につなげるため、がん検診を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 健康増進法第19条の2及び健康増進法施行規則第4条の2第1項第6号に基づく市町村が行うがん検診の実施。</p>																													
事業の概要(積算根拠等)																													
<p>【事業内容】 がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺)を実施する。 受診券の発行、受診費用の助成、受診の勧奨を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>報酬(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">2,340千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">908千円</td> </tr> <tr> <td>共済費(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">577千円</td> </tr> <tr> <td>旅費(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">51千円</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品・印刷製本費)</td> <td style="text-align: right;">1,030千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(手数料)</td> <td style="text-align: right;">3,377千円</td> </tr> <tr> <td>    受診券封入封緘作業等手数料</td> <td style="text-align: right;">1,814千円</td> </tr> <tr> <td>    がん検診結果入力・審査・支払手数料(国保連)</td> <td style="text-align: right;">1,563千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">85,278千円</td> </tr> <tr> <td>    がん検診委託料</td> <td style="text-align: right;">82,278千円</td> </tr> <tr> <td>    大腸内視鏡検査・胸部CT検査委託料</td> <td style="text-align: right;">3,000千円(企業版ふるさと納税活用事業)</td> </tr> </table>								報酬(会計年度任用職員)	2,340千円	職員手当等(会計年度任用職員)	908千円	共済費(会計年度任用職員)	577千円	旅費(会計年度任用職員)	51千円	需用費(消耗品・印刷製本費)	1,030千円	役務費(手数料)	3,377千円	受診券封入封緘作業等手数料	1,814千円	がん検診結果入力・審査・支払手数料(国保連)	1,563千円	委託料	85,278千円	がん検診委託料	82,278千円	大腸内視鏡検査・胸部CT検査委託料	3,000千円(企業版ふるさと納税活用事業)
報酬(会計年度任用職員)	2,340千円																												
職員手当等(会計年度任用職員)	908千円																												
共済費(会計年度任用職員)	577千円																												
旅費(会計年度任用職員)	51千円																												
需用費(消耗品・印刷製本費)	1,030千円																												
役務費(手数料)	3,377千円																												
受診券封入封緘作業等手数料	1,814千円																												
がん検診結果入力・審査・支払手数料(国保連)	1,563千円																												
委託料	85,278千円																												
がん検診委託料	82,278千円																												
大腸内視鏡検査・胸部CT検査委託料	3,000千円(企業版ふるさと納税活用事業)																												
主な特定財源(名称、金額等)																													
<p>【県】 休日がん検診実施支援費補助金 533千円(2/3) 800千円(算定基準額) × 2/3 ≒ 533千円</p> <p>【その他】 企業版ふるさと納税寄附金 3,000千円</p>																													

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進																					
事業名	健康教育					予算説明書ページ	104																		
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費																		
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
5,450	5,366	財源内訳		504			4,862																		
事業の目的・意図																									
<p>【目的・意図】 「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高めるため、生活習慣病の予防や健康に関する正しい知識の普及を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 健康増進法第17条第1項に基づく市町村が行う健康教育の実施。</p>																									
事業の概要(積算根拠等)																									
<p>【事業内容】 保健師や管理栄養士、歯科衛生士等が、地域や食生活改善推進員と連携して健康教室、講演会等を実施する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr><td>報酬(会計年度任用職員)</td><td>2,228千円</td></tr> <tr><td>職員手当等(会計年度任用職員)</td><td>864千円</td></tr> <tr><td>共済費(会計年度任用職員)</td><td>551千円</td></tr> <tr><td>報償費(講師謝金)</td><td>236千円</td></tr> <tr><td>旅費(会計年度任用職員)</td><td>51千円</td></tr> <tr><td>需用費(消耗品)</td><td>602千円</td></tr> <tr><td>役務費(くらし元気体操ボランティア保険・研修会受講料)</td><td>67千円</td></tr> <tr><td>委託料(食生活改善推進員活動費)</td><td>730千円</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料(会場借上料)</td><td>37千円</td></tr> </table>								報酬(会計年度任用職員)	2,228千円	職員手当等(会計年度任用職員)	864千円	共済費(会計年度任用職員)	551千円	報償費(講師謝金)	236千円	旅費(会計年度任用職員)	51千円	需用費(消耗品)	602千円	役務費(くらし元気体操ボランティア保険・研修会受講料)	67千円	委託料(食生活改善推進員活動費)	730千円	使用料及び賃借料(会場借上料)	37千円
報酬(会計年度任用職員)	2,228千円																								
職員手当等(会計年度任用職員)	864千円																								
共済費(会計年度任用職員)	551千円																								
報償費(講師謝金)	236千円																								
旅費(会計年度任用職員)	51千円																								
需用費(消耗品)	602千円																								
役務費(くらし元気体操ボランティア保険・研修会受講料)	67千円																								
委託料(食生活改善推進員活動費)	730千円																								
使用料及び賃借料(会場借上料)	37千円																								
主な特定財源(名称、金額等)																									
【県】健康増進事業費補助金 504千円(2/3) 757千円(算定基準額)×2/3≒504千円																									

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	健康相談					予算説明書ページ	104	
当初予算額	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
256	256	財源内訳		170			86	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市民の健康の保持と増進を図るため、心身の健康に関する個別の相談に応じ必要な指導や助言を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 健康増進法第17条第1項に基づく市町村が行う健康相談の実施。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重点健康相談を実施する。 高血圧、脂質異常症：食生活やその他の生活習慣を勘案して行う相談指導 糖尿病：進行防止及び糖尿病が引き起こす動脈硬化等の合併症の防止等、個人に適した正しい健康管理方法に関する相談指導 歯周疾患：口腔歯肉等の観察並びに歯垢及び歯石の除去、ブラッシング等の相談指導</li> <li>総合健康相談を実施する。 心身の健康に関する一般的事項について、総合的な指導・助言を行う。</li> </ul> <p>【内訳】 需用費(消耗品・燃料費) 256千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】健康増進事業費補助金 170千円(2/3) 256千円(算定基準額)×2/3≒170千円								

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進																										
事業名	【一部新規】健康診査					予算説明書ページ	104																							
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費																						
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																						
3,194	5,544		財源内訳		2,035			3,509																						
事業の目的・意図																														
<p><b>【目的・意図】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・循環器疾患の早期発見と生活習慣病を予防するため、健康診査を実施する。</li> <li>・肝炎の早期発見と予防のため、肝炎ウイルス検査を実施する。</li> <li>・骨粗鬆症の早期発見と予防のため、骨粗鬆症検診を実施する。</li> <li>・高齢期における歯の喪失を防ぐため、歯周疾患検診を実施する。</li> </ul> <p><b>【経過・背景】</b></p> <p>健康増進法第19条の2及び健康増進法施行規則第4条の2第1項に基づく市町村が行う健康診査及び検診の実施。</p>																														
事業の概要(積算根拠等)																														
<p><b>【事業内容】</b></p> <p>健康診査・肝炎ウイルス検診・骨粗鬆症検診・歯周疾患検診を実施する。 受診券の発行、受診費用の助成、受診の勧奨を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>需用費(消耗品・印刷製本費)</td> <td style="text-align: right;">520千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(手数料)</td> <td style="text-align: right;">1,814千円</td> </tr> <tr> <td>  歯周疾患検診票封入封緘手数料</td> <td style="text-align: right;">26千円</td> </tr> <tr> <td>  【新規】システム改修(骨粗鬆症検診対応)</td> <td style="text-align: right;">990千円</td> </tr> <tr> <td>  システム改修(制度改正対応/歯周疾患検診)</td> <td style="text-align: right;">798千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(健診委託料)</td> <td style="text-align: right;">3,133千円</td> </tr> <tr> <td>  健康診査</td> <td style="text-align: right;">561千円</td> </tr> <tr> <td>  肝炎ウイルス検査</td> <td style="text-align: right;">1,285千円</td> </tr> <tr> <td>  【新規】骨粗鬆症検診</td> <td style="text-align: right;">352千円</td> </tr> <tr> <td>  歯周疾患検診</td> <td style="text-align: right;">935千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(会場借上料)</td> <td style="text-align: right;">77千円</td> </tr> </table>									需用費(消耗品・印刷製本費)	520千円	役務費(手数料)	1,814千円	歯周疾患検診票封入封緘手数料	26千円	【新規】システム改修(骨粗鬆症検診対応)	990千円	システム改修(制度改正対応/歯周疾患検診)	798千円	委託料(健診委託料)	3,133千円	健康診査	561千円	肝炎ウイルス検査	1,285千円	【新規】骨粗鬆症検診	352千円	歯周疾患検診	935千円	使用料及び賃借料(会場借上料)	77千円
需用費(消耗品・印刷製本費)	520千円																													
役務費(手数料)	1,814千円																													
歯周疾患検診票封入封緘手数料	26千円																													
【新規】システム改修(骨粗鬆症検診対応)	990千円																													
システム改修(制度改正対応/歯周疾患検診)	798千円																													
委託料(健診委託料)	3,133千円																													
健康診査	561千円																													
肝炎ウイルス検査	1,285千円																													
【新規】骨粗鬆症検診	352千円																													
歯周疾患検診	935千円																													
使用料及び賃借料(会場借上料)	77千円																													
主な特定財源(名称、金額等)																														
<p><b>【県】健康増進事業費補助金</b> 2,035千円(2/3)      3,053千円(算定基準額)×2/3=2,035千円</p>																														

担当課	健康推進課		施策	10_健康づくりの推進																
事業名	訪問指導					予算説明書ページ	104													
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
4,527	4,639		財源内訳		34			4,605												
事業の目的・意図																				
<p>【目的・意図】 市民の健康の保持と増進を図るため、心身の状況や環境等により療養上の保健指導が必要であると認められる方に対して、保健師等が家庭を訪問し必要な保健指導を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 健康増進法第17条第1項に基づく市町村が行う訪問指導の実施。</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p>【事業内容】 保健師、管理栄養士、看護師、歯科衛生士が訪問し、生活習慣病の予防や栄養、運動、口腔衛生、その他家庭における療養方法に関する指導を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報酬(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">2,515千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">976千円</td> </tr> <tr> <td>共済費(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">619千円</td> </tr> <tr> <td>旅費(会計年度任用職員)</td> <td style="text-align: right;">51千円</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品・修繕料等)</td> <td style="text-align: right;">91千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(公用車リース)</td> <td style="text-align: right;">387千円</td> </tr> </table>									報酬(会計年度任用職員)	2,515千円	職員手当等(会計年度任用職員)	976千円	共済費(会計年度任用職員)	619千円	旅費(会計年度任用職員)	51千円	需用費(消耗品・修繕料等)	91千円	使用料及び賃借料(公用車リース)	387千円
報酬(会計年度任用職員)	2,515千円																			
職員手当等(会計年度任用職員)	976千円																			
共済費(会計年度任用職員)	619千円																			
旅費(会計年度任用職員)	51千円																			
需用費(消耗品・修繕料等)	91千円																			
使用料及び賃借料(公用車リース)	387千円																			
主な特定財源(名称、金額等)																				
<p>【県】健康増進事業費補助金 34千円(2/3)      52千円(算定基準額) × 2/3 ≒ 34千円</p>																				

令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務(管理)	8,628	8,578
〃	〃	8	2	2	1	管理計画課	境界確定	829	829
〃	〃	8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務(景観)	363	0
〃	〃	8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境整備	6,372	3,172
〃	〃	8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務(管理)	7,522	5,651
〃	〃	8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業費地元負担金	7,500	800
〃	〃	8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	41,852	39,309
〃	〃	8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	7,601	7,601
〃	〃	8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	9,849	8,949
〃	〃	8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	18,139	18,139
							合計	108,655	93,028

担当課	管理計画課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	道路橋梁総務(管理)					予算説明書ページ	131	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,283	8,628	財源内訳				50	8,578	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システムの保守並びにデータ修正等を行うもの。</li> <li>国県道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路台帳は、道路法第28条及び同法施行規則第4条の2の規定により、路線の認定(指定)及び道路の区域の決定(変更)の公示、供用開始の公示により道路台帳の調製及び保管を行うこととされている。</li> <li>国道313号北条湯原道路、山陰道(北条道路)、国道9号など国、県道の早期整備に向け、整備道路の沿線市町村長及び議長や商工会長等で構成された各期成会を設立し、毎年、国県及び地元選出国會議員へ要望活動を行っている。</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規認定された市道の登録及び、変更された市道情報を、市道情報を管理している道路台帳システムに反映させ認定道路の適正な管理を行う。</li> <li>倉吉駅南北線(倉吉駅自由通路)の維持管理を行う。</li> <li>各期成会に参画し、道路整備促進のため国、県及び地元選出国會議員へ要望を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旅費 道路整備要望活動等の出張旅費 585千円</li> <li>需用費 道路管理消耗品・修繕料 754千円</li> <li>役務費 倉吉駅自由通路維持管理(雨樋等清掃) 66千円</li> <li>委託料 道路台帳閲覧システム保守 1,718千円</li> <li>道路台帳作成修正業務 5,000千円</li> <li>使用料及び賃借料 自動車借上料 5千円</li> <li>負担金補助及び交付金 その他団体参加負担金 500千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】証明手数料 1千円 公営企業電算処理業務受託収入49千円								

担当課	管理計画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	境界確定					予算説明書ページ	132	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,524	829	財源内訳					829	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <p>市道や法定外公共物(赤線・青線)等の境界確定事務を適正に実施し、将来にわたってこれらの行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>平成11年度から建設省(国土交通省)所管に係る法定外国有財産の境界確定事務、用途廃止、用途廃止に伴う普通財産の引き継ぎに係る事務が、県から市町村に権限委譲され、平成16年度に国、県から法定外国有財産、道路法に基づく道路の譲与を受けることとなり、従前から市町村で行っていた所管の行政財産の他に譲与を受けた法定外公共物等に係る事務を行うこととなった。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市道、農道、道路敷(赤線)、河川(準用)、水路敷(青線)等の境界確定事務を行う。</li> <li>法定国有財産等の用途廃止、寄附採納事務を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>需用費 消耗品 30千円</li> <li>役務費 境界確定に伴う嘱託登記手数料 799千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市計画総務（景観）						予算説明書ページ	136
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,533	363		財源内訳				363	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市街地等における適正な土地利用の促進と良好な景観形成を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 都市計画及び景観の事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 ・都市計画に関する計画策定・都市計画審議会の開催（審議内容：都市計画・景観計画） ・建築物・工作物の建築等に伴う開発行為の届出審査・屋外広告物の許可審査</p> <p>【内訳】 報酬 都市計画審議会委員報酬 220千円 需用費 消耗品、印刷製本 44千円 委託料 屋外広告物管理システム運用保守 99千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】屋外広告物表示許可申請手数料等 363千円								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備						予算説明書ページ	136
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,372	6,372		財源内訳	2,400	800			3,172
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 明倫河原町地区の八橋往来から成徳地区の伝統的建造物群の歴史的な情緒の残る地域を、倉吉固有の景観を活かした街なみへ整備を進めるとともに、この地域の景観に配慮した屋根・外壁等の修景工事を対象に支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 平成18年度から街なみ環境整備事業において、住宅等の修景工事に対する補助を行っているもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 街なみ環境整備事業費補助金 倉吉打吹地区修景施設整備デザイン審査会の開催</p> <p>【内訳】 需用費 消耗品費 55千円 報償金 倉吉打吹地区修景施設整備デザイン審査会 80千円 補助金 街なみ環境整備事業費補助金 5,600千円 事業費 1,800千円/件×7/9（補助率）×4件 使用料 土木積算システム借上料 637千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】社会資本整備総合交付金 街なみ環境整備（補助率:3/9）2,400千円 【県】街なみ環境整備等促進事業補助金（補助率:1/9）800千円</p>								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市計画総務（管理）						予算説明書ページ	136
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,789	7,522		財源内訳				1,871	5,651
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化し、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。</p> <p>【経過・背景】 建設工事及び測量等業務の入札事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事及び測量等業務の入札執行、入札参加資格者の管理業務を行う。</li> <li>・入札契約制度及び技術管理の調整業務を行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 132千円</li> <li>・委託料 電子入札システム運用保守料 6,079千円</li> <li>・使用料及び賃借料 工事等実績情報システム使用料 531千円 電子入札システム使用料 480千円 コピー機借上料 300千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 公営企業電算処理業務受託収入1,856千円 コピー代15千円								

担当課	管理計画課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	県道改良事業費地元負担金						予算説明書ページ	137
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,630	7,500		財源内訳			6,700		800
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 県が推進する無電柱化事業において、計画区間である倉吉青谷線の電線共同溝整備事業の地元負担金として事業費の7.5%を負担するもの。</p> <p>【経過・背景】 災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関する施策を総合的、計画的かつ迅速に推進することを目的として「無電柱化の推進に関する法律（無電柱化法）」が平成28年に成立、施行され、鳥取県においても、無電柱化法に基づく無電柱化計画を定め、県道倉吉青谷線（八屋～山根区間、延長820m）の整備を令和6年度から令和14年度にかけ整備することとしている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 県が施工する倉吉青谷線の電線共同溝整備事業の地元負担金として、県事業費の7.5%を負担する。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道改良事業費地元負担金 7,500千円 事業費100,000千円（測量・設計）×7.5%（負担率）=7,500千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】 電線共同溝整備事業債 7,500千円×充当率90%（公共事業債）≒6,700千円								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	打吹公園管理					予算説明書ページ	137	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
39,951	41,852		財源内訳		126		2,417	39,309
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市民全般の休息、散歩、観賞等総合的に利用され、国の登録有形文化財である飛龍閣を有する打吹公園を、快適で安心・安全な魅力のある公園として維持管理を行う。</p> <p>【経過・背景】 打吹公園（打吹山含む）の維持管理に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園内の清掃及び施設・遊具の補修等による維持管理</li> <li>公園内の除草、樹木の剪定等による維持管理</li> <li>小動物園の動物飼養及び動物舎の維持管理</li> <li>飛龍閣の適正な維持管理</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>報酬等 公園管理人報酬等 5名 19,453千円（手当、共済費、費用弁償含む）</p> <p>需用費 消耗品費、光熱水費、飼料代、燃料費 3,924千円</p> <p>園内施設修繕料 1,000千円</p> <p>役務費 園内施設管理手数料ほか 4,010千円（ゴミ処理、危険木・枯損木等伐採、除草集草処理等）</p> <p>委託料 植栽管理、園内清掃委託料 12,116千円（つつじ外剪定、公園管理清掃業務等）</p> <p>工事請負費 遊歩道修繕工事 893千円</p> <p>負担金補助及び負担金 大山国立公園協会負担金 20千円</p> <p>その他必要な経費 436千円（使用料及び賃借料、原材料費）</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】	中国自然歩道管理費委託金				126千円			
【その他】	公園使用料・飛龍閣使用料等				917千円			
	森林環境整備基金繰入金				1,500千円			

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	まちづくり管理					予算説明書ページ	137	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,920	7,601		財源内訳					7,601
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          市民が快適で住みやすい生活が送れるよう、施設の適切な維持管理を行う。          《対象施設》          ・プロムナード池周辺広場/倉吉駅南口広場/伯耆回廊みちしるべ案内所(癒しの旅プラザ)/C11蒸気機関車展示場          ・さわやかトイレ/上灘多目的施設(上灘コンフォート)/福祉センター前トイレ/西倉吉ターミナルトイレ/伯耆回廊みちしるべ案内所(癒しの旅プラザ)トイレ          【経過・背景】          まちづくり施設及び公衆トイレ施設の維持管理に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          ・各施設の除草及び樹木剪定等による維持管理          ・各施設の補修等による維持管理          ・公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理          ・倉吉駅南口の清掃委託による維持管理          ・トイレ施設の清掃、修繕等の維持管理</p> <p>【内訳】          需用費 倉吉駅南口広場等修繕料ほか 2,597千円(消耗品費、光熱水費、修繕料)          役務費 害虫防除薬剤散布ほか手数料 644千円          委託料 西倉吉工業団地緑地帯剪定作業 528千円          倉吉駅南口広場等清掃委託料 767千円          まちづくり管理事業に係るトイレ清掃業務 2,363千円(公衆トイレ5箇所)          ポケットパーク人工池清掃業務 226千円          さわやかトイレ定期清掃業務 476千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	公園管理事業					予算説明書ページ	137
当初予算額	会計 一般	款 8 土木費	項 4 都市計画費	目 2 公園費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,246	9,849	財源内訳				900	8,949
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市民全般の休息、遊戯等に利用されている公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 《対象施設》 都市公園以外の公園施設(123箇所)</p> <p>【経過・背景】 公園施設の維持管理に係る経常経費</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園管理委託(地元公民館等44団体:76箇所)</li> <li>大平山公園(除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査等)</li> <li>園内清掃(研屋町公園)/ゴミ収集委託(研屋町公園)</li> <li>公園施設の修繕等による維持管理、老朽化遊具の撤去及び更新</li> <li>公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理、公園施設台帳の更新及び整備</li> <li>公園遊具点検業務委託</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>需用費 遊具ほか修繕料 821千円  消耗品費、燃料費、光水熱費 566千円  役務費 公園除草集草枯損木伐採業務手数料 2,495千円  委託料 公園施設管理委託料 5,691千円(大平山浄化槽清掃、各公園植栽管理・公園管理委託料)  その他維持管理に必要な経費 276千円(使用料及び賃借料、原材料費)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 500千円  森林環境整備基金繰入金 400千円</p>							

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	都市公園管理					予算説明書ページ	137
当初予算額	会計 一般	款 8 土木費	項 4 都市計画費	目 2 公園費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,840	18,139	財源内訳					18,139
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市民全般の休息、遊戯等に利用されている都市公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 《対象施設》 都市公園・都市緑地 21箇所（打吹公園及び関金支所管理の都市公園を除く）</p> <p>【経過・背景】 都市公園施設の維持管理に係る経常経費</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園管理委託（地元公民館等 19団体：29箇所）※都市公園以外の公園を含む[一体的管理]</li> <li>・トイレ及び園内清掃委託（河北中央公園 外10公園）、ゴミ収集委託</li> <li>・園内除草（地元公民館等委託を除く）及び樹木剪定・伐採等による維持管理</li> <li>・公園施設の修繕等による維持管理</li> <li>・公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理</li> <li>・公園施設台帳の更新及び整備</li> <li>・公園遊具点検業務の委託</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>需用費 都市公園施設修繕 8,293千円（上灘中央公園フェンス修繕、その他公園修繕料）  消耗品費、光熱水費 1,010千円</p> <p>役務費 都市公園除草集草等業務手数料 1,219千円（高木剪定、ゴミ処理、公園内除草集草処理等）  委託料 都市公園施設維持管理委託料 7,538千円（遊具点検、各公園植栽管理・公園管理委託料）  原材料費 79千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	1	1	2	建設課	土木総務（建設）	397	298
〃	〃	8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務（建設）	11,940	10,205
〃	〃	8	2	1	3	建設課	除雪対策	59,031	57,369
〃	〃	8	2	2	2	建設課	道路維持（建設）	366,331	130,731
〃	〃	8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）	51,205	2,696
〃	〃	8	2	3	9	建設課	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）	24,000	0
〃	〃	8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）	99,625	5,063
〃	〃	8	2	3	12	建設課	道路更新防災等対策事業（道路メンテナンス補助金）	337,144	36,717
〃	〃	8	3	1	1	建設課	河川総務及び維持	91,864	16,555
〃	〃	8	3	2	1	建設課	急傾斜地崩壊対策事業	446	446
〃	〃	8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	500	500
〃	〃	11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	30,000	90
〃	〃	11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	19,000	2,000
							合計	1,091,483	262,670

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築											
事業名	土木総務（建設）					予算説明書ページ	130								
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費								
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
386	397	財源内訳				99	298								
事業の目的・意図															
<p>【目的・意図】 土木行政の推進を図るため、工事図面等作成システムの管理、各種研修会へ参加をするもの。</p> <p>【経過・背景】 工事図面等作成システムを導入することにより過去の工事における内容を分析・比較することで精度の高い設計が行え、また、各種研修に参加することにより職員のスキルの向上が求められている。</p>															
事業の概要（積算根拠 等）															
<p>【事業内容】 工事図面等作成システムの管理及び道路橋梁点検や維持補修等に関する研修へ参加する。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">橋梁・道路管理研修参加旅費</td> <td style="text-align: right;">45千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費（研修テキスト代等）</td> <td style="text-align: right;">8千円</td> </tr> <tr> <td>工事図面等作成システム（DynaCAD）保守料等</td> <td style="text-align: right;">320千円</td> </tr> <tr> <td>WEB建設物価使用負担金</td> <td style="text-align: right;">24千円</td> </tr> </table>								橋梁・道路管理研修参加旅費	45千円	消耗品費（研修テキスト代等）	8千円	工事図面等作成システム（DynaCAD）保守料等	320千円	WEB建設物価使用負担金	24千円
橋梁・道路管理研修参加旅費	45千円														
消耗品費（研修テキスト代等）	8千円														
工事図面等作成システム（DynaCAD）保守料等	320千円														
WEB建設物価使用負担金	24千円														
主な特定財源（名称、金額 等）															
【その他】土木費雑入（設計システム使用料） 99千円															

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築									
事業名	道路橋梁総務（建設）					予算説明書ページ	131						
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費						
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
11,940	11,940	財源内訳		1,735			10,205						
事業の目的・意図													
<p>【目的・意図】 夜間交通の安全確保等を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置費の助成を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 夜間の交通事故防止のための道路照明の適切な管理及び市民の防犯と安全の確保が求められている。</p>													
事業の概要（積算根拠 等）													
<p>【事業内容】 道路照明灯の維持管理及び防犯灯を設置する自治公民館への補助事業を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">市内道路街灯電気使用料</td> <td style="text-align: right;">4,000千円</td> </tr> <tr> <td>市内道路街灯修繕料</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>防犯街灯設置補助金</td> <td style="text-align: right;">6,940千円</td> </tr> </table>								市内道路街灯電気使用料	4,000千円	市内道路街灯修繕料	1,000千円	防犯街灯設置補助金	6,940千円
市内道路街灯電気使用料	4,000千円												
市内道路街灯修繕料	1,000千円												
防犯街灯設置補助金	6,940千円												
主な特定財源（名称、金額 等）													
【県】LED防犯灯設置促進事業費補助金（補助率1/4） 1,735千円													

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築																																				
事業名	除雪対策					予算説明書ページ	131																																	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
86,502	59,031		財源内訳		1,351		311	57,369																																
事業の目的・意図																																								
<p>【目的・意図】 冬期間の積雪、道路の凍結時における道路交通の円滑化を図るため、道路除雪を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 冬期間の除雪作業により緊急病院へのアクセス道路及び基幹的な道路の交通の確保が求められている。</p>																																								
事業の概要(積算根拠等)																																								
<p>【事業内容】 冬期間の降雪による市道等の除雪業務や凍結防止剤の設置、散布を行う。また、除雪協力業者の除雪機械運転手育成支援事業や自治公民館等へ小型除雪機購入支援事業の助成を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>除雪オペレーター社会保険料</td><td style="text-align: right;">16千円</td></tr> <tr><td>地域除雪作業報償金</td><td style="text-align: right;">2,500千円</td></tr> <tr><td>消耗品費(凍結防止剤、除雪車用部品等)</td><td style="text-align: right;">1,700千円</td></tr> <tr><td>除雪車燃料代</td><td style="text-align: right;">440千円</td></tr> <tr><td>融雪装置等電気使用料</td><td style="text-align: right;">1,100千円</td></tr> <tr><td>除雪車車検・点検費用、修繕料</td><td style="text-align: right;">5,073千円</td></tr> <tr><td>役務費(携帯電話使用料、大型自動車免許取得費等)</td><td style="text-align: right;">708千円</td></tr> <tr><td>除雪機械オペレーター委託料</td><td style="text-align: right;">3,654千円</td></tr> <tr><td>除雪作業支障箇所修繕業務委託料</td><td style="text-align: right;">700千円</td></tr> <tr><td>融雪装置維持管理委託料</td><td style="text-align: right;">1,870千円</td></tr> <tr><td>除雪トラック車庫敷地借上料(関金町地内)</td><td style="text-align: right;">69千円</td></tr> <tr><td>除雪車・凍結防止剤散布車借上料</td><td style="text-align: right;">36,100千円</td></tr> <tr><td>除雪支障箇所修繕工事費</td><td style="text-align: right;">1,000千円</td></tr> <tr><td>除雪機械運転手育成支援事業費補助金</td><td style="text-align: right;">2,000千円</td></tr> <tr><td>小型除雪機購入事業費補助金</td><td style="text-align: right;">2,000千円</td></tr> <tr><td>除雪トラック自動車重量税</td><td style="text-align: right;">101千円</td></tr> </table>									除雪オペレーター社会保険料	16千円	地域除雪作業報償金	2,500千円	消耗品費(凍結防止剤、除雪車用部品等)	1,700千円	除雪車燃料代	440千円	融雪装置等電気使用料	1,100千円	除雪車車検・点検費用、修繕料	5,073千円	役務費(携帯電話使用料、大型自動車免許取得費等)	708千円	除雪機械オペレーター委託料	3,654千円	除雪作業支障箇所修繕業務委託料	700千円	融雪装置維持管理委託料	1,870千円	除雪トラック車庫敷地借上料(関金町地内)	69千円	除雪車・凍結防止剤散布車借上料	36,100千円	除雪支障箇所修繕工事費	1,000千円	除雪機械運転手育成支援事業費補助金	2,000千円	小型除雪機購入事業費補助金	2,000千円	除雪トラック自動車重量税	101千円
除雪オペレーター社会保険料	16千円																																							
地域除雪作業報償金	2,500千円																																							
消耗品費(凍結防止剤、除雪車用部品等)	1,700千円																																							
除雪車燃料代	440千円																																							
融雪装置等電気使用料	1,100千円																																							
除雪車車検・点検費用、修繕料	5,073千円																																							
役務費(携帯電話使用料、大型自動車免許取得費等)	708千円																																							
除雪機械オペレーター委託料	3,654千円																																							
除雪作業支障箇所修繕業務委託料	700千円																																							
融雪装置維持管理委託料	1,870千円																																							
除雪トラック車庫敷地借上料(関金町地内)	69千円																																							
除雪車・凍結防止剤散布車借上料	36,100千円																																							
除雪支障箇所修繕工事費	1,000千円																																							
除雪機械運転手育成支援事業費補助金	2,000千円																																							
小型除雪機購入事業費補助金	2,000千円																																							
除雪トラック自動車重量税	101千円																																							
主な特定財源(名称、金額等)																																								
<p>【県】 歩道除雪費委託金 351千円 除雪機械運転手育成支援事業費補助金(100千円×10名) 1,000千円</p> <p>【その他】 湯梨浜町地内道路除雪作業委託金 311千円</p>																																								

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築																																	
事業名	道路維持（建設）					予算説明書ページ	132																														
当初予算額	会計 一般	款 8 土木費	項 2 道路橋梁費	目 2 道路維持費																																	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
163,090	366,331	財源内訳			233,100	2,500	130,731																														
事業の目的・意図																																					
<p>【目的・意図】 車両等の安全な通行を確保するため、市道を適切に管理するもの。</p> <p>【経過・背景】 住民が市道を安全に通行が出来るように、市道清掃・除草業務や維持補修工事等が求められている。</p>																																					
事業の概要（積算根拠 等）																																					
<p>【事業内容】 交通の安全を図るため、市道清掃・除草業務、市道維持補修工事、交通安全施策整備及び道路補修用原材料支給を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>道路維持消耗品費</td> <td style="text-align: right;">80千円</td> </tr> <tr> <td>市道等道路維持修繕料</td> <td style="text-align: right;">53,300千円</td> </tr> <tr> <td>道路通行支障木伐採、草刈り業務費、公用携帯使用料</td> <td style="text-align: right;">1,725千円</td> </tr> <tr> <td>測量設計業務委託料</td> <td style="text-align: right;">59,450千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（市道岡中央線落石対策、市道服部上条線法面对策、市道金谷線側溝修繕 外）</td> </tr> <tr> <td>道路維持等業務委託料（植樹管理、路肩清掃、危険木伐採業務等）</td> <td style="text-align: right;">44,700千円</td> </tr> <tr> <td>国土交通省除草機械借上料</td> <td style="text-align: right;">250千円</td> </tr> <tr> <td>市道舗装、側溝維持工事、橋梁補修工事</td> <td style="text-align: right;">50,000千円</td> </tr> <tr> <td>市道舗装、側溝修繕工事</td> <td style="text-align: right;">143,700千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（市道西倉吉中央線、市道下田中町米田町2丁目3号線、市道海田西町1丁目清谷2丁目2号線 外）</td> </tr> <tr> <td>交通安全施設整備工事（カーブミラー等の設置、区画線の復旧等）</td> <td style="text-align: right;">6,000千円</td> </tr> <tr> <td>工事材料費（グレーチング、道路補修材等）</td> <td style="text-align: right;">4,660千円</td> </tr> <tr> <td>公用携帯電話購入費</td> <td style="text-align: right;">66千円</td> </tr> <tr> <td>支障木伐採事業費補助金</td> <td style="text-align: right;">1,400千円</td> </tr> <tr> <td>市道補修工事に伴う物件移転補償費</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> </table>								道路維持消耗品費	80千円	市道等道路維持修繕料	53,300千円	道路通行支障木伐採、草刈り業務費、公用携帯使用料	1,725千円	測量設計業務委託料	59,450千円	（市道岡中央線落石対策、市道服部上条線法面对策、市道金谷線側溝修繕 外）		道路維持等業務委託料（植樹管理、路肩清掃、危険木伐採業務等）	44,700千円	国土交通省除草機械借上料	250千円	市道舗装、側溝維持工事、橋梁補修工事	50,000千円	市道舗装、側溝修繕工事	143,700千円	（市道西倉吉中央線、市道下田中町米田町2丁目3号線、市道海田西町1丁目清谷2丁目2号線 外）		交通安全施設整備工事（カーブミラー等の設置、区画線の復旧等）	6,000千円	工事材料費（グレーチング、道路補修材等）	4,660千円	公用携帯電話購入費	66千円	支障木伐採事業費補助金	1,400千円	市道補修工事に伴う物件移転補償費	1,000千円
道路維持消耗品費	80千円																																				
市道等道路維持修繕料	53,300千円																																				
道路通行支障木伐採、草刈り業務費、公用携帯使用料	1,725千円																																				
測量設計業務委託料	59,450千円																																				
（市道岡中央線落石対策、市道服部上条線法面对策、市道金谷線側溝修繕 外）																																					
道路維持等業務委託料（植樹管理、路肩清掃、危険木伐採業務等）	44,700千円																																				
国土交通省除草機械借上料	250千円																																				
市道舗装、側溝維持工事、橋梁補修工事	50,000千円																																				
市道舗装、側溝修繕工事	143,700千円																																				
（市道西倉吉中央線、市道下田中町米田町2丁目3号線、市道海田西町1丁目清谷2丁目2号線 外）																																					
交通安全施設整備工事（カーブミラー等の設置、区画線の復旧等）	6,000千円																																				
工事材料費（グレーチング、道路補修材等）	4,660千円																																				
公用携帯電話購入費	66千円																																				
支障木伐採事業費補助金	1,400千円																																				
市道補修工事に伴う物件移転補償費	1,000千円																																				
主な特定財源（名称、金額 等）																																					
<p>【地方債】 &gt; 地方道路等整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債（充当率100%））  ・ 193,900千円 × 100% = 193,900千円  &gt; 過疎対策事業債（充当率100%）  ・ 39,250千円 × 100% = 39,200千円</p> <p>【その他】 森林環境整備基金繰入金 2,500千円</p>																																					

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築									
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）					予算説明書ページ	133						
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費						
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
85,800	51,205	財源内訳	25,209		23,300		2,696						
事業の目的・意図													
<p>【目的・意図】 社会資本整備総合交付金を活用し、車両通行の円滑化や歩行者の安全を確保するため、市道における安全で快適な生活道路の整備を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 社会資本整備総合交付金の対象施策である、道路改良事業を行うもの。</p>													
事業の概要（積算根拠 等）													
<p>【事業内容】 社会資本整備総合交付金を活用して市道の改良工事を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>事務費（消耗品等）</td><td style="text-align: right;">1,775千円</td></tr> <tr> <td>測量設計委託料（市道八屋上井線、市道中江穴窪線）</td><td style="text-align: right;">29,630千円</td></tr> <tr> <td>市道小鴨福山線道路改良工事県負担金</td><td style="text-align: right;">19,800千円</td></tr> </table>								事務費（消耗品等）	1,775千円	測量設計委託料（市道八屋上井線、市道中江穴窪線）	29,630千円	市道小鴨福山線道路改良工事県負担金	19,800千円
事務費（消耗品等）	1,775千円												
測量設計委託料（市道八屋上井線、市道中江穴窪線）	29,630千円												
市道小鴨福山線道路改良工事県負担金	19,800千円												
主な特定財源（名称、金額 等）													
<p>【国】社会資本整備総合交付金（補助率51%） 25,209千円 ・事業費49,430千円×51%≒25,209千円</p> <p>【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債（充当率90%） 23,300千円 ・（起債対象事業費51,205千円－国庫25,209千円）×90%≒23,300千円</p>													

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）					予算説明書ページ	134	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
111,640	24,000	財源内訳			24,000		0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 災害発生時における住民の安全を確保するため、防災・減災対策事業として避難路を整備するもの。</p> <p>【経過・背景】 災害発生時に住民が安全に避難ができるように、避難路の整備が求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 防災減災対策として避難路の整備を行う。</p> <p>【内訳】 測量設計委託料（市道野添1号線、市道米田町富海線） 24,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】緊急防災・減災事業債（充当率100%） 24,000千円</p>								

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築																		
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）					予算説明書ページ	133															
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費														
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源														
145,426	99,625		財源内訳	49,062		45,500		5,063														
事業の目的・意図																						
<p>【目的・意図】 社会資本整備総合交付金を活用し、通学路の安全対策、道路法面整備、道路側溝整備等を行うことで、道路施設等の的確な維持管理を図り、安全で安心できる生活空間の整備を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 ・社会資本整備総合交付金等の対象施策である通学路の安全対策事業及び側溝整備事業等を行うもの。</p>																						
事業の概要（積算根拠 等）																						
<p>【事業内容】 社会資本整備総合交付金等を活用し、側溝整備工事等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">事務費（消耗品費、燃料費、公用車修繕料）</td> <td style="text-align: right;">1,307千円</td> </tr> <tr> <td>市道上井14号線側溝改良工事測量設計業務</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> <tr> <td>建設課公用車リース料</td> <td style="text-align: right;">401千円</td> </tr> <tr> <td>機械借上料（カラーコピー機、図面用大型コピー機等）</td> <td style="text-align: right;">1,717千円</td> </tr> <tr> <td>市道西倉吉町福守町線外LED切替工事</td> <td style="text-align: right;">15,000千円</td> </tr> <tr> <td>市道住吉町線円谷町線側溝補修工事</td> <td style="text-align: right;">31,200千円</td> </tr> <tr> <td>市道東鴨新町中央線他2路線側溝補修工事</td> <td style="text-align: right;">45,000千円</td> </tr> </table>									事務費（消耗品費、燃料費、公用車修繕料）	1,307千円	市道上井14号線側溝改良工事測量設計業務	5,000千円	建設課公用車リース料	401千円	機械借上料（カラーコピー機、図面用大型コピー機等）	1,717千円	市道西倉吉町福守町線外LED切替工事	15,000千円	市道住吉町線円谷町線側溝補修工事	31,200千円	市道東鴨新町中央線他2路線側溝補修工事	45,000千円
事務費（消耗品費、燃料費、公用車修繕料）	1,307千円																					
市道上井14号線側溝改良工事測量設計業務	5,000千円																					
建設課公用車リース料	401千円																					
機械借上料（カラーコピー機、図面用大型コピー機等）	1,717千円																					
市道西倉吉町福守町線外LED切替工事	15,000千円																					
市道住吉町線円谷町線側溝補修工事	31,200千円																					
市道東鴨新町中央線他2路線側溝補修工事	45,000千円																					
主な特定財源（名称、金額 等）																						
<p>【国】 防災安全交付金 49,062千円（補助率：51.0%） ・道路修繕：事業費 96,200千円×51.0%＝ 49,062千円</p> <p>【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 45,500千円 ・道路補修：（起債対象事業費99,625千円－国庫49,062千円）×90% ≒ 45,500千円</p>																						

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築																			
事業名	道路更新防災等対策事業（道路メンテナンス補助金）					予算説明書ページ	133																
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費																
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																
227,050	337,144	財源内訳	183,827		116,600		36,717																
事業の目的・意図																							
<p>【目的・意図】 道路メンテナンス補助金を活用し、橋梁点検、橋梁修繕等を行うことで、道路施設（橋梁）の的確な維持管理を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁長寿命化計画（5年計画、令和5年3月改定）に基づき補修事業を行っている。</li> <li>道路メンテナンス補助金の対象施策である橋梁補修事業を行うもの。</li> </ul>																							
事業の概要（積算根拠等）																							
<p>【事業内容】 道路メンテナンス補助金を活用し、橋梁点検、橋梁修繕等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>会計年度任用職員（報酬）</td> <td>4,996千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員（期末・勤勉手当）</td> <td>1,937千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員（共済組合負担金、社会保険料）</td> <td>1,224千円</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員（通勤手当相当分）</td> <td>69千円</td> </tr> <tr> <td>事務費（消耗品等）</td> <td>1,238千円</td> </tr> <tr> <td>橋梁補修工事測量設計業務（10橋） （穴田1号橋、下堀橋、小田1号橋、宮原2号橋、中田生竹2号橋 外）</td> <td>61,579千円</td> </tr> <tr> <td>橋梁点検調査委託料（153橋）</td> <td>53,900千円</td> </tr> <tr> <td>橋梁補修工事（3橋） （大塚橋、向山大橋、松尾橋）</td> <td>212,201千円</td> </tr> </table>								会計年度任用職員（報酬）	4,996千円	会計年度任用職員（期末・勤勉手当）	1,937千円	会計年度任用職員（共済組合負担金、社会保険料）	1,224千円	会計年度任用職員（通勤手当相当分）	69千円	事務費（消耗品等）	1,238千円	橋梁補修工事測量設計業務（10橋） （穴田1号橋、下堀橋、小田1号橋、宮原2号橋、中田生竹2号橋 外）	61,579千円	橋梁点検調査委託料（153橋）	53,900千円	橋梁補修工事（3橋） （大塚橋、向山大橋、松尾橋）	212,201千円
会計年度任用職員（報酬）	4,996千円																						
会計年度任用職員（期末・勤勉手当）	1,937千円																						
会計年度任用職員（共済組合負担金、社会保険料）	1,224千円																						
会計年度任用職員（通勤手当相当分）	69千円																						
事務費（消耗品等）	1,238千円																						
橋梁補修工事測量設計業務（10橋） （穴田1号橋、下堀橋、小田1号橋、宮原2号橋、中田生竹2号橋 外）	61,579千円																						
橋梁点検調査委託料（153橋）	53,900千円																						
橋梁補修工事（3橋） （大塚橋、向山大橋、松尾橋）	212,201千円																						
主な特定財源（名称、金額等）																							
<p>【国】道路メンテナンス事業費補助金 183,827千円（補助率：56.1%） ・橋梁補修：事業費327,680千円×56.1%≒183,827千円（うち30,237千円起債対象外：橋梁定期点検費）</p> <p>【地方債】道路更新防災等対策事業債 116,600千円 ・（起債対象事業費283,243千円－国庫153,590千円）×90% ≒ 116,600千円</p>																							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進																																																												
事業名	河川総務及び維持					予算説明書ページ	134																																																									
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費																																																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																								
167,422	91,864		財源内訳	1,931	978	72,400		16,555																																																								
事業の目的・意図																																																																
<p>【目的・意図】 関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るため、河川及び水路の維持改修等を進めるもの。</p> <p>【経過・背景】 近年の大雨による床上・床下浸水等の災害を受け、住民の安心・安全を確保するため、河川整備や水害対策の必要性が求められている。</p>																																																																
事業の概要(積算根拠等)																																																																
<p>【事業内容】 大雨による災害を軽減させるため、樋門管理、排水処理施設の管理及び河川工事等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">各期成同盟会要望活動旅費</td> <td style="text-align: right;">754千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(全国治水期成同盟会連合会、中国治水期成同盟会連合会、由良川水系河川改修促進期成同盟会 外)</td> </tr> <tr> <td>古川沢地区排水ポンプ施設、排水ポンプ車燃料費</td> <td style="text-align: right;">1,346千円</td> </tr> <tr> <td>清谷排水樋門等電気使用料等</td> <td style="text-align: right;">60千円</td> </tr> <tr> <td>樋門修繕料、排水ポンプ車点検費用</td> <td style="text-align: right;">2,830千円</td> </tr> <tr> <td>水位監視カメラ通信料、登記手数料、樋門操作員保険料</td> <td style="text-align: right;">395千円</td> </tr> <tr> <td>準用河川等清掃業務委託料</td> <td style="text-align: right;">4,000千円</td> </tr> <tr> <td>河川改修測量設計業務(棕波川、西高尾谷川)</td> <td style="text-align: right;">21,000千円</td> </tr> <tr> <td>排水ポンプ施設緊急時操作外委託料</td> <td style="text-align: right;">4,202千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(古川沢地区排水ポンプ施設、排水ポンプ車、福庭東地区可搬式ポンプ)</td> </tr> <tr> <td>古川沢地区排水ポンプ施設電気保安業務委託料</td> <td style="text-align: right;">328千円</td> </tr> <tr> <td>和田排水機場操作委託料</td> <td style="text-align: right;">526千円</td> </tr> <tr> <td>排水樋門等操作・点検委託料(国、県、市管理樋門)</td> <td style="text-align: right;">3,246千円</td> </tr> <tr> <td>市内排水路浚渫機械、ダンプ借上料</td> <td style="text-align: right;">188千円</td> </tr> <tr> <td>河川・水路維持補修工事</td> <td style="text-align: right;">1,000千円</td> </tr> <tr> <td>汗干川護岸整備工事</td> <td style="text-align: right;">23,000千円</td> </tr> <tr> <td>志村川護岸整備工事</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> <tr> <td>和田地内水路改修工事</td> <td style="text-align: right;">8,000千円</td> </tr> <tr> <td>排水路水位観測システム</td> <td style="text-align: right;">4,200千円</td> </tr> <tr> <td>清谷排水樋門修繕工事</td> <td style="text-align: right;">5,200千円</td> </tr> <tr> <td>市内準用河川等浚渫工事</td> <td style="text-align: right;">6,000千円</td> </tr> <tr> <td>工事材料費(生コン、U字溝等)</td> <td style="text-align: right;">70千円</td> </tr> <tr> <td>富海西谷川流路工整備に伴う土地購入費</td> <td style="text-align: right;">140千円</td> </tr> <tr> <td>水位監視カメラサーバー利用料及び電気料金負担金</td> <td style="text-align: right;">34千円</td> </tr> <tr> <td>基幹水利施設補修事業費負担金</td> <td style="text-align: right;">115千円</td> </tr> <tr> <td>天神川改修促進期成同盟会負担金</td> <td style="text-align: right;">170千円</td> </tr> <tr> <td>由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金</td> <td style="text-align: right;">20千円</td> </tr> <tr> <td>排水ポンプ車自動車重量税</td> <td style="text-align: right;">40千円</td> </tr> </table>									各期成同盟会要望活動旅費	754千円	(全国治水期成同盟会連合会、中国治水期成同盟会連合会、由良川水系河川改修促進期成同盟会 外)		古川沢地区排水ポンプ施設、排水ポンプ車燃料費	1,346千円	清谷排水樋門等電気使用料等	60千円	樋門修繕料、排水ポンプ車点検費用	2,830千円	水位監視カメラ通信料、登記手数料、樋門操作員保険料	395千円	準用河川等清掃業務委託料	4,000千円	河川改修測量設計業務(棕波川、西高尾谷川)	21,000千円	排水ポンプ施設緊急時操作外委託料	4,202千円	(古川沢地区排水ポンプ施設、排水ポンプ車、福庭東地区可搬式ポンプ)		古川沢地区排水ポンプ施設電気保安業務委託料	328千円	和田排水機場操作委託料	526千円	排水樋門等操作・点検委託料(国、県、市管理樋門)	3,246千円	市内排水路浚渫機械、ダンプ借上料	188千円	河川・水路維持補修工事	1,000千円	汗干川護岸整備工事	23,000千円	志村川護岸整備工事	5,000千円	和田地内水路改修工事	8,000千円	排水路水位観測システム	4,200千円	清谷排水樋門修繕工事	5,200千円	市内準用河川等浚渫工事	6,000千円	工事材料費(生コン、U字溝等)	70千円	富海西谷川流路工整備に伴う土地購入費	140千円	水位監視カメラサーバー利用料及び電気料金負担金	34千円	基幹水利施設補修事業費負担金	115千円	天神川改修促進期成同盟会負担金	170千円	由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金	20千円	排水ポンプ車自動車重量税	40千円
各期成同盟会要望活動旅費	754千円																																																															
(全国治水期成同盟会連合会、中国治水期成同盟会連合会、由良川水系河川改修促進期成同盟会 外)																																																																
古川沢地区排水ポンプ施設、排水ポンプ車燃料費	1,346千円																																																															
清谷排水樋門等電気使用料等	60千円																																																															
樋門修繕料、排水ポンプ車点検費用	2,830千円																																																															
水位監視カメラ通信料、登記手数料、樋門操作員保険料	395千円																																																															
準用河川等清掃業務委託料	4,000千円																																																															
河川改修測量設計業務(棕波川、西高尾谷川)	21,000千円																																																															
排水ポンプ施設緊急時操作外委託料	4,202千円																																																															
(古川沢地区排水ポンプ施設、排水ポンプ車、福庭東地区可搬式ポンプ)																																																																
古川沢地区排水ポンプ施設電気保安業務委託料	328千円																																																															
和田排水機場操作委託料	526千円																																																															
排水樋門等操作・点検委託料(国、県、市管理樋門)	3,246千円																																																															
市内排水路浚渫機械、ダンプ借上料	188千円																																																															
河川・水路維持補修工事	1,000千円																																																															
汗干川護岸整備工事	23,000千円																																																															
志村川護岸整備工事	5,000千円																																																															
和田地内水路改修工事	8,000千円																																																															
排水路水位観測システム	4,200千円																																																															
清谷排水樋門修繕工事	5,200千円																																																															
市内準用河川等浚渫工事	6,000千円																																																															
工事材料費(生コン、U字溝等)	70千円																																																															
富海西谷川流路工整備に伴う土地購入費	140千円																																																															
水位監視カメラサーバー利用料及び電気料金負担金	34千円																																																															
基幹水利施設補修事業費負担金	115千円																																																															
天神川改修促進期成同盟会負担金	170千円																																																															
由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金	20千円																																																															
排水ポンプ車自動車重量税	40千円																																																															
主な特定財源(名称、金額等)																																																																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">【国】樋門管理、排水機場操作委託料</td> <td style="text-align: right;">1,931千円</td> </tr> <tr> <td>【県】樋門管理費委託金</td> <td style="text-align: right;">978千円</td> </tr> <tr> <td>【地方債】河川整備事業債</td> <td style="text-align: right;">72,400千円</td> </tr> <tr> <td>    &gt;急自然災害防止対策事業債(充当率100%)</td> <td style="text-align: right;">66,400千円</td> </tr> <tr> <td>    &gt;緊急浚渫推進事業債(充当率100%)</td> <td style="text-align: right;">6,000千円</td> </tr> </table>									【国】樋門管理、排水機場操作委託料	1,931千円	【県】樋門管理費委託金	978千円	【地方債】河川整備事業債	72,400千円	>急自然災害防止対策事業債(充当率100%)	66,400千円	>緊急浚渫推進事業債(充当率100%)	6,000千円																																														
【国】樋門管理、排水機場操作委託料	1,931千円																																																															
【県】樋門管理費委託金	978千円																																																															
【地方債】河川整備事業債	72,400千円																																																															
>急自然災害防止対策事業債(充当率100%)	66,400千円																																																															
>緊急浚渫推進事業債(充当率100%)	6,000千円																																																															

担当課	建設課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進										
事業名	急傾斜地崩壊対策事業					予算説明書ページ	135						
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費						
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
360	446	財源内訳					446						
事業の目的・意図													
<p>【目的・意図】 住民の人命及び財産の保護を図るため、急傾斜地崩壊防止対策を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 ・砂防等各種団体へ参加することにより、事業の拡充、促進及び円滑な実施を行うもの。 ・市が所有管理する斜面について、対策の工法を検討するもの。</p>													
事業の概要(積算根拠等)													
<p>【事業内容】 急傾斜地崩壊防止対策を行うため要望活動等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>全国治水砂防期成同盟会等の要望活動旅費</td><td>396千円</td></tr> <tr> <td>大山砂防連絡協議会負担金</td><td>20千円</td></tr> <tr> <td>全国治水砂防協会鳥取県支部負担金</td><td>30千円</td></tr> </table>								全国治水砂防期成同盟会等の要望活動旅費	396千円	大山砂防連絡協議会負担金	20千円	全国治水砂防協会鳥取県支部負担金	30千円
全国治水砂防期成同盟会等の要望活動旅費	396千円												
大山砂防連絡協議会負担金	20千円												
全国治水砂防協会鳥取県支部負担金	30千円												
主な特定財源(名称、金額等)													

担当課	建設課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策					予算説明書ページ	135
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
500	500	財源内訳					500
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 住民の人命及び財産の保護を図るため、急傾斜地崩壊防止対策を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象となっていない5戸未満の小規模急傾斜地についても対応が求められている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 小規模急傾斜地崩壊対策事業で整備した施設の維持補修を行う。</p> <p>【内容】 小規模急傾斜地崩壊対策事業施設修繕料 500千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	公共土木補助災害復旧						予算説明書ページ	170
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 公共土木施設補助災害復旧費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,000	30,000		財源内訳	20,010		9,900		90
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 住民の生活の基盤となる道路交通路線等の確保を図るため、災害復旧事業を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 令和8年に災害が発生した場合の被災箇所の早期復旧を行う。</p> <p>【内訳】 令和8年災 河川・道路災害復旧工事 30,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】公共土木施設災害復旧事業費負担金(補助率66.7%) 20,010千円 ・災害復旧工事:事業費30,000千円×66.7%=20,010千円</p> <p>【地方債】公共土木施設補助災害復旧事業債(充当率:現年災100%) 9,900千円 ・災害復旧工事(事業費30,000千円-国庫20,010千円)×100%≒9,900千円</p>								

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	公共土木単独災害復旧						予算説明書ページ	170
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	2 公共土木施設単独災害復旧費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,000	19,000		財源内訳			17,000		2,000
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 住民の生活の基盤となる道路交通路線等の確保を図るため、災害復旧事業を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 令和8年に災害が発生した場合の、補助災害の対象とならない被災箇所の早期復旧を行う。</p> <p>【内訳】 災害時消耗品費(カラーコーン等) 100千円 市道・河川修繕料 500千円 倒木・がれき等処理手数料 100千円 災害復旧工事測量設計業務委託料 10,000千円 土砂等撤去業務委託料 500千円 がれき処理等建設車両借上料 700千円 河川・道路災害復旧工事 7,000千円 道路補修材等工事材料費 100千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債(充当率100%) 17,000千円 (設計業務委託料10,000千円、災害復旧工事7,000千円)</p>								



担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進																																																				
事業名	土地改良					予算説明書ページ	116																																																	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費																																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																
55,150	52,161		財源内訳		21,123	14,400	3,140	13,498																																																
事業の目的・意図																																																								
<p>【目的・意図】 農地の保全及び農業経営の発展のため、農業用施設等の整備工事、維持管理及び施設の補修を行う団体（自治公民館、改良区等）を対象に、資材等を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】 多くの農業用施設は整備から50年以上経過し老朽化が進んで修繕が必要な箇所が多く発生している状況であるため、計画的に改修を行っている。</p>																																																								
事業の概要（積算根拠等）																																																								
<p>【事業内容】 農業用施設等の補修整備を行う団体（自治公民館、改良区等）を対象に、これに要する資材の支給及び建設機械等の借上の実施や、県営事業の負担金を計上するもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>人件費</td> <td>799千円</td> <td>（会計年度任用職員報酬、共済費、通勤手当）</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,374千円</td> <td>（消耗品費124、燃料費250千円、修繕料1,000千円）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>19千円</td> <td>（手数料）</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,088千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・管理委託料</td> <td>60千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・清掃等委託料</td> <td>363千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・農業用水路管理委託料</td> <td>665千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>9,354千円</td> <td>（農業用施設補修用重機等借上料ほか）</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>19,000千円</td> <td>（北谷地区柙の手頭首工改修工事）</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>7,800千円</td> <td>（農業用施設補修材料）</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>12,727千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金</td> <td>11,700千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・県土地改良事業団体連合会負担金</td> <td>389千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・web建設物価使用負担金</td> <td>18千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・その他団体参加負担金</td> <td>40千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・土地改良施設維持管理適正化事業補助金</td> <td>580千円</td> <td></td> </tr> </table>									人件費	799千円	（会計年度任用職員報酬、共済費、通勤手当）	需用費	1,374千円	（消耗品費124、燃料費250千円、修繕料1,000千円）	役務費	19千円	（手数料）	委託料	1,088千円		・管理委託料	60千円		・清掃等委託料	363千円		・農業用水路管理委託料	665千円		使用料及び賃借料	9,354千円	（農業用施設補修用重機等借上料ほか）	工事請負費	19,000千円	（北谷地区柙の手頭首工改修工事）	原材料費	7,800千円	（農業用施設補修材料）	負担金補助及び交付金	12,727千円		・県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金	11,700千円		・県土地改良事業団体連合会負担金	389千円		・web建設物価使用負担金	18千円		・その他団体参加負担金	40千円		・土地改良施設維持管理適正化事業補助金	580千円	
人件費	799千円	（会計年度任用職員報酬、共済費、通勤手当）																																																						
需用費	1,374千円	（消耗品費124、燃料費250千円、修繕料1,000千円）																																																						
役務費	19千円	（手数料）																																																						
委託料	1,088千円																																																							
・管理委託料	60千円																																																							
・清掃等委託料	363千円																																																							
・農業用水路管理委託料	665千円																																																							
使用料及び賃借料	9,354千円	（農業用施設補修用重機等借上料ほか）																																																						
工事請負費	19,000千円	（北谷地区柙の手頭首工改修工事）																																																						
原材料費	7,800千円	（農業用施設補修材料）																																																						
負担金補助及び交付金	12,727千円																																																							
・県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金	11,700千円																																																							
・県土地改良事業団体連合会負担金	389千円																																																							
・web建設物価使用負担金	18千円																																																							
・その他団体参加負担金	40千円																																																							
・土地改良施設維持管理適正化事業補助金	580千円																																																							
主な特定財源（名称、金額等）																																																								
<p>【県】 しっかり守る農林基盤交付金 8,160千円 = (事業費14,400千円×補助率50%)+ (事業費2,400千円×補助率40%) 農業用施設等防災減災事業費補助金 12,920千円 = 事業費19,000千円×補助率68% 水利施設管理強化事業補助金 43千円 ≒ 事業費59,950円×補助率75%</p> <p>【地方債】 土地改良事業債 14,400千円 ≒ 市負担額16,070千円×充当率90%</p> <p>【その他】 土地改良事業費分担金 3,140千円      ・農業用施設等防災減災事業 2,660千円 = 事業費19,000千円×負担率14%      ・農業用施設補修用重機等借上料（浚渫分） 480千円 = 事業費2,400千円×負担率20%</p>																																																								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	農業農村整備事業					予算説明書ページ	117
当初予算額	会計 一般	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 5 農地費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,000	21,000	財源内訳		8,400		4,200	8,400
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 多くの農業用施設は整備から50年以上経過し老朽化が進んで修繕が必要な箇所が多く発生している状況であるため、計画的に改修を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 鳥取県しっかり守る農林基盤交付金事業で、老朽化した農業用施設の改修整備を行う。</p> <p>【内訳】 委託料 3,000千円(測量設計委託料) 工事請負費 18,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水路改修工事 10,400千円(上北条地区など6箇所)</li> <li>・揚水ポンプ補修 1,900千円(大倉地区)</li> <li>・給水栓設置工事 1,900千円(久米ヶ原地区)</li> <li>・暗渠排水管敷設 1,900千円(桜地区)</li> <li>・樋門設置工事 1,900千円(堀地区)</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】しっかり守る農林基盤交付金 8,400千円 = 事業費21,000千円×補助率40%</p> <p>【その他】土地改良事業費分担金 4,200千円 = 事業費21,000千円×負担率20%</p>							

担当課	地域整備課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	農道維持管理					予算説明書ページ	118	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	6 農道整備事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
46,267	48,267		財源内訳		9,000			39,267
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮させるため維持管理を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 市管理農道の延長は158,576m。管理農道の除草・側溝清掃・巡視については、各土地改良区管内にある一定要件農道は土地改良区へ、その他農道は、土木建設業者へ委託し、破損した箇所については、補修を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 農道としての機能を維持するため、巡視するとともに維持管理を行うもの。 5年に1回橋梁の点検を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>            需用費 2,187千円(消耗品費120千円、光熱水費67千円、修繕料2,000千円)            委託料 42,502千円            ・市管理農道清掃等委託料 6,000千円            ・農道維持管理委託料 28,002千円(土地改良区委託)            ・農道橋定期点検業務 2,000千円(北野地区)            ・点検診断・農道保全対策計画策定業務 6,500千円(中部広域横田・福山線)            工事請負費 2,500千円            ・市管理農道整備工事            原材料費 500千円(工事材料費)            負担金補助及び交付金 578千円            ・農道台帳管理費負担金</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> しっかり守る農林基盤交付金 1,500千円 = 事業費3,000千円×補助率50%            農道保全対策事業費補助金 6,500千円 = 事業費6,500千円×補助率100%            農山漁村地域整備交付金 1,000千円 = 事業費2,000千円×補助金50%</p>								

担当課	地域整備課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	林道維持管理					予算説明書ページ	119
当初予算額	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
35,456	24,439	財源内訳		6,250	5,000	6,224	6,965
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 市管理林道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮させるため維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 市管理林道の延長は58,505m。管理林道の除草・側溝清掃・巡視については、地元自治公民館と土木建設業者へ委託し、破損した箇所については補修を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 林道としての機能を維持するため、巡視するとともに維持管理を行うもの。</p> <p>【内訳】            需用費 1,020千円(消耗品費10千円、燃料費10千円、修繕料1,000千円)            委託料 6,224千円                ・市管理林道清掃等委託料 6,224千円            使用料及び賃借料 1,294千円(林道補修用重機等借上料、農林土木積算システム借上料)            工事請負費 15,000千円                ・林道維持補修工事 10,000千円                ・林道泉谷線路面整備工事 5,000千円            原材料費 800千円(工事材料費)            負担金補助及び交付金 101千円                ・その他団体参加負担金 101千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】 しっかり守る農林基盤交付金 6,250千円 = 事業費12,500千円×補助率50%</p> <p>【地方債】 林道整備事業債 5,000千円 = 事業費 5,000千円×充当率100%</p> <p>【その他】 森林環境整備基金繰入金 6,224千円</p>							

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業補助災害復旧					予算説明書ページ	169	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	1 農林水産業施設補助災害復旧費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
95,000	30,000		財源内訳		17,700	11,000	1,230	70
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  災害により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  近年、ほぼ毎年のように台風や豪雨による大規模災害が発生しており、被害を受けた農地、農業用施設等(被害額40万円以上)について、国の補助制度を活用し、被災箇所の早期復旧を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  災害が発生した場合の被災箇所の早期復旧を行うもの。</p> <p><b>【内訳】</b>  工事請負費 30,000千円  ・令和8年災 農地農業用施設災害復旧工事 30,000千円(農地12,000千円、施設18,000千円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【県】</b> 農林水産業施設災害復旧費補助金 17,700千円  17,700千円 = (農地12,000千円×補助率50%) + (施設18,000千円×補助率65%)</p> <p><b>【地方債】</b> 農林水産業施設補助災害復旧事業債 11,000千円  11,000千円 ÷ (事業費30,000千円 - 補助金17,700千円) × 充当率90%</p> <p><b>【その他】</b> 農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 1,230千円  1,230千円 = (農地12,000千円×負担率5%) + (施設18,000千円×負担率3.5%)</p>								

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業単独災害復旧					予算説明書ページ	169	
当初予算額	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	2 農林水産業施設単独災害復旧費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000					5,800	1,000	3,200
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 災害により被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。</p> <p>【経過・背景】 近年、ほぼ毎年のように台風や豪雨による大規模災害が発生しており、被害を受けた農地、農業用施設等(被害額40万円未満)について、被災箇所の早期復旧を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 災害が発生した場合の被災箇所の早期復旧を行うもの。</p> <p>【内訳】 委託料 2,000千円 農地農業用施設災害復旧測量設計業務 工事請負費 8,000千円 農地農業用施設災害復旧工事(農地 1,000千円、施設 7,000千円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【地方債】農林水産業施設単独災害復旧事業債 5,800千円 ・施設 4,500千円 ≒ 事業費7,000千円×充当率65% ・測量設計 1,300千円 = 事業費2,000千円×充当率65%</p> <p>【その他】農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 1,000千円 ・農地 100千円 = 事業費1,000千円×負担率10% ・施設 700千円 = 事業費7,000千円×負担率10% ・測量設計 200千円 = 事業費2,000千円×負担率10%</p>								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	8	1	2	1	建築住宅課	【拡充】建築指導	51,817	2,883
〃	〃	8	1	2	3	建築住宅課	営繕	9,655	9,655
〃	〃	8	1	2	4	建築住宅課	【拡充】空き家対策	41,329	14,089
〃	〃	8	5	1	2	建築住宅課	市営住宅維持管理	50,541	0
〃	〃	8	5	1	7	建築住宅課	県営住宅維持管理	1,599	0
〃	〃	8	5	1	12	建築住宅課	住宅セーフティネット事業	5,983	1,749
〃	〃	8	5	2	2	建築住宅課	地域住宅計画事業	389,078	6,018
							合計	550,002	34,394

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進																											
事業名	【拡充】建築指導					予算説明書ページ	129																								
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
44,856	51,817	財源内訳	20,441	12,410		16,083	2,883																								
事業の目的・意図																															
<p><b>【目的・意図】</b>  建築基準法に基づく確認審査、完了検査、許認可業務並びに建築指導を行い秩序あるまちづくりに取組むとともに、耐震改修、アスベスト、福祉のまちづくりの推進に対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、健康及び財産を保護するため、建築物の耐震診断及び耐震改修等を促進させる必要がある。  建築物に使用された吹付けアスベスト等の飛散による健康被害を防止するため、吹付けアスベスト等の除去を促進させる必要がある。  高齢者、障がい者等が安心して利用できる施設の普及を図るため、特定建築物のバリアフリー整備を推進させるように取り組んでいる。</p>																															
事業の概要(積算根拠等)																															
<p><b>【事業内容】</b>  木造住宅耐震診断事業により、木造住宅の耐震化の促進を図り、震災に強いまちづくり促進事業により、住宅、建築物及びブロック塀の耐震化や屋根瓦の耐風改修等を促進するため支援を行う。  アスベスト撤去支援事業により、アスベスト含有調査やアスベスト除去等を促進するため支援を行う。  福祉のまちづくり推進事業により、特定建築物のバリアフリー化を推進するため支援を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>2,395千円</td> <td>・会計年度任用職員、建築審査会委員報酬</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>908千円</td> <td>・会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>584千円</td> <td>・会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>216千円</td> <td>・会計年度任用職員、委員旅費、研修旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品費)</td> <td>230千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費(手数料)</td> <td>2,062千円</td> <td>・建築行政共用データベースシステム利用料(1,732千円)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,016千円</td> <td>・木造住宅耐震診断事業委託料(5,016千円)30件程度</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>40,406千円</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡充】震災に強いまちづくり促進事業費補助金(35,768千円)  ※住宅耐震化に関するメニューの補助上限額を引上げ  耐震診断(補助額90千円⇒133千円)、耐震改修(補助額1,200千円⇒1,400千円)  除却(補助額838千円⇒979千円)  [戸建住宅] 耐震診断*5件(補助額133千円)、耐震設計*10件(補助額160千円)、  耐震改修*15件(補助額1,400千円)、除却*7件(補助額979千円)、  居室単位耐震改修*2件(補助額1,000千円)  屋根瓦耐風改修、耐震シェルター、耐震ベッドについては、要望に応じて枠内執行。  [建築物] 耐震診断*0件(補助額2,000千円)、耐震設計*1件(補助額2,000千円)  [ブロック塀耐震対策] (A):不特定沿道ブロック塀の場合、(B):避難路沿道ブロック塀の場合  (A) 除却*3件(補助額150千円)、改修*1件(補助額100千円)  (B) 除却*3件(補助額300千円)、改修*1件(補助額200千円)</li> </ul> <p>※申請状況により、事業内で各補助メニューの件数を調整して枠内執行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスベスト撤去支援事業費補助金(750千円)  アスベスト含有調査*3件(補助額250千円)</li> <li>・福祉のまちづくり推進事業費補助金(3,667千円)  [特別特定建築物] 既存玄関の改修*1件(補助額3,667千円)</li> </ul>								報酬	2,395千円	・会計年度任用職員、建築審査会委員報酬	職員手当等	908千円	・会計年度任用職員	共済費	584千円	・会計年度任用職員	旅費	216千円	・会計年度任用職員、委員旅費、研修旅費	需用費(消耗品費)	230千円		役務費(手数料)	2,062千円	・建築行政共用データベースシステム利用料(1,732千円)	委託料	5,016千円	・木造住宅耐震診断事業委託料(5,016千円)30件程度	負担金補助及び交付金	40,406千円	
報酬	2,395千円	・会計年度任用職員、建築審査会委員報酬																													
職員手当等	908千円	・会計年度任用職員																													
共済費	584千円	・会計年度任用職員																													
旅費	216千円	・会計年度任用職員、委員旅費、研修旅費																													
需用費(消耗品費)	230千円																														
役務費(手数料)	2,062千円	・建築行政共用データベースシステム利用料(1,732千円)																													
委託料	5,016千円	・木造住宅耐震診断事業委託料(5,016千円)30件程度																													
負担金補助及び交付金	40,406千円																														
主な特定財源(名称、金額等)																															
<p><b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 20,441千円  (内 訳) 耐震17,693千円+アスベスト750千円+福まち1,833千円+狭あい165千円  (補助率) 耐震診断、耐震改修、ブロック塀(除却・改修):1/2、アスベスト含有調査:10/10、  福祉のまちづくり:1/2、狭あい:1/2</p> <p><b>【県】</b> 土木管理費補助金 12,410千円 (内 訳) 耐震11,494千円+福まち916千円  (補助率) 耐震設計:1/2、耐震診断、耐震改修、ブロック塀(除却・改修):1/4、福祉のまちづくり:1/4</p> <p><b>【その他】</b> 確認申請等審査手数料等 5,081千円、コピー使用料等2千円、  倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 11,000千円</p>																															

担当課	建築住宅課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	営繕					予算説明書ページ	129	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,912	9,655		財源内訳					9,655
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市有施設の保全業務や営繕業務に要する経費。市有施設の長寿命化計画、個別施設計画等に基づき実施される維持保全を行う事業。また、市有施設の法定点検を計画的に実施し、各施設を適正に管理することを推進する。</p> <p>【経過・背景】 市有施設の保全業務や営繕業務の支援を行うために必要な事業を行う。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○工事の設計、監理業務</li> <li>○委託業務の指導、監督業務</li> <li>○施設の維持管理を支援</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬 2,257千円 ・会計年度任用職員×1人</li> <li>職員手当等 875千円</li> <li>共済費 558千円</li> <li>旅費 256千円</li> <li>需用費 124千円</li> <li>役務費 207千円 ・全庁保全管理システム保守料</li> <li>委託料 4,400千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>システム改修委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁施設保全管理システム拡張</li> <li>・簡易調査診断バック導入</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>使用料及び賃借料 856千円 ・情報サービス使用料 営繕積算システム利用料</li> <li>負担金補助及び交付金 122千円 ・技術講習会等受講負担金</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進																												
事業名	【拡充】空き家対策					予算説明書ページ	129																									
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
41,039	41,329		財源内訳	17,640	9,100		500	14,089																								
事業の目的・意図																																
<p><b>【目的・意図】</b> 倉吉市空き家等対策計画に基づき、空き家等の調査の実施、空き家等の適切な管理の促進、特定空き家等への行政指導、行政処分並びに空き家等の除却を行う者への助成を通じて、特定空き家等の増加抑制と危険回避を図り、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 近年、人口減少や既存の住宅・建築物の老朽化、社会的ニーズの変化等に伴い、居住その他使用がなされていない空き家が増加し、適切に管理が行われていない空き家が地域住民の生活環境に影響を及ぼしている状況がある。</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p><b>【事業内容】</b> 空き家等の調査及び空き家等の適切な管理の促進、並びに特定空き家等への行政指導・行政処分及び除却を実施する所有者等に対して除却支援を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>2,695千円</td> <td>・会計年度任用職員、空き家等対策審議会委員報酬</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>976千円</td> <td>・会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>619千円</td> <td>・会計年度任用職員</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>104千円</td> <td>・会計年度任用職員、研修旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品等)</td> <td>70千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>330千円</td> <td>・空き家情報管理システム保守料(330千円)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>500千円</td> <td>・緊急安全措置委託料(500千円)</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>36,035千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>・【拡充】空き家対策除却支援事業費補助金(36,000千円)  特定空き家等(助言、指導対象)の除却(補助額1,200千円)27件  自治公民館による代行除却(勧告対象)(補助額3,600千円(補助率10/10))1件</p>									報酬	2,695千円	・会計年度任用職員、空き家等対策審議会委員報酬	職員手当等	976千円	・会計年度任用職員	共済費	619千円	・会計年度任用職員	旅費	104千円	・会計年度任用職員、研修旅費	需用費(消耗品等)	70千円		役務費	330千円	・空き家情報管理システム保守料(330千円)	委託料	500千円	・緊急安全措置委託料(500千円)	負担金補助及び交付金	36,035千円	
報酬	2,695千円	・会計年度任用職員、空き家等対策審議会委員報酬																														
職員手当等	976千円	・会計年度任用職員																														
共済費	619千円	・会計年度任用職員																														
旅費	104千円	・会計年度任用職員、研修旅費																														
需用費(消耗品等)	70千円																															
役務費	330千円	・空き家情報管理システム保守料(330千円)																														
委託料	500千円	・緊急安全措置委託料(500千円)																														
負担金補助及び交付金	36,035千円																															
主な特定財源(名称、金額等)																																
<p><b>【国】</b> 空き家対策総合支援事業補助金 17,640千円  (内訳) 特定空き家等の除却 16,200千円(対象事業費32,400千円×1/2)  自治公民館による代行除却 1,440千円(対象事業費3,600千円×4/10)</p> <p><b>【県】</b> 鳥取県空き家除却等支援事業補助金 9,100千円  (内訳) 特定空き家等の除却 8,100千円(対象事業費32,400千円×1/4)  自治公民館による代行除却 1,000千円(対象事業費3,600千円×3/10且つ上限100万円)</p> <p><b>【その他】</b> 空き家緊急安全措置所有者負担金 500千円</p>																																

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	市営住宅維持管理					予算説明書ページ	139	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
53,754	50,541	財源内訳				50,541	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な管理を行うもの。  (16ヶ所：上余戸・うわなだ中央・長坂新町・明治町二丁目・新余戸谷町・みどり町・八幡町・鴨川町・高城第三・大坪・八王子・金谷A・マロニエ・福吉町二丁目・中河原二・サンテラス大平)</p> <p>【経過・背景】  令和4年4月1日から5年間市営住宅の維持管理を鳥取県住宅供給公社へ委託している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  管理戸数：市営住宅454戸、特公賃住宅12戸、改良住宅24戸、都市再生住宅18戸 計508戸</p> <p>【内訳】  報償費 540千円(市営住宅管理人26人)  旅費 60千円(研修旅費)  需用費 3,865千円  ・市負担分修繕料(500千円以上) 2,000千円 ・火災警報器 1,044千円  役務費 7,831千円  ・受水槽清掃 1,945千円・消防用設備等保守点検 2,758千円・火災警報器取替手数料 1,557千円  委託料 36,839千円  ・エレベーター保守管理委託料(サンテラス大平、うわなだ中央、大坪、鴨川町、余戸谷町) 6,198千円  ・市営住宅維持管理代行委託料(鳥取県住宅供給公社) 23,052千円  ・市営住宅定期点検委託料 1,536千円  ・水道料金等徴収事務委託料 3,975千円  使用料及び賃借料 1,370千円  負担金補助及び交付金 36千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】家賃 49,239千円  滞納水道使用料 810千円  住宅防火施設整備事業費補助金 492千円</p>								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営住宅維持管理					予算説明書ページ	139	
当初予算額	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,723	1,599	財源内訳		1,599			0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  県より管理代行している県営住宅の維持管理をするもの。  (4ヶ所：北野、小鴨、東和田、高城第一)</p> <p>【経過・背景】  令和4年4月1日から5年間県営住宅の維持管理を鳥取県住宅供給公社へ委託している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  管理戸数：県営住宅(管理代行) 53戸</p> <p>【内訳】  給料 363千円  共済費 119千円  需用費 11千円  委託料 1,090千円  使用料及び賃借料 16千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 県営住宅管理費委託金 1,599千円								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	住宅セーフティネット事業					予算説明書ページ	140
当初予算額	会計 一般	款 8 土木費	項 5 住宅費	目 1 住宅管理費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,519	5,983	財源内訳	2,823	1,411			1,749
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  高齢者や障がい者及び低所得者等の住宅確保要配慮者に対し、民間の空き家や空き室を活用した住宅供給を促進するため、セーフティネット住宅として登録された住宅等の改修及び住宅確保要配慮者に対して経済的支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律に基づき、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給を促進し、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】  住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給促進事業補助金  ・家賃に係る補助 ・家賃債務保証に係る補助 ・改修工事に係る補助  鳥取県居住支援協議会負担金</p> <p>【内訳】  負担金補助及び交付金 5,983千円  鳥取県居住支援協議会負担金 336千円  住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給促進事業補助金 5,647千円  ・家賃に係る補助金 継続9件 新規1件 4,587千円  ・家賃債務保証に係る補助金 1件 60千円  ・改修工事に係る補助金 1件 1,000千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】 公的賃貸住宅家賃対策調整補助金（家賃、債務保証） 2,323千円  【国】 社会資本整備総合交付金（改修） 500千円  【県】 鳥取県住宅確保要配慮者専用賃貸住宅供給促進事業補助金（家賃、債務保証、改修） 1,411千円</p>							

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	地域住宅計画事業					予算説明書ページ	140	
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅建設費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
531,457	389,078		財源内訳	192,060		191,000		6,018
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 子育て世帯や高齢者・障がい者など、多様な主体の住環境ニーズに応じた公的賃貸住宅を整備するもの。</p> <p>【経過・背景】 倉吉市営住宅等長寿命化計画【改訂版】を令和2年3月に策定し、令和6年度以降耐用年数を迎える長坂新町住宅と築後47年が経過し大規模な改修が必要な余戸谷町住宅を集約し、高齢者や身体障がい者にも対応するバリアフリー化された住宅を余戸谷町に建替えるもの。その他、公営住宅の長寿命化のために必要な事業を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新余戸谷町住宅(鉄筋コンクリート造4階建24戸)の建設(令和7年1月～令和8年6月)</li> <li>・進入路整備工事</li> <li>・長坂新町住宅解体(令和8年8月～令和9年2月)</li> </ul> <p>※倉吉市営長坂新町住宅等建替事業(令和4～8年度) 事業期間:令和5年1月17日から令和9年2月25日まで(当初事業期間:令和7年9月30日まで) 現契約金額:1,363,769,000円(当初契約金額:1,057,430,000円) 事業者:酒井・寿・河崎・井戸垣・山崎・早田・大和設備倉吉・安本・井手添特定事業共同企業体 (代表企業:有限会社酒井建設)</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬 2,515千円</li> <li>職員手当等 976千円</li> <li>共済費 619千円</li> <li>旅費 51千円</li> <li>委託料 382,188千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市営長坂新町住宅等建替事業委託料 329,265千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>うち物価等スライド改訂分 40,502千円</li> </ul> </li> <li>・建替事業に伴う工損調査(事後27件) 39,886千円</li> <li>・解体工事に伴う工損調査(事前事後1件) 6,009千円</li> <li>・設計業務委託料 市営住宅共用箇所(14施設)の照明設備LED化 7,028千円</li> </ul> </li> <li>負担金補助及び交付金 792千円</li> <li>補償補填及び賠償金 1,937千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長坂新町住宅移転補償13戸</li> </ul> </li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】社会資本整備総合交付金 192,060千円 補助率1/2</p> <p>【地方債】公営住宅建設事業債 191,000千円 起債対象事業費 382,188千円 - 同交付金191,092千円</p>								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	615	0
〃	〃	2	1	6	34	教育総務課	三松奨学育英基金積立金	5,720	0
〃	〃	10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	2,368	2,368
〃	〃	10	1	2	2	教育総務課	教育委員会事務局	71,818	67,586
〃	〃	10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	1,288	0
〃	〃	10	1	2	42	教育総務課	三松奨学育英事業	4,254	0
〃	〃	10	1	2	43	教育総務課	高校生通学費助成事業	8,845	3,445
〃	〃	10	2	1	2	教育総務課	【一部新規】【拡充】小学校運営(総務)	200,977	170,346
〃	〃	10	2	1	4	教育総務課	小学校保健	7,759	6,818
〃	〃	10	2	2	1	教育総務課	【一部新規】小学校教材整備	186,696	19,863
〃	〃	10	2	2	4	教育総務課	小学校遠距離通学費補助	132	132
〃	〃	10	2	2	5	教育総務課	小学校給食	180	180
〃	〃	10	2	2	8	教育総務課	小学校就学援助	10,252	9,374
〃	〃	10	3	1	2	教育総務課	【一部新規】中学校運営(総務)	88,976	82,668
〃	〃	10	3	1	4	教育総務課	中学校保健	4,327	3,822
〃	〃	10	3	2	1	教育総務課	【一部新規】中学校教材整備	102,743	15,877
〃	〃	10	3	2	4	教育総務課	中学校遠距離通学費補助	3,855	3,855
〃	〃	10	3	2	5	教育総務課	中学校給食	76	76
〃	〃	10	3	2	8	教育総務課	中学校就学援助	18,796	15,999
〃	〃	11	3	2	14	教育総務課	小学校災害復旧事業	1,000	0
〃	〃	11	3	2	15	教育総務課	中学校災害復旧事業	1,000	0
							合計	721,677	402,409

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育振興基金積立金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
576	615	財源内訳				615	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 児童生徒のスポーツ・文化活動振興等に活用するため、国債・島根県債の運用利息を基金に積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 石谷文海氏の遺志による寄附を原資とした国債・島根県債の運用利息の基金積立。</p> <p>【内訳】 ・積立金 615千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】教育振興基金利子 614千円 教育振興基金寄附金 1千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	三松奨学育英基金積立金					予算説明書ページ	54	
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,430	5,720	財源内訳				5,720	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 磯野長蔵記念三松奨学育英基金の運用で生ずる利益を基金に積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 経済的理由により修学困難な大学生等を対象とした奨学金を貸与することで社会有用な人材育成を目的として、磯野長蔵氏の寄附金により創設された(公財)三松奨学育英会の趣旨を引き継いで、市に「磯野長蔵記念三松奨学育英基金」を設置した。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 磯野長蔵氏の寄附金「磯野長蔵記念三松奨学育英基金」の運用で生ずる利益の基金積立。</p> <p>【内訳】 ・積立金 5,720千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】三松奨学育英基金利子 183千円 三松奨学育英奨学金元利収入 5,536千円(20人分) 三松奨学育英基金寄附金 1千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実											
事業名	教育委員会						予算説明書ページ	145							
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
2,373	2,368	財源内訳					2,368								
事業の目的・意図															
<p>【目的・意図】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動を推進するため、研修等に係る経費を計上するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置された。</p>															
事業の概要(積算根拠等)															
<p>【事業内容】 教育委員会会議の開催、教育委員の報酬、研修会参加、学校計画訪問、各種行事への出席等</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報酬</td><td style="text-align: right;">2,285千円</td></tr> <tr> <td>旅費</td><td style="text-align: right;">18千円</td></tr> <tr> <td>需用費</td><td style="text-align: right;">22千円</td></tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td style="text-align: right;">43千円</td></tr> </table>								報酬	2,285千円	旅費	18千円	需用費	22千円	負担金補助及び交付金	43千円
報酬	2,285千円														
旅費	18千円														
需用費	22千円														
負担金補助及び交付金	43千円														
主な特定財源(名称、金額等)															

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実																																	
事業名	教育委員会事務局						予算説明書ページ	145																													
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費																														
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
66,350	71,818	財源内訳				4,232	67,586																														
事業の目的・意図																																					
<p>【目的・意図】 教育委員会事務局の運営・会計年度任用職員(学校主事・建築技師)の雇用を行うもの。 社会に役立つ人材育成を行うため、経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 学校の環境整備その他の学校業務のため市内各小中学校に配置する学校主事及び学校施設の営繕のため建築士を雇用するもの。</p>																																					
事業の概要(積算根拠等)																																					
<p>【事業内容】 会計年度任用職員の人件費の執行。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報酬</td><td style="text-align: right;">40,027千円</td></tr> <tr> <td>職員手当等</td><td style="text-align: right;">15,511千円</td></tr> <tr> <td>共済費</td><td style="text-align: right;">9,875千円</td></tr> <tr> <td>報償費</td><td style="text-align: right;">130千円</td></tr> <tr> <td>旅費</td><td style="text-align: right;">2,178千円(通勤手当993千円ほか)</td></tr> <tr> <td>交際費</td><td style="text-align: right;">48千円</td></tr> <tr> <td>需用費</td><td style="text-align: right;">943千円</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td style="text-align: right;">56千円</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td style="text-align: right;">617千円</td></tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td style="text-align: right;">33千円</td></tr> <tr> <td>貸付金</td><td style="text-align: right;">2,400千円(倉吉市奨学資金貸与金)</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: right;">全国都市教育長協議会年会費 18千円</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: right;">全国都市教育長協議会定期総会参加負担金 9千円</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: right;">中国地区都市教育長会年会費 5千円</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: right;">鳥取県教育施設整備期成会負担金 1千円</td></tr> </table>								報酬	40,027千円	職員手当等	15,511千円	共済費	9,875千円	報償費	130千円	旅費	2,178千円(通勤手当993千円ほか)	交際費	48千円	需用費	943千円	役務費	56千円	使用料及び賃借料	617千円	負担金補助及び交付金	33千円	貸付金	2,400千円(倉吉市奨学資金貸与金)		全国都市教育長協議会年会費 18千円		全国都市教育長協議会定期総会参加負担金 9千円		中国地区都市教育長会年会費 5千円		鳥取県教育施設整備期成会負担金 1千円
報酬	40,027千円																																				
職員手当等	15,511千円																																				
共済費	9,875千円																																				
報償費	130千円																																				
旅費	2,178千円(通勤手当993千円ほか)																																				
交際費	48千円																																				
需用費	943千円																																				
役務費	56千円																																				
使用料及び賃借料	617千円																																				
負担金補助及び交付金	33千円																																				
貸付金	2,400千円(倉吉市奨学資金貸与金)																																				
	全国都市教育長協議会年会費 18千円																																				
	全国都市教育長協議会定期総会参加負担金 9千円																																				
	中国地区都市教育長会年会費 5千円																																				
	鳥取県教育施設整備期成会負担金 1千円																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																					
<p>【その他】倉吉市奨学資金貸与金元利収入 4,230千円(19人分)</p> <p>教育振興費寄附金 1千円      コピー使用料 1千円</p>																																					

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	輝く人育成					予算説明書ページ	146
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 2 事務局費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,288	1,288	財源内訳				1,288	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄附金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興を図るため、次代を担う人材の育成を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打吹公園だんご教育奨励賞の授与</li> <li>・児童生徒全国大会出場激励報償費の支給</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>報償費 1,258千円 需用費 30千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】教育振興基金繰入金 1,288千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	三松奨学育英事業					予算説明書ページ	147
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 2 事務局費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,157	4,254	財源内訳				4,254	0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 磯野長蔵氏の寄附金により創設された(公財)三松奨学育英会の趣旨を引き継ぎ、経済的理由により修学が困難であると認められる者に対して大学等に進学する際の奨学金を貸与することにより、社会に有用な人材を育成するもの。</p> <p>【経過・背景】 経済的理由により修学困難な大学生等を対象とした奨学金を貸与することで社会有用な人材育成を目的として、磯野長蔵氏の寄附金により創設された(公財)三松奨学育英会の趣旨を引き継いで、市に「磯野長蔵記念三松奨学育英基金」を設置した。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 経済的理由により修学が困難であると認められる者に対して大学等に進学する際の奨学金を貸与する。</p> <p>【内訳】</p> <p>役務費 54千円 貸付金 4,200千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】三松奨学育英基金繰入金 4,254千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	高校生通学費助成事業					予算説明書ページ	147
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 2 事務局費			
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,845	8,845	財源内訳		4,200	1,200		3,445
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関を利用し、県内の高校等へ通学する高校生の定期券購入費の一部（7,000円/月を超えた額）を補助することにより、通学費に係る保護者の経済的負担の軽減を図る。</li> <li>・市内の県立高校に通う県外生徒の健全で安全な寮生活を支援することにより、学校規模を維持し地域の活性化を図る。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度より鳥取県中部圏域の高等学校等に通学する生徒に対し定期券購入の一部の補助を行ってきたが、令和4年度からは県内の高校等へ通学する高校生を対象とし、制度の拡充を図った。</li> <li>・市内の県立高校へ県外からの入学生を受け入れるため、学生寮の運営経費等を県と協調して運営団体へ助成する。</li> </ul>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・J R・路線バスの定期券購入の1月当たり7,000円を超えた額を助成するもの。保護者負担は一律7,000円であるが、7,000円を超えない場合は対象外である。</li> <li>・寮整備経費、運営に必要な経費を寮運営団体へ補助金として交付するもの。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金補助及び交付金 8,400千円</li> <li>・県立高校学生寮運営費補助金 445千円</li> </ul>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 高校生通学費助成事業費補助金 4,200千円</p> <p>【地方債】 過疎対策事業債（ソフト事業分） 2,400千円×1/2 = 1,200千円</p>							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【一部新規】 【拡充】 小学校運営（総務）					予算説明書ページ	148	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
338,956	200,977		財源内訳			17,100	13,531	170,346
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 小学校10校の運営、小学校及び旧小学校4校の維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 小学校10校の運営に必要な経費の執行を行っている。 各小学校からのヒアリングの実施、安全安心な教育環境の整備及び長寿命化のための営繕を行っている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営及び機能維持に必要な経費の執行を行う。・小学校4校のスクールバスの管理、運行を行う。</li> <li>・ホワイトボード設置を年次的に行う。・駐車場整備</li> <li>・学校外施設のプール施設を利用した水泳授業の回数を増やすとともに2学期実施の試行を行う。</li> <li>・学校プール施設のあり方に関する検討委員会開催</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>報酬 3,340千円（校医、歯科医、薬剤師、専門医）  報償費 270千円（プール指導員）  需用費 96,173千円  ・消耗品費 8,360千円（消防設備等消耗品、消耗品費学校配当分ほか）  ・燃料費 7,318千円（暖房用配達灯油代）  ・印刷製本費 497千円（諸用紙印刷代学校配当分）  ・光熱水費 53,264千円（電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分）  ・修繕料 26,104千円（【新規】上灘小防火シャッター修繕 1,045千円、西郷小給食室一部改修 1,723千円、西郷小ホワイトボード設置 5,074千円ほか、グラウンド整備（西郷・上北条・上灘）1,647千円、  各種点検に基づく修繕、屋外遊具修繕、駐車場補修、学校配当分ほか）  ・医薬材料費 630千円（学校配当分）  役務費 16,966千円  ・通信運搬費 4,788千円（電話料：2,716千円、回線使用料、郵便料学校配当分ほか）  ・手数料 12,178千円（貯水槽定期清掃料：1,630千円、学校配当分ほか）  委託料 52,674千円  エレベーター保守管理委託料（社・河北・打吹・小鴨・上北条）3,089千円  警備委託料：1,716千円、消防設備保守管理委託料：2,769千円、  教育ネットワーク機器保守委託料：1,928千円、建築物定期点検委託料：8,555千円、ごみ収集委託料：2,421千円  電気保安点検業務委託料：2,933千円、眼科検診委託料：434千円、  耳鼻科検診委託料：21千円、スクールバス運行管理委託料（関金・打吹・小鴨・久米）28,808千円  使用料及び賃借料 16,541千円  【拡充】プール施設会場借上料（西郷小・上灘小）1,058千円、自動車借上料（西郷小）157千円  機械借上料（電子複写機、印刷機、教員用PC、除雪機、草刈機、学校配当分ほか）、テレビ視聴料  コンピューターソフト使用料  工事請負費 10,488千円  【新規】小鴨小学校駐車場整備工事：10,488千円  原材料費 261千円（学校配当分）  備品購入費 3,543千円（児童机椅子、学校配当分ほか）  負担金補助及び交付金 557千円 ・修学旅行引率教員負担金：180千円  ・授業目的公衆送信補償負担金：274千円  ・Wi-Fi環境整備費補助金：100千円  公課費 164千円（スクールバス重量税）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【地方債】緊急防災・減災事業債 10,400千円 過疎対策事業債（ソフト事業分）6,700千円  【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 10,100千円 駐車場利用金 1,129千円他</p>								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実																												
事業名	小学校保健					予算説明書ページ	148																									
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
7,632	7,759		財源内訳				941	6,818																								
事業の目的・意図																																
<p>【目的・意図】  学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。</p> <p>【経過・背景】  学校での生活を充実させるには児童及び教職員の安心と安全を保障することが必要とされるため。</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童及び教職員の健康診断</li> <li>・日本スポーツ振興センター災害共済加入、全国市長会学校災害賠償補償保険加入</li> <li>・学校環境衛生検査、ダニ検査の全小学校実施</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報償費</td> <td style="text-align: right;">20千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">199千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">4,844千円</td> </tr> <tr> <td>  ・手数料</td> <td style="text-align: right;">4,654千円</td> </tr> <tr> <td>  ・保険料</td> <td style="text-align: right;">190千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">183千円</td> </tr> <tr> <td>  ・自動車借上料</td> <td style="text-align: right;">150千円</td> </tr> <tr> <td>  ・器具借上料</td> <td style="text-align: right;">33千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">491千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">2,022千円</td> </tr> <tr> <td>  ・日本スポーツ振興センター負担金</td> <td style="text-align: right;">1,920千円</td> </tr> <tr> <td>  ・中部学校保健会負担金</td> <td style="text-align: right;">102千円</td> </tr> </table>									報償費	20千円	需用費	199千円	役務費	4,844千円	・手数料	4,654千円	・保険料	190千円	使用料及び賃借料	183千円	・自動車借上料	150千円	・器具借上料	33千円	備品購入費	491千円	負担金補助及び交付金	2,022千円	・日本スポーツ振興センター負担金	1,920千円	・中部学校保健会負担金	102千円
報償費	20千円																															
需用費	199千円																															
役務費	4,844千円																															
・手数料	4,654千円																															
・保険料	190千円																															
使用料及び賃借料	183千円																															
・自動車借上料	150千円																															
・器具借上料	33千円																															
備品購入費	491千円																															
負担金補助及び交付金	2,022千円																															
・日本スポーツ振興センター負担金	1,920千円																															
・中部学校保健会負担金	102千円																															
主な特定財源(名称、金額等)																																
<p>【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 928千円  日本スポーツ振興センター返還金 13千円</p>																																

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【一部新規】小学校教材整備					予算説明書ページ	150	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
39,895	186,696		財源内訳	800	89,063	61,100	15,870	19,863
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】  小学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、児童用図書等の計画的な購入整備を行うもの。  国のGIGAスクール構想に基づく一人一台端末第2期整備(更新)及び情報機器の一部更新を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  全国学力・学習状況調査のCBT化(タブレットを使った実施形式)が進むなか、良好な教育環境の整備のため、教材整備の充実が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】  市内10校の教育備品の購入及びICT教育のための機器借上げ</p> <p>【内訳】  需用費 13,120千円(消耗品費、教授用消耗品学校配当分ほか)  役務費 433千円(ピアノ調律代、学校配当分)  使用料及び賃借料 5,549千円(ICT機器借上料 4,386千円、フィルタリングソフト利用料 1,163千円)  備品購入費 167,594千円  教材備品費 【新規】児童用端末購入 133,595千円  【新規】指導者用端末購入 13,255千円  【新規】大型提示装置(ミラーリング装置)購入 10,230千円  学校配当分教材備品費  理科教育振興備品費 1,600千円  図書購入費 3,564千円(学校配当分)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】理科教育振興費国庫補助金 800千円  【県】公立学校情報機器整備事業費補助金 89,063千円  【地方債】デジタル活用推進事業債 61,100千円  【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 10,300千円  物品売却収入 5,570千円</p>								

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実																																												
事業名	小学校遠距離通学費補助					予算説明書ページ	151																																								
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 2 小学校費	目 2 教育振興費																																											
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																								
146	132	財源内訳					132																																								
事業の目的・意図																																															
<p>【目的・意図】 遠距離通学児童の保護者に対して通学費の補助を行い、保護者負担の軽減及び義務教育の公平化を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 平成6年より遠距離通学児童の保護者の負担軽減を図るため、補助してきた制度で一律4km以上を対象としていたが、令和3年度分からは通学に乗合バスを利用する児童に対しては通学距離を3km、それ以外を4kmとした。</p>																																															
事業の概要(積算根拠等)																																															
<p>【事業内容】 遠距離から通学する児童に係る負担軽減を図るため、遠距離通学費補助金を交付するもの。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td>132千円</td><td colspan="6"></td></tr> <tr> <td>  該当校</td><td>久米小学校</td><td>4人</td><td>53千円</td><td colspan="4"></td></tr> <tr> <td></td><td>社小学校</td><td>2人</td><td>26千円</td><td colspan="4"></td></tr> <tr> <td></td><td>関金小学校</td><td>1人</td><td>13千円</td><td colspan="4"></td></tr> <tr> <td>新規申請予定分</td><td></td><td>3人</td><td>40千円</td><td colspan="4"></td></tr> </table>								負担金補助及び交付金	132千円							該当校	久米小学校	4人	53千円						社小学校	2人	26千円						関金小学校	1人	13千円					新規申請予定分		3人	40千円				
負担金補助及び交付金	132千円																																														
該当校	久米小学校	4人	53千円																																												
	社小学校	2人	26千円																																												
	関金小学校	1人	13千円																																												
新規申請予定分		3人	40千円																																												
主な特定財源(名称、金額等)																																															

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校給食					予算説明書ページ	150
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 2 小学校費	目 2 教育振興費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
180	180	財源内訳					180
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 安心かつ安全な学校給食を提供するため、衛生管理を行う。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】 学級数に応じて給食用消耗品の支援を行う。</p> <p>【内訳】 需用費 180千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	小学校就学援助					予算説明書ページ	151
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 2 小学校費	目 2 教育振興費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,662	10,252	財源内訳	878				9,374
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】          学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる児童又は特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、就学に必要な援助を行うもの。</p> <p>【経過・背景】          学校教育法第19条では、「経済的理由によつて、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」とされており、本市に住所を有する児童の保護者に対し、援助を行うものである。          また準要保護児童に対して平成17年度以降は国の補助を廃止し、税源移譲・地方交付税措置により市単独で事業を行っている。</p>							
事業の概要(積算根拠等)							
<p>【事業内容】          特別支援学級に在籍する児童          ・学用品等購入費、校外活動等参加費、新入学児童学用品費、通学費、修学旅行費、学校給食費          準要保護児童          ・学用品費・新入学生徒学用品費等、通学用品費、校外活動費、通学費、修学旅行費、医療費          要保護児童          ・修学旅行費、医療費</p> <p>【内訳】          扶助費 10,252千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 要保護児童就学援助費補助金 82千円          特別支援教育就学奨励費補助金 796千円</p>							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【一部新規】中学校運営（総務）					予算説明書ページ	151	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
105,869	88,976		財源内訳				6,308	82,668
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 中学校5校の運営、維持管理を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 中学校5校の運営に必要な経費の執行を行っている。 各中学校からのヒアリングの実施、安全安心な教育環境の整備及び長寿命化のための営繕を行っている。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営及び機能維持に必要な経費の執行を行う。</li> <li>・ホワイトボード設置を年次的に行う。</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>報酬 1,638千円（校医、歯科医、薬剤師、専門医）  需用費 55,914千円  消耗品費 5,757千円 消防用設備等消耗品、消耗品費学校配当分ほか  燃料費 3,570千円 暖房用配達灯油代  印刷製本費 476千円 諸用紙印刷代学校配当分  光熱水費 25,758千円 電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分  修繕料 19,969千円 【新規】東中ホワイトボード設置9,969千円、久米中焼物実習棟屋根修繕 469千円、  西中体育館渡り廊下樋改修、東中部室階段改修ほか  グラウンド整備、駐車場補修、樹木伐採、各種点検に基づく修繕、学校配当分ほか  医薬材料費 384千円 学校配当分  役務費 8,230千円  通信運搬費 2,952千円 電話料 1,728千円、回線使用料、郵便料学校配当分  手数料 5,278千円 貯水槽定期清掃料 657千円、学校配当分ほか  委託料 11,580千円  エレベーター保守管理委託料（河北）872千円、警備委託料 660千円  消防設備保守管理委託料 1,269千円  教育ネットワーク機器保守委託料 964千円  建築物定期点検委託料 5,309千円  ごみ収集委託料 1,234千円  電気保安業務委託料 1,017千円、眼科検診委託料 255千円  使用料及び賃借料 7,740千円  機械借上料 7,031千円（電子複写機、印刷機、教員用PCリース、除雪機、草刈機、学校配当分ほか）、  テレビ視聴料、コンピューターソフト使用料  原材料費 155千円 学校配当分  備品購入費 2,796千円 生徒机椅子、学校配当分ほか  負担金補助及び交付金 923千円  修学旅行引率教員負担金 600千円  授業目的公衆送信補償負担金 223千円  Wi-Fi環境整備費補助金：100千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 5,100千円  駐車場利用金 680千円他</p>								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実																												
事業名	中学校保健					予算説明書ページ	151																									
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
4,330	4,327		財源内訳				505	3,822																								
事業の目的・意図																																
<p><b>【目的・意図】</b>  学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  学校での生活を充実させるには生徒及び教職員の安心と安全を保障することが必要とされるため。</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒及び教職員の健康診断</li> <li>・日本スポーツ振興センター災害共済加入、全国市長会学校災害賠償補償保険加入</li> <li>・学校環境衛生検査、ダニ検査の全中学校実施</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報償費</td> <td style="text-align: right;">80千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">71千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">2,638千円</td> </tr> <tr> <td>  ・手数料</td> <td style="text-align: right;">2,539千円</td> </tr> <tr> <td>  ・保険料</td> <td style="text-align: right;">99千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">185千円</td> </tr> <tr> <td>  ・自動車借上料</td> <td style="text-align: right;">70千円</td> </tr> <tr> <td>  ・器具借上料</td> <td style="text-align: right;">115千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">260千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">1,093千円</td> </tr> <tr> <td>  ・日本スポーツ振興センター負担金</td> <td style="text-align: right;">1,038千円</td> </tr> <tr> <td>  ・中部学校保健会負担金</td> <td style="text-align: right;">55千円</td> </tr> </table>									報償費	80千円	需用費	71千円	役務費	2,638千円	・手数料	2,539千円	・保険料	99千円	使用料及び賃借料	185千円	・自動車借上料	70千円	・器具借上料	115千円	備品購入費	260千円	負担金補助及び交付金	1,093千円	・日本スポーツ振興センター負担金	1,038千円	・中部学校保健会負担金	55千円
報償費	80千円																															
需用費	71千円																															
役務費	2,638千円																															
・手数料	2,539千円																															
・保険料	99千円																															
使用料及び賃借料	185千円																															
・自動車借上料	70千円																															
・器具借上料	115千円																															
備品購入費	260千円																															
負担金補助及び交付金	1,093千円																															
・日本スポーツ振興センター負担金	1,038千円																															
・中部学校保健会負担金	55千円																															
主な特定財源(名称、金額等)																																
<p><b>【その他】</b> 日本スポーツ振興センター保護者負担金 496千円  日本スポーツ振興センター返還金 9千円</p>																																

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	【一部新規】中学校教材整備					予算説明書ページ	154
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 3 中学校費	目 2 教育振興費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23,054	102,743	財源内訳	500	46,566	33,300	6,500	15,877
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】  中学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備を行うもの。  国のGIGAスクール構想に基づく一人一台端末第2期整備（更新）及び情報機器の一部更新を行うもの。</p> <p>【経過・背景】  全国学力・学習状況調査のCBT化（タブレットを使った実施形式）が進むなか、良好な教育環境の整備のため、教材整備の充実が必要とされている。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】  市内5校の教育備品の購入及びICT教育のための機器借上げ</p> <p>【内訳】  需用費 6,183千円 消耗品費、教授用消耗品学校配当分ほか  役務費 182千円 ピアノ調律代、学校配当分  使用料及び賃借料 2,356千円 ICT機器借上料 1,748千円、フィルタリングソフト利用料 608千円  備品購入費 94,022千円  教材備品費 【新規】生徒用端末購入 71,064千円  【新規】指導者用端末購入 7,150千円  【新規】大型提示装置（ミラーリング装置）購入 5,533千円  楽器購入、学校配当分教材備品費  理科教育振興備品費 1,000千円  図書購入費 2,193千円（学校配当分）</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国】理科教育振興費国庫補助金 500千円  【県】公立学校情報機器整備事業費補助金 46,566千円  【地方債】デジタル活用推進事業債 33,300千円  【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 6,500千円</p>							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実																
事業名	中学校遠距離通学費補助						予算説明書ページ	155												
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
4,630	3,855		財源内訳					3,855												
事業の目的・意図																				
<p>【目的・意図】 遠距離通学生徒の保護者に対して通学費の補助を行い、保護者負担の軽減及び義務教育の公平化を図るもの</p> <p>【経過・背景】 平成6年より遠距離通学生徒の保護者の負担軽減を図るため、補助してきた制度で一律6km以上を対象としていたが、令和3年度分からは通学に乗合バスを利用する生徒に対しては通学距離を5km、それ以外を6kmとした。</p>																				
事業の概要(積算根拠等)																				
<p>【事業内容】 遠距離から通学する生徒に係る負担軽減を図るため、遠距離通学費補助金を交付するもの。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>3,855千円</td> </tr> <tr> <td>  該当校 東中学校</td> <td>17人 2,543千円</td> </tr> <tr> <td>          西中学校</td> <td>3人 54千円</td> </tr> <tr> <td>          久米中学校</td> <td>10人 180千円</td> </tr> <tr> <td>          鴨川中学校</td> <td>9人 717千円</td> </tr> <tr> <td>  新規申請予定分</td> <td>4人 361千円</td> </tr> </table>									負担金補助及び交付金	3,855千円	該当校 東中学校	17人 2,543千円	西中学校	3人 54千円	久米中学校	10人 180千円	鴨川中学校	9人 717千円	新規申請予定分	4人 361千円
負担金補助及び交付金	3,855千円																			
該当校 東中学校	17人 2,543千円																			
西中学校	3人 54千円																			
久米中学校	10人 180千円																			
鴨川中学校	9人 717千円																			
新規申請予定分	4人 361千円																			
主な特定財源(名称、金額等)																				

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校給食						予算説明書ページ	154
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
74	76		財源内訳					76
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。</p> <p>【経過・背景】 安心かつ安全な学校給食を提供するため、衛生管理を行う。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 学級数に応じて給食用消耗品の支援を行う。</p> <p>【内訳】 需用費 76千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校就学援助						予算説明書ページ	155
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 3 中学校費	目 2 教育振興費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,009	18,796	財源内訳	2,797				15,999	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる生徒又は特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、就学に必要な援助を行うもの。</p> <p>【経過・背景】          学校教育法第19条では、「経済的理由によつて、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」とされており、本市に住所を有する生徒の保護者に対し、援助を行うものである。</p> <p>また準要保護生徒に対して平成17年度以降は国の補助を廃止し、税源移譲・地方交付税措置により市単独で事業を行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          特別支援学級に在籍する生徒          ・学用品等購入費、校外活動等参加費、新入学生徒学用品費、通学費、修学旅行費、学校給食費          準要保護生徒          ・学用品費・新入学生徒学用品費等、通学用品費、校外活動費、通学費、修学旅行費、医療費          要保護生徒          ・修学旅行費、医療費</p> <p>【内訳】          扶助費 18,796千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 要保護生徒就学援助費補助金 245千円          特別支援教育就学奨励費補助金 2,552千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校災害復旧事業						予算説明書ページ	170
当初予算額	会計 一般	款 11 災害復旧費	項 3 その他の公共施設災害復旧費	目 2 教育施設災害復旧費				
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	1,000	財源内訳			1,000		0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          災害により学校施設に被害が生じた場合に復旧を行うもの。</p> <p>【経過・背景】          台風、大雨、地震などの自然災害によって学校施設に被害が生じた際に学校教育の確保のため復旧を行う。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】          災害により被害が生じた場合の復旧工事</p> <p>【内訳】          ・工事請負費 1,000千円(学校施設災害復旧工事)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【地方債】 教育施設災害復旧事業債 1,000千円</p>								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校災害復旧事業					予算説明書ページ	170
当初予算額	会計 一般	款 11 災害復旧費	項 3	その他の公共施設災害復旧費		目 2	教育施設災害復旧費
前年度	本年度 (千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000	財源内訳			1,000		0
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 災害により学校施設に被害が生じた場合に復旧を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 台風、大雨、地震などの自然災害によって学校施設に被害が生じた際に学校教育の確保のため復旧を行う。</p>							
事業の概要 (積算根拠 等)							
<p>【事業内容】 災害により被害が生じた場合の復旧工事</p> <p>【内訳】 ・工事請負費 1,000千円 (学校施設災害復旧工事)</p>							
主な特定財源 (名称、金額 等)							
【地方債】 教育施設災害復旧事業債 1,000千円							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	1	2	3	学校教育課	【一部新規】教育総務	30,410	24,492
〃	〃	10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1,318	1,318
〃	〃	10	1	2	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	5,102	1,847
〃	〃	10	1	2	18	学校教育課	人権教育推進	5,686	5,686
〃	〃	10	1	2	22	学校教育課	【一部新規】元気はつらつプラン	58,653	653
〃	〃	10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	226	0
〃	〃	10	1	2	27	学校教育課	ふるさと学習	225	75
〃	〃	10	1	2	35	学校教育課	学校運営協議会事業	490	164
〃	〃	10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	1,020	341
〃	〃	10	1	2	44	学校教育課	【拡充】サポート教室設置事業	15,098	574
〃	〃	10	2	1	3	学校教育課	小学校運営(学校)	51,295	50,215
〃	〃	10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	8,043	8,042
〃	〃	10	2	2	7	学校教育課	【一部新規】初等教育研究	3,408	3,408
〃	〃	10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	1,050	1,050
〃	〃	10	3	1	3	学校教育課	中学校運営(学校)	25,547	25,547
〃	〃	10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	6,109	6,108
〃	〃	10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	9,331	9,331
〃	〃	10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	526	526
〃	〃	10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	28,473	28,082
〃	〃	10	3	2	13	学校教育課	心の教室相談	10,890	10,890
〃	〃	10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	1,113	557
〃	〃	10	3	2	20	学校教育課	【新規】中学校郷土読本「倉吉風土記」作成事業	908	888
〃	〃	10	3	2	24	学校教育課	【拡充】部活動指導員配置事業	1,847	696
							合計	266,768	180,490

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【一部新規】教育総務					予算説明書ページ	145	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
25,683	30,410		財源内訳		4,026		1,892	24,492
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器を活用し、個々の習熟度に合わせた学習ができる教材を導入することで、学習支援や学力向上を図るもの。</li> <li>・児童生徒の不登校状態の改善を図るもの。</li> <li>・不登校児童生徒が学校以外の施設に通う場合の経費に対する支援を行い、保護者の負担軽減を図るもの。</li> <li>・支援の必要な児童生徒に対し、適切な就学・学校生活につなげるもの。</li> <li>・学校安全の計画に基づくモデル的取組の実施により、地域全体の学校安全推進体制の構築を図るもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の学習支援に係る経費</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育審議会、青少年問題対策協議会の開催・特別支援教育アドバイザーの配置・中部子ども支援センター負担金・中学校区合同研修会・小中PTA連合会と教育委員会共催の研修会開催・不登校児童生徒支援事業費補助金・eラーニング教材活用・小・中学校リーダー会議・学校徴収金システム・学校安全総合支援事業</li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>【一部新規】人件費 7,747千円(【新規】指導主事(会計年度任用職員)【継続】特別支援教育アドバイザー)</p> <p>報酬 300千円(学校教育審議会、青少年問題対策協議会委員報酬)</p> <p>報償費 570千円(中学校区合同研修会講師謝金、 【新規】学校安全総合支援事業実践委員会参加謝金等)</p> <p>旅費 581千円(全国小学校研究大会参加旅費、【新規】学校安全総合支援事業研修会等)</p> <p>需用費 1,203千円(「菜の花プロジェクト」種子・肥料代、中学校区合同研修会消耗品、公用車燃料費 【新規】学校安全総合支援事業消耗品費等)</p> <p>役務費 267千円(学校徴収金システム手数料)</p> <p>使用料及び賃借料 4,545千円(公用車リース料2台分、eラーニング教材サービス使用料、フルカラー複合機)</p> <p>負担金補助及び交付金 15,197千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中部子ども支援センター負担金 6,818千円</li> <li>・学校業務支援システム負担金 5,571千円</li> <li>・不登校児童生徒支援事業費補助金 2,808千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】不登校児童生徒支援事業費補助金(1/2) 1,164千円</p> <p>【県】eラーニング教材活用等支援事業費補助金(1/2) 1,889千円</p> <p>【県】【新規】学校安全総合支援事業費補助金 973千円</p> <p>【その他】教材利用料学校負担金 1,890千円</p> <p>【その他】公文書又は保有個人情報の開示に要する費用ほか 2千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞					予算説明書ページ	147	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,370	1,318	財源内訳					1,318	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 次世代を担う子どもたちに文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進するため、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供するもの。</p> <p>【経過・背景】 学校開催公演が可能な公演等を活用し、子どもたちに身近に舞台芸術を鑑賞してもらうもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 学校開催公演 5校 (演劇2校、古典芸能1校、音楽2校)</p> <p>【内訳】 芸術鑑賞教室委託料 1,318千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	スクールソーシャルワーカー活用					予算説明書ページ	145	
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,800	5,102	財源内訳		3,255			1,847	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 学校への行き渋りや不登校を含む長期欠席者への支援が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 ソーシャルワーカー事業を活用し、スクールソーシャルワーカー7人を雇用する。</p> <p>【内訳】 報酬 4,620千円(2,200円×300時間×7人) 共済費 59千円(社会保険料) 旅費 423千円(研修会参加旅費、通勤手当)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金(2/3) 3,255千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	人権教育推進						予算説明書ページ	145
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,663	5,686							5,686
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における人権教育のより一層の推進に資するため、教職員や保護者対象、児童生徒対象の事業を行う。</li> <li>・いじめ問題解決のため、第三者委員会を設置する。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力の育成を目指すもの。</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校教職員、保護者対象人権教育啓発事業、地区学習会推進事業、第三者委員会の設置</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬 1,492千円(第三者委員会委員)</li> <li>報償費 2,912千円(教員地域進出費、人権・情報モラル等講師謝金、第三者委員会報告書作成等)</li> <li>旅費 584千円(第三者委員会委員旅費)</li> <li>需用費 363千円(研修会消耗品、地区学習会消耗品、第三者委員会消耗品)</li> <li>委託料 305千円(人権同和教育研究協議会委託料:45千円×1校区、65千円×4校区)</li> <li>負担金補助及び交付金 30千円(中部地区人権教育懇談会)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【一部新規】元気はつらつプラン						予算説明書ページ	145
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,983	58,653						58,000	653
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <p>小学校1年生及び中学校1年生を中心に、担任だけでは学習や学校生活に十分な支援を行うことが困難な状況に個別に対応するため、小・中学校に「元気はつらつプラン教員補助職員」を配置し、全ての児童・生徒が落ち着いて学習・生活できるよう支援を行うもの。</p> <p>また、日本語が理解できない生徒に対し、安心して授業を受けられるよう帰国生徒支援員を配置するもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>通常学級において個別支援が必要な児童生徒が多数在籍するため、個別支援が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <p>個別対応を行い児童生徒が落ち着いて学習・生活ができるよう、支援員を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員補助(16人、バス添乗員兼務4人とあわせ、小学校1年生は各クラスに1人ずつ、中学校1年生は各校1人ずつ配置)</li> <li>・教員補助兼バス添乗員(4人配置・週35時間勤務)</li> <li>・【新規】帰国生徒支援員(1人配置)</li> </ul> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬 35,228千円(1,281円×30時間×4.2週×10月×16人) (1,281円×35時間×4.2週×10月×4人) (1,484円×30時間×4.2週×10月×1人)</li> <li>職員手当等 13,652千円(期末手当、勤勉手当)</li> <li>共済費 8,878千円(共済組合負担金、社会保険料)</li> <li>旅費 895千円(費用弁償、通勤手当相当分)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 58,000千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業						予算説明書ページ	147
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
231	226	財源内訳		84		142	0	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学において県内の公共施設や自然環境等を見学できるよう支援し、倉吉市ふるさとキャリア教育を推進するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 鳥取県全体の良さについて理解と関心を深めるきっかけとするもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b> 県民の日の関連事業として、小学校が実施する社会科見学で要件を満たす事業のバス借上料を負担する。</p> <p><b>【内訳】</b> 使用料及び賃借料 226千円 ・施設見学バス借上料 西郷小4年 : 121,000円（1台） 久米小5,6年 : 104,500円（1台）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【県】</b> ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金（1/2） 84千円 <b>【その他】</b> ふるさと鳥取見学（県学）バス借上学校負担金 142千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	ふるさと学習						予算説明書ページ	146
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
前年度	本年度（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
338	225	財源内訳		150			75	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> ・小中学校の段階から、倉吉の「人・もの・ことがら」について「知る・楽しむ・育む」活動を推進し、倉吉に対する誇りと愛着を育て、将来どこにいてもふるさと倉吉を支えようとする意欲を持つ人材を育成するため、倉吉市ふるさとキャリア教育を推進するもの。 ・先人の感性、創造性、進取の気質等を学ぶことによる、たくましい豊かな心の育成。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 地域に根ざした活動を実施し、各校の特色を活かした事業を展開する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b> 外部人材（地域人材）を活用した「ふるさと学習」の教育支援</p> <p><b>【内訳】</b> 報償費 150千円（ふるさと学習支援員、外部人材講師謝金） 需用費 75千円（ふるさと学習に係る消耗品）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【県】</b> 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 150千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	学校運営協議会事業（旧地域学校協働活動推進事業）						予算説明書ページ	146
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,732	490		財源内訳		326			164
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 未来を担う子どもたちを健やかに育むため、学校や家庭、地域住民等地域全体で子どもたちを育む体制づくりを目指すもの。</p> <p>【経過・背景】 まち全体で地域の将来を担う子どもたちを育成するため、学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進することが求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 教育を考える会の講師謝金、地域ボランティアの保険加入</p> <p>【内訳】 報償費 60千円（「教育を考える会」講師謝金） 需用費 255千円（ボランティア用消耗品、地域学校委員会消耗品） 役務費 175千円（ボランティア保険）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 326千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	地域未来塾事業						予算説明書ページ	146
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,145	1,020		財源内訳		679			341
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 経済的な理由や家庭の事情で、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、大学生、教員経験者、地域住民等が個別指導や自習補助等の学習支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 学習機会の提供により貧困の負の連鎖を断ち切る。（子どもの貧困対策）</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 対象者：市内中学生（希望者） 開催場所：上井コミュニティセンター、はばたき人権文化センター 学習内容：学習習慣の定着及び志望する進路の実現に向けて学力を高めるため、数学と英語を中心とした基礎基本の定着を図る。生徒の状況に応じて応用問題への実践力を身につける。 指導者：1会場につき、コーディネーター1人、学習指導員数名</p> <p>【内訳】 報償費 958千円（コーディネーター謝金、学習指導員謝金） 旅費 36千円（学習指導員旅費） 需用費 26千円（学習指導員用教科書、テキスト等）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 679千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【拡充】サポート教室設置事業						予算説明書ページ	145
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,365	15,098	財源内訳		7,524		7,000	574	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 通常の学級での学習等や集団での生活が困難となった不登校(傾向)児童生徒の支援を行うため、校内に専属の支援員を配置し、個々の児童生徒の状況に応じた学習支援・生活支援を行うことで、社会的自立を目指す。</p> <p>【経過・背景】 倉吉市の小中学校生の不登校出現率は、全国、鳥取県と比較して、小・中学校ともに高い状況にあり、喫緊の課題である。これまでも様々な不登校対策の取組を進めているが、不登校の未然防止を第一に努めるとともに、学校内外とのつながりや多様な学びの場を確保し、個々の学びを保障するサポート教室の設置が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 小中学校6校にサポート教室支援員6人を配置 【拡充】令和7年度3校設置 → 令和8年度6校設置</p> <p>【内訳】 人件費 14,993千円(報酬、職員手当等、共済費、旅費(通勤手当)) 旅費 45千円(管内旅費) 需用費 60千円(ホワイトボード、パーテーション)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】校内サポート教室支援員設置事業費補助金 7,524千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 7,000千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営(学校)						予算説明書ページ	148
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
48,862	51,295	財源内訳	666	414			50,215	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市内小学校10校の学校運営や学校機能の保全を図り、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。</p> <p>【経過・背景】 学校図書館司書・情報教育指導員の雇用等による児童一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実や学校生活への適応・円滑化、医療的ケアが必要な児童への対応が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 学校図書館司書(10人)・情報教育指導員(1人)の雇用 医療的ケアが必要な児童に対する看護師派遣委託 35人学級実施のための教員加配費用協力金</p> <p>【内訳】 人件費 41,486千円(学校図書館司書、情報教育指導員) 報酬 860千円(就学時健康診断校医報酬、就学支援委員報酬、校医、歯科医報酬) 報償費 622千円(金管バンド・合唱指導者報償金) 需用費 193千円(就学時健診検査用紙、手引書等) 委託料 2,000千円(医療的ケアが必要な児童に対する看護師派遣業務) 寄附金 6,000千円(教員加配費用協力金:2,000千円×3人) その他 134千円(旅費69千円、役務費35千円、使用料及び賃借料30千円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】切れ目ない支援体制整備充実事業費補助金(1/3) 666千円(補助対象:看護師派遣業務) 【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金(2/3) 414千円(補助対象:金管バンド指導者報償金)</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校教育研修						予算説明書ページ	150
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,337	8,043		財源内訳				1	8,042
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校の段階から、倉吉の「人・もの・ことがら」について「知る・楽しむ・育む」活動を推進し、倉吉に対する誇りと愛着を育て、将来どこにいてもふるさと倉吉を支えようとする意欲を持つ人材を育成するため、倉吉市ふるさとキャリア教育を推進するもの。</li> <li>学力やいじめ等児童の実態把握のため、諸検査を実施するもの。</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市が直面する少子化と若年世代の人口流出による人口減少の課題に取り組むため、倉吉や地域の未来を担う人材確保がますます必要となっている。</li> <li>児童の学力実態を測り、いじめ等の問題行動の未然防止や学力向上を推進する。</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <p>倉吉博物館・歴史民俗資料館見学(対象3年生)、スクールバス臨時便の運行、学習支援システム利用知能検査、学力検査、集団適応検査の実施、薬物乱用防止教育講座、宿泊訓練バス借上料(対象5年生)</p> <p>【内訳】</p> <p>報償費 60千円(薬物乱用防止教育講師謝金)</p> <p>需用費 1,856千円(検査用紙代:知能検査2,4,6年、NRT3,4,5,6年、集団適応検査4,5,6年)</p> <p>役務費 2,036千円(各種検査診断料等)</p> <p>委託料 1,431千円(スクールバス臨時便運行委託料)</p> <p>使用料及び賃借料 2,660千円(バス借上料:宿泊訓練1,000円×5年生、倉吉博物館等見学バス借上料(学習支援システム利用料 2,053千円))</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】小学校費寄附金 1千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【一部新規】初等教育研究						予算説明書ページ	150
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,904	3,408		財源内訳					3,408
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <p>各小学校、各教育関係機関や団体に対する支援を行い、義務教育の充実を図るもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>特色ある学校づくりの推進及び義務教育の充実のための支援が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <p>教育研究機関等に対する負担金、補助金、陸上大会バス借上料、児童体育祭大会役員報償金、創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金、【新規】市初等教育研究会防災教育研修会</p> <p>【内訳】</p> <p>報償費 164千円(研修会講師謝金、児童体育祭大会役員報償金)</p> <p>需用費 150千円(金管バンド楽器等、児童体育祭消耗品)</p> <p>役務費 198千円(児童体育祭誘導員手数料、連合音楽会楽器運搬)</p> <p>【一部新規】使用料及び賃借料 1,802千円(県陸上大会バス借上料、連合音楽会バス借上料、【新規】市初等教育研究会防災教育研修会場借上料)</p> <p>負担金補助及び交付金 1,094千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>負担金 19千円 県学校図書館協議会負担金 16千円</li> <li>全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会負担金 3千円</li> <li>補助金 1,075千円 初等教育研究会研究活動費補助金 34千円</li> <li>小学校教育研究会研究活動費補助金 261千円</li> <li>創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 780千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	150
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,908	1,050		財源内訳					1,050
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】            学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理の利便性を向上する。</p> <p>【経過・背景】            令和7年9月から導入した新システムの保守及びサポート料及びパソコン借上料を支払うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】            学校図書館システム用パソコンの借上            学校図書館システム保守契約</p> <p>【内訳】            役務費 751千円(システム保守料、システムサポート料)            使用料及び賃借料 299千円(システム用パソコン借上料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校運営(学校)						予算説明書ページ	151
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
45,728	25,547		財源内訳					25,547
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】            市内中学校5校の学校運営や学校機能の保全を図り、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。</p> <p>【経過・背景】            学校図書館司書の雇用や教員加配等による生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実や学校生活への適応・円滑化が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】            学校図書館司書(5人)の雇用、自動採点システム、35人学級実施のための教員加配費用協力金</p> <p>【内訳】            報酬 11,325千円(学校図書館司書)            職員手当等 4,389千円(期末手当、勤勉手当)            共済費 2,842千円(共済組合負担金、社会保険料)            旅費 284千円(管内旅費、通勤手当)            需用費 3千円(図書館大会資料代)            使用料及び賃借料 704千円(自動採点システム利用料)            寄附金 6,000千円(教員加配費用協力金:2,000千円×3人)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校教育研修					予算説明書ページ	153	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,280	6,109		財源内訳				1	6,108
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の段階から、倉吉の「人・もの・ことがら」について「知る・楽しむ・育む」活動を推進し、倉吉に対する誇りと愛着を育て、将来どこにいてもふるさと倉吉を支えようとする意欲を持つ人材を育成するため、倉吉市ふるさとキャリア教育を推進するもの。</li> <li>・学力やいじめ等生徒の実態把握のため、諸検査を実施するもの</li> </ul> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市が直面する少子化と若年世代の人口流出による人口減少の課題に取り組むため、倉吉や地域の未来を担う人材確保がますます必要となっている。</li> <li>・生徒の学力実態を測り、いじめ等の問題行動の未然防止や学力向上を推進する。</li> </ul>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <p>大御堂廃寺・国分寺史跡見学(対象1年生)、知能検査、学力検査、集団適応検査の実施、薬物乱用防止教育講座、性に関する指導講座、キャリア教育講座、学習支援システム利用料</p> <p>【内訳】</p> <p>報償費 280千円(各講座講師謝金)</p> <p>需用費 1,836千円(検査用紙代:知能検査1,3年、NRT1,2,3年、集団適応検査1,2,3年)</p> <p>役務費 2,038千円(各種検査診断料、職場体験活動賠償責任保険料等)</p> <p>委託料 73千円(スクールバス臨時便運行委託料)</p> <p>使用料及び賃借料 1,882千円(バス借上料:宿泊訓練1,000円×1年生、市内史跡見学) (学習支援システム利用料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】中学校費寄附金 1千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校教育研究					予算説明書ページ	154	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,241	9,331		財源内訳					9,331
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】</p> <p>各教育関係機関や団体に対する支援を行い、義務教育の充実を図るもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <p>支援を行うことで、特色ある学校づくりが推進されている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <p>教育研究機関等に対する負担金、補助金、県内体育文化関係大会バス借上料、創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金</p> <p>【内訳】</p> <p>使用料及び賃借料 5,870千円(県内体育文化関係大会バス借上料)</p> <p>負担金補助及び交付金 3,461千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金 739千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>中部中学校体育連盟 264千円</li> <li>鳥取県中学校文化連盟 15千円</li> <li>県中学校指導部連盟負担金 3千円</li> <li>鳥取県中学校体育連盟 449千円</li> <li>鳥取県学校図書館協議会 8千円</li> </ul> </li> <li>・補助金 2,722千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校文化事業費補助金 51千円</li> <li>生徒大会派遣費補助金 2,220千円</li> <li>創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 451千円</li> </ul> </li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	154
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,855	526	財源内訳					526	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>          学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理の利便性を向上する。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          ・令和7年9月から導入した新システムの保守及びサポート料及びパソコン借上料を支払うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>          学校図書館システム用パソコンの借上          学校図書館システム保守契約</p> <p><b>【内訳】</b>          役務費 376千円(システム保守料、システムサポート料)          使用料及び賃借料 150千円(システム用パソコン借上料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	語学指導等外国青年招致						予算説明書ページ	153
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
27,335	28,473	財源内訳				391	28,082	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>          小学校及び中学校における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          中学校の英語学習、小学校3年生から6年生の外国語活動の指導に関わりを持ち、授業以外での児童生徒との日常的な交流も異文化理解につながっている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>          小中学校における英語教育の推進のため、外国語指導助手5人を配置</p> <p><b>【内訳】</b>          報酬 4,300千円(1人)          共済費 764千円(共済組合負担金、社会保険料)          旅費 277千円(管内旅費、帰国旅費)          役務費 100千円(帰国時廃棄物処理手数料)          委託料 22,162千円(外国語指導助手派遣業務委託料4人)          使用料及び賃借料 736千円(建物借上料1件分)          負担金補助及び交付金 134千円              外国青年傷害保険負担金 29千円              自治体国際化協会負担金 105千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【その他】</b> 建物借上個人負担金 391千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	心の教室相談						予算説明書ページ	153
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,328	10,890	財源内訳					10,890	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 教室に入ることができない生徒の居場所となるステップルームに、悩みを受け止め、ストレスを和らげたりするための第三者的な存在となり得るステップルーム支援員を配置するもの。</p> <p>【経過・背景】 生徒が安心して悩み等を気軽に話せる環境を整えることで生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善ことにつながっている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 市内5中学校に「ステップルーム支援員」を配置</p> <p>【内訳】 報酬 6,457千円(内訳:1,281円×24時間×42週×5人) 職員手当等 2,503千円(期末手当、勤勉手当) 共済費 1,649千円(共済組合負担金、社会保険料) 旅費 281千円(管内旅費、通勤手当)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	運動部活動外部指導者活用						予算説明書ページ	153
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,052	1,113	財源内訳		556			557	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 中学校の運動部活動において、地域社会との連携を進め活性化を図るため、専門性と指導力を持つ地域の指導者を派遣するもの。</p> <p>【経過・背景】 生徒のスポーツ環境の充実の観点から、学校や地域の実態に応じて、スポーツ団体、保護者、民間事業者等の協力の下、学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備を進めることが求められている。 また、中学校における教師の長時間勤務の主な要因の一つである部活動については、スポーツ庁がガイドラインを作成し、全国的に部活動の地域展開の取組を進めている。本市では今後の部活動の地域展開・連携について検討している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 運動部活動外部指導者 10人分 ・運動部 バスケットボール、ソフトテニス、バドミントン、剣道、バレーボール、サッカー、ソフトボール ・文化部 茶道部、吹奏楽</p> <p>【内訳】 報償費 1,060千円(謝金:106千円×10人) 旅費 33千円(研修会参加旅費:上限3,240円×10人) 役務費 20千円(スポーツ安全保険料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】運動部活動外部指導者活用事業費補助金(1/2) 556千円								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【新規】中学校郷土読本「倉吉風土記」作成事業						予算説明書ページ	154
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	908		財源内訳				20	888
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 平成25年度に作成した「くらよし風土記」は、倉吉市について歴史・地理・自然・文化・人物など、様々な観点から紹介しており、倉吉の魅力を学び、倉吉に対する誇りと愛着をもつことにつながるふるさと学習で活用し、ふるさとキャリア教育を推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 令和5年度増刷の在庫がなくなったため、令和8年度に増刷し、入学する生徒に順次配布するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 「くらよし風土記」を増刷し、中学1年生に配布、ふるさと学習で活用する。</p> <p>【内訳】 需用費(印刷製本費) 908千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】くらよし風土記売払収入 20千円</p>								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【拡充】部活動指導員配置事業						予算説明書ページ	153
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,460	1,847		財源内訳		1,151			696
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 中学校の部活動の質的な向上や教員の負担軽減や図るため、部活動指導員を配置するもの。</p> <p>【経過・背景】 生徒のスポーツ環境の充実の観点から、学校や地域の実態に応じて、スポーツ団体、保護者、民間事業者等の協力の下、学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備を進めることが求められている。 また、中学校における教師の長時間勤務の主な要因の一つである部活動については、スポーツ庁がガイドラインを作成し、全国的に部活動の地域展開の取組を進めている。本市では今後の部活動の地域連携・展開について検討している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 【拡充】部活動指導員 現3人配置を拡充し、卓球2人、ソフトボール2人、吹奏楽1人の計5人を配置</p> <p>【内訳】 報酬 1,596千円(内訳:1,520円×2時間×3日×35週×5人) 共済費 21千円(社会保険料) 旅費 230千円(管内旅費、通勤手当)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】部活動指導員配置事業費補助金(2/3) 1,151千円 (補助対象:報酬、社会保険料、旅費の一部)</p>								

令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	4	1	2	社会教育課	社会教育総務	1,282	1,282
〃	〃	10	4	1	3	社会教育課	はたちのつどい	1,276	276
〃	〃	10	4	2	2	社会教育課	成人教育	701	601
〃	〃	10	4	7	5	社会教育課	【一部新規】青少年教育	3,647	3,647
〃	〃	10	4	7	6	社会教育課	地域学校協働活動推進事業	5,427	1,833
〃	〃	10	5	1	2	社会教育課	社会体育総務	449	449
〃	〃	10	5	1	3	社会教育課	学校体育施設開放	1,409	1,409
〃	〃	10	5	1	7	社会教育課	社会体育振興	8,257	8,257
〃	〃	10	5	2	1	社会教育課	体育施設維持管理	2,642	2,642
〃	〃	10	5	2	3	社会教育課	体育施設管理運営	135,500	135,500
							合計	160,590	155,896

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																																		
事業名	社会教育総務						予算説明書ページ	155																														
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費																														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
1,302	1,282		財源内訳					1,282																														
事業の目的・意図																																						
<p>【目的・意図】 社会教育事業の充実及び生涯学習の推進を図るため、社会教育委員協議会の開催、社会教育主事講習等を受講するもの。</p> <p>【経過・背景】 社会教育に関する事務に係る経常経費</p>																																						
事業の概要(積算根拠等)																																						
<p>【事業内容】 社会教育委員協議会を開催し、社会教育全般について意見を聴取する。市職員及びコミュニティセンター職員を社会教育主事講習へ派遣する。社会教育関係者を中四国社会教育研究大会へ派遣する。県社会教育関係(社会教育委員連絡協議会、社会教育協議会)に対する負担を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>120千円</td> <td>・社会教育委員報酬</td> <td>5,000円×12人×2回</td> <td>120千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>86千円</td> <td>・社会教育主事講習、中四国社会教育研究大会香川大会派遣</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>177千円</td> <td>・消耗品費、公用車燃料費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>861千円</td> <td>・コピー機、公用車リース料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>38千円</td> <td>・県社会教育委員連絡協議会負担金</td> <td>1,000円×13人</td> <td>13千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・県社会教育協議会負担金</td> <td>均等割1,000円+人口割24,000円</td> <td>25千円</td> </tr> </table>									報酬	120千円	・社会教育委員報酬	5,000円×12人×2回	120千円	旅費	86千円	・社会教育主事講習、中四国社会教育研究大会香川大会派遣			需用費	177千円	・消耗品費、公用車燃料費			使用料及び賃借料	861千円	・コピー機、公用車リース料			負担金補助及び交付金	38千円	・県社会教育委員連絡協議会負担金	1,000円×13人	13千円			・県社会教育協議会負担金	均等割1,000円+人口割24,000円	25千円
報酬	120千円	・社会教育委員報酬	5,000円×12人×2回	120千円																																		
旅費	86千円	・社会教育主事講習、中四国社会教育研究大会香川大会派遣																																				
需用費	177千円	・消耗品費、公用車燃料費																																				
使用料及び賃借料	861千円	・コピー機、公用車リース料																																				
負担金補助及び交付金	38千円	・県社会教育委員連絡協議会負担金	1,000円×13人	13千円																																		
		・県社会教育協議会負担金	均等割1,000円+人口割24,000円	25千円																																		
主な特定財源(名称、金額等)																																						

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																																							
事業名	はたちのつどい						予算説明書ページ	155																																			
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費																																			
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																			
1,276	1,276		財源内訳				1,000	276																																			
事業の目的・意図																																											
<p>【目的・意図】 二十歳の節目を迎えた人を多くの市民でお祝いするため「倉吉市はたちのつどい」を開催するもの。</p> <p>【経過・背景】 平成22年度から二十歳による二十歳のための式を行うため、二十歳の対象者を中心として実行委員会を組織し、記念行事等の企画・運営を主体的に行っている。</p>																																											
事業の概要(積算根拠等)																																											
<p>【事業内容】 令和9年1月3日(日)二十歳の方を対象にエースパック未来中心を会場に開催する。式典と実行委員会の企画運営による記念事業を実施する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>25千円</td> <td>・保護者発表者謝金</td> <td>5,000円×1人</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・手話通訳謝金</td> <td>2人分</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>551千円</td> <td>・消耗品費</td> <td>式典花、事務消耗品</td> <td>68千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・食糧費</td> <td>中高生ボランティア昼食代</td> <td>33千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・印刷製本費</td> <td>窓あき封筒、記念写真</td> <td>450千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>500千円</td> <td>・はたちのつどい運営委託料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>200千円</td> <td>・エースパック未来中心会場借上料</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									報償費	25千円	・保護者発表者謝金	5,000円×1人	5千円			・手話通訳謝金	2人分	20千円	需用費	551千円	・消耗品費	式典花、事務消耗品	68千円			・食糧費	中高生ボランティア昼食代	33千円			・印刷製本費	窓あき封筒、記念写真	450千円	委託料	500千円	・はたちのつどい運営委託料			使用料及び賃借料	200千円	・エースパック未来中心会場借上料		
報償費	25千円	・保護者発表者謝金	5,000円×1人	5千円																																							
		・手話通訳謝金	2人分	20千円																																							
需用費	551千円	・消耗品費	式典花、事務消耗品	68千円																																							
		・食糧費	中高生ボランティア昼食代	33千円																																							
		・印刷製本費	窓あき封筒、記念写真	450千円																																							
委託料	500千円	・はたちのつどい運営委託料																																									
使用料及び賃借料	200千円	・エースパック未来中心会場借上料																																									
主な特定財源(名称、金額等)																																											
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,000千円</p>																																											

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																			
事業名	成人教育						予算説明書ページ	156															
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費																
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																
704	701	財源内訳				100	601																
事業の目的・意図																							
<p>【目的・意図】 市民の学習活動の支援や多様な学習要求に応える機会を提供するため、講師の派遣や講座等の開催を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 社会教育法によるもの（地方公共団体の任務、市町村の教育委員会の事務）</p>																							
事業の概要（積算根拠 等）																							
<p>【事業内容】 主に成人を対象として、委託による鳥取看護大学・短期大学の公開講座と生涯学習講座を実施する。優れた知識や技能を有する者を人材銀行に登録し、市民の学習活動に講師として派遣する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>320千円</td> <td>・生涯学習講座講師謝金 5人分</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・人材銀行講師謝金 4,000円×40人</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>31千円</td> <td>・生涯学習講座事務消耗品、講師飲料水</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>350千円</td> <td>・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座 5回</td> <td></td> </tr> </table>								報償費	320千円	・生涯学習講座講師謝金 5人分	160千円			・人材銀行講師謝金 4,000円×40人	160千円	需用費	31千円	・生涯学習講座事務消耗品、講師飲料水		委託料	350千円	・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座 5回	
報償費	320千円	・生涯学習講座講師謝金 5人分	160千円																				
		・人材銀行講師謝金 4,000円×40人	160千円																				
需用費	31千円	・生涯学習講座事務消耗品、講師飲料水																					
委託料	350千円	・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座 5回																					
主な特定財源（名称、金額 等）																							
【その他】生涯学習講座受講料 100千円																							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																																											
事業名	【一部新規】青少年教育						予算説明書ページ	165																																							
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 生涯学習費																																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																								
3,332	3,647	財源内訳					3,647																																								
事業の目的・意図																																															
<p>【目的・意図】 青少年の健全育成を図るため、倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センターとの連携による各種事業等を実施するもの。</p> <p>【経過・背景】 社会教育法によるもの（地方公共団体の任務、市町村の教育委員会の事務）</p>																																															
事業の概要（積算根拠 等）																																															
<p>【事業内容】 子ども会リーダー及び指導者を対象とした研修会、夏休み期間中、小・中学生を対象にした体験教室、コミュニティセンター職員を対象とした対話型ミーティング事業を実施する。また、委託による青少年の健全育成事業の実施、倉吉地区少年補導センター及び中部ものづくり道場の運営費を負担する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>207千円</td> <td>・子ども会リーダー・指導者研修等講師謝金</td> <td>8,000円×3人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・「家庭の日」絵画・ポスター入選者副賞</td> <td>1,000円×15人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・夏休み体験教室講師謝金</td> <td>5,000円×2人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・対話型ミーティング事業講師謝金等</td> <td>78,900円×1人×2回</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>135千円</td> <td>・消耗品費</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・【新規】子育て指針チラシ印刷費</td> <td>105千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>589千円</td> <td>・青少年育成協議会委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>149千円</td> <td>・自動車借上料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>2,567千円</td> <td>・倉吉地区少年補導センター負担金</td> <td>2,467千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・中部ものづくり道場負担金</td> <td>100千円</td> </tr> </table>								報償費	207千円	・子ども会リーダー・指導者研修等講師謝金	8,000円×3人			・「家庭の日」絵画・ポスター入選者副賞	1,000円×15人			・夏休み体験教室講師謝金	5,000円×2人			・対話型ミーティング事業講師謝金等	78,900円×1人×2回	需用費	135千円	・消耗品費	30千円			・【新規】子育て指針チラシ印刷費	105千円	委託料	589千円	・青少年育成協議会委託料		使用料及び賃借料	149千円	・自動車借上料		負担金	2,567千円	・倉吉地区少年補導センター負担金	2,467千円			・中部ものづくり道場負担金	100千円
報償費	207千円	・子ども会リーダー・指導者研修等講師謝金	8,000円×3人																																												
		・「家庭の日」絵画・ポスター入選者副賞	1,000円×15人																																												
		・夏休み体験教室講師謝金	5,000円×2人																																												
		・対話型ミーティング事業講師謝金等	78,900円×1人×2回																																												
需用費	135千円	・消耗品費	30千円																																												
		・【新規】子育て指針チラシ印刷費	105千円																																												
委託料	589千円	・青少年育成協議会委託料																																													
使用料及び賃借料	149千円	・自動車借上料																																													
負担金	2,567千円	・倉吉地区少年補導センター負担金	2,467千円																																												
		・中部ものづくり道場負担金	100千円																																												
主な特定財源（名称、金額 等）																																															

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																								
事業名	地域学校協働活動推進事業					予算説明書ページ	165																					
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 生涯学習費																				
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																				
3,914	5,427		財源内訳		3,594			1,833																				
事業の目的・意図																												
<p>【目的・意図】 学校・家庭・地域が連携し、社会全体で子どもたちの学びや育ちを支え、生きる力を育み、学校を核とした地域づくりを推進するもの。</p> <p>【経過・背景】 地域の教育力の低下や学校が抱える課題が複雑化・多様化する中、学校だけではなく、社会全体で子どもの育ちを支えていくことが求められている。 倉吉教育の基軸である「ふるさとキャリア教育」の核として、学校と地域が同じ目標・ビジョンを共有し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進していくことが必要となっている。</p>																												
事業の概要(積算根拠等)																												
<p>【事業内容】 学校・家庭・地域が連携・協働し、幅広い地域住民の参画による地域の特色を生かした多様な体験・交流活動の実施 放課後子ども教室(通年事業13地区、通学合宿3地区、放課後事業1地区、児童館連携事業3館) 学校と地域住民等との情報共有や連絡調整、ボランティアの募集・確保等の地域コーディネーター活動への支援</p>																												
<p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">報償費</td><td style="width: 15%;">4,117千円</td><td style="width: 55%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員謝金 2,000円×16人×2回</li> <li>・コーディネーター謝金(単価1,480円)</li> <li>・学習アドバイザー謝金(単価1,480円)</li> <li>・安全管理員謝金(単価1,030円)</li> <li>・講師謝金</li> <li>・地域コーディネーター謝金(学校教育課から予算付替)</li> </ul> </td><td style="width: 15%; text-align: right;">           64千円 426千円 844千円 1,323千円 128千円 1,332千円         </td></tr> <tr> <td>需用費</td><td>230千円</td><td>・消耗品費、印刷製本費</td><td></td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>595千円</td><td>・通信運搬費 切手等</td><td style="text-align: right;">83千円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・保険料 スポーツ安全保険 2,000円×256人</td><td style="text-align: right;">512千円</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>485千円</td><td>・会場・自動車・器具借上料</td><td></td></tr> </table>									報償費	4,117千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員謝金 2,000円×16人×2回</li> <li>・コーディネーター謝金(単価1,480円)</li> <li>・学習アドバイザー謝金(単価1,480円)</li> <li>・安全管理員謝金(単価1,030円)</li> <li>・講師謝金</li> <li>・地域コーディネーター謝金(学校教育課から予算付替)</li> </ul>	64千円 426千円 844千円 1,323千円 128千円 1,332千円	需用費	230千円	・消耗品費、印刷製本費		役務費	595千円	・通信運搬費 切手等	83千円			・保険料 スポーツ安全保険 2,000円×256人	512千円	使用料及び賃借料	485千円	・会場・自動車・器具借上料	
報償費	4,117千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員謝金 2,000円×16人×2回</li> <li>・コーディネーター謝金(単価1,480円)</li> <li>・学習アドバイザー謝金(単価1,480円)</li> <li>・安全管理員謝金(単価1,030円)</li> <li>・講師謝金</li> <li>・地域コーディネーター謝金(学校教育課から予算付替)</li> </ul>	64千円 426千円 844千円 1,323千円 128千円 1,332千円																									
需用費	230千円	・消耗品費、印刷製本費																										
役務費	595千円	・通信運搬費 切手等	83千円																									
		・保険料 スポーツ安全保険 2,000円×256人	512千円																									
使用料及び賃借料	485千円	・会場・自動車・器具借上料																										
主な特定財源(名称、金額等)																												
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 補助対象額5,392千円×補助率2/3=3,594千円																												

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり												
事業名	社会体育総務					予算説明書ページ	166									
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
443	449		財源内訳					449								
事業の目的・意図																
<p>【目的・意図】 スポーツ振興を行い、市民の心身の健全な発達に寄与し、生涯スポーツの推進を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 生涯スポーツに関する事務に係る経常経費</p>																
事業の概要(積算根拠等)																
<p>【事業内容】 スポーツ振興を行い、市民の心身の健全な発達に寄与し生涯スポーツの推進を図る。</p>																
<p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">需用費</td><td style="width: 15%;">278千円</td><td style="width: 55%;">・消耗品費、公用車燃料費</td><td style="width: 15%;"></td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>171千円</td><td>・公用車リース料</td><td></td></tr> </table>									需用費	278千円	・消耗品費、公用車燃料費		使用料及び賃借料	171千円	・公用車リース料	
需用費	278千円	・消耗品費、公用車燃料費														
使用料及び賃借料	171千円	・公用車リース料														
主な特定財源(名称、金額等)																

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり				
事業名	学校体育施設開放						予算説明書ページ	166
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,409	1,409	財源内訳					1,409	
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  スポーツ活動の場として学校体育施設を有効に利用するため、学校教育に支障のない範囲で市内小中学校の体育施設を開放し、地域住民がスポーツを実施する機会を創出するとともに地域スポーツの交流・振興を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  学校体育施設開放企画運営委託業務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b>  地域の实情に応じた学校開放事業を展開するため、各地区学校体育施設開放企画運営委員会に学校体育施設の利用調整及び維持管理を委託する。</p> <p><b>【内訳】</b>  委託料 1,409千円 学校体育施設開放企画運営委託料 16委員会  ・小学校企画運営委員会 11委員会×77,660円 854千円  ・中学校企画運営委員会 3委員会×82,060円 246千円  ・小中合同企画運営委員会 2委員会×154,220円 309千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																																																															
事業名	社会体育振興						予算説明書ページ	165																																																											
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費																																																												
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																												
8,082	8,257	財源内訳					8,257																																																												
事業の目的・意図																																																																			
<p><b>【目的・意図】</b>  地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上及び競技・生涯スポーツ活動を振興することで、市民の心身の健全な発達を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  競技スポーツ、生涯スポーツの双方を振興することで市民の心身の健全な発達に寄与するために取り組んでいる。</p>																																																																			
事業の概要(積算根拠等)																																																																			
<p><b>【事業内容】</b>  倉吉市スポーツ協会、全国大会出場の補助金を交付するとともに各地域でスポーツ推進委員が実施するスポーツ教室、研修会の実施及び全国、中国地区、県内の研究会に参加する。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>2,023千円</td> <td>・スポーツ推進審議会委員</td> <td>5,000円×6人×2回</td> <td>60千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・スポーツ推進委員(市職員以外)</td> <td></td> <td>1,963千円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>271千円</td> <td>・スポーツ推進委員(市職員(会計年度職員含む))</td> <td></td> <td>211千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・倉吉市中学校部活動地域展開等推進協議会委員</td> <td>5,000円×6人×2回</td> <td>60千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>264千円</td> <td>・全国、中国地区スポーツ推進委員研究大会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>54千円</td> <td>・機関誌購読料等、全国・中国スポーツ推進委員研究大会資料代等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>114千円</td> <td>・駅伝フェスタ広告料</td> <td></td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・スポーツ推進委員保険料</td> <td>2,000円×52人</td> <td>104千円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>104千円</td> <td>・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金</td> <td>1,500円×52人</td> <td>78千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・全国スポーツ推進委員連合負担金</td> <td>500円×52人</td> <td>26千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>5,427千円</td> <td>・倉吉市スポーツ協会補助金</td> <td></td> <td>3,737千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金</td> <td></td> <td>1,690千円</td> </tr> </table>								報酬	2,023千円	・スポーツ推進審議会委員	5,000円×6人×2回	60千円			・スポーツ推進委員(市職員以外)		1,963千円	報償費	271千円	・スポーツ推進委員(市職員(会計年度職員含む))		211千円			・倉吉市中学校部活動地域展開等推進協議会委員	5,000円×6人×2回	60千円	旅費	264千円	・全国、中国地区スポーツ推進委員研究大会			需用費	54千円	・機関誌購読料等、全国・中国スポーツ推進委員研究大会資料代等			役務費	114千円	・駅伝フェスタ広告料		10千円			・スポーツ推進委員保険料	2,000円×52人	104千円	負担金	104千円	・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金	1,500円×52人	78千円			・全国スポーツ推進委員連合負担金	500円×52人	26千円	補助金	5,427千円	・倉吉市スポーツ協会補助金		3,737千円			・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金		1,690千円
報酬	2,023千円	・スポーツ推進審議会委員	5,000円×6人×2回	60千円																																																															
		・スポーツ推進委員(市職員以外)		1,963千円																																																															
報償費	271千円	・スポーツ推進委員(市職員(会計年度職員含む))		211千円																																																															
		・倉吉市中学校部活動地域展開等推進協議会委員	5,000円×6人×2回	60千円																																																															
旅費	264千円	・全国、中国地区スポーツ推進委員研究大会																																																																	
需用費	54千円	・機関誌購読料等、全国・中国スポーツ推進委員研究大会資料代等																																																																	
役務費	114千円	・駅伝フェスタ広告料		10千円																																																															
		・スポーツ推進委員保険料	2,000円×52人	104千円																																																															
負担金	104千円	・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金	1,500円×52人	78千円																																																															
		・全国スポーツ推進委員連合負担金	500円×52人	26千円																																																															
補助金	5,427千円	・倉吉市スポーツ協会補助金		3,737千円																																																															
		・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金		1,690千円																																																															
主な特定財源(名称、金額等)																																																																			

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																
事業名	体育施設維持管理						予算説明書ページ	167												
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
41,598	2,642		財源内訳					2,642												
事業の目的・意図																				
<p>【目的・意図】          体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の予防保全（点検や修繕）を行い、利用者が安全・安心して利用できる環境を整えるもの。</p> <p>【経過・背景】          経年劣化による破損等が生じており修繕や強化が必要となっている。またそれらに対する利用者からの要望・需要に応じた運用改善を行うもの。</p>																				
事業の概要（積算根拠 等）																				
<p>【事業内容】          利用者が安全安心に利用できるよう、スポーツ施設及び温水プール等の維持管理を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>1,000千円</td> <td>・突発的修繕費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>500千円</td> <td>・倉吉市営陸上競技場等危険木整備</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,082千円</td> <td>・倉吉市体育施設外定期点検業務（建築基準法第12条）</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>60千円</td> <td>・射撃場仮設トイレリース</td> </tr> </table>									需用費	1,000千円	・突発的修繕費	役務費	500千円	・倉吉市営陸上競技場等危険木整備	委託料	1,082千円	・倉吉市体育施設外定期点検業務（建築基準法第12条）	使用料及び賃借料	60千円	・射撃場仮設トイレリース
需用費	1,000千円	・突発的修繕費																		
役務費	500千円	・倉吉市営陸上競技場等危険木整備																		
委託料	1,082千円	・倉吉市体育施設外定期点検業務（建築基準法第12条）																		
使用料及び賃借料	60千円	・射撃場仮設トイレリース																		
主な特定財源（名称、金額 等）																				

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり												
事業名	体育施設管理運営						予算説明書ページ	167								
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
135,545	135,500		財源内訳					135,500								
事業の目的・意図																
<p>【目的・意図】          体育施設等及び温水プールの利用者が安全安心に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。          体育施設等（有）KOMATSU（R6～R10年度）、市営温水プール（株）リースキン倉吉（R7～R11年度）</p> <p>【経過・背景】          民間事業者が有している経営ノウハウを活用し、サービスの向上や効率的な運営及び経費削減を図る。</p>																
事業の概要（積算根拠 等）																
<p>【事業内容】          民間事業者である能力を活用し、地域住民等に対するサービスの効果及び効率を向上させるため、当該施設の維持管理運営を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>委託料</td> <td>135,500千円</td> <td>・倉吉市営温水プール指定管理料</td> <td>60,000千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・倉吉市営体育施設等指定管理料</td> <td>75,500千円</td> </tr> </table>									委託料	135,500千円	・倉吉市営温水プール指定管理料	60,000千円			・倉吉市営体育施設等指定管理料	75,500千円
委託料	135,500千円	・倉吉市営温水プール指定管理料	60,000千円													
		・倉吉市営体育施設等指定管理料	75,500千円													
主な特定財源（名称、金額 等）																

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 案	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	4	6	2	図書館	図書館運営	87,485	83,324
〃	〃	10	4	6	3	図書館	読書活動推進	1,307	676
〃	〃	10	4	6	4	図書館	パークスクエア管理	13,707	13,140
〃	〃	10	4	6	5	図書館	交流プラザ総務管理	43,306	38,472
〃	〃	10	4	6	9	図書館	山上憶良短歌募集	1,101	1,099
							合計	146,906	136,711

担当課	図書館		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																																		
事業名	図書館運営					予算説明書ページ	162																															
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費																														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
83,696	87,485		財源内訳	45	22		4,094	83,324																														
事業の目的・意図																																						
<p>【目的・意図】  “暮らしに役立つ図書館”をめざし、市民の知的要求に的確に応えるための資料収集や情報提供を行うため、倉吉市立図書館及びせきがね図書館を運営し、各種図書館サービスを提供するもの。</p> <p>【経過・背景】  図書館法第10条の規定に基づき設置された公立図書館を運営し、各種図書館サービスを提供している。</p>																																						
事業の概要(積算根拠等)																																						
<p>【事業内容】  倉吉市立図書館及びせきがね図書館を運営し、各種図書館サービスを提供するための図書館システムの運営、司書の雇用、図書購入等を行う。また、倉吉市視覚障がい者等の読書環境の整備推進計画に基づき、読書バリアフリーを推進する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>39,858千円</td> <td>非常勤職員報酬 ※図書館司書15人</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>15,446千円</td> <td>期末手当、勤勉手当 ※同上分</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>9,957千円</td> <td>共済組合負担金、社会保険料 ※同上分</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>30千円</td> <td>報償金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>759千円</td> <td>費用弁償(管内旅費、通勤手当) ※同上分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>4,020千円</td> <td>消耗品費(雑誌・新聞購入、読書バリアフリー関連)、印刷製本費、修繕料(端末)</td> </tr> <tr> <td>役員費</td> <td>3,888千円</td> <td>手数料(図書館システム保守)、保険料(ボランティア保険)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>5,118千円</td> <td>機械借上料(図書館システム)、情報サービス使用料(データベース)、コンピューターソフト使用料(イラストレーター)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>8,400千円</td> <td>図書購入費</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>9千円</td> <td>鳥取県図書館協会負担金</td> </tr> </table>									報酬	39,858千円	非常勤職員報酬 ※図書館司書15人	職員手当等	15,446千円	期末手当、勤勉手当 ※同上分	共済費	9,957千円	共済組合負担金、社会保険料 ※同上分	報償費	30千円	報償金	旅費	759千円	費用弁償(管内旅費、通勤手当) ※同上分	需用費	4,020千円	消耗品費(雑誌・新聞購入、読書バリアフリー関連)、印刷製本費、修繕料(端末)	役員費	3,888千円	手数料(図書館システム保守)、保険料(ボランティア保険)	使用料及び賃借料	5,118千円	機械借上料(図書館システム)、情報サービス使用料(データベース)、コンピューターソフト使用料(イラストレーター)	備品購入費	8,400千円	図書購入費	負担金補助及び交付金	9千円	鳥取県図書館協会負担金
報酬	39,858千円	非常勤職員報酬 ※図書館司書15人																																				
職員手当等	15,446千円	期末手当、勤勉手当 ※同上分																																				
共済費	9,957千円	共済組合負担金、社会保険料 ※同上分																																				
報償費	30千円	報償金																																				
旅費	759千円	費用弁償(管内旅費、通勤手当) ※同上分																																				
需用費	4,020千円	消耗品費(雑誌・新聞購入、読書バリアフリー関連)、印刷製本費、修繕料(端末)																																				
役員費	3,888千円	手数料(図書館システム保守)、保険料(ボランティア保険)																																				
使用料及び賃借料	5,118千円	機械借上料(図書館システム)、情報サービス使用料(データベース)、コンピューターソフト使用料(イラストレーター)																																				
備品購入費	8,400千円	図書購入費																																				
負担金補助及び交付金	9千円	鳥取県図書館協会負担金																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																						
<p>【国】地域生活支援事業費補助金(1/2) 90千円×1/2=45千円  【県】地域生活支援事業費補助金(1/4) 90千円×1/4=22千円  【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,000千円</p>																																						

担当課	図書館		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり															
事業名	読書活動推進					予算説明書ページ	162												
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費												
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
1,300	1,307	財源内訳		621		10	676												
事業の目的・意図																			
<p><b>【目的・意図】</b>  幼少期から本に触れたり出会う機会を作るため、絵本作家講演会の開催や、乳幼児検診時に、絵本を開く楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントするブックスタートに取り組むなど、読書啓発・普及活動を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  生涯学習を推進するため、子どもを中心とした多くの人の読書を支援する取組として、絵本作家講演会、ブックスタート事業等を実施してきた。</p>																			
事業の概要(積算根拠等)																			
<p><b>【事業内容】</b>  ブックスタート事業に係る絵本・バッグの購入、子育て講演会・読み聞かせ講座等を実施するための講師謝金等の支出を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td><td>218千円</td><td>報償金(講演会・講座講師謝金)</td></tr> <tr> <td>旅費</td><td>111千円</td><td>費用弁償(講演会講師・講座講師・手話通訳者・要約筆記者旅費)</td></tr> <tr> <td>需用費</td><td>925千円</td><td>消耗品費(ブックスタート絵本・バッグ、講演会立看板、 工作教室材料)、食糧費(講演会講師昼食代) 印刷製本費(講演会PR用ポスター・チラシ)</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>53千円</td><td>手数料(講演会手話通訳・要約筆記・託児、研修受講料)</td></tr> </table>								報償費	218千円	報償金(講演会・講座講師謝金)	旅費	111千円	費用弁償(講演会講師・講座講師・手話通訳者・要約筆記者旅費)	需用費	925千円	消耗品費(ブックスタート絵本・バッグ、講演会立看板、 工作教室材料)、食糧費(講演会講師昼食代) 印刷製本費(講演会PR用ポスター・チラシ)	役務費	53千円	手数料(講演会手話通訳・要約筆記・託児、研修受講料)
報償費	218千円	報償金(講演会・講座講師謝金)																	
旅費	111千円	費用弁償(講演会講師・講座講師・手話通訳者・要約筆記者旅費)																	
需用費	925千円	消耗品費(ブックスタート絵本・バッグ、講演会立看板、 工作教室材料)、食糧費(講演会講師昼食代) 印刷製本費(講演会PR用ポスター・チラシ)																	
役務費	53千円	手数料(講演会手話通訳・要約筆記・託児、研修受講料)																	
主な特定財源(名称、金額等)																			
<p><b>【県】</b> 子育て応援市町村交付金(1/2) 1,243千円×1/2≒621千円</p>																			

担当課	図書館		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり															
事業名	パークスクエア管理					予算説明書ページ	163												
当初予算額	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費												
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
12,879	13,707	財源内訳				567	13,140												
事業の目的・意図																			
<p><b>【目的・意図】</b>  市民が気軽に利用でき、来場者・利用者の安心・安全で快適な利用環境を提供するため、噴水が出るふれあい広場や屋外遊具のある多目的広場など、倉吉パークスクエア広場などの運営・施設管理を適切に行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  平成13年に開設した倉吉パークスクエアのふれあい広場、多目的広場(屋外遊具)等を利用者の安心・安全で快適な利用環境を提供するよう維持管理を行ってきた。</p>																			
事業の概要(積算根拠等)																			
<p><b>【事業内容】</b>  倉吉パークスクエアの運営、維持管理に必要な委託料等の経費の支出を行う。</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td><td>2,377千円</td><td>消耗品費、光熱水費、修繕料(遊具)、医薬材料費</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>2,572千円</td><td>手数料(屋外遊具定期点検、植栽管理、樹木管理、除雪)</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>8,742千円</td><td>清掃業務、警備業務、噴水機械設備保守管理</td></tr> <tr> <td>原材料費</td><td>16千円</td><td>工事材料費(広場土砂補充用真砂土)</td></tr> </table>								需用費	2,377千円	消耗品費、光熱水費、修繕料(遊具)、医薬材料費	役務費	2,572千円	手数料(屋外遊具定期点検、植栽管理、樹木管理、除雪)	委託料	8,742千円	清掃業務、警備業務、噴水機械設備保守管理	原材料費	16千円	工事材料費(広場土砂補充用真砂土)
需用費	2,377千円	消耗品費、光熱水費、修繕料(遊具)、医薬材料費																	
役務費	2,572千円	手数料(屋外遊具定期点検、植栽管理、樹木管理、除雪)																	
委託料	8,742千円	清掃業務、警備業務、噴水機械設備保守管理																	
原材料費	16千円	工事材料費(広場土砂補充用真砂土)																	
主な特定財源(名称、金額等)																			
<p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 500千円</p>																			

担当課	図書館		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																												
事業名	交流プラザ総務管理					予算説明書ページ	162																									
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費																								
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
66,481	43,306		財源内訳				4,834	38,472																								
事業の目的・意図																																
<p>【目的・意図】 市民の交流・学習の拠点として、来場者・利用者の安心・安全で快適な利用環境を提供するため、各種講演会や研修会のほか様々なイベント会場として利用される倉吉交流プラザの運営・施設管理を適切に行うもの。</p> <p>【経過・背景】 平成13年に開設した倉吉交流プラザの来場者・利用者の安心・安全で快適な利用環境を提供するよう維持管理を行ってきた。</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p>【事業内容】 倉吉交流プラザの運営、維持管理に必要な委託料等の経費の支出を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>4,237千円</td> <td>非常勤職員報酬 事務員1人、倉吉交流プラザ管理人2人</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>976千円</td> <td>期末手当、勤勉手当 ※同上分</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>635千円</td> <td>共済組合負担金、社会保険料 ※同上分</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>98千円</td> <td>費用弁償(通勤手当) ※同上分</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>21,615千円</td> <td>消耗品費、燃料費(空調用灯油等)、光熱水費(電気・上下水道)、修繕料</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,613千円</td> <td>通信運搬費、手数料(設備の定期点検)、保険料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>11,415千円</td> <td>清掃、空調設備等設備保守管理</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,717千円</td> <td>自動車借上料、器具借上料(AED)、テレビ聴視料、機械借上料(中央監視装置)</td> </tr> </table>									報酬	4,237千円	非常勤職員報酬 事務員1人、倉吉交流プラザ管理人2人	職員手当等	976千円	期末手当、勤勉手当 ※同上分	共済費	635千円	共済組合負担金、社会保険料 ※同上分	旅費	98千円	費用弁償(通勤手当) ※同上分	需用費	21,615千円	消耗品費、燃料費(空調用灯油等)、光熱水費(電気・上下水道)、修繕料	役務費	1,613千円	通信運搬費、手数料(設備の定期点検)、保険料	委託料	11,415千円	清掃、空調設備等設備保守管理	使用料及び賃借料	2,717千円	自動車借上料、器具借上料(AED)、テレビ聴視料、機械借上料(中央監視装置)
報酬	4,237千円	非常勤職員報酬 事務員1人、倉吉交流プラザ管理人2人																														
職員手当等	976千円	期末手当、勤勉手当 ※同上分																														
共済費	635千円	共済組合負担金、社会保険料 ※同上分																														
旅費	98千円	費用弁償(通勤手当) ※同上分																														
需用費	21,615千円	消耗品費、燃料費(空調用灯油等)、光熱水費(電気・上下水道)、修繕料																														
役務費	1,613千円	通信運搬費、手数料(設備の定期点検)、保険料																														
委託料	11,415千円	清掃、空調設備等設備保守管理																														
使用料及び賃借料	2,717千円	自動車借上料、器具借上料(AED)、テレビ聴視料、機械借上料(中央監視装置)																														
主な特定財源(名称、金額等)																																
<p>【その他】 交流プラザ使用料 2,683千円、交流プラザ電気使用料 1,525千円 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 300千円</p>																																

担当課	図書館		施策	14_社会全体が協働した社会教育の推進と学び続ける環境づくり																			
事業名	山上憶良短歌賞募集					予算説明書ページ	162																
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 図書館費															
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源															
1,071	1,101		財源内訳				2	1,099															
事業の目的・意図																							
<p><b>【目的・意図】</b>          著名な万葉歌人山上憶良にちなんだ山上憶良短歌賞を公募することにより歴史文化遺産に富む倉吉を全国にアピールし、倉吉の知名度のアップ、市民の本市に対する誇りと愛着の醸成、地域づくりへの意欲を高める。</p> <p><b>【経過・背景】</b>          平成24年から実施している山上憶良短歌賞は毎年47都道府県からの応募があり全国規模の短歌大会となっており、倉吉の知名度のアップにつながっている。</p>																							
事業の概要(積算根拠等)																							
<p><b>【事業内容】</b></p> <p>①短歌作品の全国公募(小学生・中学生・高校生・一般各部問ごと)          ②作品審査・賞決定・表彰式の開催          ③市内小中学校で「短歌指導」「憶良の学習」を開催          ④市内各地で受賞作品揮毫巡回展を開催</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>452千円</td> <td>報償金(永田淳先生ほか選者謝金)、賞賜金(受賞者副賞)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>20千円</td> <td>費用弁償(永田淳先生交通費)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>384千円</td> <td>消耗品費(宛名ラベル)、食糧費、印刷製本費(作品集、チラシ)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>233千円</td> <td>広告料(雑誌広告)、手数料(作品データ入力)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>12千円</td> <td>自動車借上料(高速料金)</td> </tr> </table>									報償費	452千円	報償金(永田淳先生ほか選者謝金)、賞賜金(受賞者副賞)	旅費	20千円	費用弁償(永田淳先生交通費)	需用費	384千円	消耗品費(宛名ラベル)、食糧費、印刷製本費(作品集、チラシ)	役務費	233千円	広告料(雑誌広告)、手数料(作品データ入力)	使用料及び賃借料	12千円	自動車借上料(高速料金)
報償費	452千円	報償金(永田淳先生ほか選者謝金)、賞賜金(受賞者副賞)																					
旅費	20千円	費用弁償(永田淳先生交通費)																					
需用費	384千円	消耗品費(宛名ラベル)、食糧費、印刷製本費(作品集、チラシ)																					
役務費	233千円	広告料(雑誌広告)、手数料(作品データ入力)																					
使用料及び賃借料	12千円	自動車借上料(高速料金)																					
主な特定財源(名称、金額等)																							

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	11	0
〃	〃	10	4	3	12	博物館	市展	1,344	1,144
〃	〃	10	4	3	13	博物館	【一部新規】創作文華展	588	488
〃	〃	10	4	4	2	博物館	博物館維持管理	35,617	35,526
〃	〃	10	4	4	3	博物館	博物館普及活動	184	166
〃	〃	10	4	4	4	博物館	博物館調査研究活動	75	75
〃	〃	10	4	4	5	博物館	博物館資料収集保存活動	847	847
〃	〃	10	4	4	6	博物館	自然科学	700	700
〃	〃	10	4	4	7	博物館	【新規】特別展 前田寛治大賞展	990	990
〃	〃	10	4	4	13	博物館	博物館展示活動	2,111	1,300
〃	〃	10	4	4	16	博物館	【一部新規】特別展「菅楯彦大賞展」	13,352	11,752
〃	〃	10	4	4	30	博物館	【一部新規】特別展「館野鴻絵本原画展」	2,064	1,264
〃	〃	10	4	4	41	博物館	【一部新規】企画展（美術）	1,545	1,051
〃	〃	10	4	5	1	博物館	資料館維持管理	2,142	2,142
〃	〃	10	4	5	2	博物館	資料館展示活動	725	725
〃	〃	10	4	5	3	博物館	資料館調査研究活動	60	60
〃	〃	10	4	5	4	博物館	資料館資料収集保存活動	532	532
〃	〃	10	4	5	6	博物館	【一部新規】民俗文化財調査事業	4,154	1,388
							合計	67,041	60,150

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	博物館資料整備基金						予算説明書ページ	55
当初予算額	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3	11		財源内訳				11	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 博物館の資料整備を目的として寄附金を積み立て、資料購入等に充てるもの。</p> <p>【経過・背景】 倉吉博物館資料整備基金は、倉吉博物館における資料の整備を促進するために設置された基金である。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 博物館資料整備基金の利息(相当額)と基金への寄附金を積み立てる。</p> <p>【内訳】 積立金 11千円 博物館資料整備基金積立金</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】博物館資料整備基金利子 10千円 博物館資料整備基金寄附金 1千円</p>								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	市展						予算説明書ページ	157
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,636	1,344		財源内訳				200	1,144
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉市並びに県中部地区において創作活動する市民等の発表の場として開催し、多くの美術愛好者に観覧していただくとともに、県中部地区の芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の発掘・育成につなげるもの。</p> <p>【経過・背景】 大正時代に中部地区に結成された総合芸術団体「砂丘社」の流れを汲む複数の分野の芸術家が戦後、倉吉美術協会を結成し開始した。近年は出品数の減少が課題。令和5年度から審査公開を開始。令和7年度に第70回記念展を開催した。令和8年度から前後期を統一した会期で開催する。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 第71回倉吉市美術展覧会の開催 会期(予定) 令和8年6月20日～7月12日 ※令和8年度から前後期を統一。 出品作品の中から各分野における審査員により特賞・市展賞・奨励賞等を決定する。</p> <p>【内訳】 報酬 413千円 非常勤職員報酬(展示監視員) 報償費 361千円 報償金300千円(運営委員・審査員謝金) 賞賜金61千円(特賞・市展賞商品券) 旅費 10千円 費用弁償(展示監視員通勤手当) 需用費 116千円 消耗品費8千円(展示用品、手提げ袋) 印刷製本費108千円(ポスター、出品目録、賞状) 役務費 20千円 筆耕翻訳料(表彰状筆耕) 委託料 424千円 展示作業委託料(作品展示運搬作業、審査公開作業、人員輸送)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】搬入料 200千円 (@1,000円×200点)								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興																						
事業名	【一部新規】創作文華展					予算説明書ページ	157																			
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費																		
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
522	588		財源内訳				100	488																		
事業の目的・意図																										
<p>【目的・意図】 倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する市民等の作品発表の場を提供し、自主的な創作活動や芸術文化に親しむライフスタイルを楽しむ市民等の裾野の拡大を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 昭和51年、前年に市展の特設部門として出品された俳画、ちぎり絵、切り絵の部門が独立する形で開始された。現在は8部門に拡張。市展と同じく出品数の減少が課題。令和8年度は50回目を迎える。</p>																										
事業の概要(積算根拠等)																										
<p>【事業内容】 第50回記念倉吉市創作文華展の開催 会期(予定):令和9年3月10日～3月22日 部門:俳画、水墨画、ちぎり絵、切り絵、押し絵、絵手紙、押し花絵、その他 出品作品の中から各分野における審査員により創作文華展賞・奨励賞等を決定する。令和8年度は各部門に50回記念賞を設ける。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>234千円</td> <td>非常勤職員報酬(展示監視員)</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>88千円</td> <td>報償金60千円(運営委員謝金) 賞賜金28千円(創作文華展賞2千円、奨励賞10千円、【新規】50回記念賞16千円)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>6千円</td> <td>費用弁償(展示監視員通勤手当)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>80千円</td> <td>消耗品費3千円(展示用品、手提げ袋) 印刷製本費77千円(ポスター、出品目録、賞状)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>8千円</td> <td>筆耕翻訳料(表彰状筆耕)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>172千円</td> <td>展示作業委託料(作品展示運搬作業、人員輸送)</td> </tr> </table>									報酬	234千円	非常勤職員報酬(展示監視員)	報償費	88千円	報償金60千円(運営委員謝金) 賞賜金28千円(創作文華展賞2千円、奨励賞10千円、【新規】50回記念賞16千円)	旅費	6千円	費用弁償(展示監視員通勤手当)	需用費	80千円	消耗品費3千円(展示用品、手提げ袋) 印刷製本費77千円(ポスター、出品目録、賞状)	役務費	8千円	筆耕翻訳料(表彰状筆耕)	委託料	172千円	展示作業委託料(作品展示運搬作業、人員輸送)
報酬	234千円	非常勤職員報酬(展示監視員)																								
報償費	88千円	報償金60千円(運営委員謝金) 賞賜金28千円(創作文華展賞2千円、奨励賞10千円、【新規】50回記念賞16千円)																								
旅費	6千円	費用弁償(展示監視員通勤手当)																								
需用費	80千円	消耗品費3千円(展示用品、手提げ袋) 印刷製本費77千円(ポスター、出品目録、賞状)																								
役務費	8千円	筆耕翻訳料(表彰状筆耕)																								
委託料	172千円	展示作業委託料(作品展示運搬作業、人員輸送)																								
主な特定財源(名称、金額等)																										
<p>【その他】搬入料 100千円 (@1,000円×100点)</p>																										

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興																																		
事業名	博物館維持管理					予算説明書ページ	159																															
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費																														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
38,595	35,617		財源内訳				91	35,526																														
事業の目的・意図																																						
<p>【目的・意図】 倉吉博物館において、収集した資料を適切に保存し、来館者等に公開するため、鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 倉吉博物館は昭和49年の開館から50年が経過した。令和5年度は照明設備のLED化、消防設備改修工事を行った。順次、開館当初からの設備の改修を進める。その他、維持管理・運営に関する経常経費。</p>																																						
事業の概要(積算根拠等)																																						
<p>【事業内容】 会計年度任用職員(受付員、学芸員)の配置をはじめ、博物館協議会の開催のほか、警備、消防設備点検、植栽管理、清掃等、業務委託等も含め、博物館の施設の運営及び維持管理を行う。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>9,121千円</td> <td>委員報酬155千円(博物館専門委員50千円、博物館協議会委員105千円) 非常勤職員報酬8,966千円(学芸員、受付員)</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>3,475千円</td> <td>期末手当1,887千円・勤勉手当1,588千円(学芸員、受付員)</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>2,267千円</td> <td>共済組合負担金906千円(学芸員、受付員、展示監視員) 社会保険料1,361千円(学芸員、受付員、展示監視員)</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>200千円</td> <td>報償金(文化顧問)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>837千円</td> <td>費用弁償507千円(文化顧問旅費142千円、 会計年度任用職員(学芸員)通勤手当365千円)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>11,682千円</td> <td>普通旅費330千円(全国博物館長会議、全国美術館会議学芸員研修、 全国歴史民俗系博物館協議会) 消耗品費510千円(文房具、温湿度記録用紙、調湿剤ほか) 燃料費62千円(ガソリン代等) 光熱水費10,110千円(電気代、上下水道代) 修繕料1,000千円(博物館小修繕)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>623千円</td> <td>通信運搬費268千円(電話料、NCN Wi-Fiひかり月額利用料) 手数料355千円(キャッシュレス決済手数料36千円、 受水槽・高架水槽清掃点検77千円、非常用蓄電池定期点検132千円、 博物館小修繕業務等110千円)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>6,585千円</td> <td>エレベーター保守449千円、警備148千円、消防用設備保守点検1,009千円 植栽維持管理2,218千円、清掃1,934千円、建築物定期点検533千円 電気設備管理294千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>767千円</td> <td>自動車借上料305千円(【債務負担】公用車リース料)、テレビ聴視料19千円 機械借上料443千円(コピーカウンター料228千円、AEDリース料54千円、 【債務負担】パソコンリース料161千円)</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>60千円</td> <td>博物館協会等負担金60千円(日本博物館協会・全国美術館会議会費)</td> </tr> </table>									報酬	9,121千円	委員報酬155千円(博物館専門委員50千円、博物館協議会委員105千円) 非常勤職員報酬8,966千円(学芸員、受付員)	職員手当等	3,475千円	期末手当1,887千円・勤勉手当1,588千円(学芸員、受付員)	共済費	2,267千円	共済組合負担金906千円(学芸員、受付員、展示監視員) 社会保険料1,361千円(学芸員、受付員、展示監視員)	報償費	200千円	報償金(文化顧問)	旅費	837千円	費用弁償507千円(文化顧問旅費142千円、 会計年度任用職員(学芸員)通勤手当365千円)	需用費	11,682千円	普通旅費330千円(全国博物館長会議、全国美術館会議学芸員研修、 全国歴史民俗系博物館協議会) 消耗品費510千円(文房具、温湿度記録用紙、調湿剤ほか) 燃料費62千円(ガソリン代等) 光熱水費10,110千円(電気代、上下水道代) 修繕料1,000千円(博物館小修繕)	役務費	623千円	通信運搬費268千円(電話料、NCN Wi-Fiひかり月額利用料) 手数料355千円(キャッシュレス決済手数料36千円、 受水槽・高架水槽清掃点検77千円、非常用蓄電池定期点検132千円、 博物館小修繕業務等110千円)	委託料	6,585千円	エレベーター保守449千円、警備148千円、消防用設備保守点検1,009千円 植栽維持管理2,218千円、清掃1,934千円、建築物定期点検533千円 電気設備管理294千円	使用料及び賃借料	767千円	自動車借上料305千円(【債務負担】公用車リース料)、テレビ聴視料19千円 機械借上料443千円(コピーカウンター料228千円、AEDリース料54千円、 【債務負担】パソコンリース料161千円)	負担金補助及び交付金	60千円	博物館協会等負担金60千円(日本博物館協会・全国美術館会議会費)
報酬	9,121千円	委員報酬155千円(博物館専門委員50千円、博物館協議会委員105千円) 非常勤職員報酬8,966千円(学芸員、受付員)																																				
職員手当等	3,475千円	期末手当1,887千円・勤勉手当1,588千円(学芸員、受付員)																																				
共済費	2,267千円	共済組合負担金906千円(学芸員、受付員、展示監視員) 社会保険料1,361千円(学芸員、受付員、展示監視員)																																				
報償費	200千円	報償金(文化顧問)																																				
旅費	837千円	費用弁償507千円(文化顧問旅費142千円、 会計年度任用職員(学芸員)通勤手当365千円)																																				
需用費	11,682千円	普通旅費330千円(全国博物館長会議、全国美術館会議学芸員研修、 全国歴史民俗系博物館協議会) 消耗品費510千円(文房具、温湿度記録用紙、調湿剤ほか) 燃料費62千円(ガソリン代等) 光熱水費10,110千円(電気代、上下水道代) 修繕料1,000千円(博物館小修繕)																																				
役務費	623千円	通信運搬費268千円(電話料、NCN Wi-Fiひかり月額利用料) 手数料355千円(キャッシュレス決済手数料36千円、 受水槽・高架水槽清掃点検77千円、非常用蓄電池定期点検132千円、 博物館小修繕業務等110千円)																																				
委託料	6,585千円	エレベーター保守449千円、警備148千円、消防用設備保守点検1,009千円 植栽維持管理2,218千円、清掃1,934千円、建築物定期点検533千円 電気設備管理294千円																																				
使用料及び賃借料	767千円	自動車借上料305千円(【債務負担】公用車リース料)、テレビ聴視料19千円 機械借上料443千円(コピーカウンター料228千円、AEDリース料54千円、 【債務負担】パソコンリース料161千円)																																				
負担金補助及び交付金	60千円	博物館協会等負担金60千円(日本博物館協会・全国美術館会議会費)																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																						
【その他】自動販売機電気使用料39千円、博物館会場使用料39千円																																						

担当課	博物館			施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	博物館普及活動					予算説明書ページ	160	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
658	184		財源内訳				18	166
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 地域と連携し、各分野で多様なテーマを設定して幅広いニーズに応じた博物館講座等を開催するなどし、市民等の学び、知る喜びを感じる機会を作り出すもの。</p> <p>【経過・背景】 例年、県立施設のほか、県内の他の博物館等と連携するなどし、年間を通して、各分野の専門家を招聘した博物館講座等を継続して実施している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 倉吉博物館講座10～15回程度(各分野のテーマを幅広く設定)、子ども博物館2回、アトリップ2回を予定</p> <p>【内訳】 報償費 135千円 報償金(博物館講座・ワークショップほか講師謝金、博物館普及事業協力者謝金) 需用費 49千円 消耗品費34千円(普及事業用材料費)、燃料費15千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】博物館講座受講料 18千円								

担当課	博物館			施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	博物館調査研究活動					予算説明書ページ	160	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
130	75		財源内訳					75
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 博物館資料をはじめとする研究事象について、歴史的・文化的・自然的広がりの中での意味合い・位置づけを見出し、深めていく研究活動を展開し、その成果をより魅力的で正確な展示や普及活動につなげるための基礎とするもの。</p> <p>【経過・背景】 正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うために、学芸員による専門的な調査研究などを行い、近年では、その成果を大坂弘道展や令和6年度の開館50周年記念特別展「大御堂廃寺展」開催などにつなげている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 博物館資料の研究を行うほか、資料調査の協力者へ謝金を支払う。</p> <p>【内訳】 報償費 50千円 報償金(資料調査協力者謝金) 需用費 25千円 消耗品費(事務消耗品)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	【新規】特別展 前田寛治大賞展					予算説明書ページ	160	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
	990		財源内訳					990
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 郷土の洋画家 前田寛治の顕彰とコレクション形成を目的とした展覧会。令和9年度の第12回開催に向けて、展覧会準備を行う。</p> <p>【経過・背景】 独自の写実主義を実践していった前田寛治を顕彰するため、写実主義絵画の優秀作品を募り、現代における写実への取り組みを課題とした「前田寛治大賞」を設定。4年ごとに開催している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 第12回前田寛治大賞展の開催に向け、出品作家を決定する。審査委員が指名した推薦委員に、テーマに合致した創作活動を実施している作家の推薦を依頼する。審査委員による作家選考会を行う。併せて、逝去した審査委員の後任を決定し、依頼する。          ≪東京会場≫会期(予定): 令和9年8月中旬/会場: 日本橋高島屋 美術画廊          ≪倉吉会場≫会期(予定): 令和9年9月4日(土)~10月17日(日)/会場: 倉吉博物館</p> <p>【内訳】          報償費 600千円 報奨金(推薦委員謝金、審査委員謝金)          旅費 300千円 普通旅費(代表選考会立会、新規審査委員交渉)          需用費 40千円 消耗品費20千円(文具・写真材料)          印刷製本費20千円(写真印刷)          使用料 50千円 会場借上料50千円(選考会会場借上料)          及び賃借料</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	博物館展示活動					予算説明書ページ	160	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,020	2,111		財源内訳				811	1,300
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 各部門の常設展示替えの積極的な展開や時宜を捉えた館外展示等で来館者や学習者に博物館資料を適切に公開するとともに、本市教育理念の「倉吉市の豊かな自然・風土・歴史・文化などに触れ、倉吉のよさを感じる」機会を提供し、「倉吉を愛する心」を育み、本市の「ふるさとキャリア教育」につなげるもの。</p> <p>【経過・背景】 常設展は、考古・美術分野を中心に展示を行っており、市民や観光客等、企画展の来館者の来場がある。令和7年度はベストコレクション展を行った。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 常設展示の実施。</p> <p>【内訳】          報償費 175千円 報償金(展示資料借用協力者謝金、常設展示用寄託作品謝金)          需用費 118千円 消耗品費38千円(展示用資材ほか)          印刷製本費30千円(写真印刷)          修繕料50千円(展示設備小修繕)          役務費 47千円 手数料47千円(展示案内立看板)          委託料 1,771千円 展示作業委託料(美術考古常設展示・撤収、人員輸送)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】博物館入館料352千円、図録販売代441千円								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	【一部新規】特別展「菅楯彦大賞展」					予算説明書ページ	159	
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
84	13,352		財源内訳				1,600	11,752
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 浪速風俗画をライフワークとした菅楯彦の顕彰を目的とし、「現代における暮らしの情景」をテーマにした日本画の特別展「菅楯彦大賞展」を令和8年度に実施する。</p> <p>【経過・背景】 審査委員が指定した推薦委員による指名応募制で行う。次回開催は当初、令和7年を予定していたが、大阪万博開催による会場や輸送人員の確保の困難であり、展覧会の開催を令和8年度実施に変更した。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 特別展「菅楯彦大賞展」 会期：令和8年8月4日(火)～8月9日(日) 会場：京都府京都文化博物館 令和8年9月5日(土)～10月18日(日) 会場：倉吉博物館</p> <p>【内訳】 報酬 682千円 【新規】非常勤職員報酬(展示監視員) 報償費 3,975千円 【新規】報償金 (審査委員謝金500千円、大賞買上料1,500千円、市民賞買上料1,000千円等) 旅費 653千円 【新規】費用弁償(審査委員審査会旅費)257千円 【新規】通勤手当相当分(展示監視委員)16千円 普通旅費(審査・撮影立会、京都会場立会、展示・撤収)380千円 需用費 1,431千円 【新規】消耗品費20千円(文具ほか) 【新規】印刷製本費1,411千円(写真現像ほか) 役務費 422千円 【新規】手数料(カラー撮影317千円、立看板105千円) 委託料 5,582千円 【新規】展示作業委託料 使用料 607千円 【新規】会場借上料587千円 及び賃借料 【新規】自動車借上料20千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】博物館入館料1,600千円								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興																															
事業名	【一部新規】特別展「館野鴻絵本原画展」					予算説明書ページ	159																												
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費																											
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																											
954	2,064		財源内訳				800	1,264																											
事業の目的・意図																																			
<p><b>【目的・意図】</b>  打吹山でも親しまれている蝶「ギフチョウ」を題材とした『ぎふちょう』の作品などで知られる絵本作家、生物画家の館野鴻氏の絵本原画展を令和8年春に開催することとし、本市教育理念の「自然や美しいものに感動する心」や「自然を大切にできる態度」を養い、郷土の自然への愛着を醸成し、本市の「ふるさとキャリア教育」につなげるもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  令和8年度は倉吉博物館に隣接する打吹山が「森林浴の森日本100選」に選定されて40周年を迎える。一方、館野鴻氏はこれまで昆虫をはじめ、自然を画題にした数多くの作品を絵本や図鑑などで発表し、日本絵本大賞なども受賞している。平成27年8月にも倉吉博物館で館野氏の絵本原画展を開催し、2,500人以上が来館した。</p>																																			
事業の概要（積算根拠 等）																																			
<p><b>【事業内容】</b>  特別展「館野鴻絵本原画展」  会期：令和8年4月11日(土)～5月31日(日) 会場：倉吉博物館</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>790千円</td> <td>【新規】非常勤職員報酬（展示監視員）</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>305千円</td> <td>講師謝金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>171千円</td> <td>【新規】費用弁償（アシスタント旅費）72千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>【新規】通勤手当相当分（展示監視員）19千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>普通旅費（返却点検旅費）80千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>60千円</td> <td>消耗品費10千円（展示用資材ほか）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>印刷製本費50千円（「館野鴻絵本原画展」原画印刷パネル）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>150千円</td> <td>通信運搬費150千円（絵本原画運送料）</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>588千円</td> <td>【新規】展示作業委託料588千円</td> </tr> </table>									報酬	790千円	【新規】非常勤職員報酬（展示監視員）	報償費	305千円	講師謝金	旅費	171千円	【新規】費用弁償（アシスタント旅費）72千円			【新規】通勤手当相当分（展示監視員）19千円			普通旅費（返却点検旅費）80千円	需用費	60千円	消耗品費10千円（展示用資材ほか）			印刷製本費50千円（「館野鴻絵本原画展」原画印刷パネル）	役務費	150千円	通信運搬費150千円（絵本原画運送料）	委託料	588千円	【新規】展示作業委託料588千円
報酬	790千円	【新規】非常勤職員報酬（展示監視員）																																	
報償費	305千円	講師謝金																																	
旅費	171千円	【新規】費用弁償（アシスタント旅費）72千円																																	
		【新規】通勤手当相当分（展示監視員）19千円																																	
		普通旅費（返却点検旅費）80千円																																	
需用費	60千円	消耗品費10千円（展示用資材ほか）																																	
		印刷製本費50千円（「館野鴻絵本原画展」原画印刷パネル）																																	
役務費	150千円	通信運搬費150千円（絵本原画運送料）																																	
委託料	588千円	【新規】展示作業委託料588千円																																	
主な特定財源（名称、金額 等）																																			
<p><b>【その他】</b> 博物館入館料800千円</p>																																			

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興																						
事業名	【一部新規】企画展（美術）					予算説明書ページ	159																			
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 博物館費																		
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
1,329	1,545		財源内訳		494			1,051																		
事業の目的・意図																										
<p>【目的・意図】  夏季から冬季にかけて博物館所蔵品を中心とした美術の企画展と、鳥取県美術館連携促進事業として「緑ヶ丘美術館所蔵 現代陶芸 60人の技－水指・茶碗展」を開催する。</p> <p>【経過・背景】  例年、夏季から冬季にかけて外部利用の多かった第1～3展示室の展示を充実させることを目的に美術部門の所蔵品の企画展などを開催する。</p>																										
事業の概要（積算根拠 等）																										
<p>【事業内容】  令和8年度鳥取県美術館連携促進事業として企画展「緑ヶ丘美術館所蔵 現代陶芸 60人の技－水指・茶碗展」を開催する。  企画展「緑ヶ丘美術館所蔵 現代陶芸 60人の技－水指・茶碗展」  会期(予定)：令和8年10月24日(土)～11月29日(日)  内容：緑ヶ丘美術館所蔵の現代陶芸作品、倉吉博物館所蔵の工芸作品を展示</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>574千円</td> <td>【新規】非常勤職員報酬（展示監視員）</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>100千円</td> <td>報償金（協力者謝金）</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>14千円</td> <td>【新規】通勤手当相当分（展示監視員）</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>277千円</td> <td>消耗品費20千円（展示用資材） 印刷製本費257千円（ポスター、チラシ等）</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>47千円</td> <td>【新規】手数料（立看板）</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>533千円</td> <td>展示作業委託料</td> </tr> </table>									報酬	574千円	【新規】非常勤職員報酬（展示監視員）	報償費	100千円	報償金（協力者謝金）	旅費	14千円	【新規】通勤手当相当分（展示監視員）	需用費	277千円	消耗品費20千円（展示用資材） 印刷製本費257千円（ポスター、チラシ等）	役務費	47千円	【新規】手数料（立看板）	委託料	533千円	展示作業委託料
報酬	574千円	【新規】非常勤職員報酬（展示監視員）																								
報償費	100千円	報償金（協力者謝金）																								
旅費	14千円	【新規】通勤手当相当分（展示監視員）																								
需用費	277千円	消耗品費20千円（展示用資材） 印刷製本費257千円（ポスター、チラシ等）																								
役務費	47千円	【新規】手数料（立看板）																								
委託料	533千円	展示作業委託料																								
主な特定財源（名称、金額 等）																										
【県】美術館連携促進事業費補助金494千円																										



担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館調査研究活動						予算説明書ページ	161
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 歴史民俗資料館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
60	60		財源内訳					60
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 歴史民俗資料館が収集し、人々の生活の様子を物語る資料及び資料に関連する事項について、展示公開や分類保存などを行うため、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示活動及び教育普及活動の基礎とするとともに、「ふるさとキャリア教育」の基礎となる本市の魅力さをさらなる発掘を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 近年は家屋や蔵の解体・修理に伴う古文書や農具・民具の寄贈により収集資料が増加し、その整理と概要調査が急がれる。刀剣の定期的な手入れや古文書解読は外部の専門家により行っている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 収集した資料の整理や新たな展示公開に向けた整理等、調査研究活動に関する支払いを行う。</p> <p>【内訳】 報償費 25千円 報償金(調査協力者謝金) 需用費 35千円 消耗品費20千円(事務消耗品) 印刷製本費15千円(現像プリント代)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館資料収集保存活動						予算説明書ページ	161
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 歴史民俗資料館費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
505	532		財源内訳					532
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 倉吉歴史民俗資料館において、虫菌害の発生を予防し、収集資料の適正な保存を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 資料館資料の適正保存のための経常経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 貴重な資料を後世に継承するために資料の保全を目的とし、大型資料及び収蔵庫の燻蒸を実施する。</p> <p>【内訳】 需用費 5千円 消耗品費(保存用資材) 役務費 527千円 手数料 (資料燻蒸、収蔵庫防虫処理及びモニタリング、収蔵庫内空中浮遊菌調査)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興																						
事業名	【一部新規】民俗文化財調査事業					予算説明書ページ	161																			
当初予算額	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 歴史民俗資料館費																		
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
4,204	4,154		財源内訳	2,075	691			1,388																		
事業の目的・意図																										
<p>【目的・意図】          県指定「鳥取県の緋関係資料」を中心に詳細調査を実施。記録台帳作成、調査報告書作成等を行い、国の重要有形民俗文化財指定を目標として取り組むもの。</p> <p>【経過・背景】          明治期の大きな産業で、現在も継承されている倉吉緋は「鳥取県の緋関係資料」（県指定有形民俗文化財・個人蔵）の指定の他、江戸から昭和初期の倉吉緋資料を倉吉博物館や鳥取短期大学緋美術館が所蔵している。令和6年度から8年度までの3ヶ年事業の3年目。</p>																										
事業の概要（積算根拠 等）																										
<p>【事業内容】          国費・県費の補助金及び文化庁の調査官による助言・指導を受けながら調査事業を実施する。          調査にあたり民俗文化財調査員として会計年度任用職員(1人)を雇用する。          倉吉緋及び関連資料民俗文化財調査専門部会にて調査対象・方針等を協議する。          NPO文化財保存支援機構に委託し実測図作成を実施する。          事業期間：令和6年度～令和8年度（3ヶ年事業）          事業計画：令和6年度（1年目） 資料調査          令和7年度（2年目） 資料調査          令和8年度（3年目） 資料調査・報告書作成</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>969千円</td> <td>非常勤職員報酬（民俗文化財調査員）</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>298千円</td> <td>期末手当177千円・勤勉手当121千円（民俗文化財調査員）</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>237千円</td> <td>共済組合負担金92千円（民俗文化財調査員） 社会保険料145千円（民俗文化財調査員）</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>484千円</td> <td>報償金（倉吉緋及び関連資料民俗文化財調査専門部会調査委員謝金64千円、 原稿執筆料420千円）</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>209千円</td> <td>費用弁償169千円（調査旅費158千円、民俗文化財調査員通勤手当11千円） 普通旅費40千円（文化庁主任調査官旅費）</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,957千円</td> <td>消耗品費23千円（用紙、提げ札等） 【新規】印刷製本費1,934千円（フルカラー報告書）</td> </tr> </table>									報酬	969千円	非常勤職員報酬（民俗文化財調査員）	職員手当等	298千円	期末手当177千円・勤勉手当121千円（民俗文化財調査員）	共済費	237千円	共済組合負担金92千円（民俗文化財調査員） 社会保険料145千円（民俗文化財調査員）	報償費	484千円	報償金（倉吉緋及び関連資料民俗文化財調査専門部会調査委員謝金64千円、 原稿執筆料420千円）	旅費	209千円	費用弁償169千円（調査旅費158千円、民俗文化財調査員通勤手当11千円） 普通旅費40千円（文化庁主任調査官旅費）	需用費	1,957千円	消耗品費23千円（用紙、提げ札等） 【新規】印刷製本費1,934千円（フルカラー報告書）
報酬	969千円	非常勤職員報酬（民俗文化財調査員）																								
職員手当等	298千円	期末手当177千円・勤勉手当121千円（民俗文化財調査員）																								
共済費	237千円	共済組合負担金92千円（民俗文化財調査員） 社会保険料145千円（民俗文化財調査員）																								
報償費	484千円	報償金（倉吉緋及び関連資料民俗文化財調査専門部会調査委員謝金64千円、 原稿執筆料420千円）																								
旅費	209千円	費用弁償169千円（調査旅費158千円、民俗文化財調査員通勤手当11千円） 普通旅費40千円（文化庁主任調査官旅費）																								
需用費	1,957千円	消耗品費23千円（用紙、提げ札等） 【新規】印刷製本費1,934千円（フルカラー報告書）																								
主な特定財源（名称、金額 等）																										
<p>【国】指定文化財保存活用事業費補助金2,075千円          【県】文化財等保存・保護事業費補助金 691千円</p>																										

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	10	5	3	2	学校給食センター	給食センター	494,353	224,603
							合計	494,353	224,603

担当課	学校給食センター		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実																																																																																															
事業名	給食センター					予算説明書ページ	168																																																																																												
当初予算額	会計 一般	款 10 教育費	項 5 保健体育費	目 3 学校給食センター費																																																																																															
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																												
497,154	494,353	財源内訳		112,896	44,700	112,154	224,603																																																																																												
事業の目的・意図																																																																																																			
<p><b>【目的・意図】</b>  児童生徒の心身の健全な発達及び食に関する正しい理解と適切な判断力を養うため、市内の小中学校10校と中学校5校に安全・安心で栄養バランスの取れた学校給食を調理し提供するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  学校給食法に基づく学校給食に係る経常経費</p>																																																																																																			
事業の概要(積算根拠等)																																																																																																			
<p><b>【事業内容】</b>  学校給食：小学校・中学校ともに192回(中学校3年生は186回)提供予定  1食単価：小学校分(小学校児童及び小学校教職員等) 353円  中学校分(中学校生徒及び中学校教職員等) 392円  学校給食費：小学校(保護者負担額)283円 中学校(保護者負担額)322円  教職員等・試食 1食単価と同額</p> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td></td> <td>348千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>3,023千円</td> <td>(給食用具、施設管理用消耗品等)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>燃料費</td> <td>9,524千円</td> <td>(重油、LPガス、普通ガソリン)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印刷製本費</td> <td>215千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>光熱水費</td> <td>15,325千円</td> <td>(電気使用料、上下水道使用料)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>2,260千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>賄材料費(主食、牛乳、副食食材費)</td> <td>266,705千円</td> <td>(うち物価高騰対策分 42,776千円)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>143千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>手数料</td> <td>2,058千円</td> <td>(腸内細菌等検査、ボイラー定期点検等)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>警備委託料</td> <td>172千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>消防設備保守管理委託料</td> <td>500千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>清掃等委託料</td> <td>444千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>監理委託料</td> <td>3,140千円</td> <td>(ボイラー改修工事監理業務)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボイラー排ガス測定委託料</td> <td>176千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般廃棄物処理委託料</td> <td>2,356千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>学校給食輸送委託料</td> <td>49,500千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>浄化槽等高压洗浄及び汚泥処理委託料</td> <td>1,342千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気設備管理委託料</td> <td>291千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>調理等業務委託料</td> <td>89,100千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>収納委託料</td> <td>81千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td>1,117千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> <td>46,530千円</td> <td>(ボイラー改修工事)</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td>3千円</td> <td></td> </tr> </table>								報償費		348千円		需用費	消耗品費	3,023千円	(給食用具、施設管理用消耗品等)		燃料費	9,524千円	(重油、LPガス、普通ガソリン)		印刷製本費	215千円			光熱水費	15,325千円	(電気使用料、上下水道使用料)		修繕料	2,260千円			賄材料費(主食、牛乳、副食食材費)	266,705千円	(うち物価高騰対策分 42,776千円)	役務費	通信運搬費	143千円			手数料	2,058千円	(腸内細菌等検査、ボイラー定期点検等)	委託料	警備委託料	172千円			消防設備保守管理委託料	500千円			清掃等委託料	444千円			監理委託料	3,140千円	(ボイラー改修工事監理業務)		ボイラー排ガス測定委託料	176千円			一般廃棄物処理委託料	2,356千円			学校給食輸送委託料	49,500千円			浄化槽等高压洗浄及び汚泥処理委託料	1,342千円			電気設備管理委託料	291千円			調理等業務委託料	89,100千円			収納委託料	81千円		使用料及び賃借料		1,117千円		工事請負費		46,530千円	(ボイラー改修工事)	負担金補助及び交付金		3千円	
報償費		348千円																																																																																																	
需用費	消耗品費	3,023千円	(給食用具、施設管理用消耗品等)																																																																																																
	燃料費	9,524千円	(重油、LPガス、普通ガソリン)																																																																																																
	印刷製本費	215千円																																																																																																	
	光熱水費	15,325千円	(電気使用料、上下水道使用料)																																																																																																
	修繕料	2,260千円																																																																																																	
	賄材料費(主食、牛乳、副食食材費)	266,705千円	(うち物価高騰対策分 42,776千円)																																																																																																
役務費	通信運搬費	143千円																																																																																																	
	手数料	2,058千円	(腸内細菌等検査、ボイラー定期点検等)																																																																																																
委託料	警備委託料	172千円																																																																																																	
	消防設備保守管理委託料	500千円																																																																																																	
	清掃等委託料	444千円																																																																																																	
	監理委託料	3,140千円	(ボイラー改修工事監理業務)																																																																																																
	ボイラー排ガス測定委託料	176千円																																																																																																	
	一般廃棄物処理委託料	2,356千円																																																																																																	
	学校給食輸送委託料	49,500千円																																																																																																	
	浄化槽等高压洗浄及び汚泥処理委託料	1,342千円																																																																																																	
	電気設備管理委託料	291千円																																																																																																	
	調理等業務委託料	89,100千円																																																																																																	
	収納委託料	81千円																																																																																																	
使用料及び賃借料		1,117千円																																																																																																	
工事請負費		46,530千円	(ボイラー改修工事)																																																																																																
負担金補助及び交付金		3千円																																																																																																	
主な特定財源(名称、金額等)																																																																																																			
<p><b>【県】</b> 市町村学校給食費負担軽減交付金(基準額×在籍児童数×11月) 111,896千円  学校や地域と連携した地産地消率向上支援事業補助金(補助率1/2) 1,000千円</p> <p><b>【地方債】</b> 公共施設等適正管理事業債 (3,140千円+46,530千円)×充当率90%≒44,700千円</p> <p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 14,916千円  学校給食費等 97,238千円</p>																																																																																																			



担当課	会計課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																									
事業名	【拡充】出納事務					予算説明書ページ	52																						
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 会計管理費																						
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																						
36,301	49,214	財源内訳			13,200		36,014																						
事業の目的・意図																													
<p>【目的・意図】 歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう適正管理に努め、財政の健全性を確保するもの。</p> <p>【経過・背景】 出納事務に係る各種経常経費の計上。</p>																													
事業の概要(積算根拠等)																													
<p>【事業内容】 公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管、指定金融機関ほかに関すること。</p> <p>(内訳)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">需用費(納入通知書兼領収書ほか)</td> <td style="text-align: right;">585千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(各種手数料)</td> <td style="text-align: right;">22,512千円</td> </tr> <tr> <td>・収納事務取扱手数料(収納)</td> <td style="text-align: right;">3,390千円</td> </tr> <tr> <td>・コンビニ収納サービス手数料(収納)</td> <td style="text-align: right;">6,683千円</td> </tr> <tr> <td>・口座振込手数料(支払)</td> <td style="text-align: right;">10,351千円 ほか</td> </tr> <tr> <td>委託料(システム改修委託料)</td> <td style="text-align: right;">14,707千円</td> </tr> <tr> <td>・【拡充】公金納付デジタル対応機能(eL-QRコード)の追加(起債対象)</td> <td style="text-align: right;">14,707千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(複写機借上料)</td> <td style="text-align: right;">134千円</td> </tr> <tr> <td>償還金利子及び割引料</td> <td style="text-align: right;">11,276千円</td> </tr> <tr> <td>・繰替運用利子分</td> <td style="text-align: right;">8,276千円</td> </tr> <tr> <td>・一時借入金利子分</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> </table>								需用費(納入通知書兼領収書ほか)	585千円	役務費(各種手数料)	22,512千円	・収納事務取扱手数料(収納)	3,390千円	・コンビニ収納サービス手数料(収納)	6,683千円	・口座振込手数料(支払)	10,351千円 ほか	委託料(システム改修委託料)	14,707千円	・【拡充】公金納付デジタル対応機能(eL-QRコード)の追加(起債対象)	14,707千円	使用料及び賃借料(複写機借上料)	134千円	償還金利子及び割引料	11,276千円	・繰替運用利子分	8,276千円	・一時借入金利子分	3,000千円
需用費(納入通知書兼領収書ほか)	585千円																												
役務費(各種手数料)	22,512千円																												
・収納事務取扱手数料(収納)	3,390千円																												
・コンビニ収納サービス手数料(収納)	6,683千円																												
・口座振込手数料(支払)	10,351千円 ほか																												
委託料(システム改修委託料)	14,707千円																												
・【拡充】公金納付デジタル対応機能(eL-QRコード)の追加(起債対象)	14,707千円																												
使用料及び賃借料(複写機借上料)	134千円																												
償還金利子及び割引料	11,276千円																												
・繰替運用利子分	8,276千円																												
・一時借入金利子分	3,000千円																												
主な特定財源(名称、金額等)																													
<p>【地方債】デジタル活用推進事業債 13,200千円(≒14,707千円×起債充当率90%、交付税措置50%)</p>																													

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	1	1	1	2	議会事務局	【一部新規】議会事務局費	164,436	164,128
							合計	164,436	164,128

担当課	議会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																																		
事業名	【一部新規】議会事務局費					予算説明書ページ	44																															
当初予算額	会計	一般	款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費																														
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
181,883	164,436		財源内訳				308	164,128																														
事業の目的・意図																																						
<p><b>【目的・意図】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会が、市政に関する監視、調査、提言を的確に行うとともに、議長をはじめ各議員が、その役割を果たし、本会議、委員会等の議事運営を円滑に行うことができるようにする。</li> </ul> <p><b>【経過・背景】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方自治法の規定に基づき、議事機関としての機能を最大限発揮するとともに、市民の負託に全力で応えるために必要な議会事務に係る経費を計上。</li> <li>・市議会への関心と理解を高め、市民に議会の「見える化」を推進するために整備したインターネット配信やデジタル議会運営システムの保守に係る経費を計上。</li> </ul>																																						
事業の概要(積算根拠等)																																						
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会議員の職務執行の対価として報酬や期末手当を支給。</li> <li>・議員を調査等の為に現地に派遣。</li> <li>・全国市議会議長会をはじめとした各議長会の総会や研修会などへの参加。</li> <li>・議長会等関係団体への負担金及び議長が議会を代表して対外的な活動に必要な経費として議長交際費を支出。</li> <li>・会議録検索システムの運用、ケーブルテレビによる本会議放映、議会ホームページの公開。</li> <li>・インターネット配信やデジタル技術を活用した議会の「見える化」を運用、実施。</li> <li>・議会の広報誌として、市議会だよりを年4回発行。</li> <li>・定例会本会議において、一般質問の同時手話通訳を実施。</li> <li>・議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付。</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>81,240千円</td> <td>議員報酬：議長 6,000千円、副議長 5,040千円、議員 70,200千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>33,173千円</td> <td>議員期末手当：議長 2,450千円、副議長 2,058千円、議員 28,665千円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>19,952千円</td> <td>市議会議員共済会負担金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>8,353千円</td> <td>費用弁償：6,883千円、普通旅費：1,470千円</td> </tr> <tr> <td>交際費</td> <td>360千円</td> <td>議長交際費(30千円/月)：360千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>3,975千円</td> <td>議会だより印刷費(年4回・A4判×16頁)：3,168千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>2,503千円</td> <td>【新規】NCNインターネットサービス利用料：72千円 手話通訳者派遣費：1,622千円(4定例会)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,043千円</td> <td>【新規】議場システム保守点検業務委託料：220千円 会議録検索システム業務委託料：634千円、会議録作成委託料：2,789千円、 テレビ中継委託料：3,971千円、議会だより発送業務委託料：429千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,003千円</td> <td>自動車借上料：194千円、機械借上料：669千円、 コンピューターソフト使用料：1,140千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>4,834千円</td> <td>【負担金】 研修会等参加負担金：76千円 JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金：5千円 全国市議会議長会負担金等：385千円 中国市議会議長会負担金：128千円 鳥取県市議会議長会負担金：160千円 【補助金】 政務活動費補助金：4,080千円(議員1人当たり月額20千円)</td> </tr> </table>									報酬	81,240千円	議員報酬：議長 6,000千円、副議長 5,040千円、議員 70,200千円	職員手当等	33,173千円	議員期末手当：議長 2,450千円、副議長 2,058千円、議員 28,665千円	共済費	19,952千円	市議会議員共済会負担金	旅費	8,353千円	費用弁償：6,883千円、普通旅費：1,470千円	交際費	360千円	議長交際費(30千円/月)：360千円	需用費	3,975千円	議会だより印刷費(年4回・A4判×16頁)：3,168千円	役務費	2,503千円	【新規】NCNインターネットサービス利用料：72千円 手話通訳者派遣費：1,622千円(4定例会)	委託料	8,043千円	【新規】議場システム保守点検業務委託料：220千円 会議録検索システム業務委託料：634千円、会議録作成委託料：2,789千円、 テレビ中継委託料：3,971千円、議会だより発送業務委託料：429千円	使用料及び賃借料	2,003千円	自動車借上料：194千円、機械借上料：669千円、 コンピューターソフト使用料：1,140千円	負担金補助及び交付金	4,834千円	【負担金】 研修会等参加負担金：76千円 JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金：5千円 全国市議会議長会負担金等：385千円 中国市議会議長会負担金：128千円 鳥取県市議会議長会負担金：160千円 【補助金】 政務活動費補助金：4,080千円(議員1人当たり月額20千円)
報酬	81,240千円	議員報酬：議長 6,000千円、副議長 5,040千円、議員 70,200千円																																				
職員手当等	33,173千円	議員期末手当：議長 2,450千円、副議長 2,058千円、議員 28,665千円																																				
共済費	19,952千円	市議会議員共済会負担金																																				
旅費	8,353千円	費用弁償：6,883千円、普通旅費：1,470千円																																				
交際費	360千円	議長交際費(30千円/月)：360千円																																				
需用費	3,975千円	議会だより印刷費(年4回・A4判×16頁)：3,168千円																																				
役務費	2,503千円	【新規】NCNインターネットサービス利用料：72千円 手話通訳者派遣費：1,622千円(4定例会)																																				
委託料	8,043千円	【新規】議場システム保守点検業務委託料：220千円 会議録検索システム業務委託料：634千円、会議録作成委託料：2,789千円、 テレビ中継委託料：3,971千円、議会だより発送業務委託料：429千円																																				
使用料及び賃借料	2,003千円	自動車借上料：194千円、機械借上料：669千円、 コンピューターソフト使用料：1,140千円																																				
負担金補助及び交付金	4,834千円	【負担金】 研修会等参加負担金：76千円 JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金：5千円 全国市議会議長会負担金等：385千円 中国市議会議長会負担金：128千円 鳥取県市議会議長会負担金：160千円 【補助金】 政務活動費補助金：4,080千円(議員1人当たり月額20千円)																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																						
<p><b>【その他】</b> 機器利用負担金 306千円</p>																																						

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	2,482	2,482
							合計	2,482	2,482

担当課	監査委員事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進															
事業名	監査事務					予算説明書ページ	72												
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 6 監査委員費	目 1 監査委員費															
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源												
2,482	2,482	財源内訳					2,482												
事業の目的・意図																			
<p>【目的・意図】  定期監査及び決算審査等により適正で経済的かつ効果的な予算の執行がなされているか、例月出納検査により現金の出納について、保管状況及び出納事務が適正になされているか等を検査、確認し助言することで、予算の適正かつ効果的な執行を図るもの。</p> <p>【経過・背景】  地方自治法等法令に基づく監査事務の執行に係る経常経費。</p>																			
事業の概要(積算根拠等)																			
<p>【事業内容】  定期監査及び決算審査、例月出納検査等各種監査の実施。各都市監査委員会の総会・研修会等への参加。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">報酬</td> <td style="width: 40%;">委員報酬</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">2,031千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">342千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">32千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>その他団体参加負担金</td> <td style="text-align: right;">77千円</td> </tr> </table>								報酬	委員報酬	2,031千円	旅費		342千円	需用費		32千円	負担金補助及び交付金	その他団体参加負担金	77千円
報酬	委員報酬	2,031千円																	
旅費		342千円																	
需用費		32千円																	
負担金補助及び交付金	その他団体参加負担金	77千円																	
主な特定財源(名称、金額等)																			

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	4	1	2	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	2,108	2,087
〃	〃	2	4	2	1	選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	583	583
〃	〃	2	4	3	1	選挙管理委員会事務局	県知事・県議会議員選挙費	12,863	0
〃	〃	2	4	4	1	選挙管理委員会事務局	市長選挙費	3,156	3,156
							合計	18,710	5,826

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																						
事業名	選挙管理委員会費						予算説明書ページ	68																		
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	1 選挙管理委員会費																			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																			
6,947	2,108	財源内訳		21			2,087																			
事業の目的・意図																										
<p>【目的・意図】 公職選挙法に基づき、公平で適切な選挙の管理及び執行を行なう。 選挙管理委員会の適正、円滑な運営をするもの。</p> <p>【経過・背景】 選挙管理委員会業務に係る経常経費。</p>																										
事業の概要(積算根拠等)																										
<p>【事業内容】 選挙管理委員会開催。選挙人名簿調製。裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定事務。 全国・中国支部・県都市選管連合会総会研修会参加。選挙人名簿管理システム標準化対応移行業務。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">報酬</td> <td style="width: 50%;">委員報酬</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">1,324千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">450千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">127千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">43千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">90千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>その他団体参加負担金</td> <td style="text-align: right;">74千円</td> </tr> </table>									報酬	委員報酬	1,324千円	旅費		450千円	需用費		127千円	役務費		43千円	使用料及び賃借料		90千円	負担金補助及び交付金	その他団体参加負担金	74千円
報酬	委員報酬	1,324千円																								
旅費		450千円																								
需用費		127千円																								
役務費		43千円																								
使用料及び賃借料		90千円																								
負担金補助及び交付金	その他団体参加負担金	74千円																								
主な特定財源(名称、金額等)																										
【県】在外選挙人名簿登録事務費委託金 21千円																										

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																			
事業名	選挙啓発費						予算説明書ページ	69															
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費																
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																
612	583	財源内訳					583																
事業の目的・意図																							
<p>【目的・意図】 政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 選挙啓発事務に係る経常経費。</p>																							
事業の概要(積算根拠等)																							
<p>【事業内容】 明るい選挙推進協議会研修。明るい選挙推進事業委託。選挙啓発活動。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">旅費</td> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: right;">2千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">108千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">14千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>明るい選挙推進事業委託料(13地区)</td> <td style="text-align: right;">452千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>その他団体参加負担金</td> <td style="text-align: right;">7千円</td> </tr> </table>									旅費		2千円	需用費		108千円	役務費		14千円	委託料	明るい選挙推進事業委託料(13地区)	452千円	負担金補助及び交付金	その他団体参加負担金	7千円
旅費		2千円																					
需用費		108千円																					
役務費		14千円																					
委託料	明るい選挙推進事業委託料(13地区)	452千円																					
負担金補助及び交付金	その他団体参加負担金	7千円																					
主な特定財源(名称、金額等)																							

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																											
事業名	県知事・県議会議員選挙費						予算説明書ページ	69																							
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 県政選挙費																								
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																								
0	12,863	財源内訳		12,863			0																								
事業の目的・意図																															
<p>【目的・意図】 公職選挙法に基づき、公平で適切な選挙の管理及び執行を行なう。</p> <p>【経過・背景】 鳥取県知事・県議会議員選挙を執行するもの。 任期：(県知事) 令和9年4月12日、(県議会議員) 令和9年4月29日</p>																															
事業の概要(積算根拠等)																															
<p>【事業内容】 鳥取県知事・県議会議員選挙を執行する。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>報酬</td> <td>投開票管理者・立会人報酬等</td> <td style="text-align: right;">2,045千円</td> </tr> <tr> <td>給料</td> <td>会計年度任用職員給料(1.5ヶ月×2人、1ヶ月×2人)</td> <td style="text-align: right;">1,160千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>投票所の職務代理者及び事務従事職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,415千円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>会計年度任用職員社会保険料等</td> <td style="text-align: right;">141千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>投票所事務用品、入場券印刷等</td> <td style="text-align: right;">586千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>郵送料等</td> <td style="text-align: right;">5,104千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>ポスター掲示場設置管理等委託料</td> <td style="text-align: right;">998千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">414千円</td> </tr> </table>								報酬	投開票管理者・立会人報酬等	2,045千円	給料	会計年度任用職員給料(1.5ヶ月×2人、1ヶ月×2人)	1,160千円	職員手当等	投票所の職務代理者及び事務従事職員手当等	2,415千円	共済費	会計年度任用職員社会保険料等	141千円	需用費	投票所事務用品、入場券印刷等	586千円	役務費	郵送料等	5,104千円	委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料	998千円	使用料及び賃借料		414千円
報酬	投開票管理者・立会人報酬等	2,045千円																													
給料	会計年度任用職員給料(1.5ヶ月×2人、1ヶ月×2人)	1,160千円																													
職員手当等	投票所の職務代理者及び事務従事職員手当等	2,415千円																													
共済費	会計年度任用職員社会保険料等	141千円																													
需用費	投票所事務用品、入場券印刷等	586千円																													
役務費	郵送料等	5,104千円																													
委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料	998千円																													
使用料及び賃借料		414千円																													
主な特定財源(名称、金額等)																															
【県】 県知事・県議会議員選挙費委託金 12,863千円																															

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進									
事業名	市長選挙費						予算説明書ページ	70					
当初予算額	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 市政選挙費						
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
28,289	3,156	財源内訳					3,156						
事業の目的・意図													
<p>【目的・意図】 市長選挙を適正に執行し、残務処理をするもの。</p> <p>【経過・背景】 令和8年3月29日執行予定 任期：令和8年4月10日</p>													
事業の概要(積算根拠等)													
<p>【事業内容】 市長選挙の残務処理をするもの。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>給料</td> <td>会計年度任用職員給料(0.5ヶ月×2人)</td> <td style="text-align: right;">232千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>ポスター掲示場設置管理等委託料</td> <td style="text-align: right;">2,924千円</td> </tr> </table>								給料	会計年度任用職員給料(0.5ヶ月×2人)	232千円	委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料	2,924千円
給料	会計年度任用職員給料(0.5ヶ月×2人)	232千円											
委託料	ポスター掲示場設置管理等委託料	2,924千円											
主な特定財源(名称、金額等)													

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1,304	1,304
							合計	1,304	1,304

担当課	公平委員会	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進														
事業名	公平委員会				予算説明書ページ	59											
当初予算額	会計 一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 8 公平委員会費													
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源										
1,173	1,304	財源内訳					1,304										
事業の目的・意図																	
<p>【目的・意図】  地方自治法及び地方公務員法に基づき職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずるもの。</p> <p>【経過・背景】  公平委員会事務に係る経常経費。</p>																	
事業の概要(積算根拠等)																	
<p>事業内容]  公平委員会の開催並びに事例研究。全国公平委員会連合会等各種会議・研修会への参加。</p> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">報酬 委員報酬</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">833千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">420千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">16千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    その他団体参加負担金</td> <td style="text-align: right;">35千円</td> </tr> </table>								報酬 委員報酬	833千円	旅費	420千円	需用費	16千円	負担金補助及び交付金		その他団体参加負担金	35千円
報酬 委員報酬	833千円																
旅費	420千円																
需用費	16千円																
負担金補助及び交付金																	
その他団体参加負担金	35千円																
主な特定財源(名称、金額等)																	

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
一般	歳出	6	1	1	2	農業委員会事務局	農業委員会	21,573	8,960
〃	〃	6	1	1	3	農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	115	115
〃	〃	6	1	1	4	農業委員会事務局	農業者年金業務	958	0
〃	〃	6	1	1	6	農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	30	0
〃	〃	6	1	1	7	農業委員会事務局	農地の利用状況調査	1,012	1,012
							合計	23,688	10,087

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農業委員会						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
22,136	21,573	財源内訳		12,568		45	8,960	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って、農業委員会組織運営にあたり、農業の健全な発展を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 組織運営のための必要最低限の経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員等の研修会等への参加。</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 16,571千円(農業委員19人、農地利用最適化推進委員9人、会計年度任用職員1人)</li> <li>・職員手当等 976千円</li> <li>・共済費 619千円</li> <li>・報償費 32千円(くらし農業に関する相談会謝金)</li> <li>・旅費 1,228千円(全国会長大会、全国会長代表者集会、県外視察研修等)</li> <li>・交際費 30千円(会長交際費)</li> <li>・需用費 405千円(消耗品費、食糧費、農業委員会だより、印刷製本費)</li> <li>・役務費 636千円(農地台帳システム利用料、農業委員等公務災害補償保険料)</li> <li>・使用料及び賃借料 562千円(会場借上料、自動車借上料)</li> <li>・備品購入費 180千円(パソコン購入)</li> <li>・負担金補助及び交付金 334千円(鳥取県農業委員会会長協議会、鳥取県農業会議、中部農業委員会協議会、鳥取県農業委員会女性協議会)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】農業委員会費補助金 12,568千円</p> <p>【その他】農業関係証明手数料 45千円</p>								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費	
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
115	115	財源内訳					115	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 法令業務のための経費。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 農地法の権限に属する農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整等を行う。</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 60千円(農地転用現地調査謝金)</li> <li>・需用費 55千円(消耗品費、食糧費)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農業者年金業務						予算説明書ページ	108
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
818	958					958	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き及び経営移譲年金等の裁定手続き事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 受託事務による経費。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 農業者年金基金からの受託により農業者年金の裁定手続き、加入推進、脱退、死亡等の諸手続き事務を行う。</p> <p>【内訳】 ・給料 958千円（農業者年金事務担当者給料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】農業者年金事務委託費（10/10） 958千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	国有農地の管理・処分						予算説明書ページ	109
当初予算額	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費	
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
30	30			30			0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国有農地の管理・処分の事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 農地等対価徴収等の事務経費。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 自作農創設特別措置法（昭和27年廃止）やその後制定された農地法等に基づき、国が取得した農地＝国有農地の管理・処分の事務を行う。</p> <p>【内訳】 ・需用費 30千円（消耗品費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】農業経営基盤強化事業事務取扱交付金（10/10） 30千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農地の利用状況調査					予算説明書ページ	109	
当初予算額	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,012	1,012		財源内訳					1,012
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組むもの。</p> <p>【経過・背景】 平成18年度から令和6年度までに、のべ65.5haの遊休農地を解消した。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 農業経営基盤強化促進法による利用権設定の終期管理及び農地中間事業への円滑な移行を行う。 農地利用状況調査等を農業委員会サポートシステムへの入力を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 18千円(違反転用農地現地調査謝金)</li> <li>・需用費 34千円(消耗品費、食糧費)</li> <li>・負担金補助及び交付金 960千円(遊休農地解消対策助成金)(補助上限額:50千円/10a)</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	業務課	施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	簡易水道の上水道統合					予算説明書ページ	107
当初予算額	会計一般	款 4 衛生費	項 3 水道費	目 1 上水道費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,979	2,979	財源内訳					2,979
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 簡易水道・小規模水道を上水道に統合した経費等について、上水道事業の負担軽減のため、統合前に起債した企業債の元利償還金を補助するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公営企業法第17条の3により、その性質上地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費について補助するもの。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 統合前の富海の簡易水道等の上水道統合事業に係る企業債の元利償還金分の補助</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 簡易水道統合費補助金 2,979千円（元金 2,851千円 利息 128千円）</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	業務課	施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	水道事業会計繰出金（上水分）					予算説明書ページ	107
当初予算額	会計一般	款 4 衛生費	項 3 水道費	目 1 上水道費			
前年度	本年度(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,000	7,100	財源内訳			1,400		5,700
事業の目的・意図							
<p>【目的・意図】 耐震化事業の財源確保のため、水道事業に対して出資するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公営企業法第18条第1項により、水道事業会計に出資するもの。</p>							
事業の概要（積算根拠 等）							
<p>【事業内容】 上水道事業の耐震化事業への出資</p> <p>【内訳】 投資及び出資金 水道事業出資金 7,100千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】一般会計出資債 1,400千円							

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	水道事業会計繰出金（簡水分）						予算説明書ページ	107
当初予算額	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	2 簡易水道費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
38,186	42,655							42,655
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 水道事業会計の安定的な経営を確保するため、簡易水道事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公営企業法第17条の3により、地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費について補助するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 簡易水道事業に係る減価償却費、企業債利息及び償還金の補助</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 簡易水道事業補助金 42,655千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	下水道事業会計繰出金（公共分）						予算説明書ページ	137
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
719,527	685,019							685,019
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公営企業法第17条の3により、地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費、その性質上地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費及び災害復旧に係る経費について補助するもの。 また、同法第18条第1項により、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業の建設改良費に係る費用に対し出資するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 雨水処理に要する維持管理費、減価償却費及び企業債利息の負担 汚水事業に係る減価償却費、企業債利息の補助 災害復旧事業に係る企業債償還金の補助 建設改良費に係る費用への出資</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 雨水処理負担金 191,094千円（うち 公共 188,264千円、特環 2,830千円） 下水道事業補助金 487,092千円（うち 公共 438,820千円、特環 48,272千円） 投資及び出資金 下水道事業出資金 6,833千円（うち 公共 6,039千円、特環 794千円）</p> <p style="text-align: right;">（合計 公共 633,123千円、特環 51,896千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	下水道事業会計繰出金（農集分）						予算説明書ページ	137
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
356,812	368,207		財源内訳					368,207
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、農業集落排水事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公営企業法第17条の3により、地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費及び災害復旧に係る経費について補助するもの。 また、同法第18条第1項により、農業集落排水事業の建設改良費に係る費用に対し出資するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 農業集落排水事業に係る減価償却費、企業債利息の補助 災害復旧事業に係る企業債償還金の補助 建設改良費に係る費用への出資</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 農業集落排水事業補助金 225,364千円 投資及び出資金 農業集落排水事業出資金 142,843千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	下水道事業会計繰出金（林集分）						予算説明書ページ	137
当初予算額	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,163	3,288		財源内訳					3,288
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、林業集落排水事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。</p> <p>【経過・背景】 地方公営企業法第17条の3により、地方公営企業の性質上能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費について補助するもの。 また、同法第18条第1項により、林業集落排水事業の建設改良費に係る費用に対し出資するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 林業集落排水事業に係る減価償却費、企業債利息の補助 建設改良費に係る費用への出資</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 林業集落排水事業補助金 2,176千円 投資及び出資金 林業集落排水事業出資金 1,112千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

# 特別会計目次

	通番号頁
国民健康保険事業特別会計	1
介護保険事業特別会計	15
後期高齢者医療事業特別会計	36
温泉配湯事業特別会計	40
土地取得事業特別会計	42
駐車場事業特別会計	44
高城財産区特別会計	46
小鴨財産区特別会計	49
北谷財産区特別会計	51
上北条財産区特別会計	53



令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
国民健康保険	歳出	1	1	1	1	保険年金課	【一部新規】総務管理	72,319	0
〃	〃	1	1	1	2	保険年金課	医療費適正化特別対策	9,741	0
〃	〃	1	1	1	4	保険年金課	運営協議会	436	0
〃	〃	1	1	1	6	保険年金課	財政調整基金積立金	27,584	26,477
〃	〃	1	1	1	7	保険年金課	被保険者還付金等	2,050	2,050
〃	〃	1	1	1	8	保険年金課	国県等償還金	107	107
〃	〃	2	1	1	1	保険年金課	療養給付費	2,921,173	0
〃	〃	2	1	1	3	保険年金課	療養費	11,268	0
〃	〃	2	1	1	5	保険年金課	審査支払手数料	10,626	42
〃	〃	2	1	2	1	保険年金課	高額療養費	482,035	0
〃	〃	2	1	2	3	保険年金課	高額介護合算療養費	1,000	0
〃	〃	2	1	3	1	保険年金課	移送費	10	0
〃	〃	2	1	4	1	保険年金課	出産育児一時金	15,000	14,500
〃	〃	2	1	4	2	保険年金課	審査支払手数料	7	7
〃	〃	2	1	5	1	保険年金課	葬祭費	2,000	2,000
〃	〃	3	1	1	1	保険年金課	医療給付費分	763,747	520,244
〃	〃	3	1	1	3	保険年金課	後期高齢者支援金等分	292,237	225,819
〃	〃	3	1	1	5	保険年金課	介護納付金分	92,955	72,945
〃	〃	3	1	1	6	保険年金課	【新規】子ども・子育て支援納付金分	28,519	21,259
〃	〃	4	1	1	1	保険年金課	【一部新規】保健事業費	14,817	510
〃	〃	4	1	1	2	保険年金課	人間ドック	6,883	6,883
〃	〃	4	1	1	3	保険年金課	脳ドック	3,812	3,812
〃	〃	4	1	1	5	保険年金課	特定健康診査等事業	36,121	23,301
〃	〃	5	1	1	1	保険年金課	予備費	22,093	22,093
							合計	4,816,540	942,049

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	【一部新規】総務管理					予算説明書ページ	7	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
79,593	72,319		財源内訳	18,498	11,492		42,329	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険事業運営に要する総括的な事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険事業運営事務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 国民健康保険資格確認書等の印刷・発送、国民健康保険事業に係る各種手数料・負担金の支払いを行う。</p> <p>【内訳】  人件費(報酬、職員手当等、共済費、旅費) 8,228千円  旅費(普通旅費) 100千円  事務費 24,474千円  ・需用費 3,018千円  消耗品費 1,664千円  印刷製本費 1,354千円  ・役務費 21,326千円  通信運搬費 4,421千円  資格確認書・資格情報のお知らせ郵送料 1,505千円 ほか  手数料 16,905千円  資格確認書・資格情報のお知らせ印字封入封緘処理手数料 2,721千円  保険者事務電算化共同処理手数料 6,013千円  情報集約システム運用管理手数料 4,493千円 ほか  ・使用料及び賃借料 130千円  委託料 31,646千円  制度改正対応システム改修委託料 5,000千円  【継続・補助対象】子ども・子育て支援金対応システム改修 18,499千円  【新規・補助対象】出入国在留管理庁との情報連携対応システム改修 8,147千円  負担金補助及び交付金 5,071千円  国保連合会負担金 4,507千円  日本マルチペイメントネットワーク推進協議会負担金 100千円  オンライン資格確認等システム運営負担金 464千円  貸付金 2,800千円  高額医療費貸付金 2,400千円 ほか</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】事業費補助金 18,498千円  【県】特別交付金 11,492千円  【その他】一般会計繰入金 39,505千円、高額療養費貸付金収入 2,400千円 ほか</p>								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	医療費適正化特別対策						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,805	9,741		財源内訳		2,056		7,685	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険を持続的に運営するため、医療費の適正化を推進する事業を行う。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法施行規則により実施するもののほか、保険者努力支援制度による加算評価の取組みを実施することにより、交付金配分の増と医療費の適正化の両面から国保財政基盤の強化を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知及びレセプト二次点検の委託等。</p> <p>【内訳】  人件費(報酬、職員手当等、共済費、旅費) 4,161千円  事務費 4,296千円  ・需用費(消耗品費) 850千円  ・役務費 3,009千円  通信運搬費(医療費通知郵送料等) 2,213千円  手数料(レセプト二次点検業務等) 796千円  ・使用料及び賃借料(コピー機使用料) 437千円  委託料 1,284千円  医療費適正化点検業務委託料 610千円  結核精神疾患報告書作成委託料 674千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 特別交付金 2,056千円  【その他】 一般会計繰入金 7,685千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	運営協議会						予算説明書ページ	7
当初予算額	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
436	436		財源内訳				436	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法により設置が義務付けられているもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 協議会委員16名 年5回開催予定</p> <p>【内訳】  人件費(報酬) 375千円  事務費(需用費、役務費) 61千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 436千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	財政調整基金積立金						予算説明書ページ	8
当初予算額	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,070	27,584						1,107	26,477
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険財政調整基金への基金積立及び、運用利子を積み立てる。</p> <p>【経過・背景】 地方自治法及び倉吉市基金条例に基づく国民健康保険財政調整基金の積み立て</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 国民健康保険財政調整基金への基金積立及び、運用利子を積み立てる。</p> <p>【内訳】 積立金 27,584千円 財政調整基金積立金（繰替運用利子分） 1,107千円 基金積立 26,477千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】基金利子 1,107千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	被保険者還付金等						予算説明書ページ	8
当初予算額	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,500	2,050							2,050
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 過年度国保料に係る還付金、還付加算金を支払う。</p> <p>【経過・背景】 過年度国保料の還付に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 過年度国保料について、還付が必要となったときに還付金、還付加算金を支払う。</p> <p>【内訳】 償還金利子及び割引料 2,050千円 ・還付金 2,000千円 ・還付加算金 50千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保険年金課	施策	10_健康づくりの推進					
事業名	国県等償還金					予算説明書ページ	8	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
8	107	財源内訳						107
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 交付金事務の適正化を図るため、精算に基づき返還を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 国県等負担金・補助金・交付金等の返還に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 前年度国県等負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。</p> <p>【内訳】 償還金利子及び割引料(償還金) 107千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	10_健康づくりの推進					
事業名	療養給付費					予算説明書ページ	8	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,059,573	2,921,173	財源内訳			2,920,123		1,050	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険被保険者に係る診療報酬を支払うもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく診療報酬等の支払い</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 総医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分を支払う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金(診療報酬) 2,921,173千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 普通交付金 2,920,123千円</p> <p>【その他】 第三者納付金 50千円</p> <p>返納金 1,000千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	療養費						予算説明書ページ	8
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,211	11,268		財源内訳		11,268			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険被保険者に係る療養費の現金給付を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく療養費現金給付</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の給付を行う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金(療養費現金給付) 11,268千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 普通交付金 11,268千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	審査支払手数料						予算説明書ページ	8
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,626	10,626		財源内訳		10,584			42
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 診療報酬等審査に係る経費の支払い。</p> <p>【経過・背景】 診療報酬等審査手数料の支払いに係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 診療報酬等審査支払手数料を国保連合会へ支払う。</p> <p>【内訳】 事務費 10,626千円 ・ 役務費 診療報酬審査支払手数料 10,584千円 療養費審査支払手数料 42千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 普通交付金 10,584千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	高額療養費					予算説明書ページ	9	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
508,274	482,035		財源内訳		482,035			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険被保険者に係る高額療養費の給付を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく高額療養費の給付</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の給付を行う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（高額療養費） 482,035千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 普通交付金 482,035千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	高額介護合算療養費					予算説明書ページ	9	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000		財源内訳		1,000			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく高額医療・高額介護合算療養費の給付</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 1年間分の介護保険及び医療保険の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額の給付を行う（介護保険・医療保険で按分）。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（高額介護合算療養費（医療分）） 1,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 普通交付金 1,000千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	移送費						予算説明書ページ	9
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	3 移送費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10	10				10			0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 医療行為として必要な移送に要した費用を支払うもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく移送費の給付</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 移送費の給付を行う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（移送費） 10千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 普通交付金 10千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	出産育児一時金						予算説明書ページ	9
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	4 出産育児諸費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,000	15,000						500	14,500
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国民健康保険被保険者の出産に要する経済的負担を軽減するため、出産育児一時金を支給する。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法及び倉吉市国民健康保険条例に基づく出産育児一時金の支給</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 被保険者の出産に要する経済的負担を軽減するため、出産育児一時金を支給する。</p> <p>出産育児一時金の支給 500千円/件（産科医療補償制度に係る出産の場合） （内訳） 出産育児一時金488千円＋産科医療補償加算12千円＝500千円</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（出産育児一時金） 15,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 返納金 500千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	審査支払手数料						予算説明書ページ	9
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	4 出産育児諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7	7		財源内訳					7
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          出産育児一時金審査に要する経費の支払い。</p> <p>【経過・背景】          出産育児一時金審査支払手数料の支払いに係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】          出産育児一時金審査に要する審査手数料を国保連合会へ支払う。</p> <p>【内訳】          事務費（出産育児一時金事務手数料） 7千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	葬祭費						予算説明書ページ	9
当初予算額	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	5 葬祭諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000		財源内訳					2,000
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          国民健康保険被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者の負担軽減を図るため、葬祭費を支給するもの。</p> <p>【経過・背景】          国民健康保険法及び倉吉市国民健康保険条例に基づく葬祭費の支給</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】          被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者に対し葬祭費を支給する。          葬祭費の支給 20千円/件</p> <p>【内訳】          負担金補助及び交付金（葬祭費） 2,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	医療給付費分						予算説明書ページ	9
当初予算額	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
706,101	763,747						243,503	520,244
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 医療給付費に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく納付金の支払い</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 医療給付費に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（国保事業費納付金） 763,747千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般会計繰入金 243,503千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	後期高齢者支援金等分						予算説明書ページ	9
当初予算額	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
294,318	292,237						66,418	225,819
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 後期高齢者支援金等に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく納付金の支払い</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 後期高齢者支援金等に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（国保事業費納付金） 292,237千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般会計繰入金 66,418千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	介護納付金分					予算説明書ページ	9	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
95,902	92,955		財源内訳				20,010	72,945
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく納付金の支払い</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（国保事業費納付金） 92,955千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般会計繰入金 20,010千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	【新規】子ども・子育て支援納付金分					予算説明書ページ	9	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
	28,519		財源内訳				7,260	21,259
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 子ども・子育て支援金に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法に基づく納付金の支払い。 令和8年度から子ども・子育て支援金が創設されたことに伴うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 子ども・子育て支援納付金に係る納付金を県に支払う。</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金（国保事業費納付金） 28,519千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般会計繰入金 7,260千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進																																																							
事業名	【一部新規・拡充】保健事業費					予算説明書ページ	10																																																				
当初予算額	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費																																																			
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																			
11,691	14,817		財源内訳		14,307			510																																																			
事業の目的・意図																																																											
<p><b>【目的・意図】</b> 国民健康保険被保険者の健康増進を図るため、第2期データヘルス計画等に基づく保健事業を実施する。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 国民健康保険法第82条に規定される被保険者の健康の保持増進のために必要な事業を行うもの。直営で実施していた個別訪問事業を見直し、委託業者や在宅等保健師を活用することにより、より効果的な保健事業を実施するとともに、保健師の業務負担軽減を図る。</p>																																																											
事業の概要(積算根拠等)																																																											
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活改善推進事業 食生活習慣改善のため、講習会の実施や相談、助言、普及活動等を委託する</li> <li>・医療費分析等資料作成 レセプト分析を実施し、分析データから被保険者の健康課題の抽出や保健事業の評価を実施する</li> <li>・生活習慣病対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>*生活習慣病対策事業 健診異常値放置者・生活習慣病治療中断者・二次性骨折等のハイリスク者に対して医療機関への受診勧奨を実施することで、生活習慣病等の早期発見・早期治療を促し、医療費の増大を防ぐ 将来慢性腎臓病に発展するハイリスク者を選定後、希望者に対して半年間の保健指導を実施することで、人工透析移行を阻止し、患者のQOL向上と医療費の増大を防ぐ</li> <li>*健活くらし2026 高齢者の介護予防と保健事業の一体的実施の観点から、60代～70代を中心に正しい運動習慣と生活習慣の知識を獲得する体験型セミナーを開催する</li> </ul> </li> <li>・特定健診未受診者対策事業 特定健診未受診者に対し受診勧奨通知を送付することで受診を促し、特定健診受診率の向上を図る</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>事務費</td> <td>1,406千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>628千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    消耗品費</td> <td>143千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    印刷製本費</td> <td>485千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    健康セミナーDM</td> <td>375千円</td> <td>ほか</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>778千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    通信運搬費</td> <td>605千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    健康セミナー案内</td> <td>552千円</td> <td>ほか</td> </tr> <tr> <td>    手数料(保健事業用レセプトデータ作成)</td> <td>173千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,411千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    食生活改善推進事業委託料(被保険者数按分)</td> <td>183千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    医療費分析等資料作成委託料</td> <td>1,352千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    【一部新規・拡充】生活習慣病対策事業委託料</td> <td>8,144千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・生活習慣病対策事業委託料</td> <td>5,737千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・健康セミナー運営委託料</td> <td>2,200千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>        ・在宅等保健師保健活動委託料</td> <td>207千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    特定健診未受診者受診勧奨委託料</td> <td>3,732千円</td> <td></td> </tr> </table>									事務費	1,406千円		・需用費	628千円		消耗品費	143千円		印刷製本費	485千円		健康セミナーDM	375千円	ほか	・役務費	778千円		通信運搬費	605千円		健康セミナー案内	552千円	ほか	手数料(保健事業用レセプトデータ作成)	173千円		委託料	13,411千円		食生活改善推進事業委託料(被保険者数按分)	183千円		医療費分析等資料作成委託料	1,352千円		【一部新規・拡充】生活習慣病対策事業委託料	8,144千円		・生活習慣病対策事業委託料	5,737千円		・健康セミナー運営委託料	2,200千円		・在宅等保健師保健活動委託料	207千円		特定健診未受診者受診勧奨委託料	3,732千円	
事務費	1,406千円																																																										
・需用費	628千円																																																										
消耗品費	143千円																																																										
印刷製本費	485千円																																																										
健康セミナーDM	375千円	ほか																																																									
・役務費	778千円																																																										
通信運搬費	605千円																																																										
健康セミナー案内	552千円	ほか																																																									
手数料(保健事業用レセプトデータ作成)	173千円																																																										
委託料	13,411千円																																																										
食生活改善推進事業委託料(被保険者数按分)	183千円																																																										
医療費分析等資料作成委託料	1,352千円																																																										
【一部新規・拡充】生活習慣病対策事業委託料	8,144千円																																																										
・生活習慣病対策事業委託料	5,737千円																																																										
・健康セミナー運営委託料	2,200千円																																																										
・在宅等保健師保健活動委託料	207千円																																																										
特定健診未受診者受診勧奨委託料	3,732千円																																																										
主な特定財源(名称、金額等)																																																											
<b>【県】</b>	特別交付金	14,307千円																																																									

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	人間ドック					予算説明書ページ	10	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,666	6,883							6,883
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に、がんや生活習慣病などについての総合的な健診を行うことにより、疾病の早期発見、早期治療につなげるもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 国民健康保険法、倉吉市国民健康保険条例及び倉吉市国民健康保険人間ドック実施要綱により実施。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b> 人間ドックに要する経費のうち受診者負担額を除いた費用を指定医療機関に委託料として支払う（R8：520人を予定）。委託料のうち、がん検診部分は、健康推進課一般会計により支出する。</p> <p><b>【内訳】</b> 事務費（需用費） 132千円 委託料（人間ドック検査委託料 520人分） 6,751千円 ※年齢別自己負担金 40～69歳 一律 10,000円 70～74歳 一律 5,000円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	脳ドック					予算説明書ページ	10	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,795	3,812							3,812
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行うことにより、疾病の早期発見、早期治療につなげるもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 国民健康保険法、倉吉市国民健康保険条例及び倉吉市国民健康保険脳ドック実施要綱により実施。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b> 脳ドックに要する経費のうち受診者負担額を除いた費用を指定医療機関に委託料として支払う（R8：150人を予定）。</p> <p><b>【内訳】</b> 事務費（需用費） 47千円 委託料（脳ドック検査委託料 150人分） 3,765千円 ※自己負担金 一律 10,000円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	特定健康診査等事業					予算説明書ページ	9	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
36,617	36,121		財源内訳		12,820			23,301
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に、糖尿病・高血圧・脂質異常症等の生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要という結果となった方を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげるもの。</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律及び特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準により実施。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診(R8:3,300人を予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>*医療機関に個別健診での特定健診を委託し、その経費を払う。</li> <li>*保健事業団に集団健診での特定健診を委託し、その経費を払う。</li> </ul> </li> <li>・特定保健指導(R8:120人を予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>*訪問指導、来庁指導により、保健師・管理栄養士による特定保健指導を実施する。</li> </ul> </li> </ul> <p>【内訳】</p> <p>報償費(在宅管理栄養士) 285千円  需用費 645千円  ・消耗品費(特定健診結果説明チラシ等) 490千円  ・印刷製本費(質問票等) 155千円  役務費 3,201千円  ・通信運搬費(受診券等郵送) 1,107千円  ・手数料(健診費用決済手数料等) 2,094千円  委託料 31,990千円  特定健康診査委託料(集団・個別) 3,300人分 31,021千円  特定保健指導委託料 120人分 969千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 特別交付金 12,820千円								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	予備費					予算説明書ページ	10	
当初予算額	会計	国民健康保険	款	5 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,134	22,093		財源内訳					22,093
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 予備費</p> <p>【経過・背景】 国民健康保険事業運営事務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】</p> <p>【内訳】 予備費 22,093千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

令和 8 年 度 予 算 事 業 一 覧 表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
介護保険	歳出	1	1	1	1	長寿社会課	【一部新規】一般管理費	6,824	0
〃	〃	1	1	2	1	長寿社会課	国保連合会負担金	2,340	0
〃	〃	1	2	1	1	長寿社会課	賦課徴収費	3,201	0
〃	〃	1	3	1	1	長寿社会課	介護認定審査会費	11,478	0
〃	〃	1	3	2	1	長寿社会課	認定調査等費	39,670	0
〃	〃	1	4	1	1	長寿社会課	いきいき長寿社会推進協議会費	280	0
〃	〃	1	5	1	1	長寿社会課	趣旨普及費	50	0
〃	〃	2	1	1	1	長寿社会課	居宅介護サービス給付費	1,733,248	253,594
〃	〃	2	1	1	2	長寿社会課	地域密着型介護サービス給付費	1,115,199	248,905
〃	〃	2	1	1	3	長寿社会課	施設介護サービス給付費	1,652,875	368,912
〃	〃	2	1	1	4	長寿社会課	居宅介護福祉用具購入給付費	3,148	701
〃	〃	2	1	1	5	長寿社会課	居宅介護住宅改修給付費	7,421	1,655
〃	〃	2	1	1	6	長寿社会課	居宅介護サービス計画給付費	186,047	41,524
〃	〃	2	2	1	1	長寿社会課	介護予防サービス給付費	177,747	39,672
〃	〃	2	2	1	2	長寿社会課	地域密着型介護予防サービス給付費	15,110	3,372
〃	〃	2	2	1	3	長寿社会課	介護予防福祉用具購入給付費	3,208	716
〃	〃	2	2	1	4	長寿社会課	介護予防住宅改修給付費	10,085	2,250
〃	〃	2	2	1	5	長寿社会課	介護予防サービス計画給付費	30,296	6,762
〃	〃	2	3	1	1	長寿社会課	審査支払手数料	5,814	1,297
〃	〃	2	4	1	1	長寿社会課	高額介護サービス費	122,656	27,376
〃	〃	2	4	1	2	長寿社会課	高額医療合算介護サービス費	16,502	3,683
〃	〃	2	5	1	1	長寿社会課	特定入所者介護サービス費	103,515	23,105
〃	〃	3	1	1	2	長寿社会課	【一部新規】一般介護予防事業費	30,191	2,865
〃	〃	3	1	1	3	長寿社会課	介護予防・生活支援サービス事業費	142,593	24,392
〃	〃	3	1	1	4	長寿社会課	審査支払手数料	698	161
〃	〃	3	2	1	5	長寿社会課	任意事業費	38,563	6,571
〃	〃	3	2	1	6	長寿社会課	包括的支援・在宅医療介護連携推進事業費	13	4
〃	〃	3	2	1	8	長寿社会課	【一部新規】包括的支援・認知症総合支援事業費	9,262	2,133
〃	〃	3	2	1	9	長寿社会課	地域ケア会議推進事業	586	137
〃	〃	4	1	1	1	長寿社会課	財政調整基金積立金	1,230	0
〃	〃	5	1	1	1	長寿社会課	第1号被保険者保険料還付金	1,554	1,554
〃	〃	5	1	2	1	長寿社会課	償還金	107,561	107,561

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
介護保険	歳出	5	2	1	1	長寿社会課	一般会計繰出金	30,539	29,189
〃	〃	6	1	1	1	長寿社会課	予備費	1,000	1,000
							合計	5,610,504	1,199,091

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	【一部新規】一般管理費						予算説明書ページ	22
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,288	6,824		財源内訳				6,824	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。</p> <p>【経過・背景】 介護保険事業一般管理事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 介護保険システムの運用に関する保守料等の支払い</p> <p>【内訳】 介護保険事業に係る一般事務 通信運搬費 ・【新規】負担割合証ほか郵送 1,215千円 手数料 ・介護保険システム保守料 2,487千円 ・介護保険負担割合証封入封緘業務 55千円 使用料 ・介護事業者管理システム使用料等 214千円 委託料 ・【新規】令和7年度税制改正に伴うシステム改修委託料 2,454千円 消耗品費ほか 399千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般会計繰入金ほか 6,824千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	国保連合会負担金						予算説明書ページ	22
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 国保連合会負担金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,340	2,340		財源内訳				2,340	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護給付に係る事務のうち、各保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。</p> <p>【経過・背景】 国保連合会共同処理手数料に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 介護給付に関する支払業務等に関する手数料の支払い</p> <p>【内訳】 ・共同処理手数料（高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払い事務等） 2,340千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】一般会計繰入金 2,340千円								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	賦課徴収費					予算説明書ページ	22	
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 賦課徴収費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,575	3,201	財源内訳					3,201	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 第1号被保険者保険料の賦課及び徴収の適正な実施</p> <p>【経過・背景】 第1号被保険者保険料の賦課及び徴収事務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 第1号被保険者保険料の賦課及び徴収のため、通知書や納付書等の印刷及び発送の実施</p> <p>【内訳】 保険料額決定通知書等の印刷製本費等、納入通知書等の通信運搬費等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費(普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか) 420千円</li> <li>・通信運搬費(保険料額通知書等郵送料ほか) 1,782千円</li> <li>・手数料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料額決定通知書(当初)封入封緘 387千円</li> <li>・預金調査手数料ほか 2千円</li> </ul> </li> <li>・消耗品費ほか 610千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金ほか 3,201千円								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護認定審査会費					予算説明書ページ	22	
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	1 介護認定審査会費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
9,405	11,478	財源内訳					11,478	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町村間での事務の効率化を図る。</p> <p>【経過・背景】 認定審査会運営に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 認定審査会運営に係る広域連合負担金</p> <p>【内訳】 ・中部ふるさと広域連合負担金(認定審査会運営負担金) 11,478千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 11,478千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	認定調査等費						予算説明書ページ	23
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	2 認定調査等費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
38,574	39,670						39,670	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護認定事務を円滑かつ適正に実施する。</p> <p>【経過・背景】 認定調査等要介護認定事務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 要介護認定調査員の報酬等、主治医意見書に係る手数料、要介護認定調査の委託等</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員報酬(要介護認定調査員5人、事務補助職員1人) 14,212千円</li> <li>・会計年度任用職員期末手当・勤勉手当 5,508千円</li> <li>・会計年度任用職員共済費 3,425千円</li> <li>・会計年度任用職員旅費 383千円</li> <li>・消耗品費 200千円</li> <li>・役務費(郵送料、認定審査ソフト保守料、主治医意見書料ほか) 14,325千円</li> <li>・委託料(要介護認定訪問調査委託料) 1,617千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 39,670千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費						予算説明書ページ	23
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	4 いきいき長寿社会推進協議会費	目	1 いきいき長寿社会推進協議会費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
70	280						280	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられている「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、介護保険制度の円滑な運営と高齢者施策全般の充実、地域包括ケア推進のために広く意見を伺うもの。</p> <p>【経過・背景】 いきいき長寿社会推進協議会事務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 推進協議会の委員に対する報償費</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償金(推進協議会委員) 280千円 5,000円×14人×4回</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 280千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	趣旨普及費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	1 総務費	項	5 趣旨普及費	目	1 趣旨普及費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
50	50						50	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づき、介護保険制度及び地域包括ケア等に対する理解・啓発・周知を図る。</p> <p>【経過・背景】 第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に係る介護保険制度及び地域包括ケア等について、周知が求められている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 パンフレットを作成し、配布及び窓口へ配架する。</p> <p>【内訳】 ・消耗品費 事務用消耗品 50千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 50千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護サービス給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,654,382	1,733,248			441,643	220,122		817,889	253,594
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第41条)</p> <p>【経過・背景】 居宅介護サービス給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 居宅サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与)に要する費用の7~9割を支給</p> <p>【内訳】 ・居宅介護サービス給付費 1,733,248千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 343,183千円、調整交付金 98,460千円</p> <p>【県】 負担金 220,122千円</p> <p>【その他】一般会計繰入金 216,656千円、2号被保険者保険料 467,977千円、一般会計繰入金(低所得者保険料軽減) 53,541千円、第三者納付金 1千円、基金繰入金 79,714千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	地域密着型介護サービス給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,109,481	1,115,199			286,390	139,400		440,504	248,905
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護者が指定地域密着型サービス事業者から受けた地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第42条の2）</p> <p>【経過・背景】 地域密着型介護サービス給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 地域密着型サービス（夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設）に要する費用の7～9割を支給</p> <p>【内訳】 ・地域密着型介護サービス給付費 1,115,199千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 負担金 223,040千円、調整交付金 63,350千円 【県】 負担金 139,400千円 【その他】 一般会計繰入金 139,400千円、2号被保険者保険料 301,104千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	施設介護サービス給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,605,584	1,652,875			341,825	289,253		652,885	368,912
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第48条）</p> <p>【経過・背景】 施設介護サービス給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 施設介護サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）に要する費用の7～9割を支給</p> <p>【内訳】 ・施設介護サービス給付費 1,652,875千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 負担金 247,931千円、調整交付金 93,894千円 【県】 負担金 289,253千円 【その他】 一般会計繰入金 206,609千円、2号被保険者保険料 446,276千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,792	3,148	財源内訳		809	394		1,244	701
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第44条)</p> <p>【経過・背景】 居宅介護福祉用具購入給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 特定福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の7~9割を支給</p> <p>【内訳】 ・居宅介護福祉用具購入費 3,148千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 630千円、調整交付金 179千円</p> <p>【県】 負担金 394千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 394千円、2号被保険者保険料 850千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	居宅介護住宅改修給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
8,119	7,421	財源内訳		1,906	928		2,932	1,655
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第45条)</p> <p>【経過・背景】 居宅介護住宅改修給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の7~9割を支給</p> <p>【内訳】 ・居宅介護住宅改修費 7,421千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 1,484千円、調整交付金 422千円</p> <p>【県】 負担金 928千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 928千円、2号被保険者保険料 2,004千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護サービス計画給付費					予算説明書ページ	24	
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
179,191	186,047		財源内訳	47,778	23,256		73,489	41,524
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付を行う。（法定給付：介護保険法第46条）</p> <p>【経過・背景】 居宅介護サービス計画給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】 居宅介護支援に要する費用の10割を支給</p> <p>【内訳】 ・居宅介護サービス計画給付費 186,047千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 負担金 37,209千円、調整交付金 10,569千円 【県】 負担金 23,256千円 【その他】 一般会計繰入金 23,256千円、2号被保険者保険料 50,233千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防サービス給付費					予算説明書ページ	24	
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
181,907	177,747		財源内訳	45,291	22,574		70,210	39,672
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。（法定給付：介護保険法第53条）</p> <p>【経過・背景】 介護予防サービス給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】 介護予防サービス（介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与）に要する費用の7～9割を支給</p> <p>【内訳】 ・介護予防サービス給付費 177,747千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 負担金 35,194千円、調整交付金 10,097千円 【県】 負担金 22,574千円 【その他】 一般会計繰入金 22,218千円、2号被保険者保険料 47,992千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,886	15,110		財源内訳	3,880	1,889		5,969	3,372
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から受けた地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。（法定給付：介護保険法第54条の2）</p> <p>【経過・背景】 地域密着型介護予防サービス給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 地域密着型介護予防サービス（介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護）に要する費用の7～9割を支給</p> <p>【内訳】 ・地域密着型介護予防サービス給付費 15,110千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 負担金 3,022千円、調整交付金 858千円 【県】 負担金 1,889千円 【その他】 一般会計繰入金 1,889千円、2号被保険者保険料 4,080千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防福祉用具購入給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,527	3,208		財源内訳	824	401		1,267	716
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付を行う。（法定給付：介護保険法第56条）</p> <p>【経過・背景】 介護予防福祉用具購入給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 特定介護予防福祉用具（福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの）の購入に要する費用の7～9割を支給</p> <p>【内訳】 ・介護予防福祉用具購入費 3,208千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 負担金 642千円、調整交付金 182千円 【県】 負担金 401千円 【その他】 一般会計繰入金 401千円、2号被保険者保険料 866千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護予防住宅改修給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
7,869	10,085	財源内訳		2,590	1,261		3,984	2,250
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要支援者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第57条)</p> <p>【経過・背景】 介護予防住宅改修給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 介護予防住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の7~9割を支給</p> <p>【内訳】 ・介護予防住宅改修費 10,085千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 2,017千円、調整交付金 573千円</p> <p>【県】 負担金 1,261千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 1,261千円、2号被保険者保険料 2,723千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護予防サービス計画給付費						予算説明書ページ	24
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
前年度	本年度(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
30,440	30,296	財源内訳		7,780	3,787		11,967	6,762
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援(ケアプラン作成等)に対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第58条)</p> <p>【経過・背景】 介護予防サービス計画給付費に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 介護予防支援に要する費用の10割を支給</p> <p>【内訳】 ・介護予防サービス計画給付費 30,296千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 6,059千円、調整交付金 1,721千円</p> <p>【県】 負担金 3,787千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 3,787千円、2号被保険者保険料 8,180千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	審査支払手数料					予算説明書ページ	25	
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	目	1 審査支払手数料
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,146	5,814			1,464	756		2,297	1,297
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護保険法第41条第10項他の規定に基づき、介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。</p> <p>【経過・背景】 介護給付費等審査支払手数料に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 介護給付費等審査支払手数料を国保連合会へ支払う。</p> <p>【内訳】 ・審査支払手数料 5,814千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 1,134千円、調整交付金 330千円</p> <p>【県】 負担金 756千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 727千円、2号被保険者保険料 1,570千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現																													
事業名	高額介護サービス費					予算説明書ページ	25																									
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	1 高額介護サービス費																								
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																								
129,278	122,656			31,499	15,332		48,449	27,376																								
事業の目的・意図																																
<p>【目的・意図】 所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条)</p> <p>【経過・背景】 高額介護サービス費の給付に係る経常経費</p>																																
事業の概要(積算根拠等)																																
<p>【事業内容】 被保険者等の所得に応じた利用者負担の上限額を超えた額について、高額介護サービス費として給付を行う。</p> <p>【内訳】 ・高額介護サービス費 122,656千円</p> <p>所得区分毎の利用者負担上限額</p> <table border="0"> <tr> <td>1</td><td>高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：</td><td>15,000円</td></tr> <tr> <td>2</td><td>住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：</td><td>15,000円</td></tr> <tr> <td>3</td><td>住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：</td><td>24,600円</td></tr> <tr> <td>4</td><td>一般：</td><td>44,400円</td></tr> <tr> <td>5</td><td>現役並み所得者</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>①課税所得145万円～380万円未満</td><td>44,400円</td></tr> <tr> <td></td><td>②課税所得380万円以上～690万円未満</td><td>93,000円</td></tr> <tr> <td></td><td>③課税所得690万円以上</td><td>140,100円</td></tr> </table>									1	高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：	15,000円	2	住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：	15,000円	3	住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：	24,600円	4	一般：	44,400円	5	現役並み所得者			①課税所得145万円～380万円未満	44,400円		②課税所得380万円以上～690万円未満	93,000円		③課税所得690万円以上	140,100円
1	高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：	15,000円																														
2	住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：	15,000円																														
3	住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：	24,600円																														
4	一般：	44,400円																														
5	現役並み所得者																															
	①課税所得145万円～380万円未満	44,400円																														
	②課税所得380万円以上～690万円未満	93,000円																														
	③課税所得690万円以上	140,100円																														
主な特定財源(名称、金額等)																																
<p>【国】 負担金 24,531千円、調整交付金 6,968千円</p> <p>【県】 負担金 15,332千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 15,332千円、2号被保険者保険料 33,117千円</p>																																

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現																																
事業名	高額医療合算介護サービス費					予算説明書ページ	25																													
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	1 高額介護サービス費																												
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																												
15,518	16,502		財源内訳	4,237	2,063		6,519	3,683																												
事業の目的・意図																																				
<p><b>【目的・意図】</b>  介護保険と医療保険を利用したときの利用者負担額が年間で高額になったとき、それらを合算して年額で限度額を設け、限度額を超えた額を高額医療合算介護サービス費として支給する。  (法定給付：介護保険法第51条の2)</p> <p><b>【経過・背景】</b>  高額医療合算介護サービス費の給付に係る経常経費</p>																																				
事業の概要(積算根拠等)																																				
<p><b>【事業内容】</b>  1年間分の介護保険及び医療保険の自己負担額を合算し、限度額を超えた額を高額医療合算介護サービス費として給付を行う。(介護保険・医療保険で按分)</p> <p><b>【内訳】</b>  ・高額医療合算介護サービス費 16,502千円</p> <p>世帯の負担限度額(年額)・国保/後期高齢の場合</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">[70歳未満の方]</td> <td colspan="2">[70歳以上の方、後期高齢者医療の方]</td> </tr> <tr> <td>所得額が901万円超</td> <td>212万円</td> <td>課税所得額が690万円以上</td> <td>212万円</td> </tr> <tr> <td>〃 600万円超901万円以下</td> <td>141万円</td> <td>〃 380万円以上690万円未満</td> <td>141万円</td> </tr> <tr> <td>〃 210万円超600万円以下</td> <td>67万円</td> <td>〃 145万円以上380万円未満</td> <td>67万円</td> </tr> <tr> <td>〃 210万円以下</td> <td>60万円</td> <td>一般世帯</td> <td>56万円</td> </tr> <tr> <td>住民税非課税世帯</td> <td>34万円</td> <td>住民税非課税世帯</td> <td>31万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>〃 のうち所得が一定以下の世帯</td> <td>19万円</td> </tr> </table>									[70歳未満の方]		[70歳以上の方、後期高齢者医療の方]		所得額が901万円超	212万円	課税所得額が690万円以上	212万円	〃 600万円超901万円以下	141万円	〃 380万円以上690万円未満	141万円	〃 210万円超600万円以下	67万円	〃 145万円以上380万円未満	67万円	〃 210万円以下	60万円	一般世帯	56万円	住民税非課税世帯	34万円	住民税非課税世帯	31万円			〃 のうち所得が一定以下の世帯	19万円
[70歳未満の方]		[70歳以上の方、後期高齢者医療の方]																																		
所得額が901万円超	212万円	課税所得額が690万円以上	212万円																																	
〃 600万円超901万円以下	141万円	〃 380万円以上690万円未満	141万円																																	
〃 210万円超600万円以下	67万円	〃 145万円以上380万円未満	67万円																																	
〃 210万円以下	60万円	一般世帯	56万円																																	
住民税非課税世帯	34万円	住民税非課税世帯	31万円																																	
		〃 のうち所得が一定以下の世帯	19万円																																	
主な特定財源(名称、金額等)																																				
<p><b>【国】</b> 負担金 3,300千円、調整交付金 937千円</p> <p><b>【県】</b> 負担金 2,063千円</p> <p><b>【その他】</b> 一般会計繰入金 2,063千円、2号被保険者保険料 4,456千円</p>																																				

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	特定入所者介護サービス費					予算説明書ページ	25	
当初予算額	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	5 特定入所者介護サービス等費	目	1 特定入所者介護サービス費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
104,913	103,515		財源内訳	21,873	17,649		40,888	23,105
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  施設サービスを利用している者の居住費・食費は施設との契約により決定されるものであるが、所得の低い方については、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として支給する。  （法定給付：介護保険法第51条の3）</p> <p><b>【経過・背景】</b>  特定入所者介護サービス費の給付に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b>  所得の低い方について、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として給付を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>  ・特定入所者介護サービス費 103,515千円</p> <p>所得区分毎の利用者負担限度額（1日あたり）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生活保護受給者又は住民税非課税世帯で高齢福祉年金受給者 食費300円/日、居住費0円～880円/日</li> <li>2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と非課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下 食費390円/日、居住費430円～880円/日</li> <li>3-① 住民税非課税世帯で課税年金収入額と非課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下 食費650円/日、居住費430円～1,370円/日</li> <li>3-② 住民税非課税世帯で課税年金収入額と非課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円超 食費1,360円/日、居住費430円～1,370円/日</li> </ol> <p>※上記所得要件のほかに資産要件あり  ※短期入所利用時の食費は別規定あり</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【国】</b> 負担金 15,993千円、調整交付金 5,880千円  <b>【県】</b> 負担金 17,649千円  <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 12,939千円、2号被保険者保険料 27,949千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	【一部新規】一般介護予防事業費					予算説明書ページ	26	
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,847	30,191		財源内訳	11,511	3,744		12,071	2,865
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b>  介護予防に向けた取り組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取り組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行うもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b>  地域の高齢者や支援活動にかかわる人を対象として、「介護予防に関する知識の普及・啓発」や「住民主体の介護予防活動への支援」として一般介護予防事業が必要とされている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般介護予防事業（なごもう会）の実施、介護支援ボランティア事業、特定高齢者通所事業の委託等</li> <li>高齢者福祉・介護保険事業計画策定</li> </ul> <p><b>【内訳】</b></p> <p>人件費 15,657千円（会計年度任用職員：なごもう会3人、事務補助1人）  報償費 2,030千円（在宅看護師、PT・OT及び介護支援ボランティア）  需用費 1,168千円（介護予防教室教材・食材、送迎用車両修繕及び燃料費、事務用品等）  役務費 1,647千円（参加者傷害保険料、送迎車両運転手数料、後納郵便料等）  委託料 8,458千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援ボランティア事業委託料 2,668千円</li> <li>特定高齢者通所事業委託料 840千円</li> <li>【新規】高齢者福祉・介護保険事業計画策定委託料（計画策定分） 4,950千円</li> </ul> <p>使用料及び賃借料 1,231千円（会場借上、なごもう会送迎用車両リース）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p><b>【国】</b> 地域支援事業交付金 7,488千円  機能強化推進交付金 4,023千円</p> <p><b>【県】</b> 地域支援事業交付金 3,744千円</p> <p><b>【その他】</b> 一般会計繰入金 3,744千円、2号被保険者保険料 8,087千円、通所介護手数料 240千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防・生活支援サービス事業費						予算説明書ページ	27
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
137,028	142,593			44,053	17,824		56,324	24,392
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 高齢者の能力を最大限に活かして要介護状態になることを予防するため、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の介護予防訪問介護や介護予防通所介護に相当するサービス費用の給付を行うもの。 （法定給付：介護保険法第115条の45）</p> <p>【経過・背景】 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）のサービス事業に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 介護予防ケアマネジメント業務の委託、介護予防・生活支援サービス事業費の給付を行う。</p> <p>【内訳】 ・介護予防・生活支援サービス事業費 保険給付費 142,593千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 地域支援事業交付金 35,648千円、努力支援交付金 8,405千円 【県】 地域支援事業交付金 17,824千円 【その他】 一般会計繰入金 17,824千円、2号被保険者保険料 38,500千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	審査支払手数料						予算説明書ページ	26
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
698	698			175	87		275	161
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護保険法第115条の45の3第6項他の規定に基づき、介護予防・日常生活支援総合事業支給費の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。</p> <p>【経過・背景】 日常生活支援総合事業支給費の審査支払手数料に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 日常生活支援総合事業支給費の審査支払手数料を国保連合会へ支払う。</p> <p>【内訳】 ・審査支払手数料 698千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 地域支援事業交付金 175千円 【県】 地域支援事業交付金 87千円 【その他】 一般会計繰入金 87千円、2号被保険者保険料 188千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	任意事業費					予算説明書ページ	27	
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
42,923	38,563		財源内訳	10,996	5,498		15,498	6,571
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営を図りながら、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、地域の実情にそった日常生活に必要な支援を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 介護保険制度の趣旨に合致した地域の実情にそった任意事業の実施が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 介護給付費等適正化事業、家族介護用品購入費助成事業、成年後見制度利用支援事業、介護相談員派遣事業の実施、配食サービス事業の委託等</p> <p>【内訳】 人件費 7,747千円(介護給付費等適正化事業2人) 報償費 2,430千円(介護相談員派遣事業報償金等) 旅費 192千円(介護相談員等活動旅費) 需用費 195千円 役務費 1,032千円 ・介護給付費適正化支援システム保守料 946千円 ・成年後見申立に係る郵送料等 86千円 委託料 20,000千円(配食サービス事業委託料) 使用料及び賃借料 40千円(会場借上) 負担金補助及び交付金 72千円(研修参加負担金等) 扶助費 6,855千円 ・家族介護用品購入助成費 1,300千円 ・成年後見制度利用支援事業報償金、診断書作成料、鑑定料 5,555千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 地域支援事業交付金 10,996千円 【県】 地域支援事業交付金 5,498千円 【その他】 一般会計繰入金 5,498千円、配食サービス手数料 10,000千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	包括的支援・在宅医療介護連携推進事業費						予算説明書ページ	28
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13	13		財源内訳	5	2		2	4
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の連携を推進するもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 1市4町、倉吉保健所と鳥取県中部医師会が連携して在宅医療介護連携推進事業を実施している。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 医療・介護に関する資源マップホームページの管理</p> <p><b>【内訳】</b> 使用料及び賃借料 13千円(ホームページサーバー保守借上料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 地域支援事業交付金 5千円  <b>【県】</b> 地域支援事業交付金 2千円  <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 2千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	【一部新規】包括的支援・認知症総合支援事業費						予算説明書ページ	27
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,408	9,262		財源内訳	3,565	1,782		1,782	2,133
事業の目的・意図								
<p><b>【目的・意図】</b> 認知症になっても地域で安心して生活できるように、認知症の人やその家族等を地域で支え、認知症の予防と共生に向けた社会支援体制の構築を図るもの。</p> <p><b>【経過・背景】</b> 共生社会の実現を推進するための認知症基本法が施行され、認知症の予防と共生に向けた社会支援体制の構築が必要とされている。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p><b>【事業内容】</b> 認知症地域支援推進員の配置及び認知症の人や家族の相談支援や支援体制の構築に係る事業を行う。認知症に関する理解やサポーター育成等に係る事業を行う。</p> <p><b>【内訳】</b>  人件費 7,747千円(認知症地域支援推進員2人)  報償費 184千円(認知症初期集中支援チーム訪問等謝金)  旅費 120千円(認知症研修旅費)  需用費 315千円(パンフレット、オレンジリング等作成)  委託料 360千円(認知症絵本教室委託料)  使用料及び賃借料 237千円(【新規】認知症啓発映画年間借上料)  備品購入費 171千円(認知症啓発用プロジェクター)  負担金補助及び交付金 128千円  ・研修参加負担金 78千円  ・【新規】ICT活用による見守り支援事業費補助金 50千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 地域支援事業交付金 3,565千円  <b>【県】</b> 地域支援事業交付金 1,782千円  <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 1,782千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	地域ケア会議推進事業						予算説明書ページ	27
当初予算額	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
586	586		財源内訳	225	112		112	137
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護保険法第115条の48の規定に基づき、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく、地域包括ケアシステムの実現に向けて、地域ケア会議を開催するもの。</p> <p>【経過・背景】 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域の関係者から構成される地域ケア会議の開催が求められている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 地域ケア会議の開催</p> <p>【内訳】 報償金 576千円（地域ケア会議専門職（理学療法士、栄養士等）謝金） 使用料及び賃借料 10千円（会場借上）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国】 地域支援事業交付金 225千円 【県】 地域支援事業交付金 112千円 【その他】 一般会計繰入金 112千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	財政調整基金積立金						予算説明書ページ	28
当初予算額	会計	介護保険	款	4 基金積立金	項	1 基金積立金	目	1 財政調整基金積立金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,087	1,230		財源内訳				1,230	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。</p> <p>【経過・背景】 介護保険財政調整基金の積立に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 介護保険財政調整基金へ基金利子等を積み立てる。</p> <p>【内訳】 ・財政調整基金積立金（基金利子等） 1,230千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 基金利子ほか 1,230千円</p>								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	第1号被保険者保険料還付金						予算説明書ページ	29
当初予算額	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,554	1,554							1,554
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料について、賦課更正に伴い生じる過誤納金の還付を行う。</p> <p>【経過・背景】 第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料の還付に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料について還付が必要となったときに還付金等を支払う。</p> <p>【内訳】 ・第1号被保険者保険料還付金等 1,554千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	償還金						予算説明書ページ	29
当初予算額	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償還金
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
120,657	107,561							107,561
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 介護給付費等に対する国庫負担金、県費負担金及び第2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。</p> <p>【経過・背景】 国県等負担金・交付金等の返還に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 前年度国県等負担金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。</p> <p>【内訳】 ・返還金 107,561千円 介護給付費負担金返還金 82,899千円 国 64,964千円 県 17,935千円 介護給付費交付金返還金(2号基金) 21,281千円 地域支援事業費交付金返還金 1,303千円 国 734千円 県 569千円 地域支援事業支援交付金返還金(2号基金) 844千円 低所得者保険料軽減負担金 1,219千円 国 813千円 県 406千円 介護給付費等(過年度の再確定分) 15千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	一般会計繰出金						予算説明書ページ	29
当初予算額	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	2 繰出金	目	1 一般会計繰出金
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,840	30,539						1,350	29,189
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 重層的支援体制整備事業の介護保険相当部分について、介護保険事業特別会計から一般会計に繰り出しするもの。</p> <p>【経過・背景】 重層的支援体制整備事業の一般会計への繰出に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 重層的支援体制整備事業の介護保険相当部分について、一般会計へ繰り出しを行う。</p> <p>【内訳】 ・繰出金(一般会計へ繰出) 30,539千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 地域支援事業支援交付金(現年度分) 1,350千円								

担当課	長寿社会課		施策	08_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	予備費						予算説明書ページ	29
当初予算額	会計	介護保険	款	6 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000							1,000
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出へ対応する。</p> <p>【経過・背景】 予備費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出があった際に予備費で対応。</p> <p>【内訳】 ・予備費 1,000千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
後期高齢者	歳出	1	1	1	1	保険年金課	総務管理	14,652	0
〃	〃	1	1	1	2	保険年金課	被保険者還付金等	630	0
〃	〃	2	1	1	1	保険年金課	後期高齢者医療広域連合納付金	999,103	4,000
〃	〃	3	1	1	1	保険年金課	保健事業費	12,566	0
〃	〃	4	1	1	1	保険年金課	予備費	4,508	4,508
							合計	1,031,459	8,508

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進																																				
事業名	総務管理					予算説明書ページ	38																																	
当初予算額	会計	後期高齢者	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費																																
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																
18,422	14,652		財源内訳	4,555			10,097	0																																
事業の目的・意図																																								
<p>【目的・意図】 後期高齢者医療制度の被保険者資格管理、後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。</p> <p>【経過・背景】 後期高齢者医療事務に係る経常経費</p>																																								
事業の概要(積算根拠等)																																								
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資格確認書、資格情報のお知らせ、賦課決定通知書・納付書、督促状、催告書等の送付</li> <li>未申告者等の所得照会</li> <li>後期高齢者医療制度システムの保守、公金取扱手数料の支払いほか</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>事務費(需用費、役務費)</td> <td style="text-align: right;">9,597千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td style="text-align: right;">9,249千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  通信運搬費(資格確認書、納付通知等郵送料)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5,866千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  手数料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,383千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    後期高齢システム保守手数料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3,015千円</td> <td>ほか</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">5,055千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・システム改修委託料(制度改正対応)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">500千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・【継続・補助対象】子ども・子育て支援金対応システム改修</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,555千円</td> <td></td> </tr> </table>									事務費(需用費、役務費)	9,597千円			・役務費	9,249千円			通信運搬費(資格確認書、納付通知等郵送料)		5,866千円		手数料		3,383千円		後期高齢システム保守手数料		3,015千円	ほか	委託料	5,055千円			・システム改修委託料(制度改正対応)		500千円		・【継続・補助対象】子ども・子育て支援金対応システム改修		4,555千円	
事務費(需用費、役務費)	9,597千円																																							
・役務費	9,249千円																																							
通信運搬費(資格確認書、納付通知等郵送料)		5,866千円																																						
手数料		3,383千円																																						
後期高齢システム保守手数料		3,015千円	ほか																																					
委託料	5,055千円																																							
・システム改修委託料(制度改正対応)		500千円																																						
・【継続・補助対象】子ども・子育て支援金対応システム改修		4,555千円																																						
主な特定財源(名称、金額等)																																								
<p>【国】事業費補助金(補助率10/10) 4,555千円</p> <p>【その他】一般会計繰入金 10,097千円</p>																																								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	被保険者還付金等						予算説明書ページ	38
当初予算額	会計	後期高齢者	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
630	630		財源内訳				630	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 過年度保険料の還付金、還付加算金を支払う。</p> <p>【経過・背景】 後期高齢者医療事務に係る経常経費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 過年度保険料について、還付が必要となったときに還付金、還付加算金を支払う。</p> <p>【内訳】 償還利子及び割引料(還付金、還付加算金) 630千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】 保険料還付金 600千円 保険料還付加算金 30千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金						予算説明書ページ	38
当初予算額	会計	後期高齢者	款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金
前年度	本年度(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
862,749	999,103		財源内訳				995,103	4,000
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 市が徴収した保険料等を負担金として鳥取県後期高齢者医療広域連合に納付する。</p> <p>【経過・背景】 高齢者の医療の確保に関する法律及び鳥取県後期高齢者医療広域連合規約に基づく保険料等負担金の納付</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 鳥取県後期高齢者医療広域連合に負担金を納付する。 ・保険料分・保険基盤安定事業分・延滞金分</p> <p>【内訳】 負担金補助及び交付金 999,103千円 ・負担金 後期高齢者医療保険料分 765,181千円 保険基盤安定分 233,892千円 延滞金分 30千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】 後期高齢者医療保険料 761,181千円 一般会計繰入金(保険基盤安定分) 233,892千円 延滞金 30千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	保健事業費						予算説明書ページ	38
当初予算額	会計	後期高齢者	款	3 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,365	12,566						12,566	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を行うことにより、生活習慣病の予防及び早期発見並びに健康増進を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例、鳥取県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要綱により実施するもの。 令和6年度から自己負担金を無償化し実施（令和5年度までは自己負担金500円）。</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】 鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を行い、健康診査に要する費用を医療機関に委託料として支払う（R8：1,208人を予定）。</p> <p>【内訳】 事務費 1,459千円 ・需用費（事務用消耗品等） 146千円 ・役務費（受診券発送郵送料等） 1,313千円 委託料 11,107千円 健康診査委託料(集団・個別) 1,208人分</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】健康診査等受託収入 10,478千円 一般会計繰入金 2,088千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	10_健康づくりの推進				
事業名	予備費						予算説明書ページ	39
当初予算額	会計	後期高齢者	款	4 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,513	4,508							4,508
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 予備費</p> <p>【経過・背景】 後期高齢者医療事務に係る経常経費</p>								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>【事業内容】</p> <p>【内訳】 予備費 4,508千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
温泉配湯	歳出	1	1	1	1	関金支所	【一部新規】施設管理	7,898	7,811
〃	〃	2	1	1	1	関金支所	予備費	100	100
							合計	7,998	7,911

担当課	関金支所		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																									
事業名	【一部新規】施設管理						予算説明書ページ	44																					
当初予算額	会計	温泉配湯	款	1 維持管理費	項	1 施設管理費	目	1 管理費																					
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																					
8,660	7,898		財源内訳				87	7,811																					
事業の目的・意図																													
<p>【目的・意図】 安定した配湯を確保するため、温泉配湯施設の運転管理、湯質の管理、修繕及び改良を行うもの。</p> <p>【経過・背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>温泉配湯業務に係る経常経費。</li> <li>ポンプ更新計画に基づき、配湯所配湯ポンプ及び1号源泉ポンプの取替修繕を行うもの。</li> <li>温泉法に基づき、4箇所温泉分析（10年に1回）を行うもの。</li> </ul>																													
事業の概要（積算根拠等）																													
<p>【事業内容】 温泉配湯施設の運転管理、湯質の管理、修繕及び改良を行うもの。</p> <p>【温泉配湯施設の現況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>稼働中の源泉…7源泉（温泉配湯施設による集中管理）</li> <li>関金温泉全体の汲上量…1740/分</li> </ul> <p>【配湯先の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10施設、配湯口数 167口</li> </ul> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>1千円</td> <td>普通旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>6,602千円</td> <td>消耗品費 100千円、光熱水費（温泉送湯ポンプ電気代）3,097千円、修繕料（配湯所・源泉施設等の修繕）3,405千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>547千円</td> <td>通信運搬費 41千円、手数料（水質検査）154千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>462千円</td> <td>【新規】温泉分析手数料（4箇所：10年に1回）352千円</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>200千円</td> <td>温泉送湯ポンプ設備維持管理業務</td> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td>86千円</td> <td>施設補修用原材料費</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>財政調整基金積立金</td> </tr> </table>									旅費	1千円	普通旅費	需用費	6,602千円	消耗品費 100千円、光熱水費（温泉送湯ポンプ電気代）3,097千円、修繕料（配湯所・源泉施設等の修繕）3,405千円	役務費	547千円	通信運搬費 41千円、手数料（水質検査）154千円	委託料	462千円	【新規】温泉分析手数料（4箇所：10年に1回）352千円	原材料費	200千円	温泉送湯ポンプ設備維持管理業務	積立金	86千円	施設補修用原材料費			財政調整基金積立金
旅費	1千円	普通旅費																											
需用費	6,602千円	消耗品費 100千円、光熱水費（温泉送湯ポンプ電気代）3,097千円、修繕料（配湯所・源泉施設等の修繕）3,405千円																											
役務費	547千円	通信運搬費 41千円、手数料（水質検査）154千円																											
委託料	462千円	【新規】温泉分析手数料（4箇所：10年に1回）352千円																											
原材料費	200千円	温泉送湯ポンプ設備維持管理業務																											
積立金	86千円	施設補修用原材料費																											
		財政調整基金積立金																											
主な特定財源（名称、金額等）																													
【その他】基金利子等 87千円																													

担当課	関金支所		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進							
事業名	予備費						予算説明書ページ	44			
当初予算額	会計	温泉配湯	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費			
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源			
100	100		財源内訳					100			
事業の目的・意図											
<p>【目的・意図】 温泉配湯事業特別会計の健全な運営を図るもの。</p> <p>【経過・背景】 想定外の予算執行に対応するための経常経費。</p>											
事業の概要（積算根拠等）											
<p>【事業内容】 想定外の予算執行に対応するための経費。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>予備費</td> <td>100千円</td> <td></td> </tr> </table>									予備費	100千円	
予備費	100千円										
主な特定財源（名称、金額等）											



担当課	財政課	施策	28_健全な財政運営の継続								
事業名	土地取得						予算説明書ページ	49			
当初予算額	会計	土地取得	款	1	土地取得事業費	項	1	土地取得事業費	目	1	事業費
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	1,000						1,000	0			
事業の目的・意図											
<p>【目的・意図】 公共の利益のため、土地開発基金により土地を先行取得するもの。</p> <p>【経過・背景】 土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要がある土地等をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置された基金。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>【事業内容】 土地開発基金で先行取得する土地の購入費</p> <p>【内訳】 土地購入費 1,000千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】土地開発基金繰入金 1,000千円											

担当課	財政課	施策	28_健全な財政運営の継続								
事業名	繰出金						予算説明書ページ	49			
当初予算額	会計	土地取得	款	2	諸支出金	項	1	繰出金	目	1	繰出金
前年度	本年度(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20	50						50	0			
事業の目的・意図											
<p>【目的・意図】 土地開発基金の土地の売払い収入等の積立を行う。</p> <p>【経過・背景】 現在保有土地がないため、預金利子のみ繰出し。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>【事業内容】 土地開発基金へ繰出</p> <p>【内訳】 繰出金 50千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】土地開発基金利子 50千円											



担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																						
事業名	駐車場（新町）					予算説明書ページ	53																		
当初予算額	会計	駐車場	款	1 駐車場費	項	1 駐車場費	目	1 駐車場費																	
前年度	本年度（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																		
6,675	6,675					6,675	0																		
事業の目的・意図																									
<p>【目的・意図】 市街地の駐車場不足による違法駐車、交通渋滞、交通事故等の減少を図るため、市有財産を活用して駐車場を整備し、管理・運営していく。</p> <p>【経過・背景】 H25年度に公債費の償還が終わったため、H26年度から黒字となり一般会計への繰出金が生じている。</p>																									
事業の概要（積算根拠 等）																									
<p>【事業内容】 新町駐車場の管理運営を行うもの。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td><td>650千円</td><td>消耗品費200千円、光熱水費150千円、修繕料300千円</td></tr> <tr> <td>役員費</td><td>326千円</td><td>入出庫システム保守点検ほか</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>408千円</td><td>駐車場管理委託料（全日警備、融雪装置操作）</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>616千円</td><td>入出庫システムリース料</td></tr> <tr> <td>公課費</td><td>125千円</td><td>令和7年度課税分消費税及び地方消費税</td></tr> <tr> <td>繰出金</td><td>4,550千円</td><td>一般会計へ</td></tr> </table>								需用費	650千円	消耗品費200千円、光熱水費150千円、修繕料300千円	役員費	326千円	入出庫システム保守点検ほか	委託料	408千円	駐車場管理委託料（全日警備、融雪装置操作）	使用料及び賃借料	616千円	入出庫システムリース料	公課費	125千円	令和7年度課税分消費税及び地方消費税	繰出金	4,550千円	一般会計へ
需用費	650千円	消耗品費200千円、光熱水費150千円、修繕料300千円																							
役員費	326千円	入出庫システム保守点検ほか																							
委託料	408千円	駐車場管理委託料（全日警備、融雪装置操作）																							
使用料及び賃借料	616千円	入出庫システムリース料																							
公課費	125千円	令和7年度課税分消費税及び地方消費税																							
繰出金	4,550千円	一般会計へ																							
主な特定財源（名称、金額 等）																									
<p>【その他】 駐車場使用料（一般） 800千円 駐車場使用料（定期） 5,873千円</p>																									

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	予備費					予算説明書ページ	53	
当初予算額	会計	駐車場	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
200	200					199	1	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため。</p> <p>【経過・背景】 駐車場業務に係る予備費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 予備費の計上</p> <p>【内訳】 予備費 200千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 駐車場使用料（定期） 199千円								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
高城財産区	歳出	1	1	1	1	財政課	財産管理	2,398	0
〃	〃	1	1	2	1	財政課	財政調整基金積立金	72	0
〃	〃	2	1	1	1	財政課	予備費	50	1
							合計	2,520	1

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																							
事業名	財産管理					予算説明書ページ	58																			
当初予算額	会計	高城財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費																		
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																		
3,316	2,398		財源内訳				2,398	0																		
事業の目的・意図																										
<p>【目的・意図】 財産区有の財産（山林等）の価値を高めるため、除伐・間伐等の造林事業、財産管理及び財産区管理会の事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 森林の保育のために必要な事業を実施し、財産の適正な維持管理を行ってきた。</p>																										
事業の概要（積算根拠 等）																										
<p>【事業内容】 財産区有の財産の管理（主に山林）、財産区管理会に関する事務。</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td><td>342千円</td><td>委員報酬（7人）</td></tr> <tr> <td>報償費</td><td>716千円</td><td>立木調査、作業道除草、退職記念品代</td></tr> <tr> <td>交際費</td><td>60千円</td><td></td></tr> <tr> <td>需用費</td><td>1,088千円</td><td>造林道の修繕等</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>41千円</td><td>保険料等</td></tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td><td>151千円</td><td>高城財産区管理費補助金、鳥取県水源林造林協議会負担金</td></tr> </table>									報酬	342千円	委員報酬（7人）	報償費	716千円	立木調査、作業道除草、退職記念品代	交際費	60千円		需用費	1,088千円	造林道の修繕等	役務費	41千円	保険料等	負担金補助及び交付金	151千円	高城財産区管理費補助金、鳥取県水源林造林協議会負担金
報酬	342千円	委員報酬（7人）																								
報償費	716千円	立木調査、作業道除草、退職記念品代																								
交際費	60千円																									
需用費	1,088千円	造林道の修繕等																								
役務費	41千円	保険料等																								
負担金補助及び交付金	151千円	高城財産区管理費補助金、鳥取県水源林造林協議会負担金																								
主な特定財源（名称、金額 等）																										
【その他】 財政調整基金（高城財産区）繰入金 2,397千円																										

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	財政調整基金積立金					予算説明書ページ	58	
当初予算額	会計	高城財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 財政調整基金費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27	72		財源内訳				72	0
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 高城財産区財政調整基金で生じた利息を同基金に積み立てるもの。</p> <p>【経過・背景】 高城財産区財政調整基金の定期預金の満期日に合わせて、その利息分を高城財産区特別会計の収入とし、さらに同額を基金に積み立てている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 高城財産区財政調整基金の定期預金への預け入れによって生じた利息の積立</p> <p>【内訳】 財政調整基金積立金 72千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 財政調整基金（高城財産区）利子 72千円								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	予備費					予算説明書ページ	58	
当初予算額	会計	高城財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
50	50		財源内訳				49	1
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため。</p> <p>【経過・背景】          高城財産区の業務に係る予備費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】          予備費の計上</p> <p>【内訳】          予備費 50千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 財政調整基金（高城財産区）繰入金 49千円</p>								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
小鴨財産区	歳出	1	1	1	1	財政課	財産管理	8	6
〃	〃	2	1	1	1	財政課	予備費	2,617	2,617
							合計	2,625	2,623

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	財産管理					予算説明書ページ	62	
当初予算額	会計	小鴨財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8	8						2	6
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 財産区有の財産（山林等）の価値を高めるため、除伐・間伐等の造林事業、財産管理及び財産区管理会の事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 各種負担金の支出を行っている。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 財産管理のための事務費の支出</p> <p>【内訳】            需用費 2千円            負担金補助及び交付金 6千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	予備費					予算説明書ページ	62	
当初予算額	会計	小鴨財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,623	2,617							2,617
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため。</p> <p>【経過・背景】 小鴨財産区の業務に係る予備費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 予備費の計上</p> <p>【内訳】 予備費 2,617千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
北谷財産区	歳出	1	1	1	1	財政課	財産管理	1	0
〃	〃	2	1	1	1	財政課	予備費	892	892
							合計	893	892

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	財産管理					予算説明書ページ	66	
当初予算額	会計	北谷財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1	1					1	0	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 財産区の効率的な運営をするもの。</p> <p>【経過・背景】 区有財産(山林等)の管理及び財産区管理会の事務を行うもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 財産管理のための事務費</p> <p>【内訳】 需用費 1千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	予備費					予算説明書ページ	66	
当初予算額	会計	北谷財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
892	892						892	
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため。</p> <p>【経過・背景】 北谷財産区の業務に係る予備費</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>【事業内容】 予備費の計上</p> <p>【内訳】 予備費 892千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

令和8年度予算事業一覧表 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大事業	担当課	事業名	予算額	うち一般財源
上北条財産区	歳出	1	1	1	1	財政課	財産管理	201	201
〃	〃	2	1	1	1	財政課	繰出金	2,350	2,242
〃	〃	3	1	1	1	財政課	予備費	4,151	4,151
							合計	6,702	6,594

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	財産管理					予算説明書ページ	70	
当初予算額	会計	上北条財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
201	201		財源内訳					201
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 財産区有の財産の価値を高めるため、財産の管理及び財産区管理会の事務を行うもの。</p> <p>【経過・背景】 森林の保育のために必要な事業を実施し、財産の適正な維持管理を行ってきた。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 財産区有の財産の管理（主に山林）、財産区管理会に関する事務</p> <p>【内訳】            需用費 1千円            役務費 200千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	繰出金					予算説明書ページ	70	
当初予算額	会計	上北条財産区	款	2 諸支出金	項	1 繰出金	目	1 繰出金
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,250	2,350		財源内訳				108	2,242
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】 上北条地区の自治活動の振興と負担軽減を図るために一般会計が交付する上北条地域振興交付金の原資を上北条財産区特別会計から一般会計に繰り出すもの。</p> <p>【経過・背景】 継続して上北条財産区所在地域へ財政支援を行うもの。 上北条地区地域振興交付金への充当。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】 一般会計へ繰出</p> <p>【内訳】 繰出金 2,350千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 土地貸付収入 97千円            預金利子 11千円</p>								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	予備費					予算説明書ページ	70	
当初予算額	会計	上北条財産区	款	3 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
前年度	本年度（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,490	4,151		財源内訳					4,151
事業の目的・意図								
<p>【目的・意図】          予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため。</p> <p>【経過・背景】          上北条財産区の業務に係る予備費</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>【事業内容】          予備費の計上</p> <p>【内訳】          予備費 4,151千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								